



第58回

滋賀県政世論調査

令和7年度（2025年度）

滋 賀 県

はじめに

滋賀県では、県民の皆さまが県政について、どのような関心や期待を持っておられるかを毎年調査し、県政運営の基礎資料としています。

今回は「県政全体」をはじめ、「県の広報・広聴活動」、「障害福祉と共生社会の実現」、「循環型社会づくり」および「県政に関する意見」の5テーマについて調査を行いました。

この調査結果を、生活者の視点に立った県政運営を進め、誰もが自分らしく心豊かに過ごすことができる滋賀を創りあげていくために活かしていきたいと考えています。関係各方面や県民の皆さまにもご活用いただければ幸いです。

おわりに、今回の調査にご協力いただきました多くの皆さま方に厚くお礼申し上げます。

令和7年（2025年）9月

滋賀県知事公室長 園田 三恵

目 次

第1章 調査概要

1	調査目的	1
2	調査期間	1
3	調査設計	1
4	調査方法	1
5	調査機関	1
6	調査項目	1
7	標本構成	2
8	回答者の属性	4
	(1) 性別	4
	(2) 年代別	4
	(3) 性・年代別	5
	(4) 居住地域別	6
	(5) 職業別	6
	(6) 居住歴別	7

第2章 調査結果のあらまし

1	県政全体について（問6～16、報告書 p.10～54）	9
	【結果概要】	9
	(1) 滋賀県への定住意向	10
	(2) 滋賀県に対する誇りの有無	12
	(3) 県政への関心	14
	(4) 県民生活への満足度	20
	(5) 力を入れてほしい県の施策	34
	(6) SDGs（持続可能な開発目標）の認知度	38
	(7) マザーレイクゴールズ（MLGs）の認知度	42
	(8) 男女の平等	44
	(9) CO ₂ ネットゼロにつながる取組	46
	(10) 子どもの権利が守られる社会	49
	(11) 幸福度	51
	(12) 幸せを感じるうえで大切なこと	52
2	県の広報・広聴活動について（問17～21、報告書 p.56～100）	55
	【結果概要】	55
	(1) 県の広聴活動への要望	56
	(2) 県が行う情報発信への満足度	59
	(3) 県に求めている情報の分野	61
	(4) 県政情報の入手方法	64
	(5) 県の広報の認知状況	68
3	障害福祉と共生社会の実現について（問22～26、報告書 p.102～130）	101
	【結果概要】	101
	(1) 障害福祉と共生社会に関する用語の認知度	102
	(2) 障害のある方が地域で暮らすことの課題	117

(3) 障害のある方の権利擁護について、行政が特に力を入れるべき取組.....	120
(4) 障害のある方の防災対策.....	123
(5) 共生社会の実現に向けて必要な取組.....	126
4 循環型社会づくりについて（問 27～30、報告書 p.132～145）.....	131
【結果概要】.....	131
(1) サーキュラーエコノミーの認知度.....	132
(2) 循環型社会の進め方.....	136
(3) ごみを少なくするために最も大切だと思うこと.....	138
(4) 日頃ごみを少なくするために心がけていること.....	140
5 県政に関する意見（問 31、報告書 p.149～157）.....	146
【結果概要】.....	146
(1) 自由記述.....	149
第3章 使用した調査票と単純集計結果	
調査票.....	159

第1章 調査概要

報告書のみかた

- (1) 比率はすべて、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数（付問では当該設問回答対象者数）に対する百分率（%）を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問（複数回答設問）では、百分率（%）の合計は、100.0%を超える場合がある。
- (2) 百分率（%）は小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示した。1つだけ回答を求める設問（単数回答設問）では、四捨五入の関係上各選択肢の百分率（%）の合計が100.0%にならない場合がある。また、2つ以上の選択肢を集約した場合（「満足」と「どちらかといえば満足」を合計した『満足度』など）は、該当選択肢の回答数の合計から割合を算出しているため、選択肢ごとに算出した割合の見た目上の合計と一致しない場合がある。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。
- (4) 図中の「N」は集計対象者数（あるいは、分類別の該当対象者数）を示し、各選択肢の回答比率は「N」を集計母数として算出した。また、図中の「n」は当該選択肢の規正回答者数を示す。
- (5) 回答者数は、各地域の抽出率の差を調整するため、回収数にウェイトを加重し規正した。これは標本数の配分にあたり、湖西地域は他の6地域（大津、湖南、甲賀、東近江、湖東、湖北）の2倍のウェイトを加重して抽出したためである。

1 調査目的

滋賀県基本構想に即した「満足度」「要望度」や県政の当面する主要課題等をテーマに県民の意識・意向を調査し、今後の施策や県政運営に反映させるための基礎資料とする。

2 調査期間

令和7年6月16日（月）～令和7年7月1日（火）

3 調査設計

調査地域	滋賀県内全域
調査対象	県内在住の満18歳以上の個人
標本数	3,000人
抽出台帳	選挙人名簿
抽出方法	層化二段無作為抽出法・地域別（7地域）
調査票	日本語

4 調査方法

郵送法・オンライン調査法の併用、無記名方式、督促1回

5 調査機関

日本情報通信株式会社

6 調査項目

- (1) 県政全体について
- (2) 県の広報・広聴活動について
- (3) 障害福祉と共生社会の実現について
- (4) 循環型社会づくりについて
- (5) 県政に関しての意見

7 標本構成

(1) 層化

県内の市町を7地域に分類した。

大津	大津市
湖南	草津市、守山市、栗東市、野洲市
甲賀	甲賀市、湖南市
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町
湖東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
湖北	長浜市、米原市
湖西	高島市

(2) 標本数の配分

各地域規模の層における18歳以上の人口を基に、ウェイト補正（「(4)調査結果の集計表示方法」を参照）を行って3,000人の標本数を比例配分した。

	推定母集団（人）	標本数（人）	地点数（地点）
大津	284,980	721	48
湖南	279,338	707	47
甲賀	113,360	287	19
東近江	182,862	463	31
湖東	124,158	314	24
湖北	122,888	311	21
湖西	38,784	197	13
合計	1,146,370	3,000	203

注1) 抽出地点は、令和2年度国勢調査時に設定された調査区を使用した。

注2) 推定母集団は、令和7年3月1日現在の選挙人名簿定時登録者数から算出した。

(3) 調査票の回収結果

有効回答数は2,031件で、有効回収率は全体で67.7%となった。

なお、郵送とインターネットの両方で回答があったものについては、インターネット回答のみを有効とした。

	標本数 (人)	有効回収数 (件)		有効回収 率 (%)	※参考 ネット回答 割合
			うち ネット回答		
大津	721	504	262	69.9	52.0%
湖南	707	494	250	69.9	50.6%
甲賀	287	191	99	66.6	51.8%
東近江	463	300	142	64.8	47.3%
湖東	314	213	93	67.8	43.7%
湖北	311	185	89	59.5	48.1%
湖西	197	129	62	65.5	48.1%
不明・無回答		15	0	—	0.0%
合計	3,000	2,031	997	67.7	49.1%

(4) 調査結果の集計表示方法

各地域とも統計的な信頼度が確保できるように、以下のとおりの標本数と抽出ウェイトとしている。

地域別の抽出数が異なるため、有効回収数に集計ウェイトを加重し補正した。調査結果は、この「規正標本数」を基数として集計を行った。

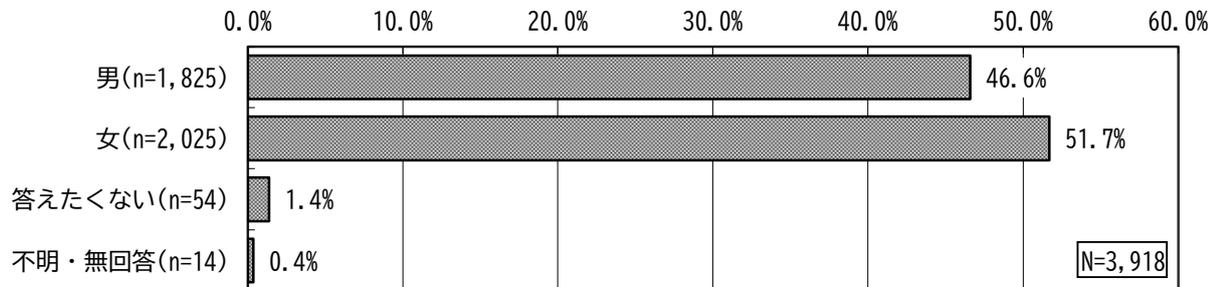
	抽出 ウェイト	標本数 (人)	有効回収数 (件)	集計 ウェイト	規正標本数 (件)
大津	1 / 2	721	504	2	1008
湖南	1 / 2	707	494	2	988
甲賀	1 / 2	287	191	2	382
東近江	1 / 2	463	300	2	600
湖東	1 / 2	314	213	2	426
湖北	1 / 2	311	185	2	370
湖西	1	197	129	1	129
不明・無回答			15	—	15
合計	—	3,000	2,031	—	3,918

8 回答者の属性

ここでは回答者の属性について、性別、年代別、居住地域別、職業別、勤務地（通学地）別、居住歴別にみた結果を示す。

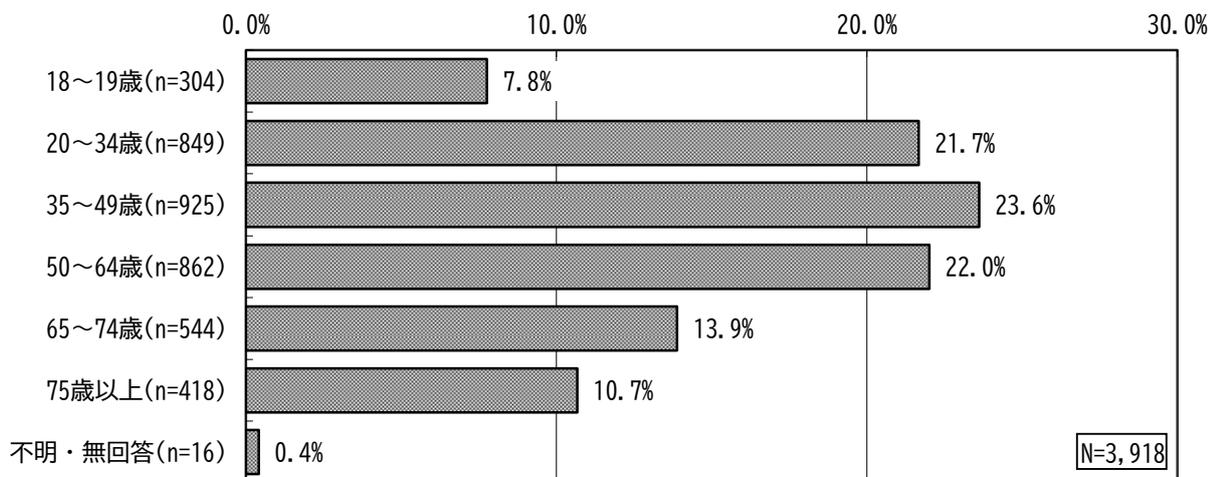
（1）性別

性別は、「男性」が46.6%、「女性」が51.7%となっている。



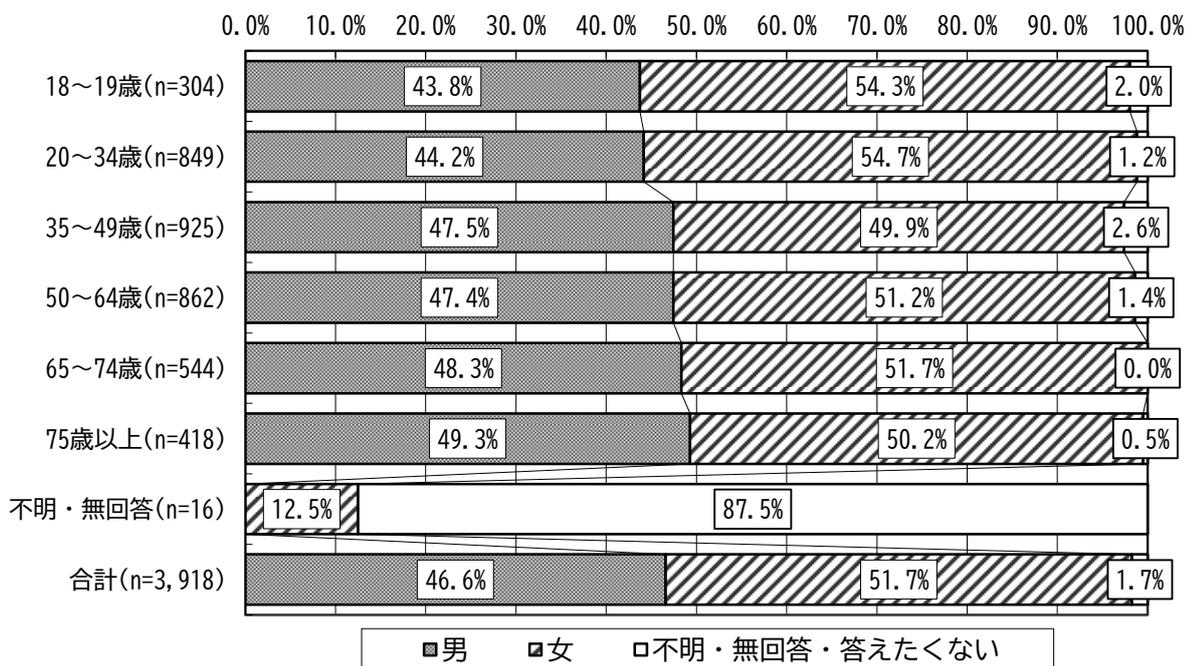
（2）年代別

年代は、「35～49歳」が23.6%で最も多く、以下、「50～64歳」が22.0%、「20～34歳」が21.7%、「65～74歳」が13.9%と続いている。



(3) 性・年代別

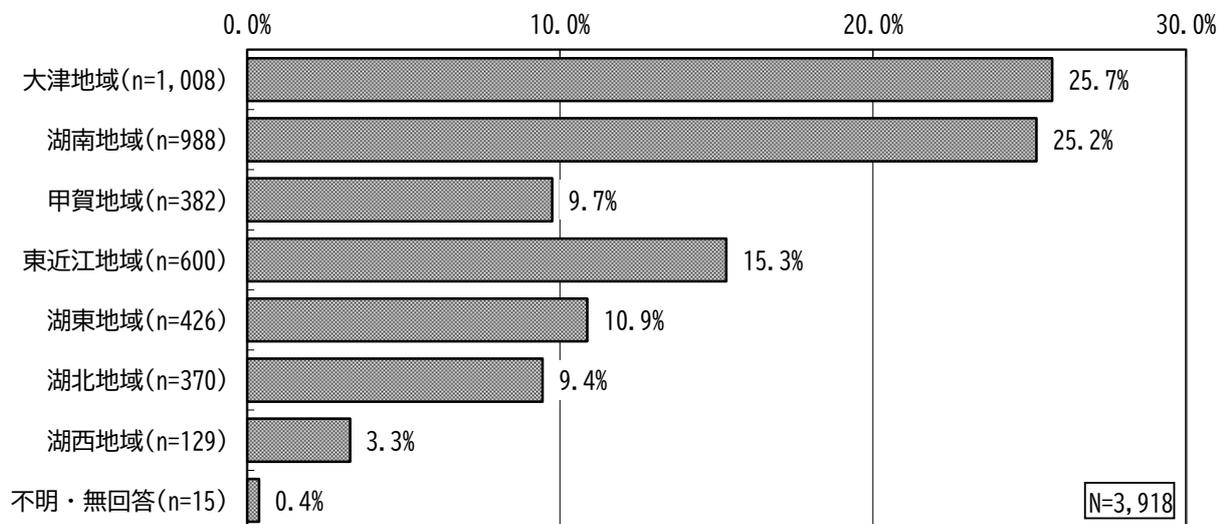
性・年代別の構成をみると、女性では概ね全ての年代で 50%以上を占め、男性の比率を上回っている。



	規正標本数 (件)	男性 (%)	女性 (%)	不明・無回答・ 答えたくない (%)
18～19歳	304	43.8	54.3	2.0
20～34歳	849	44.2	54.7	1.2
35～49歳	925	47.5	49.9	2.6
50～64歳	862	47.4	51.2	1.4
65～74歳	544	48.3	51.7	0.0
75歳以上	418	49.3	50.2	0.5
不明・無回答	16	0.0	12.5	87.5
合計	3,918	46.6	51.7	1.7

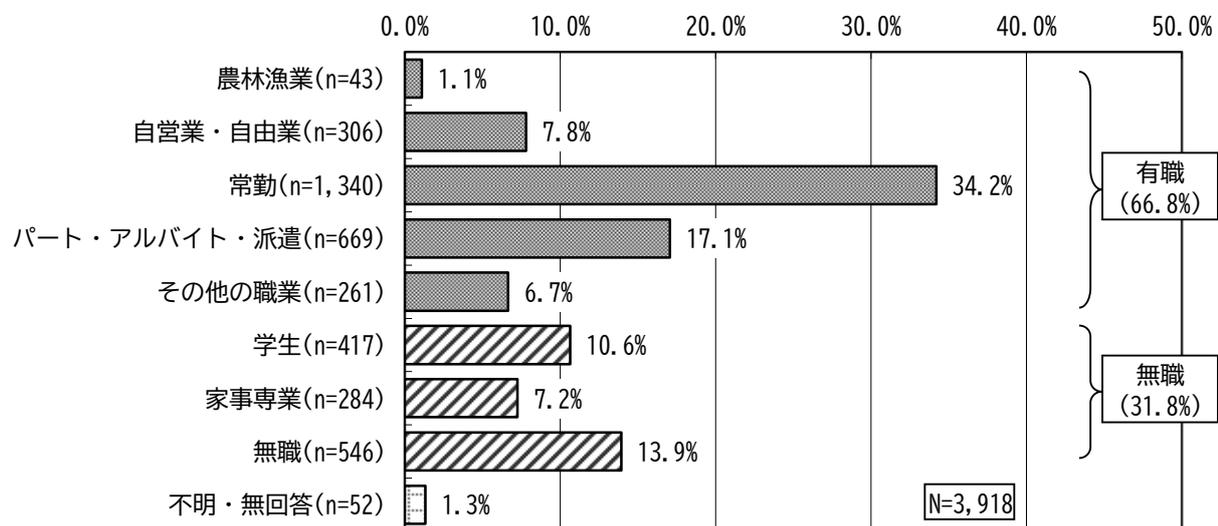
(4) 居住地域別

居住地域は「大津地域」が25.7%と最も多く、以下、「湖南地域」が25.2%、「東近江地域」が15.3%と続いている。



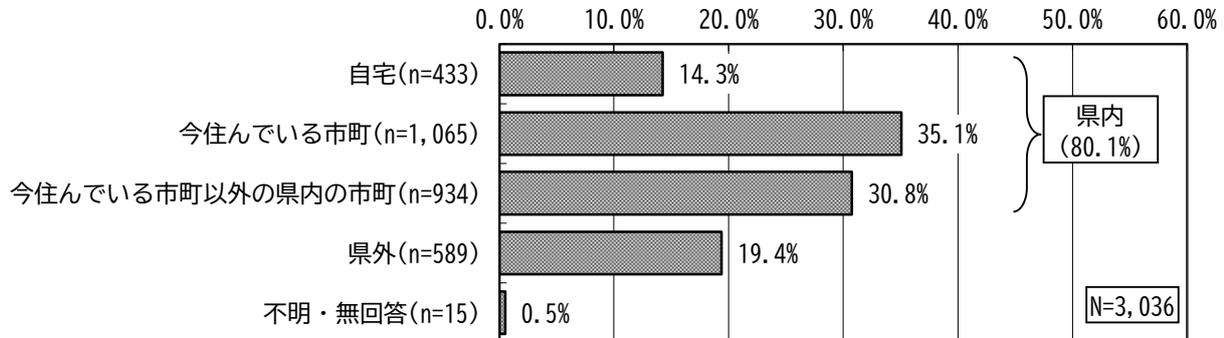
(5) 職業別

職業は、有職が66.8%となっており、そのうち「常勤」が34.2%で最も多く、次いで「パート・アルバイト・派遣」が17.1%となっている。これに対して、無職は31.8%となっている。



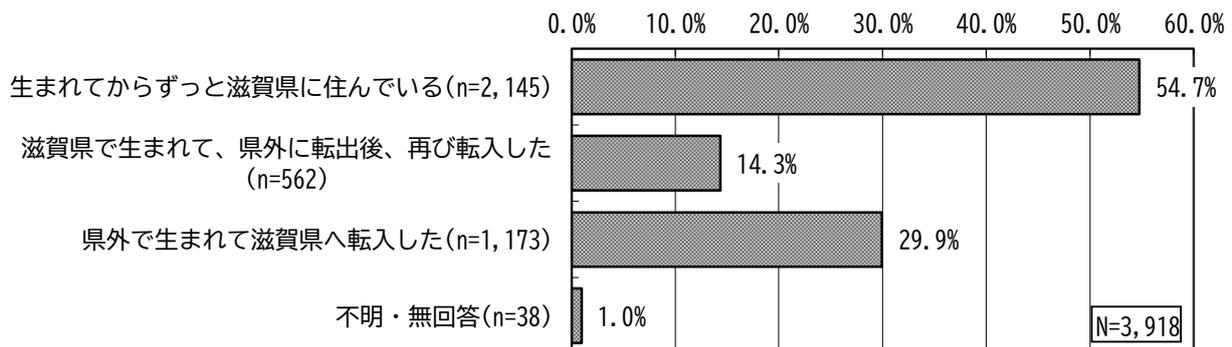
(付問1) 勤務地(通学地)別

「農林漁業」「自営業・自由業」「常勤」「パート・アルバイト・派遣」「その他の職業」「学生」と回答した人に対して、勤務地(通学地)をたずねたところ、「今住んでいる市町」が35.1%で最も多く、次いで「今住んでいる市町以外の県内の市町」が30.8%と続いており、県内だけで80.1%となっている。



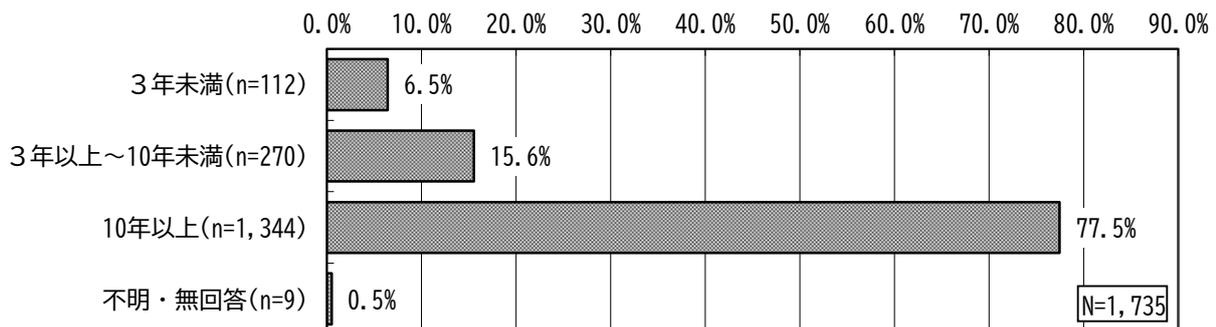
(6) 居住歴別

居住歴は、「生まれてからずっと滋賀県に住んでいる」が54.7%で最も多く、次いで「県外で生まれて滋賀県へ転入した」が29.9%となっている。



(付問1) 転入後の居住年数

「滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した」と「県外で生まれて滋賀県へ転入した」人に対して、転入後の居住年数をたずねたところ、「10年以上」が77.5%で最も多くなっている。



第2章 調査結果のあらまし

1 県政全体について（問6～16、報告書p.10～54）

【結果概要】

①担当課

総合企画部 企画調整課

②調査目的

滋賀県への定住意向、県政への関心、県民生活に対する満足度および今後の重点施策、幸福度、幸せを感じるうえで大切なこと等について調査を行うことにより、県政全体に関する世論を把握し、今後の県政の課題を探る。

③調査結果の概要・分析

- 滋賀県への定住意向（問6、p.10）では、これからも県に「住みつづけたい」が77.0%で、令和6年度（76.0%）を1.0ポイント上回る結果となった。
- 滋賀県に対する誇りの有無（問7、p.12）では、『誇りあり』が78.4%で、令和6年度（75.3%）を3.1ポイント上回り、近年70%台後半で推移している。
- 県政への関心（問8、p.14）では、『関心あり』が62.6%で、令和6年度（62.7%）を0.1ポイント下回った。
- 県民生活への『満足度』（問9、p.21）では、「健康的な日常生活を送れている」が73.6%（令和6年度78.4%）で最も高く、次いで「琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られている」が68.4%（令和6年度75.9%）となった。一方、『不満度』（p.27）では、「鉄道やバスなどの公共交通が整っている」が67.7%（令和6年度67.3%）で最も高く、次いで「地球温暖化などへの対応が進んでいる」が58.0%（令和6年度52.0%）となった。
- 力を入れてほしい県の施策（問10、p.34）では、「医療サービスの充実」が49.7%（令和6年度52.4%）で最も高く、次いで「公共交通の活性化」が35.4%（令和6年度40.5%）となった。
- SDGs（持続可能な開発目標）の認知度（問11、p.38）では、『知っている』（「よく知っている」、「少し知っている」、「聞いたことがある」の合計）と答えた人は88.3%と高い水準であり、認知度は年々向上している。
- MLGs（マザーレイクゴールズ）の認知度（問12、p.42）では、『知っている』と答えた人が27.0%（令和6年度25.0%）と過去最も高い数値となった。
- 男女の平等（問13、p.44）では、男女の地位は「平等である」が13.8%で、令和6年度（12.6%）を1.2ポイント上回った。
- CO₂ネットゼロにつながる取組（問14、p.46）では、「冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水」が58.7%（令和6年度63.3%）で最も高く、次いで「食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入」が49.5%（令和6年度52.5%）となった。
- 子どもの権利が守られる社会（問15、p.49）では、『守られている』（「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計）と答えた人の割合が47.2%となった。
- 幸福度（問16、p.51）では、0から10点のうち、「7点」が21.6%（令和6年度21.6%）で最も高く、全体平均が6.56点（令和6年度6.71点）となった。また、そのような幸せを感じるうえで大切なこと（p.52）では、「身体の健康」が75.7%（令和6年度76.2%）で最も高く、次いで「こころの健康」が65.8%（令和6年度63.8%）となった。

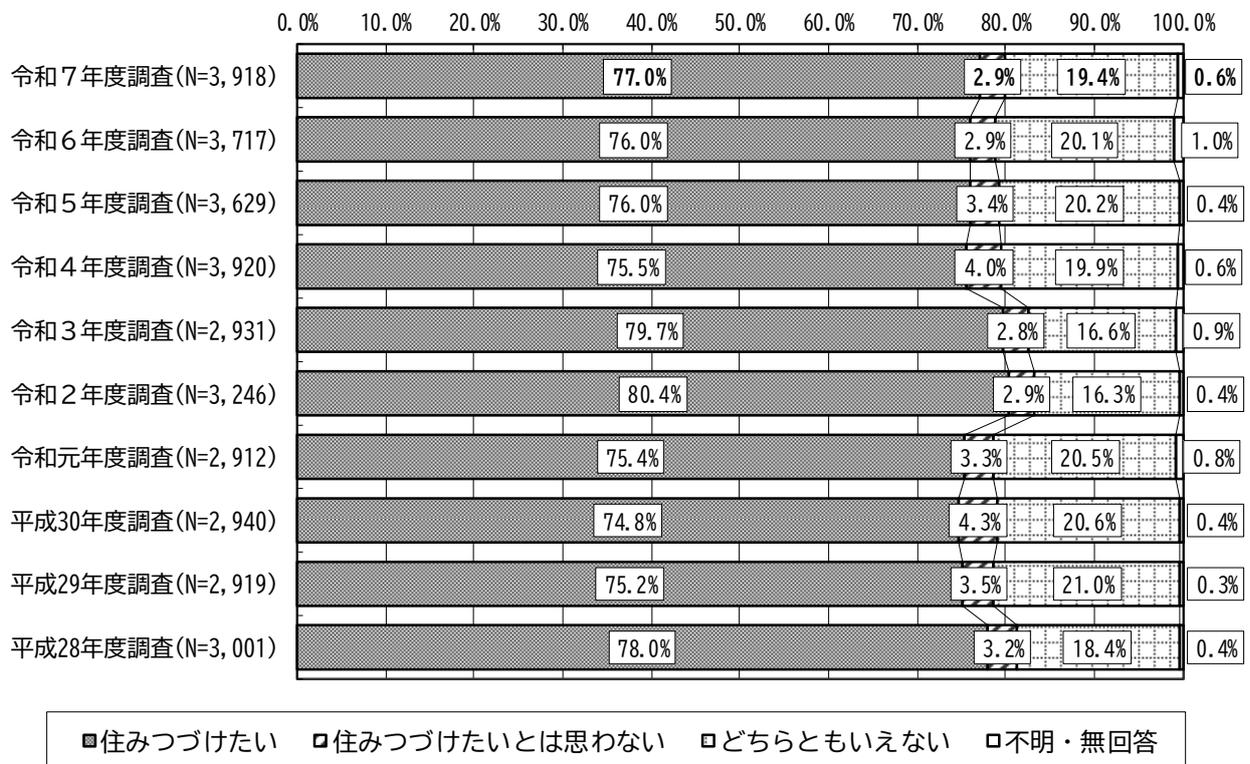
④今後の施策への反映

今回の調査結果については、現基本構想の着実な推進に活かすとともに、今後の県政の進め方を検討するに当たっての参考資料として活用していく。

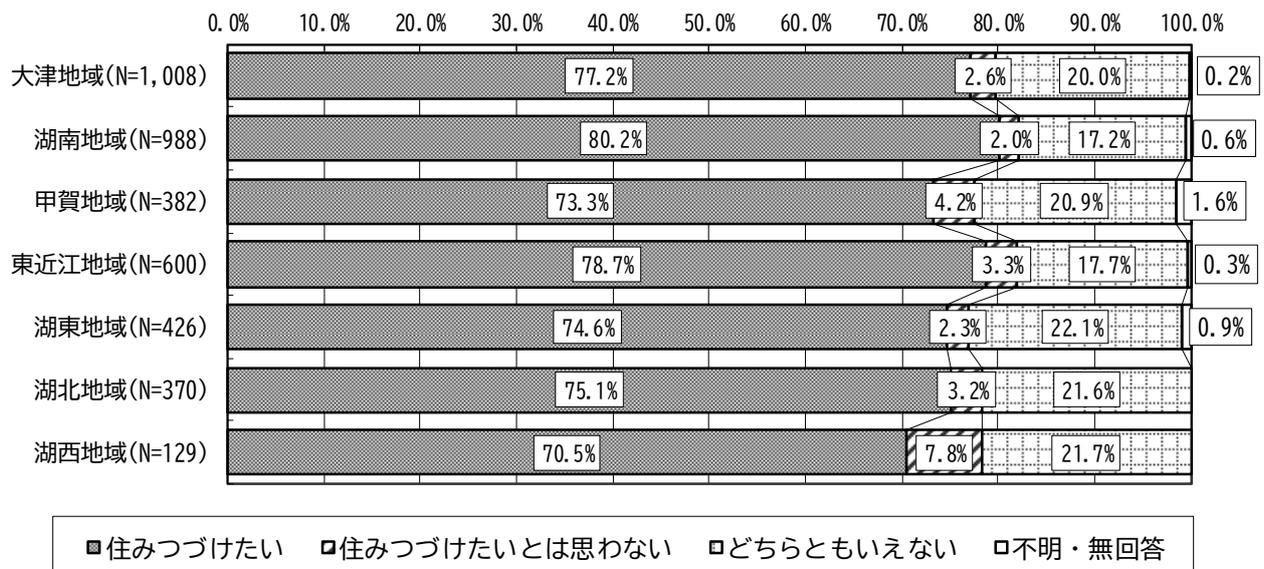
【結果表・グラフ】

(1) 滋賀県への定住意向

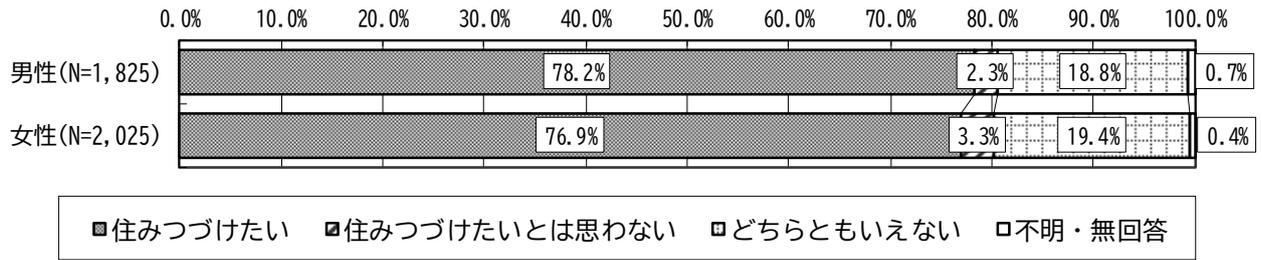
問6 これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)



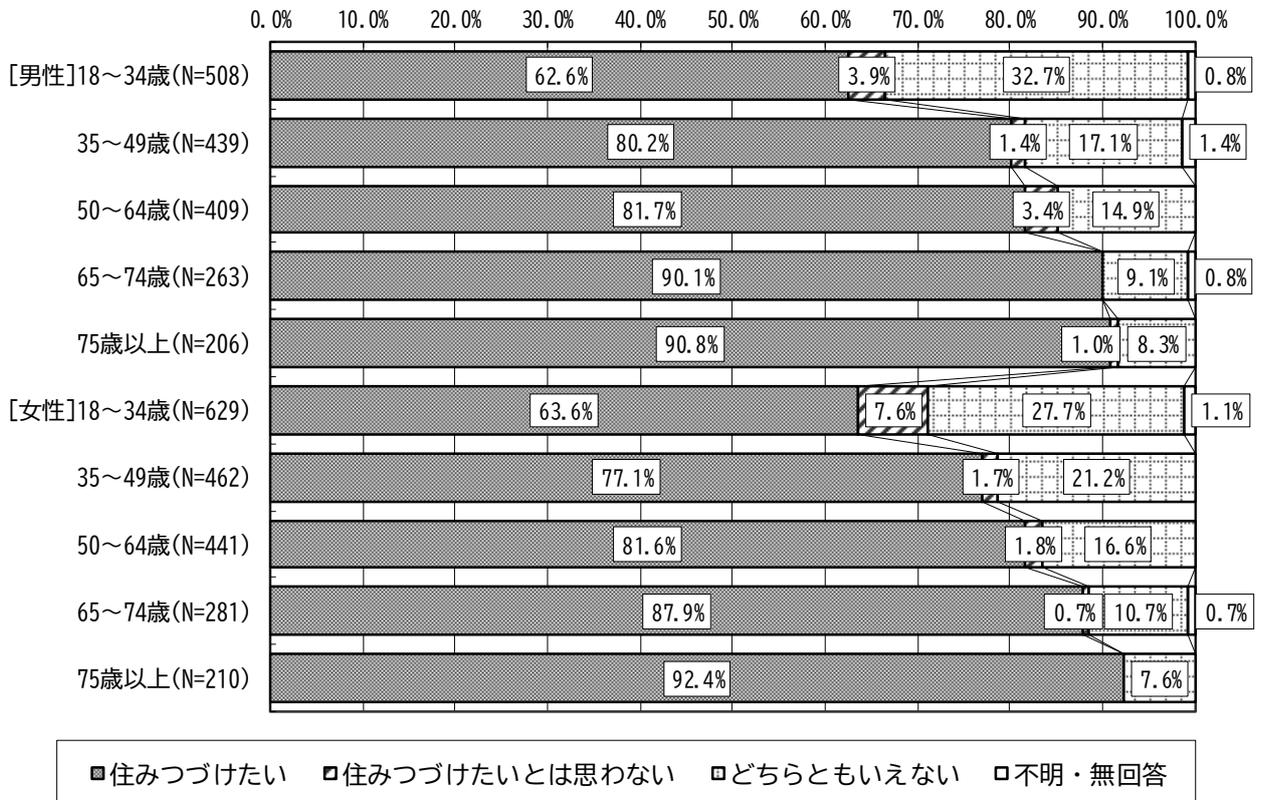
【地域別】



【性別】



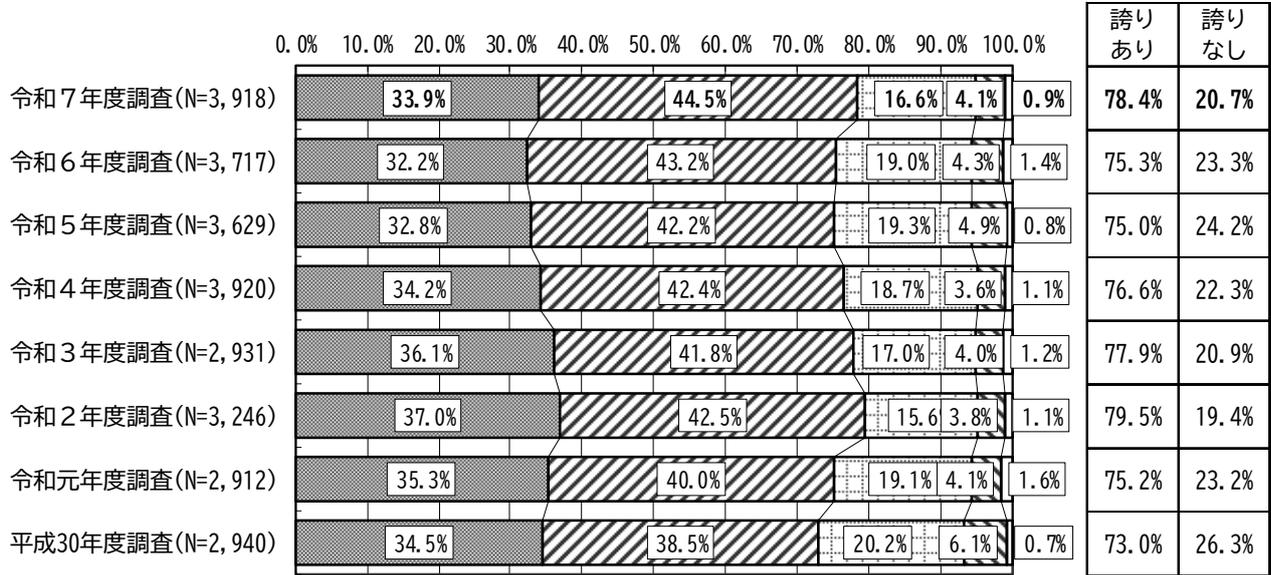
【性・年代別】



(2) 滋賀県に対する誇りの有無

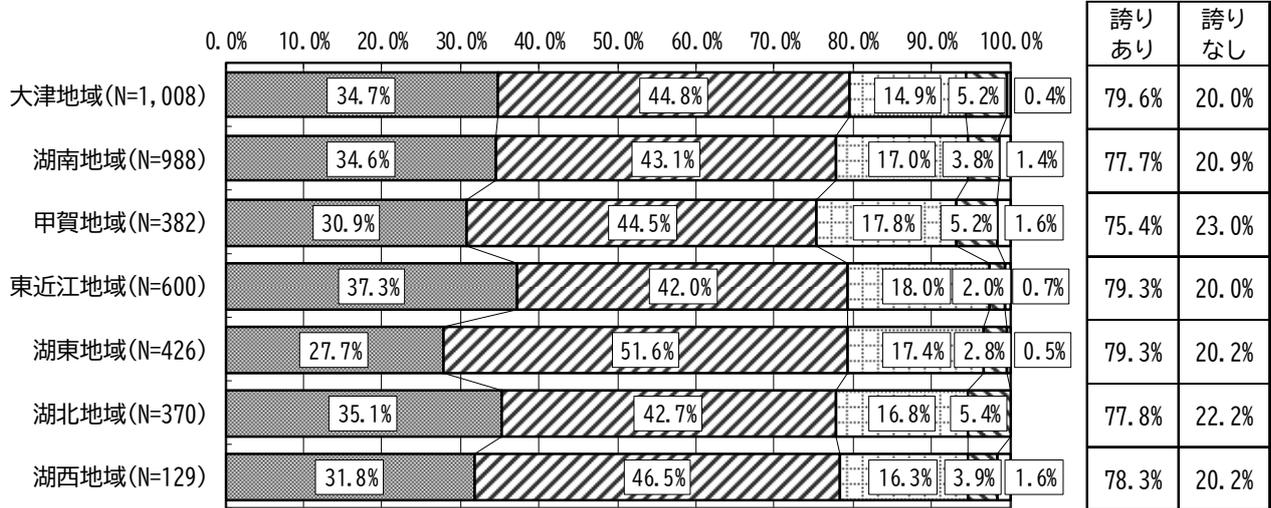
問7 滋賀県に誇りを持っていますか。(○は1つだけ)

※『誇りあり』:「持っている」と「どちらかというを持っている」の合計
 ※『誇りなし』:「あまり持っていない」と「持っていない」の合計



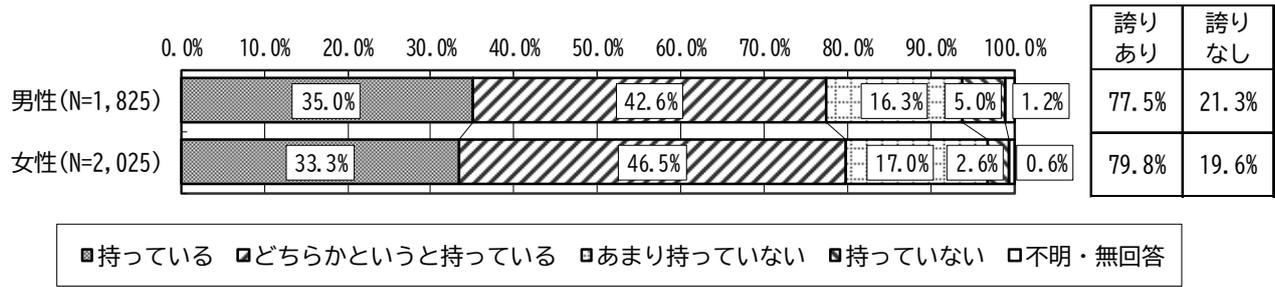
■持っている ■どちらかというを持っている ■あまり持っていない ■持っていない ■不明・無回答

【地域別】

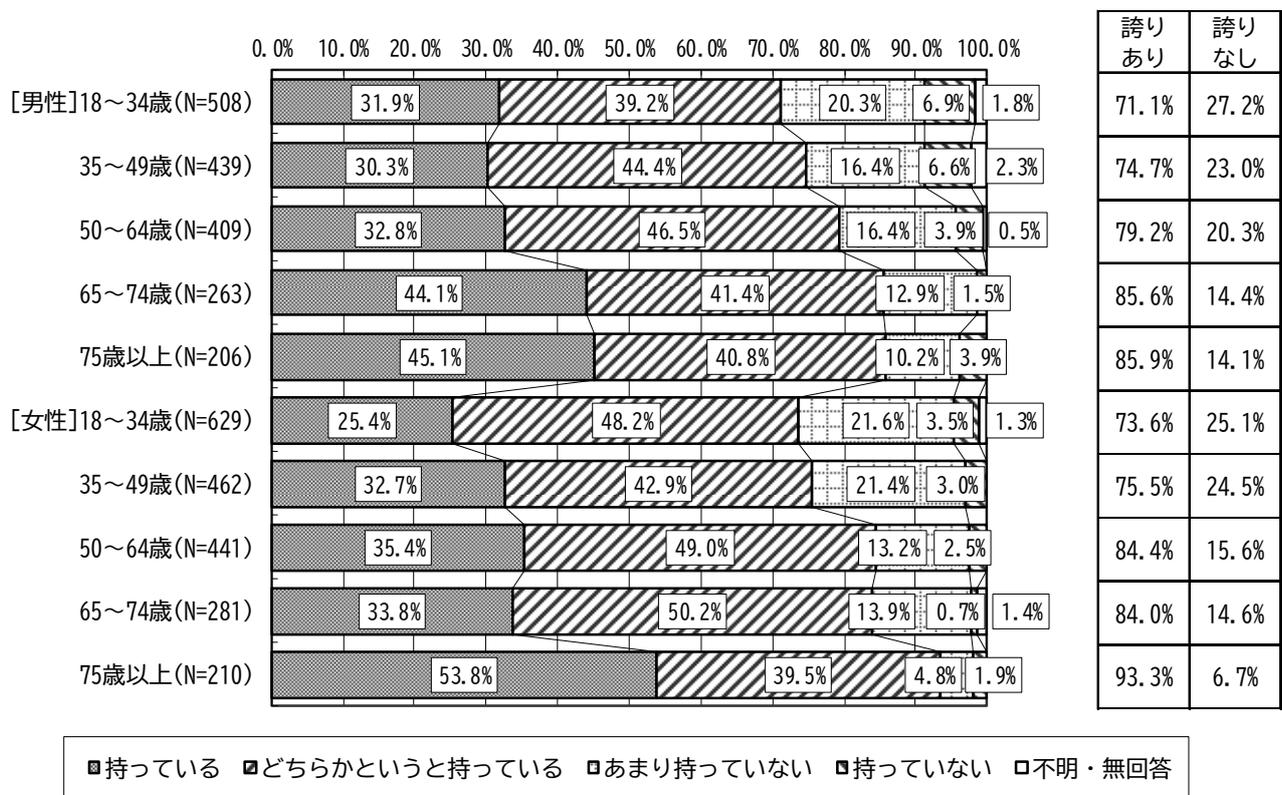


■持っている ■どちらかというを持っている ■あまり持っていない ■持っていない ■不明・無回答

【性別】



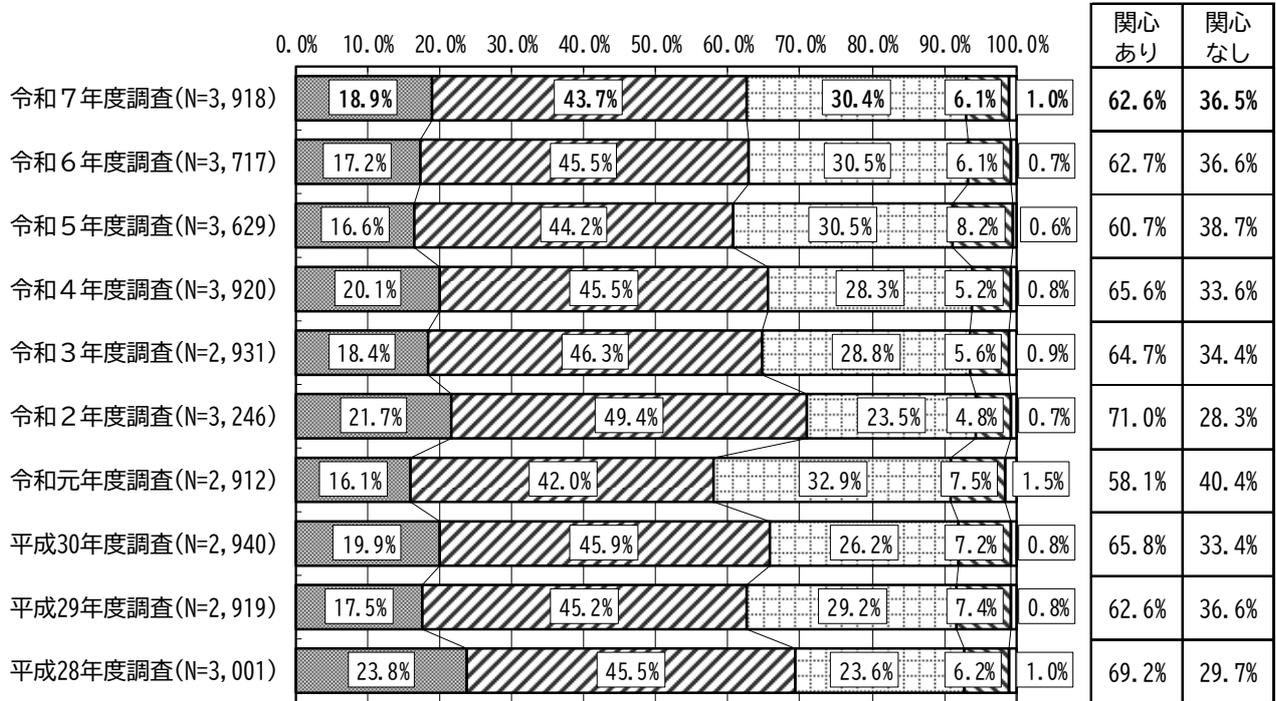
【性・年代別】



(3) 県政への関心

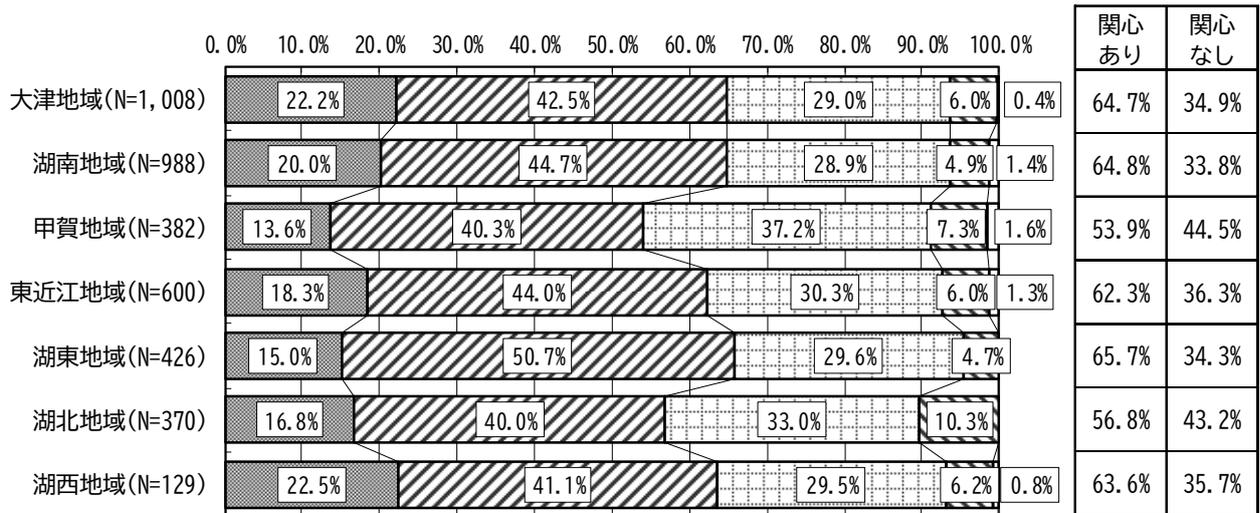
問8 県政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

※『関心あり』:「関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計
 ※『関心なし』:「あまり関心がない」と「関心がない」の合計



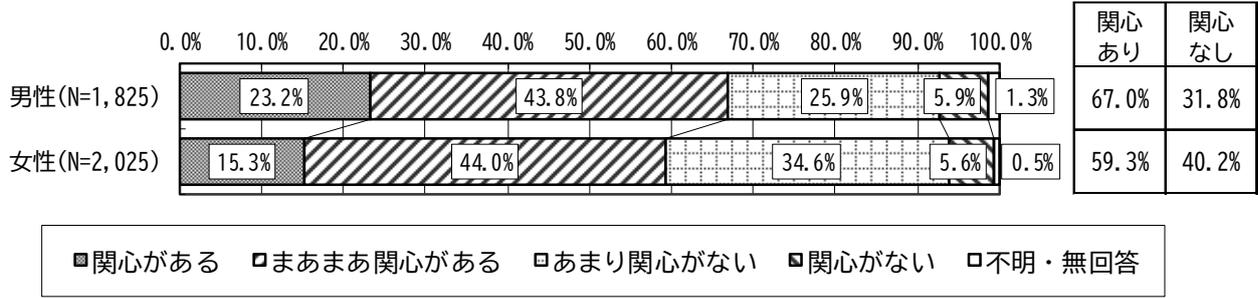
■関心がある □まあまあ関心がある □あまり関心がない □関心がない □不明・無回答

【地域別】

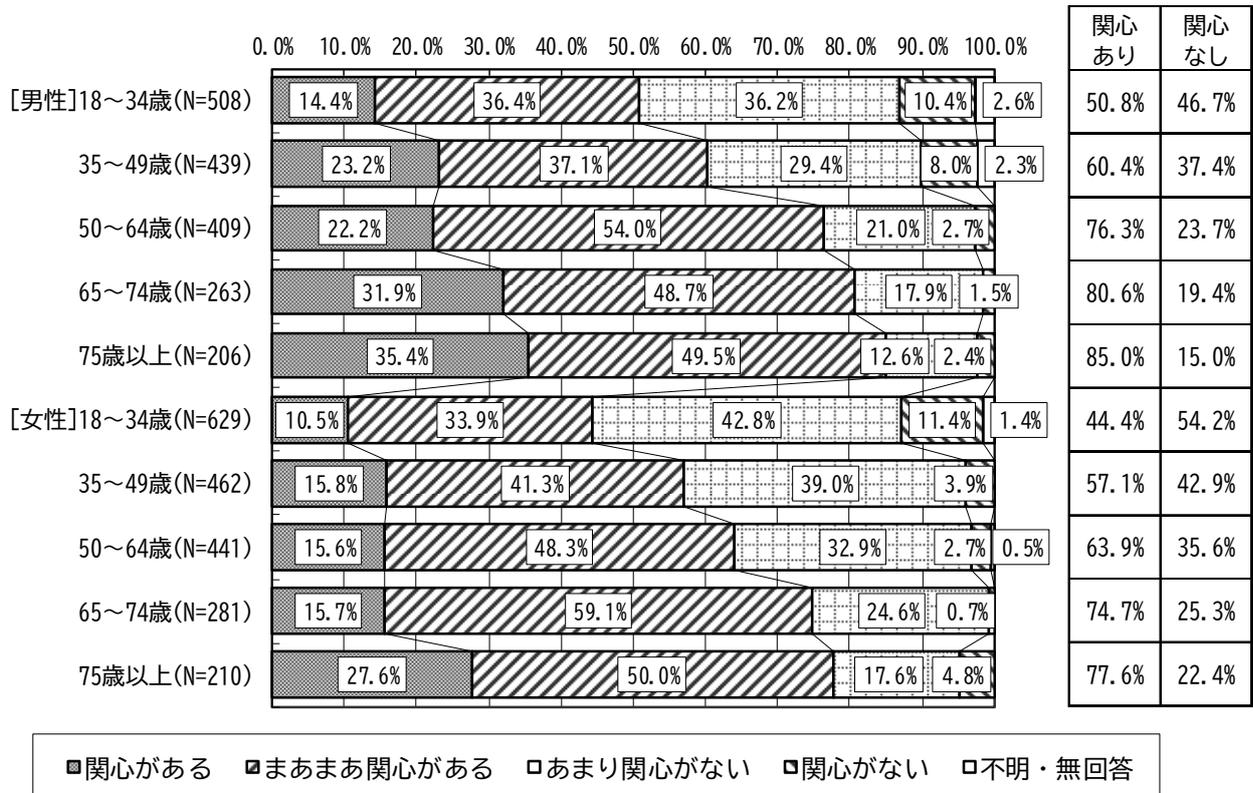


■関心がある □まあまあ関心がある □あまり関心がない □関心がない □不明・無回答

【性別】

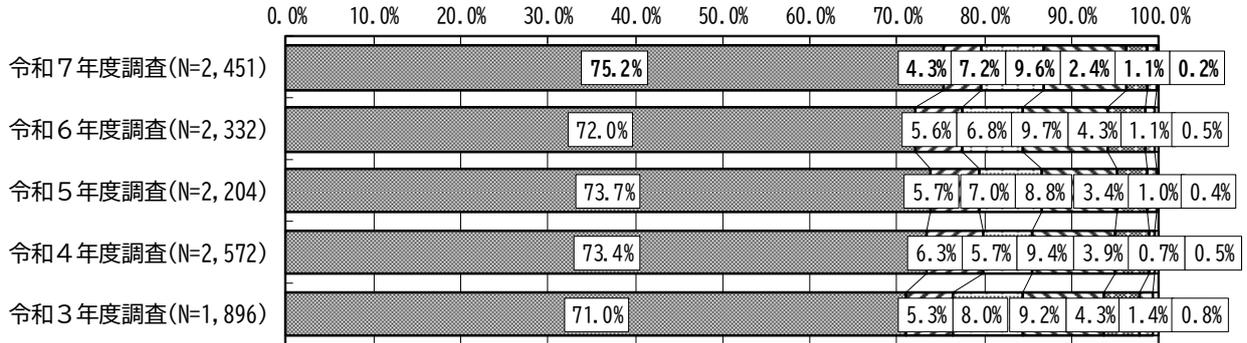


【性・年代別】



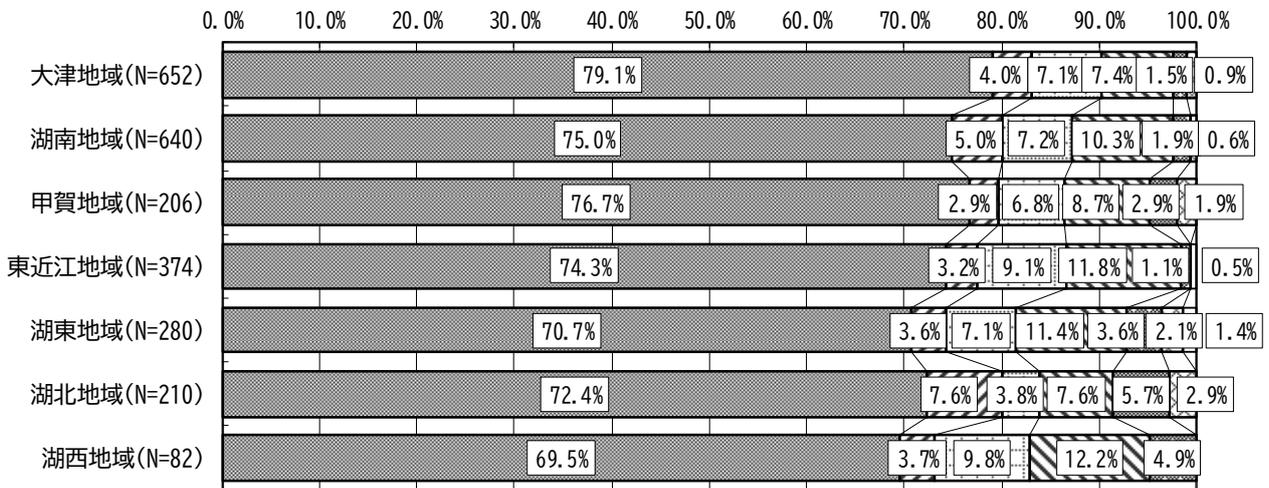
(付問1) 県政に関心がある理由

付問1 問8で「1 関心がある」または「2 まあまあ関心がある」と回答された方におたずねします。
その理由について、次の中から選択してください。(○は1つだけ)



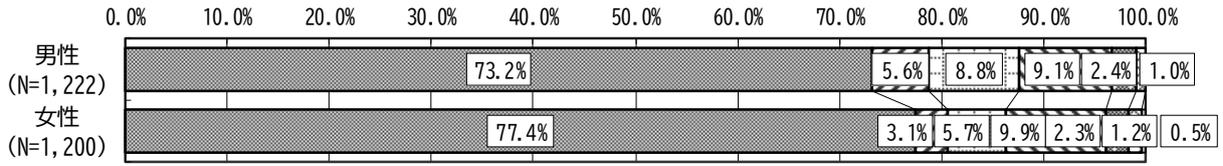
- 県政は、自分の生活に関わりがあると思うから
- 県の仕事に実際に接する機会があるから
- 県の取組や仕事について、日頃から注目するようにしているから
- 新聞やメディア等で県の取組について、よく見聞きするから
- 県が現在行っていることに不満があるから
- その他
- 不明・無回答

【地域別】



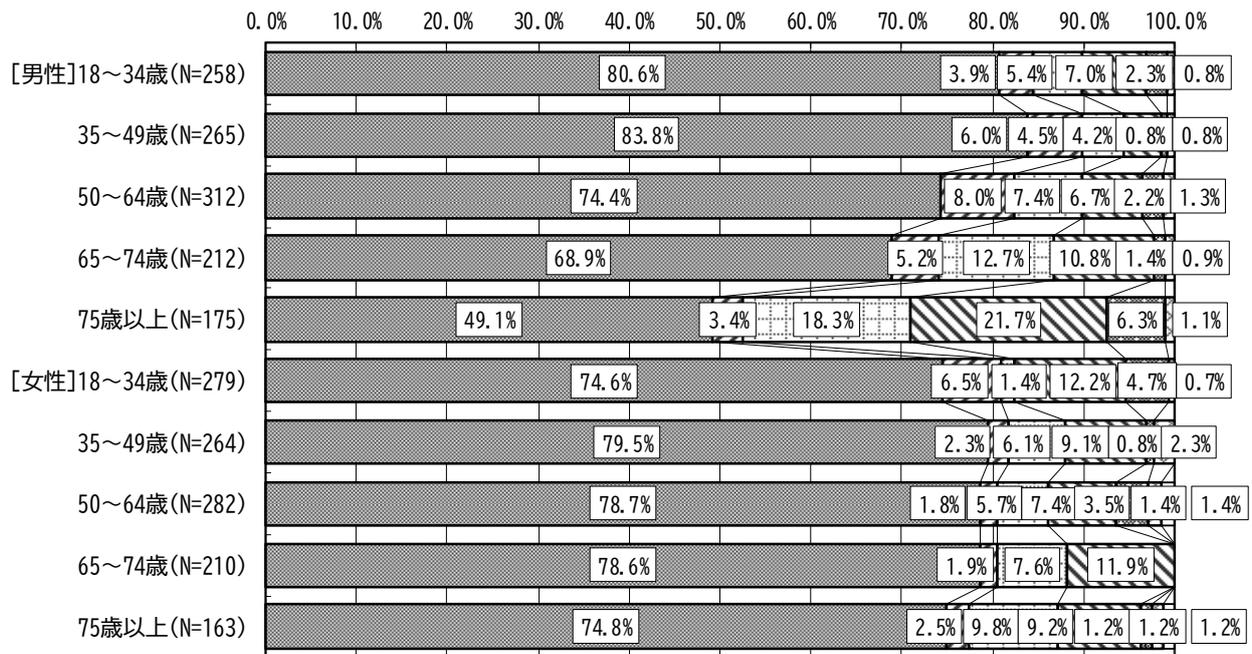
- 県政は、自分の生活に関わりがあると思うから
- 県の仕事に実際に接する機会があるから
- 県の取組や仕事について、日頃から注目するようにしているから
- 新聞やメディア等で県の取組について、よく見聞きするから
- 県が現在行っていることに不満があるから
- その他
- 不明・無回答

【性別】



- 県政は、自分の生活に関わりがあると思うから
- 県の仕事に実際に接する機会があるから
- 県の取組や仕事について、日頃から注目するようにしているから
- 新聞やメディア等で県の取組について、よく見聞きするから
- 県が現在行っていることに不満があるから
- その他
- 不明・無回答

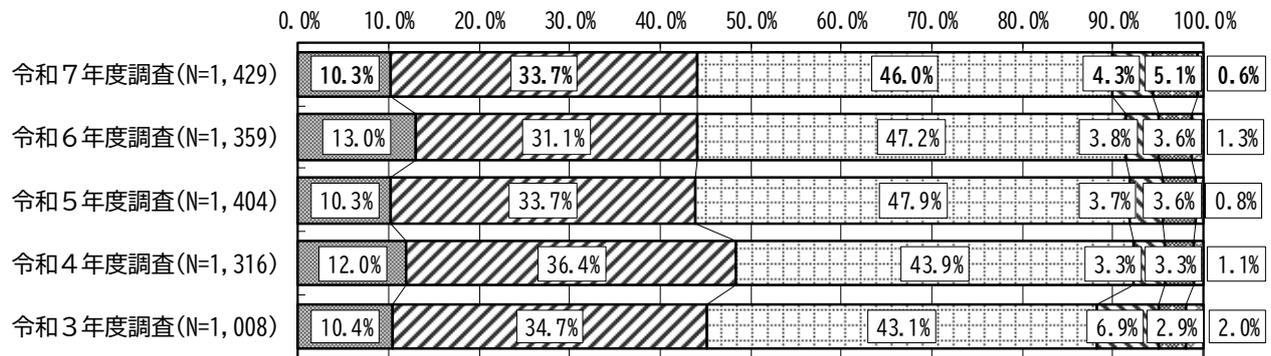
【性・年代別】



- 県政は、自分の生活に関わりがあると思うから
- 県の仕事に実際に接する機会があるから
- 県の取組や仕事について、日頃から注目するようにしているから
- 新聞やメディア等で県の取組について、よく見聞きするから
- 県が現在行っていることに不満があるから
- その他
- 不明・無回答

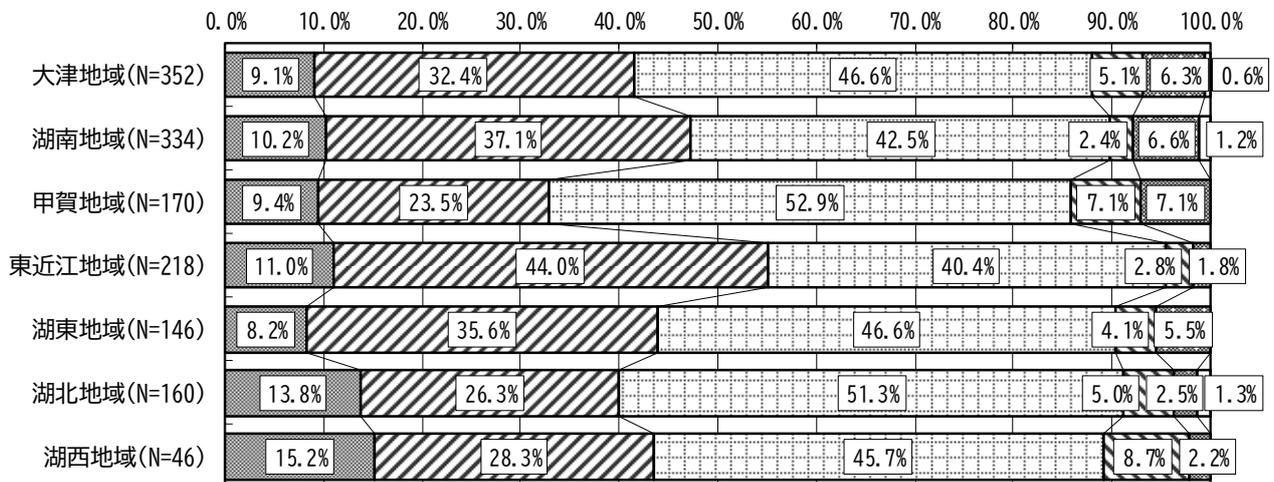
(付問2) 県政に関心がない理由

付問2 問8で「3 あまり関心がない」または「4 関心がない」と回答された方におたずねします。
その理由について、次の中から選択してください。(○は1つだけ)



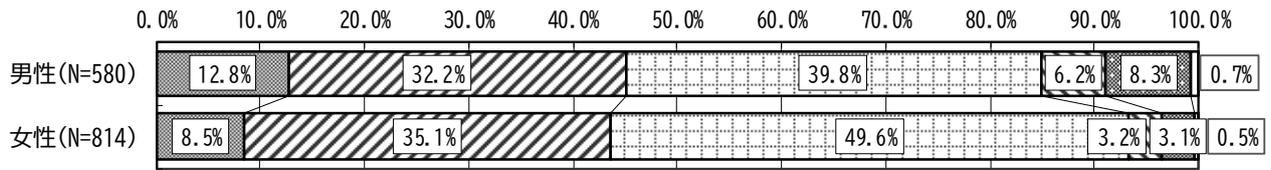
- 県政は、自分の生活にあまり関係がないと思うから
- 県の仕事に実際に接する機会がないから
- 県が実施していることについて知らない(わかりにくい)から
- 県の仕事を信頼しているから
- その他
- 不明・無回答

【地域別】



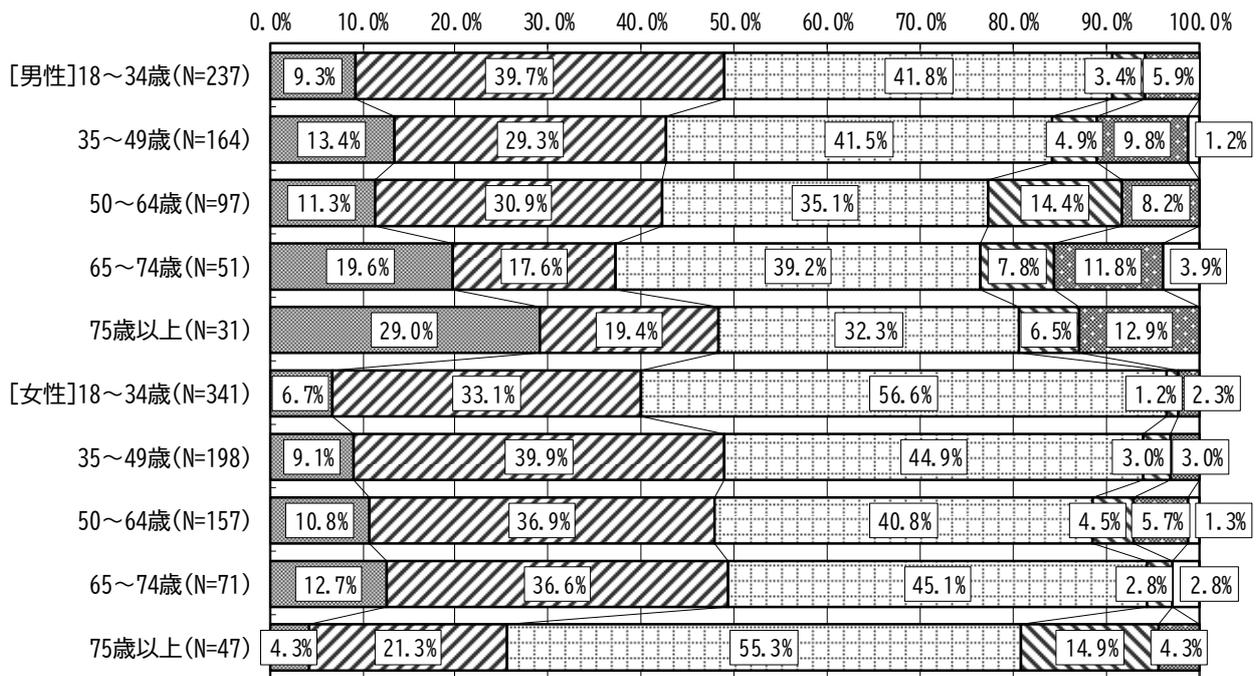
- 県政は、自分の生活にあまり関係がないと思うから
- 県の仕事に実際に接する機会がないから
- 県が実施していることについて知らない(わかりにくい)から
- 県の仕事を信頼しているから
- その他
- 不明・無回答

【性別】



- 県政は、自分の生活にあまり関係がないと思うから
- ▨ 県の仕事に実際に接する機会がないから
- ▩ 県が実施していることについて知らない(わかりにくい)から
- 県の仕事を信頼しているから
- その他
- 不明・無回答

【性・年代別】



- 県政は、自分の生活にあまり関係がないと思うから
- ▨ 県の仕事に実際に接する機会がないから
- ▩ 県が実施していることについて知らない(わかりにくい)から
- 県の仕事を信頼しているから
- その他
- 不明・無回答

(4) 県民生活への満足度

問9 滋賀県での暮らしについて、どの程度満足していますか。アからナのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中からあなたの満足度に最も近いものを選んでください。
(○はそれぞれ1つずつ)

下の表に示す21項目について、『満足度』を調査した。

- 1 「感じる」
- 2 「どちらかといえば感じる」
- 3 「どちらかといえば感じない」
- 4 「感じない」
- 5 「わからない」

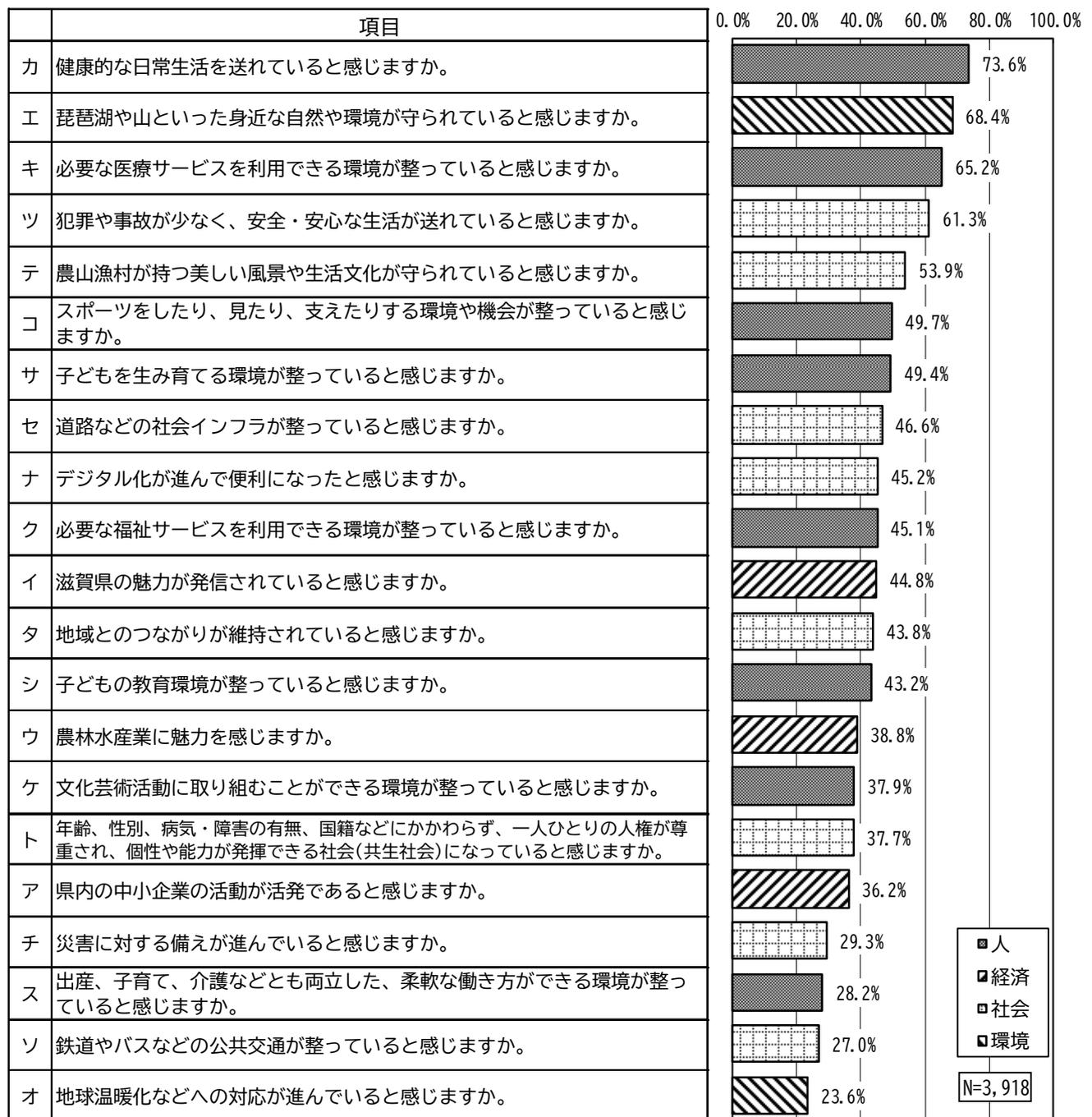
を選択肢とし、本報告書では『満足度』（「感じる」と「どちらかといえば感じる」の合計）と『不満足度』（「どちらかといえば感じない」と「感じない」の合計）に着目して、分析を行った。

■県の施策（21項目）

	分野	項目
ア	経済	県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。
イ	経済	滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。
ウ	経済	農林水産業に魅力を感じますか。
エ	環境	琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。
オ	環境	地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。
カ	人	健康的な日常生活を送れていると感じますか。
キ	人	必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。
ク	人	必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。
ケ	人	文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。
コ	人	スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。
サ	人	子どもを産み育てる環境が整っていると感じますか。
シ	人	子どもの教育環境が整っていると感じますか。
ス	人	出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。
セ	社会	道路などの社会インフラが整っていると感じますか。
ソ	社会	鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。
タ	社会	地域とのつながりが維持されていると感じますか。
チ	社会	災害に対する備えが進んでいると感じますか。
ツ	社会	犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。
テ	社会	農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。
ト	社会	年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。
ナ	社会	デジタル化が進んで便利になったと感じますか。

①満足度（「感じる」＋「どちらかといえば感じる」と回答した割合）の高い項目

満足度



【前回との比較】

満足度 「感じる」+「どちらかといえば感じる」	今回調査		令和6年度調査		令和5年度調査		令和4年度調査		令和3年度調査		令和2年度調査	
	N=3,918		N=3,717		N=3,629		N=3,920		N=2,931		N=3,246	
	%	順位										
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	36.2%	17	26.3%	20	33.5%	17	26.0%	19	30.0%	18	28.7%	19
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	44.8%	11	37.2%	14	39.0%	13	34.8%	14	33.2%	14	32.1%	16
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	38.8%	14	32.1%	16	37.1%	14	32.6%	16	32.7%	15	35.8%	14
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	68.4%	2	75.9%	2	66.8%	2	62.4%	5	67.7%	4	69.4%	4
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	23.6%	21	30.6%	18	23.3%	21	19.3%	21	21.1%	20	24.2%	20
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	73.6%	1	78.4%	1	77.5%	1	79.7%	1	87.7%	1	87.5%	1
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	65.2%	3	67.6%	3	65.1%	4	64.7%	4	75.4%	2	74.6%	2
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	45.1%	10	46.3%	9	47.3%	7	46.7%	10	54.3%	7	52.5%	8
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.9%	15	41.9%	13	36.0%	15	34.2%	15	41.1%	12	39.4%	13
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	49.7%	6	48.7%	8	43.9%	9	40.1%	12	44.2%	11	39.6%	12
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	49.4%	7	49.7%	6	49.2%	6	49.4%	8	63.0%	5	63.0%	6
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	43.2%	13	44.4%	12	43.7%	11	44.4%	11	53.1%	8	53.9%	7
ス 出産、子育て、介護なども両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	28.2%	19	25.8%	21	26.2%	20	25.8%	20	32.3%	17	34.4%	15
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	46.6%	8	45.3%	10	43.8%	10	54.3%	7	44.3%	10	45.8%	10
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	27.0%	20	27.7%	19	29.0%	19	32.0%	18	27.7%	19	29.1%	18
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	43.8%	12	49.1%	7	44.8%	8	55.9%	6	45.8%	9	51.3%	9
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	29.3%	18	31.6%	17	34.2%	16	32.4%	17	32.4%	16	30.8%	17
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	61.3%	4	66.5%	4	65.7%	3	72.6%	2	69.0%	3	73.0%	3
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	53.9%	5	58.8%	5	55.4%	5	66.2%	3	60.9%	6	63.7%	5
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.7%	16	36.8%	15	32.6%	18	39.3%	13	37.6%	13	39.9%	11
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	45.2%	9	45.2%	11	41.2%	12	47.2%	9	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

満足度 「感じる」+「どちらかといえば感じる」	今回調査		地域別													
			大津地 域		湖 南地 域		甲 賀地 域		東 近 江地 域		湖 東地 域		湖 北地 域		湖 西地 域	
	N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	36.2%	17	31.0%	18	43.1%	14	35.1%	15	37.7%	15	36.6%	16	34.6%	17	26.4%	19
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	44.8%	11	43.8%	11	46.0%	11	42.4%	10	45.7%	6	45.5%	8	44.9%	13	44.2%	8
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	38.8%	14	42.1%	14	40.9%	16	31.9%	17	38.0%	14	37.6%	15	35.1%	15	41.9%	10
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	68.4%	2	73.8%	2	71.5%	3	66.5%	2	65.3%	2	61.0%	2	61.6%	3	65.1%	3
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	23.6%	21	25.0%	21	22.9%	21	23.0%	20	23.3%	20	24.4%	21	21.6%	21	22.5%	20
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	73.6%	1	76.6%	1	75.9%	1	71.2%	1	68.0%	1	74.6%	1	69.7%	1	73.6%	1
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	65.2%	3	67.1%	3	75.9%	1	60.2%	4	59.0%	3	54.9%	4	64.3%	2	51.2%	5
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	45.1%	10	47.2%	8	44.9%	12	43.5%	9	43.7%	10	43.2%	10	50.3%	7	34.9%	14
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.9%	15	39.7%	15	42.7%	15	37.2%	14	32.7%	17	36.6%	16	35.1%	15	27.9%	16
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	49.7%	6	48.0%	7	54.9%	6	53.9%	5	45.3%	7	50.2%	6	47.6%	10	36.4%	13
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	49.4%	7	52.8%	6	54.5%	7	45.5%	8	44.7%	9	42.3%	12	48.1%	9	45.7%	7
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	43.2%	13	42.3%	13	48.2%	10	41.9%	12	39.3%	12	38.5%	14	47.0%	11	41.1%	11
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	28.2%	19	27.8%	20	29.6%	19	30.4%	18	24.0%	19	26.8%	19	31.9%	18	27.1%	18
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	46.6%	8	45.0%	10	51.2%	8	46.1%	7	43.3%	11	45.1%	9	53.0%	5	27.1%	17
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	27.0%	20	31.3%	17	33.2%	18	19.9%	21	19.7%	21	25.4%	20	22.7%	20	17.8%	21
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	43.8%	12	43.5%	12	43.5%	13	37.7%	13	45.0%	8	43.2%	10	49.7%	8	48.1%	6
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	29.3%	18	28.8%	19	29.1%	20	30.4%	19	29.0%	18	28.2%	18	31.9%	18	31.8%	15
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	61.3%	4	62.7%	4	64.2%	4	62.3%	3	56.7%	4	57.7%	3	58.4%	4	69.0%	2
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	53.9%	5	56.0%	5	55.1%	5	47.1%	6	52.7%	5	53.1%	5	53.0%	5	61.2%	4
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.7%	16	35.5%	16	39.1%	17	33.0%	16	37.7%	16	39.0%	13	43.8%	14	38.0%	12
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	45.2%	9	46.0%	9	48.4%	9	42.4%	11	38.7%	13	49.3%	7	45.4%	12	43.4%	9

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

満足度 「感じる」 + 「どちらかといえば感じる」		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
ア	県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	36.2%	17	37.5%	16	35.2%	17
イ	滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	44.8%	11	41.2%	13	48.5%	8
ウ	農林水産業に魅力を感じますか。	38.8%	14	40.4%	14	38.0%	15
エ	琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	68.4%	2	69.2%	2	68.6%	2
オ	地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	23.6%	21	26.6%	21	21.2%	21
カ	健康的な日常生活を送れていると感じますか。	73.6%	1	71.9%	1	75.7%	1
キ	必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	65.2%	3	67.1%	3	64.4%	3
ク	必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	45.1%	10	44.6%	11	46.3%	9
ケ	文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.9%	15	35.9%	17	40.3%	14
コ	スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	49.7%	6	49.4%	6	50.3%	6
サ	子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	49.4%	7	49.0%	7	50.3%	6
シ	子どもの教育環境が整っていると感じますか。	43.2%	13	45.1%	10	42.3%	13
ス	出産、子育て、介護なども両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	28.2%	19	29.3%	20	27.5%	18
セ	道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	46.6%	8	48.2%	8	45.4%	11
ソ	鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	27.0%	20	29.4%	19	25.0%	20
タ	地域とのつながりが維持されていると感じますか。	43.8%	12	43.1%	12	44.9%	12
チ	災害に対する備えが進んでいると感じますか。	29.3%	18	31.8%	18	27.4%	19
ツ	犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	61.3%	4	63.2%	4	60.4%	4
テ	農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	53.9%	5	51.7%	5	56.1%	5
ト	年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.7%	16	39.2%	15	36.8%	16
ナ	デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	45.2%	9	45.2%	9	45.8%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

満足度 「感じる」+「どちらかといえば感じる」	今回調査	性・年代別－男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	36.2%	17	38.0%	18	35.3%	15	37.2%	14	45.2%	8	32.0%	14	
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	44.8%	11	45.5%	14	41.5%	12	39.1%	13	43.7%	11	30.6%	15	
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	38.8%	14	44.3%	15	41.5%	11	35.7%	15	40.3%	15	37.9%	12	
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	68.4%	2	77.8%	1	67.7%	1	63.6%	2	69.2%	3	62.6%	3	
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	23.6%	21	28.9%	21	27.8%	20	21.3%	20	29.7%	18	25.2%	20	
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	73.6%	1	73.8%	2	64.5%	2	69.9%	1	81.0%	1	75.7%	1	
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	65.2%	3	71.5%	3	62.4%	3	61.6%	4	70.0%	2	73.8%	2	
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	45.1%	10	50.2%	12	37.8%	14	40.8%	12	48.3%	5	48.1%	6	
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.9%	15	43.1%	16	30.8%	18	32.0%	17	42.2%	13	28.6%	17	
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	49.7%	6	58.7%	6	51.3%	6	45.2%	9	43.0%	12	38.8%	11	
サ 子どもを子育てする環境が整っていると感じますか。	49.4%	7	50.8%	11	50.6%	7	50.4%	5	46.8%	6	41.7%	7	
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	43.2%	13	52.0%	10	39.2%	13	45.7%	8	44.9%	9	39.8%	8	
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	28.2%	19	34.3%	20	28.5%	19	27.6%	19	25.5%	20	27.2%	19	
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	46.6%	8	52.2%	8	43.5%	9	48.2%	7	41.8%	14	56.3%	5	
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	27.0%	20	41.3%	17	25.7%	21	20.0%	21	27.4%	19	29.1%	16	
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	43.8%	12	49.4%	13	41.9%	10	44.0%	10	37.6%	17	35.0%	13	
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	29.3%	18	36.4%	19	31.9%	17	32.3%	16	25.1%	21	27.7%	18	
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	61.3%	4	69.3%	4	56.3%	4	61.9%	3	65.8%	4	62.1%	4	
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	53.9%	5	60.4%	5	53.3%	5	48.7%	6	46.8%	6	39.3%	10	
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.7%	16	52.2%	8	33.3%	16	29.6%	18	38.8%	16	39.8%	8	
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	45.2%	9	57.1%	7	45.6%	8	42.3%	11	44.5%	10	21.4%	21	

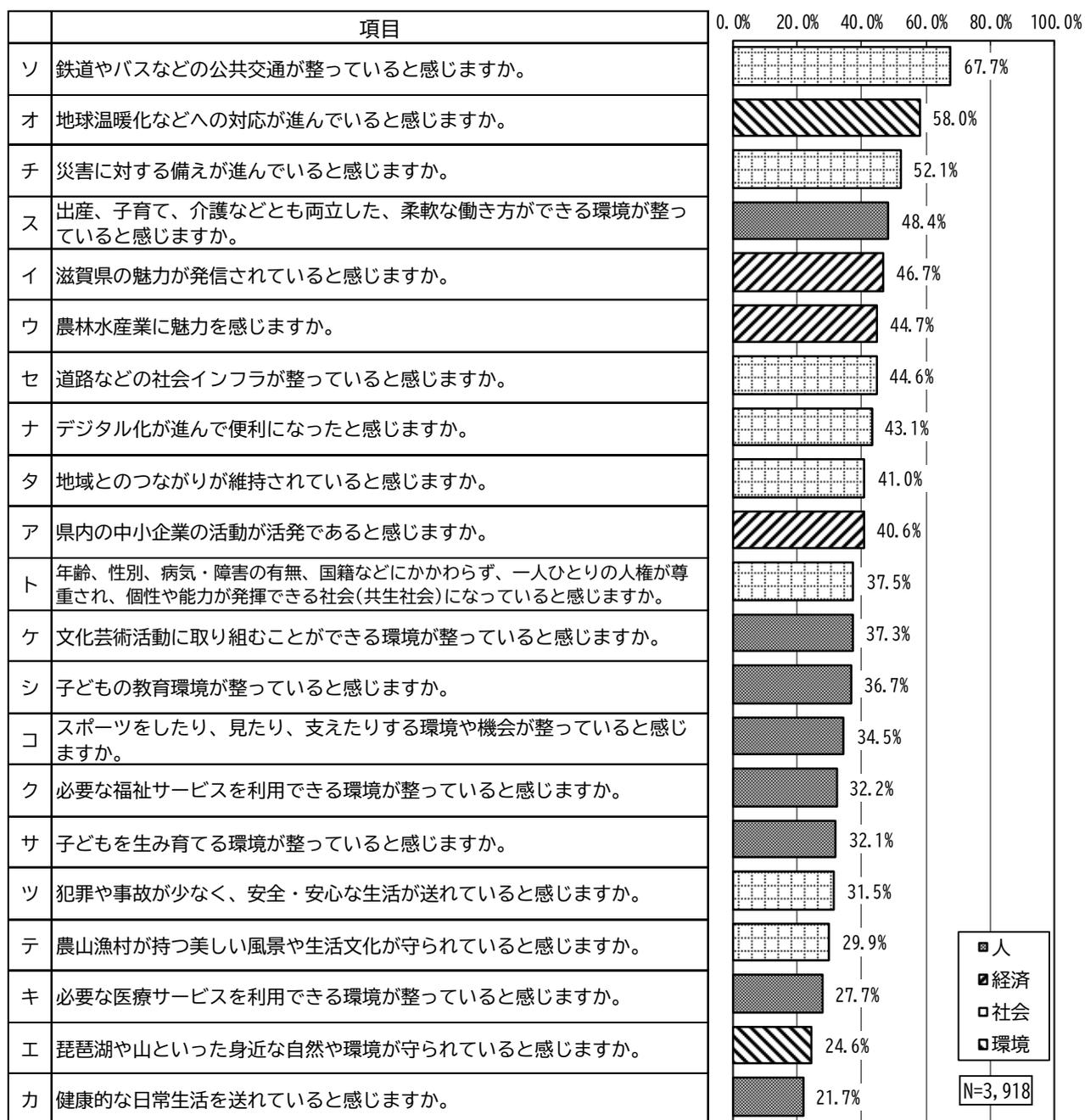
※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

満足度 「感じる」 + 「どちらかといえば感じる」	今回調査	性・年代別－女性											
		1 8 5 3 4 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	36.2%	17	36.2%	17	35.5%	16	40.1%	12	32.0%	15	25.7%	20	
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	44.8%	11	46.6%	13	52.4%	8	50.8%	6	47.3%	8	42.9%	10	
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	38.8%	14	41.5%	16	45.2%	11	37.6%	14	25.3%	18	29.5%	16	
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	68.4%	2	73.1%	2	65.2%	2	70.5%	2	64.8%	2	64.3%	4	
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	23.6%	21	23.7%	21	17.7%	21	21.1%	20	23.1%	20	19.0%	21	
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	73.6%	1	76.5%	1	70.8%	1	75.7%	1	78.3%	1	81.0%	1	
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	65.2%	3	71.5%	3	59.5%	3	59.9%	3	61.2%	4	68.6%	3	
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	45.1%	10	47.7%	10	37.4%	15	46.5%	8	49.5%	7	57.1%	6	
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.9%	15	44.8%	14	40.0%	14	35.4%	15	38.1%	13	41.4%	11	
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	49.7%	6	59.9%	5	56.1%	4	38.5%	13	45.6%	9	40.0%	13	
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	49.4%	7	48.5%	9	55.2%	5	49.0%	7	50.5%	6	47.6%	8	
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	43.2%	13	46.6%	12	42.4%	13	34.7%	16	40.2%	12	48.1%	7	
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	28.2%	19	28.8%	20	26.8%	18	29.9%	18	21.4%	21	28.1%	18	
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	46.6%	8	52.0%	8	43.3%	12	41.3%	11	44.8%	10	40.5%	12	
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	27.0%	20	31.0%	18	24.2%	20	17.5%	21	23.5%	19	26.7%	19	
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	43.8%	12	44.2%	15	51.9%	9	41.7%	10	41.3%	11	43.8%	9	
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	29.3%	18	28.9%	19	25.1%	19	27.4%	19	27.0%	16	28.6%	17	
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	61.3%	4	61.7%	4	54.3%	7	59.2%	4	63.0%	3	70.0%	2	
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	53.9%	5	56.8%	6	54.8%	6	56.2%	5	53.4%	5	61.4%	5	
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.7%	16	47.4%	11	34.0%	17	34.2%	17	26.0%	17	31.4%	15	
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	45.2%	9	56.1%	7	47.4%	10	42.6%	9	35.9%	14	31.9%	14	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

②不満度（「どちらかといえば感じない」＋「感じない」と回答した割合）の高い項目

不満度



【前回との比較】

不満度 「どちらかといえば感じない」 + 「感じない」	今回調査		令和6年度調査		令和5年度調査		令和4年度調査		令和3年度調査		令和2年度調査	
	N=3,918		N=3,717		N=3,629		N=3,920		N=2,931		N=3,246	
	%	順位										
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	40.6%	10	44.0%	8	41.8%	10	50.1%	7	42.9%	8	45.3%	7
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	46.7%	5	50.4%	3	51.8%	4	57.7%	3	56.8%	3	57.3%	2
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	44.7%	6	46.7%	7	47.5%	7	53.2%	4	46.9%	6	46.9%	6
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	24.6%	20	18.3%	20	26.9%	20	30.5%	17	25.5%	15	24.4%	16
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	58.0%	2	52.0%	2	59.4%	2	63.1%	2	57.0%	2	53.6%	3
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	21.7%	21	17.1%	21	17.9%	21	16.9%	21	8.9%	20	10.2%	20
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	27.7%	19	25.4%	19	28.6%	18	29.9%	18	18.4%	19	20.3%	19
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	32.2%	15	31.0%	15	33.3%	15	33.7%	16	24.4%	17	25.3%	14
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.3%	12	33.7%	14	39.7%	12	41.7%	11	35.0%	12	37.6%	10
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	34.5%	14	35.6%	13	39.5%	13	43.9%	10	39.5%	11	43.7%	9
サ 子どもを生き育てる環境が整っていると感じますか。	32.1%	16	30.8%	16	33.2%	16	34.1%	15	22.7%	18	22.6%	17
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	36.7%	13	35.8%	12	36.1%	14	37.9%	13	30.2%	13	29.9%	13
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	48.4%	4	49.5%	5	52.7%	3	53.1%	6	46.1%	7	45.1%	8
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	44.6%	7	47.9%	6	48.0%	5	41.2%	12	47.9%	5	47.1%	5
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	67.7%	1	67.3%	1	66.4%	1	64.7%	1	67.2%	1	67.0%	1
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	41.0%	9	36.8%	11	40.7%	11	35.3%	14	41.4%	9	37.0%	11
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	52.1%	3	49.9%	4	47.9%	6	53.2%	5	49.6%	4	50.4%	4
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	31.5%	17	26.4%	17	27.2%	19	22.7%	20	25.2%	16	21.3%	18
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	29.9%	18	25.8%	18	29.1%	17	25.1%	19	27.2%	14	25.0%	15
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.5%	11	41.1%	10	42.7%	9	44.1%	9	40.0%	10	36.3%	12
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	43.1%	8	43.3%	9	46.9%	8	44.8%	8	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

不満度 「どちらかといえば感じない」 + 「感じない」	今回調査		地域別													
			大津地 域		湖 南地 域		甲 賀地 域		東 近 江 地 域		湖 東地 域		湖 北地 域		湖 西地 域	
	N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	40.6%	10	43.3%	7	34.2%	13	40.8%	11	40.0%	10	44.1%	10	42.7%	9	52.7%	5
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	46.7%	5	48.2%	4	45.7%	5	47.6%	4	45.7%	7	46.9%	6	47.0%	5	44.2%	12
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	44.7%	6	41.3%	8	44.3%	6	47.1%	5	45.7%	7	49.8%	5	45.4%	6	41.9%	14
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	24.6%	20	19.6%	20	22.3%	19	24.1%	21	26.3%	21	31.0%	20	33.5%	16	28.7%	18
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	58.0%	2	54.4%	2	59.1%	2	57.1%	2	61.3%	2	57.7%	2	59.5%	2	61.2%	3
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	21.7%	21	18.5%	21	19.4%	21	24.6%	20	26.7%	20	22.1%	21	25.4%	21	21.7%	21
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	27.7%	19	24.6%	19	19.6%	20	29.8%	18	31.3%	18	38.5%	13	30.8%	19	45.7%	9
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	32.2%	15	28.0%	16	29.8%	14	34.6%	15	33.7%	17	38.5%	13	33.0%	17	43.4%	13
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.3%	12	33.3%	13	34.8%	10	37.7%	13	39.3%	11	38.5%	13	44.9%	7	49.6%	7
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	34.5%	14	33.9%	12	29.6%	15	32.5%	17	39.3%	11	33.8%	18	41.1%	10	45.0%	10
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	32.1%	16	26.0%	18	28.9%	17	37.7%	13	36.0%	15	39.9%	12	33.0%	17	39.5%	16
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	36.7%	13	32.3%	14	34.2%	12	38.7%	12	40.7%	9	44.6%	9	34.6%	15	45.0%	10
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	48.4%	4	43.5%	6	47.6%	4	45.0%	6	53.0%	4	56.3%	3	48.6%	4	54.3%	4
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	44.6%	7	45.0%	5	40.7%	8	44.5%	8	48.0%	6	46.5%	7	37.8%	12	66.7%	2
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	67.7%	1	64.1%	1	60.3%	1	75.4%	1	75.0%	1	70.9%	1	70.3%	1	77.5%	1
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	41.0%	9	38.9%	10	41.3%	7	44.5%	7	38.7%	14	45.5%	8	41.1%	10	40.3%	15
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	52.1%	3	51.0%	3	49.8%	3	49.2%	3	55.3%	3	54.0%	4	55.7%	3	51.2%	6
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	31.5%	17	30.8%	15	27.3%	18	29.8%	18	35.7%	16	34.7%	17	37.3%	14	24.0%	20
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	29.9%	18	27.0%	17	29.1%	16	33.0%	16	31.3%	18	33.3%	19	30.8%	19	28.7%	18
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.5%	11	36.5%	11	34.8%	10	42.9%	9	39.3%	11	38.0%	16	37.8%	12	39.5%	16
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	43.1%	8	41.3%	8	39.9%	9	42.9%	9	50.3%	5	41.8%	11	43.8%	8	47.3%	8

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

不満度 「どちらかといえば感じない」 + 「感じない」	今回調査	性別					
		男性		女性			
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	40.6%	10	43.5%	8	38.1%	10	
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	46.7%	5	50.5%	4	42.9%	5	
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	44.7%	6	46.6%	6	42.8%	6	
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	24.6%	20	24.9%	20	23.5%	20	
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	58.0%	2	57.5%	2	57.7%	2	
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	21.7%	21	23.4%	21	19.9%	21	
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	27.7%	19	26.8%	19	27.7%	18	
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	32.2%	15	33.6%	16	29.9%	17	
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.3%	12	40.8%	11	33.8%	13	
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	34.5%	14	37.6%	14	31.5%	15	
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	32.1%	16	33.4%	17	30.4%	16	
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	36.7%	13	38.1%	13	35.0%	12	
ス 出産、子育て、介護なども両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	48.4%	4	48.0%	5	48.1%	4	
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	44.6%	7	46.2%	7	42.8%	6	
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	67.7%	1	65.4%	1	69.4%	1	
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	41.0%	9	43.1%	10	38.7%	9	
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	52.1%	3	51.7%	3	51.8%	3	
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	31.5%	17	30.1%	18	32.0%	14	
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	29.9%	18	34.2%	15	25.7%	19	
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.5%	11	38.7%	12	36.0%	11	
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	43.1%	8	43.2%	9	42.3%	8	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

不満度 「どちらかといえば感じない」 + 「感じない」	今回調査	性・年代別－男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	40.6%	10	38.2%	5	45.1%	8	50.1%	8	38.0%	15	46.6%	9	
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	46.7%	5	41.1%	4	47.4%	6	57.9%	5	52.1%	7	63.6%	2	
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	44.7%	6	37.8%	6	44.2%	10	58.2%	4	52.9%	6	42.2%	11	
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	24.6%	20	16.1%	21	24.6%	21	31.1%	20	28.5%	19	30.6%	19	
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	58.0%	2	49.6%	2	52.8%	2	71.4%	2	56.3%	4	61.2%	3	
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	21.7%	21	20.7%	19	28.9%	20	28.1%	21	16.0%	21	18.4%	21	
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	27.7%	19	20.5%	20	29.6%	18	34.0%	18	27.0%	20	22.3%	20	
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	32.2%	15	27.0%	14	29.2%	19	44.0%	14	37.3%	17	34.5%	17	
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.3%	12	31.7%	10	36.4%	13	53.8%	6	37.6%	16	50.5%	7	
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	34.5%	14	28.3%	13	35.3%	14	44.5%	13	40.7%	13	48.1%	8	
サ 子どもを子育てする環境が整っていると感じますか。	32.1%	16	26.0%	15	32.6%	17	37.7%	17	40.7%	14	35.4%	14	
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	36.7%	13	29.9%	11	43.7%	11	41.1%	15	42.2%	12	35.4%	16	
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	48.4%	4	35.4%	8	49.9%	4	59.2%	3	57.0%	3	41.3%	12	
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	44.6%	7	36.6%	7	51.5%	3	49.6%	10	55.9%	5	39.8%	13	
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	67.7%	1	54.1%	1	66.7%	1	77.0%	1	67.3%	1	65.0%	1	
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	41.0%	9	33.7%	9	43.3%	12	45.2%	12	50.6%	8	52.4%	6	
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	52.1%	3	43.7%	3	49.9%	4	53.5%	7	62.4%	2	58.3%	5	
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	31.5%	17	23.4%	17	32.8%	16	33.7%	19	30.0%	18	34.0%	18	
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	29.9%	18	21.9%	18	34.4%	15	39.1%	16	42.6%	10	44.2%	10	
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.5%	11	24.4%	16	45.8%	7	47.9%	11	42.6%	10	35.4%	14	
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	43.1%	8	29.9%	11	44.9%	9	49.9%	9	43.3%	9	59.2%	4	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

不満度 「どちらかといえば感じない」 + 「感じない」	今回調査	性・年代別－女性											
		1 8 5 3 4 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ア 県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	40.6%	10	33.4%	9	45.5%	6	35.1%	14	38.8%	12	41.4%	8	
イ 滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	46.7%	5	42.1%	5	40.7%	9	43.3%	9	45.2%	9	45.7%	5	
ウ 農林水産業に魅力を感じますか。	44.7%	6	35.0%	8	40.0%	10	45.1%	7	60.1%	2	43.3%	7	
エ 琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。	24.6%	20	20.0%	19	27.5%	19	21.3%	20	30.6%	20	20.5%	20	
オ 地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	58.0%	2	50.2%	2	66.5%	2	59.4%	2	58.7%	3	55.7%	2	
カ 健康的な日常生活を送れていると感じますか。	21.7%	21	17.8%	21	26.6%	21	20.0%	21	17.1%	21	15.2%	21	
キ 必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	27.7%	19	18.3%	20	34.8%	14	32.2%	17	31.7%	18	25.7%	14	
ク 必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。	32.2%	15	21.8%	17	38.3%	13	33.8%	15	32.0%	17	25.2%	15	
ケ 文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。	37.3%	12	25.8%	15	34.0%	15	40.4%	11	42.0%	11	31.9%	13	
コ スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	34.5%	14	24.2%	16	30.5%	18	38.3%	13	36.3%	13	33.8%	12	
サ 子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。	32.1%	16	28.8%	13	33.5%	16	30.8%	18	33.5%	15	23.8%	17	
シ 子どもの教育環境が整っていると感じますか。	36.7%	13	31.2%	11	41.1%	8	38.5%	12	35.9%	14	24.3%	16	
ス 出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	48.4%	4	42.9%	4	58.2%	3	48.1%	4	52.7%	5	35.7%	10	
セ 道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	44.6%	7	35.9%	7	45.9%	5	45.8%	5	46.6%	7	44.3%	6	
ソ 鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	67.7%	1	64.5%	1	68.8%	1	76.9%	1	72.2%	1	65.7%	1	
タ 地域とのつながりが維持されていると感じますか。	41.0%	9	36.1%	6	33.3%	17	44.2%	8	46.3%	8	36.7%	9	
チ 災害に対する備えが進んでいると感じますか。	52.1%	3	45.9%	3	55.2%	4	55.6%	3	54.8%	4	50.0%	3	
ツ 犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。	31.5%	17	29.1%	12	39.6%	11	32.9%	16	31.7%	18	22.4%	19	
テ 農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。	29.9%	18	20.8%	18	27.5%	20	27.7%	19	32.7%	16	22.9%	18	
ト 年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	37.5%	11	27.2%	14	38.7%	12	41.5%	10	43.1%	10	35.7%	10	
ナ デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	43.1%	8	32.4%	10	44.8%	7	45.8%	5	50.9%	6	47.6%	4	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

③県民生活に対する『満足度』、『不満度』（全体の結果）

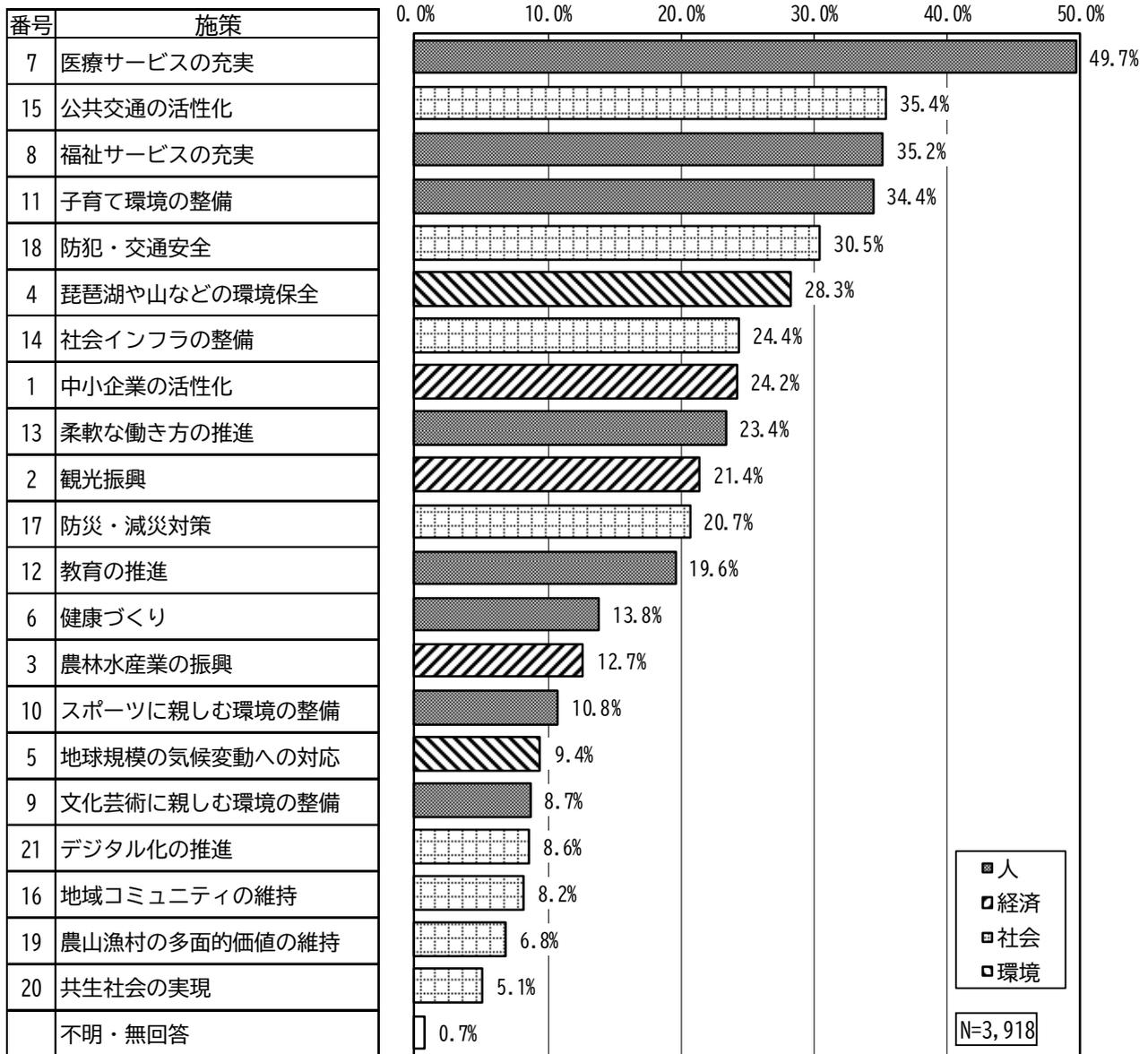
N=3,918



(5) 力を入れてほしい県の施策

問10 今、県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。次の1～21の中から選んでください。(〇は5つまで)

① 全体の順位



【前回との比較】

力を入れてほしい県の施策 [5つ以内で複数回答]	今回調査		令和6年度 調査		令和5年度 調査		令和4年度 調査		令和3年度 調査		令和2年度 調査	
	N=3,918		N=3,717		N=3,629		N=3,920		N=2,931		N=3,246	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 中小企業の活性化	24.2%	8	14.6%	12	22.7%	8	18.8%	11	19.1%	11	20.4%	11
2 観光振興	21.4%	10	17.7%	11	21.4%	11	17.4%	12	17.2%	12	17.0%	13
3 農林水産業の振興	12.7%	14	7.6%	19	8.5%	18	8.6%	18	7.9%	18	7.6%	18
4 琵琶湖や山などの環境保全	28.3%	6	31.7%	5	29.1%	5	25.9%	8	29.9%	5	30.4%	5
5 地球規模の気候変動への対応	9.4%	16	12.2%	14	11.2%	15	8.9%	17	15.3%	14	14.4%	14
6 健康づくり	13.8%	13	14.4%	13	12.8%	13	11.6%	13	16.6%	13	17.3%	12
7 医療サービスの充実	49.7%	1	52.4%	1	53.7%	1	46.7%	1	59.7%	1	58.8%	1
8 福祉サービスの充実	35.2%	3	38.6%	3	36.2%	2	30.4%	6	43.4%	2	44.2%	2
9 文化芸術に親しむ環境の整備	8.7%	17	8.9%	18	8.0%	19	7.6%	19	10.0%	16	13.3%	15
10 スポーツに親しむ環境の整備	10.8%	15	11.4%	15	10.7%	16	10.0%	15	12.2%	15	12.8%	16
11 子育て環境の整備	34.4%	4	36.7%	4	35.0%	4	33.1%	5	33.3%	3	32.3%	4
12 教育の推進	19.6%	12	21.0%	10	21.8%	10	24.2%	10	27.2%	7	26.5%	8
13 柔軟な働き方の推進	23.4%	9	24.6%	8	23.2%	7	24.8%	9	22.9%	9	23.0%	9
14 社会インフラの整備	24.4%	7	25.2%	7	23.6%	6	35.6%	3	19.8%	10	21.7%	10
15 公共交通の活性化	35.4%	2	40.5%	2	35.8%	3	40.1%	2	31.6%	4	33.0%	3
16 地域コミュニティの維持	8.2%	19	9.3%	17	8.6%	17	11.0%	14	8.7%	17	8.6%	17
17 防災・減災対策	20.7%	11	23.7%	9	21.0%	12	28.3%	7	26.0%	8	27.8%	7
18 防犯・交通安全	30.5%	5	26.0%	6	22.4%	9	33.6%	4	28.0%	6	29.4%	6
19 農山漁村の多面的価値の維持	6.8%	20	6.8%	20	6.6%	20	9.7%	16	6.5%	20	6.7%	20
20 共生社会の実現	5.1%	21	4.5%	21	6.0%	21	6.9%	20	6.7%	19	6.8%	19
21 デジタル化の推進	8.6%	18	10.6%	16	11.8%	14	-	-	-	-	-	-

【地域別】

力を入れてほしい県の施策 [5つ以内で複数回答]	今回調査	地域別														
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域		
		N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 中小企業の活性化	24.2%	8	25.0%	7	21.1%	10	19.9%	10	24.0%	8	27.2%	7	29.2%	5	33.3%	4
2 観光振興	21.4%	10	23.0%	9	19.0%	12	25.1%	7	19.7%	10	22.1%	9	22.2%	9	19.4%	10
3 農林水産業の振興	12.7%	14	10.7%	16	12.3%	14	12.6%	14	14.7%	13	11.3%	14	17.3%	13	14.7%	12
4 琵琶湖や山などの環境保全	28.3%	6	32.1%	5	30.4%	6	24.1%	8	24.3%	7	29.6%	5	22.7%	8	26.4%	6
5 地球規模の気候変動への対応	9.4%	16	9.5%	17	8.9%	18	11.5%	16	8.7%	15	8.5%	17	10.8%	15	9.3%	16
6 健康づくり	13.8%	13	13.7%	13	15.6%	13	15.7%	13	12.7%	14	10.3%	15	14.1%	14	10.9%	14
7 医療サービスの充実	49.7%	1	49.8%	1	47.0%	1	49.2%	1	51.7%	1	49.8%	1	51.4%	1	52.7%	2
8 福祉サービスの充実	35.2%	3	37.1%	2	34.2%	3	35.6%	3	38.7%	2	32.9%	3	32.4%	3	23.3%	8
9 文化芸術に親しむ環境の整備	8.7%	17	11.5%	15	8.5%	19	7.3%	20	3.7%	21	12.7%	13	7.0%	19	4.7%	20
10 スポーツに親しむ環境の整備	10.8%	15	11.7%	14	11.9%	15	12.0%	15	8.3%	16	9.9%	16	10.3%	16	6.2%	18
11 子育て環境の整備	34.4%	4	33.7%	4	33.8%	4	35.6%	3	37.7%	3	34.3%	2	34.1%	2	28.7%	5
12 教育の推進	19.6%	12	20.0%	12	20.2%	11	20.4%	9	19.3%	12	18.3%	11	20.0%	12	13.2%	13
13 柔軟な働き方の推進	23.4%	9	22.2%	10	23.9%	8	18.3%	11	27.7%	6	19.7%	10	27.6%	6	24.0%	7
14 社会インフラの整備	24.4%	7	23.4%	8	26.5%	7	25.7%	6	21.7%	9	23.5%	8	22.2%	9	34.1%	3
15 公共交通の活性化	35.4%	2	36.5%	3	34.8%	2	37.7%	2	37.7%	3	30.5%	4	27.0%	7	53.5%	1
16 地域コミュニティの維持	8.2%	19	7.1%	20	9.1%	17	10.5%	17	8.3%	16	7.5%	19	7.6%	18	5.4%	19
17 防災・減災対策	20.7%	11	21.6%	11	22.7%	9	17.8%	12	19.7%	10	18.3%	11	21.1%	11	18.6%	11
18 防犯・交通安全	30.5%	5	31.2%	6	31.8%	5	28.8%	5	31.3%	5	28.2%	6	31.9%	4	20.2%	9
19 農山漁村の多面的価値の維持	6.8%	20	6.0%	21	7.1%	20	9.4%	18	7.0%	19	6.6%	20	5.4%	21	9.3%	16
20 共生社会の実現	5.1%	21	8.1%	18	4.5%	21	3.1%	21	4.0%	20	3.3%	21	5.9%	20	1.6%	21
21 デジタル化の推進	8.6%	18	7.3%	19	9.9%	16	7.9%	19	7.7%	18	8.5%	17	10.3%	16	10.1%	15

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

力を入れてほしい県の施策 [5つ以内で複数回答]		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	中小企業の活性化	24.2%	8	30.6%	5	18.5%	12
2	観光振興	21.4%	10	24.3%	9	19.0%	11
3	農林水産業の振興	12.7%	14	15.1%	13	10.8%	14
4	琵琶湖や山などの環境保全	28.3%	6	30.6%	5	26.2%	7
5	地球規模の気候変動への対応	9.4%	16	8.1%	17	10.6%	15
6	健康づくり	13.8%	13	11.4%	16	16.0%	13
7	医療サービスの充実	49.7%	1	45.3%	1	53.5%	1
8	福祉サービスの充実	35.2%	3	31.2%	4	38.1%	3
9	文化芸術に親しむ環境の整備	8.7%	17	7.9%	18	9.3%	16
10	スポーツに親しむ環境の整備	10.8%	15	14.7%	14	7.3%	18
11	子育て環境の整備	34.4%	4	32.1%	3	36.5%	4
12	教育の推進	19.6%	12	20.1%	10	19.7%	9
13	柔軟な働き方の推進	23.4%	9	18.5%	12	27.6%	6
14	社会インフラの整備	24.4%	7	30.4%	8	19.1%	10
15	公共交通の活性化	35.4%	2	32.8%	2	38.1%	2
16	地域コミュニティの維持	8.2%	19	7.3%	19	9.1%	17
17	防災・減災対策	20.7%	11	19.6%	11	21.6%	8
18	防犯・交通安全	30.5%	5	30.5%	7	30.4%	5
19	農山漁村の多面的価値の維持	6.8%	20	7.2%	20	6.4%	19
20	共生社会の実現	5.1%	21	4.2%	21	6.0%	20
21	デジタル化の推進	8.6%	18	13.3%	15	4.4%	21

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

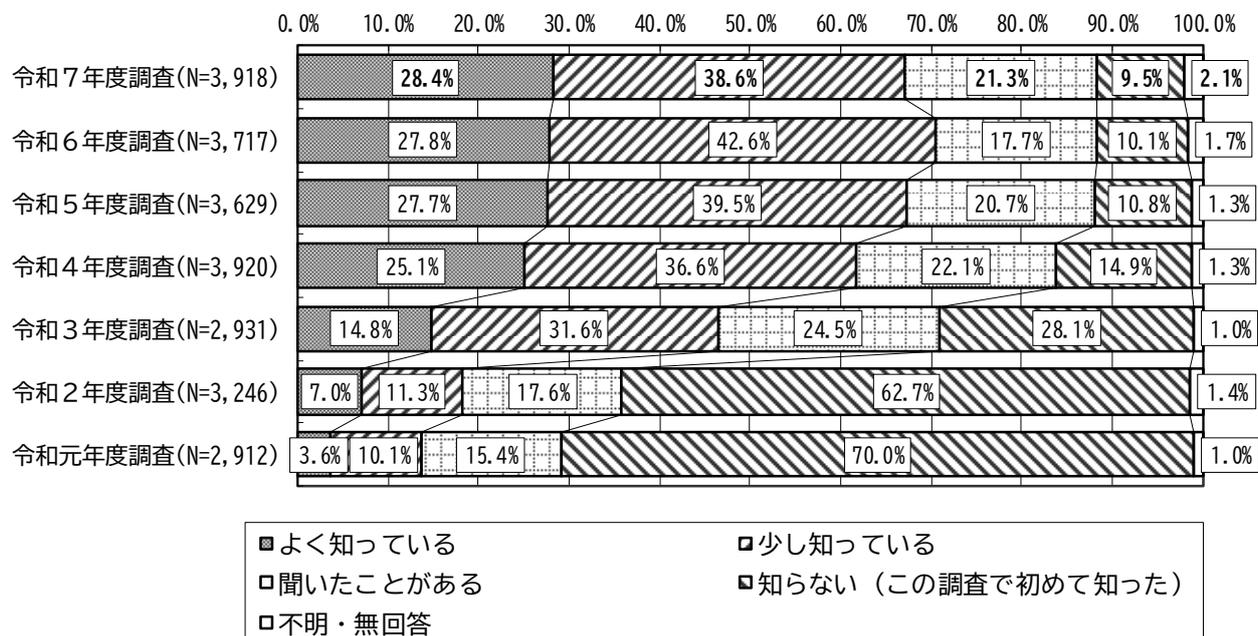
力を入れてほしい県の施策 [5つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別—男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 中小企業の活性化	24.2%	8	31.7%	4	36.7%	2	32.5%	6	23.2%	9	20.4%	10	
2 観光振興	21.4%	10	26.2%	7	20.0%	11	31.3%	7	17.5%	11	23.8%	8	
3 農林水産業の振興	12.7%	14	10.8%	15	12.3%	16	17.1%	13	22.1%	10	18.4%	11	
4 琵琶湖や山などの環境保全	28.3%	6	23.6%	10	26.7%	6	33.5%	5	38.4%	3	40.3%	4	
5 地球規模の気候変動への対応	9.4%	16	7.1%	17	5.0%	19	5.6%	20	14.8%	13	13.1%	15	
6 健康づくり	13.8%	13	7.7%	16	13.0%	15	9.0%	18	16.7%	12	15.0%	13	
7 医療サービスの充実	49.7%	1	34.8%	1	33.9%	3	57.2%	1	60.1%	1	52.9%	1	
8 福祉サービスの充実	35.2%	3	18.5%	12	26.7%	6	38.9%	2	41.4%	2	43.7%	3	
9 文化芸術に親しむ環境の整備	8.7%	17	5.5%	19	7.7%	17	10.5%	15	8.7%	17	7.8%	18	
10 スポーツに親しむ環境の整備	10.8%	15	19.5%	11	15.7%	13	11.7%	14	6.8%	18	16.5%	12	
11 子育て環境の整備	34.4%	4	34.8%	1	43.7%	1	19.6%	9	28.5%	6	29.6%	6	
12 教育の推進	19.6%	12	25.8%	8	24.4%	8	18.1%	12	11.4%	14	11.7%	16	
13 柔軟な働き方の推進	23.4%	9	26.6%	6	22.8%	10	18.8%	11	6.8%	18	3.9%	20	
14 社会インフラの整備	24.4%	7	26.8%	5	31.2%	4	38.6%	3	28.5%	6	23.3%	9	
15 公共交通の活性化	35.4%	2	33.1%	3	24.4%	8	35.7%	4	37.3%	4	38.8%	5	
16 地域コミュニティの維持	8.2%	19	4.1%	21	3.9%	20	10.0%	17	9.1%	16	14.6%	14	
17 防災・減災対策	20.7%	11	17.1%	14	13.9%	14	19.3%	10	27.0%	8	29.1%	7	
18 防犯・交通安全	30.5%	5	25.0%	9	28.0%	5	30.1%	8	34.2%	5	45.6%	2	
19 農山漁村の多面的価値の維持	6.8%	20	5.7%	18	5.2%	18	8.1%	19	9.5%	15	10.7%	17	
20 共生社会の実現	5.1%	21	4.7%	20	3.6%	21	4.4%	21	2.3%	21	5.8%	19	
21 デジタル化の推進	8.6%	18	18.1%	13	19.6%	12	10.3%	16	5.7%	20	3.9%	20	

力を入れてほしい県の施策 [5つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別—女性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 中小企業の活性化	24.2%	8	18.4%	11	21.0%	9	17.5%	11	16.0%	12	19.0%	9	
2 観光振興	21.4%	10	22.3%	9	19.0%	11	20.0%	10	9.6%	18	20.0%	8	
3 農林水産業の振興	12.7%	14	7.6%	16	9.5%	15	13.4%	14	16.4%	11	10.0%	15	
4 琵琶湖や山などの環境保全	28.3%	6	22.6%	8	24.5%	8	26.1%	6	33.5%	5	31.4%	5	
5 地球規模の気候変動への対応	9.4%	16	6.5%	18	6.9%	16	13.8%	13	18.9%	9	13.3%	13	
6 健康づくり	13.8%	13	10.0%	14	12.6%	13	17.0%	12	21.4%	8	32.4%	4	
7 医療サービスの充実	49.7%	1	39.4%	2	53.0%	2	64.6%	1	63.3%	1	59.5%	1	
8 福祉サービスの充実	35.2%	3	24.8%	6	31.2%	7	50.6%	2	48.4%	2	52.4%	2	
9 文化芸術に親しむ環境の整備	8.7%	17	11.0%	13	5.6%	19	10.0%	16	6.0%	19	15.2%	12	
10 スポーツに親しむ環境の整備	10.8%	15	8.4%	15	11.9%	14	3.2%	20	5.0%	20	5.7%	20	
11 子育て環境の整備	34.4%	4	43.2%	1	55.8%	1	26.5%	5	23.1%	7	13.3%	13	
12 教育の推進	19.6%	12	25.8%	5	32.5%	6	8.2%	18	11.7%	16	8.6%	17	
13 柔軟な働き方の推進	23.4%	9	33.2%	4	37.4%	3	24.9%	7	17.8%	10	8.1%	18	
14 社会インフラの整備	24.4%	7	21.3%	10	17.7%	12	21.1%	9	13.5%	15	18.6%	11	
15 公共交通の活性化	35.4%	2	37.4%	3	34.6%	4	41.3%	3	35.2%	3	45.7%	3	
16 地域コミュニティの維持	8.2%	19	3.8%	19	6.5%	17	10.4%	15	15.7%	13	19.0%	9	
17 防災・減災対策	20.7%	11	18.4%	11	20.3%	10	24.5%	8	26.0%	6	21.4%	7	
18 防犯・交通安全	30.5%	5	24.8%	6	33.8%	5	32.2%	4	34.9%	4	30.0%	6	
19 農山漁村の多面的価値の維持	6.8%	20	2.5%	21	6.1%	18	5.9%	19	14.2%	14	9.5%	16	
20 共生社会の実現	5.1%	21	3.3%	20	3.9%	21	8.6%	17	11.0%	17	6.7%	19	
21 デジタル化の推進	8.6%	18	7.3%	17	4.3%	20	2.3%	21	2.5%	21	3.3%	21	

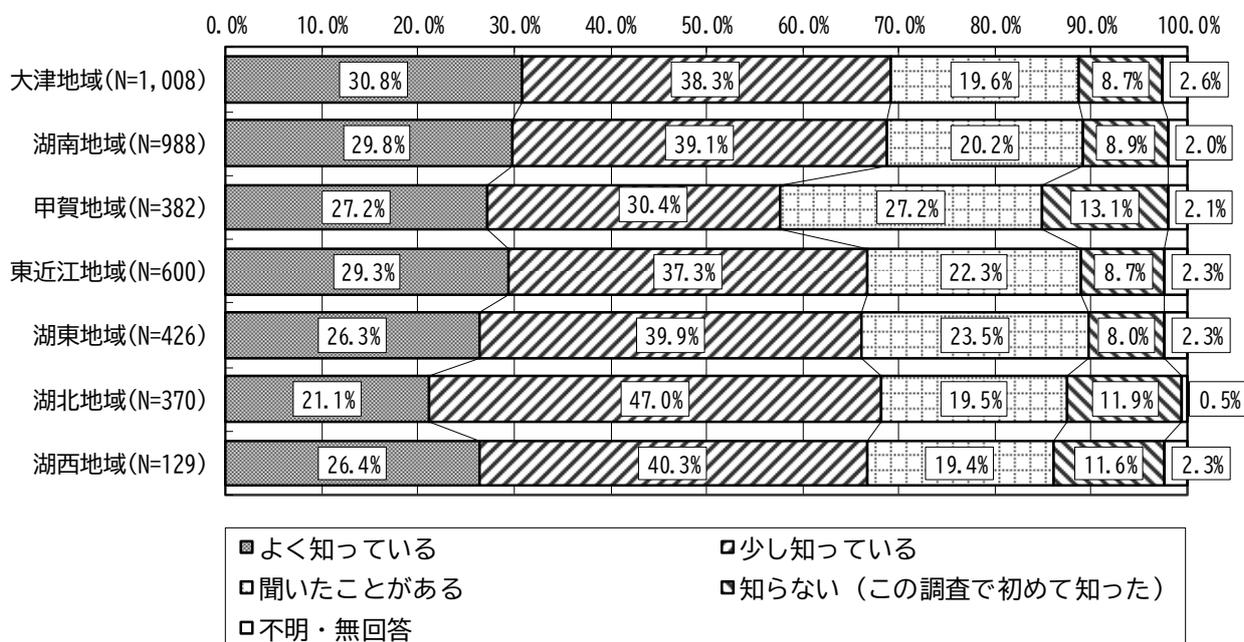
※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(6) SDGs (持続可能な開発目標) の認知度

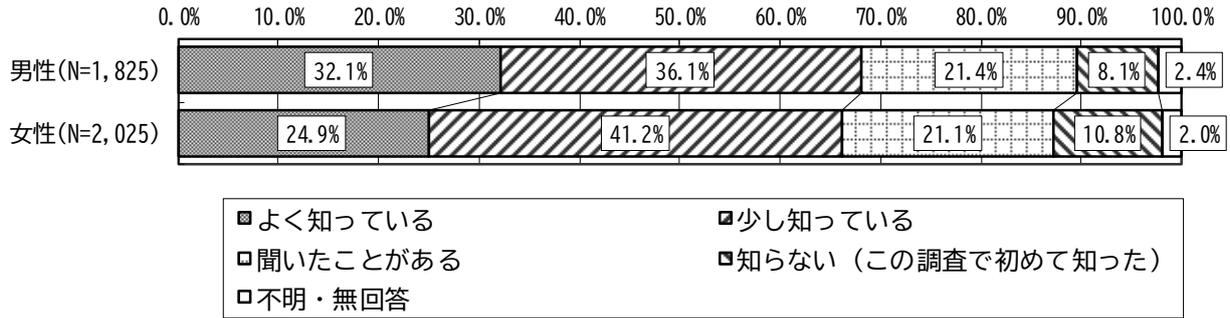
問11 県は、SDGsの達成に向けて政策を推進しています。あなたは、SDGsという言葉をご存じですか。(〇は1つだけ)



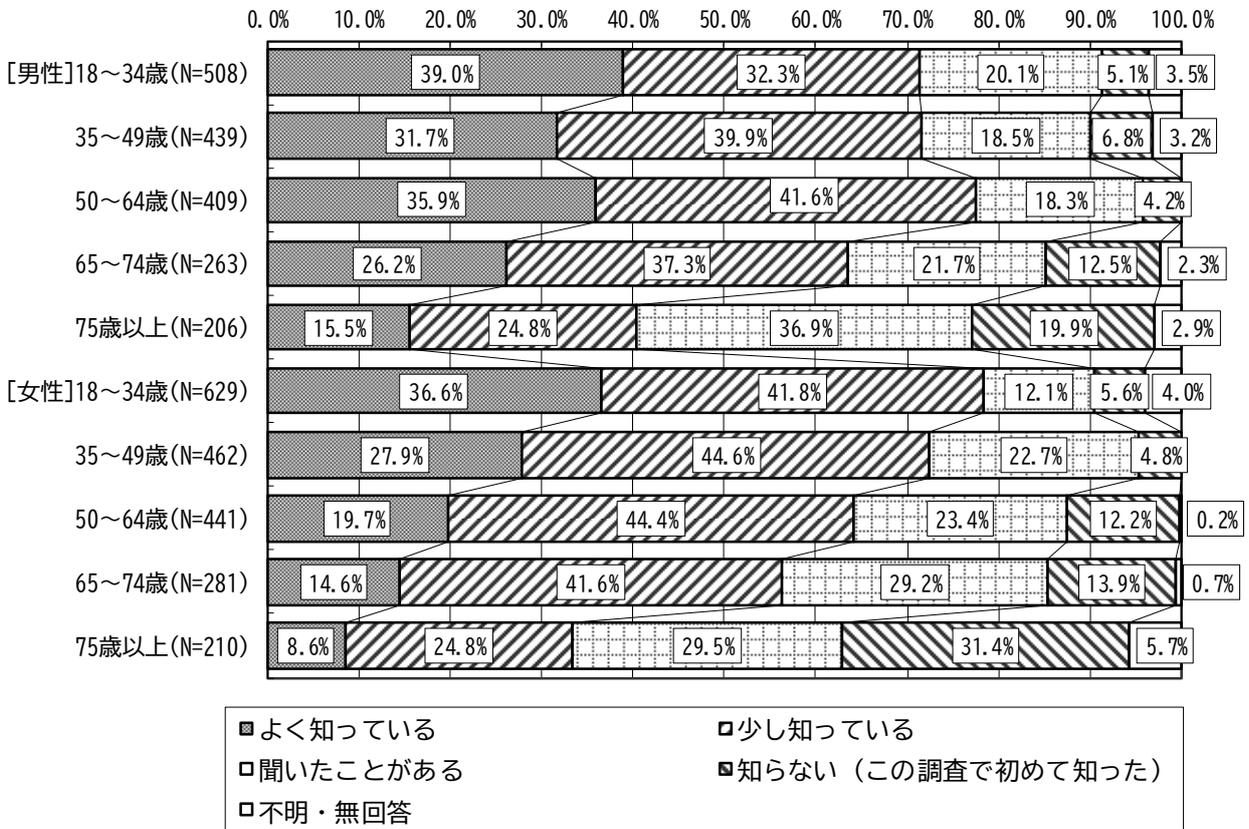
【地域別】



【性別】

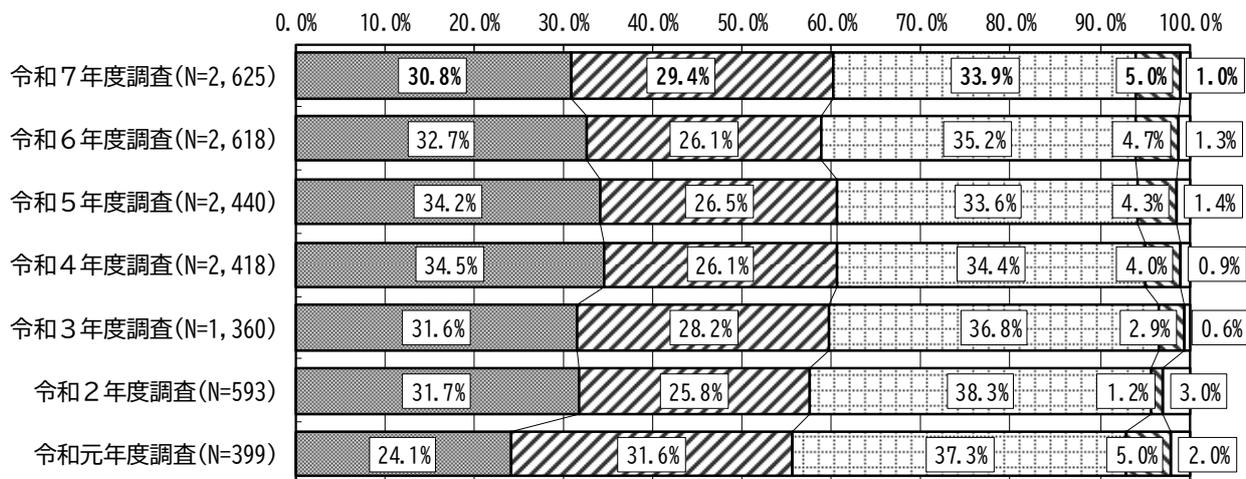


【性・年代別】



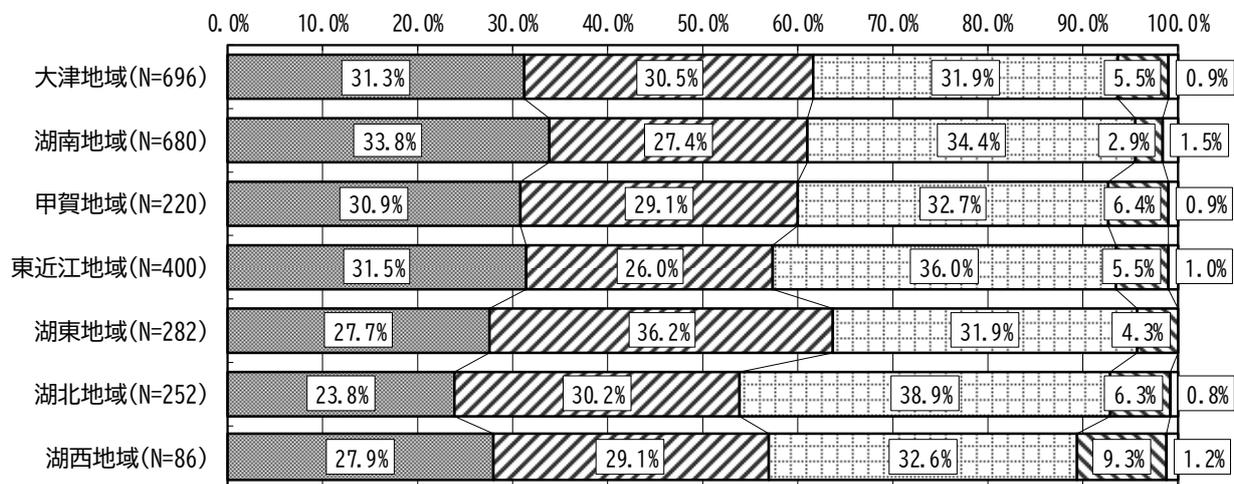
(付問1) SDGsを意識した取組

付問1 問11で「1」または「2」と回答された方におたずねします。
SDGsを意識して、何らかの取組をされていますか。(〇は1つだけ)



取組んでいる 取組みたいことはあるが、できていない
 取組みたいが、何に取組めばよいか分からない 取組みたくない
 不明・無回答

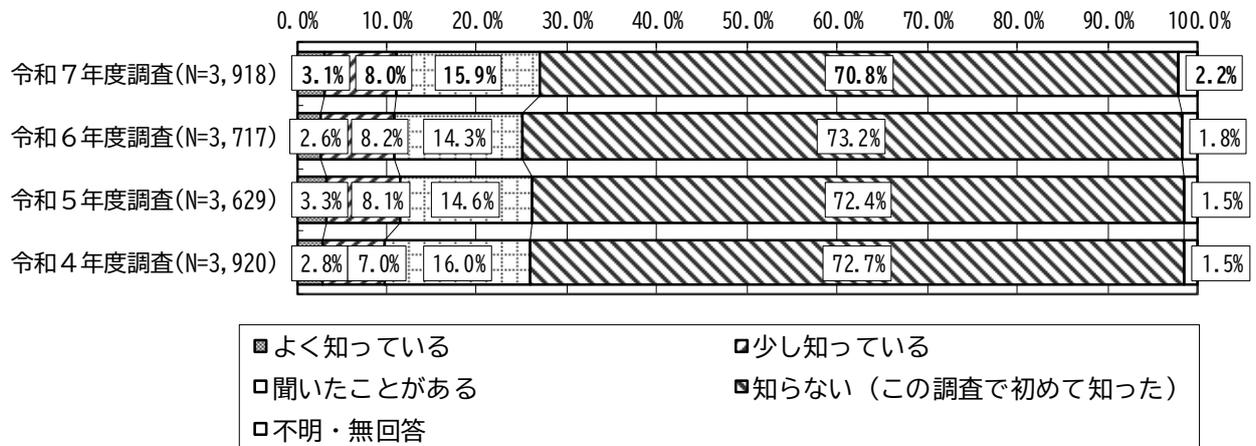
【地域別】



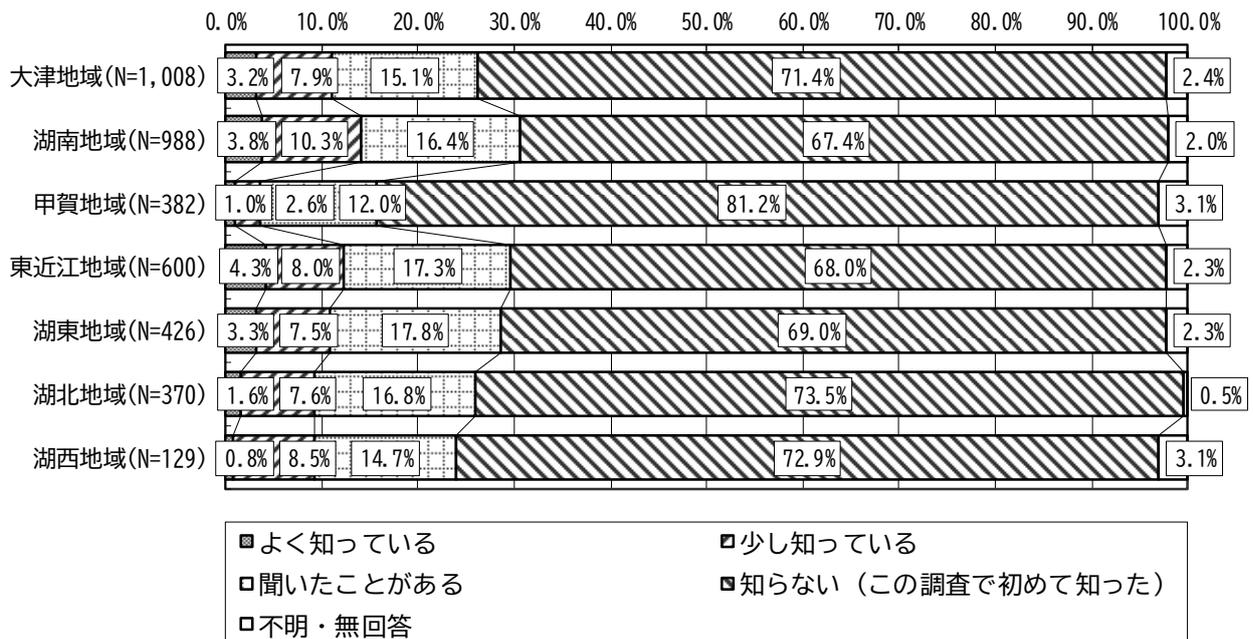
取組んでいる 取組みたいことはあるが、できていない
 取組みたいが、何に取組めばよいか分からない 取組みたくない
 不明・無回答

(7) マザーレイクゴールズ (MLGs) の認知度

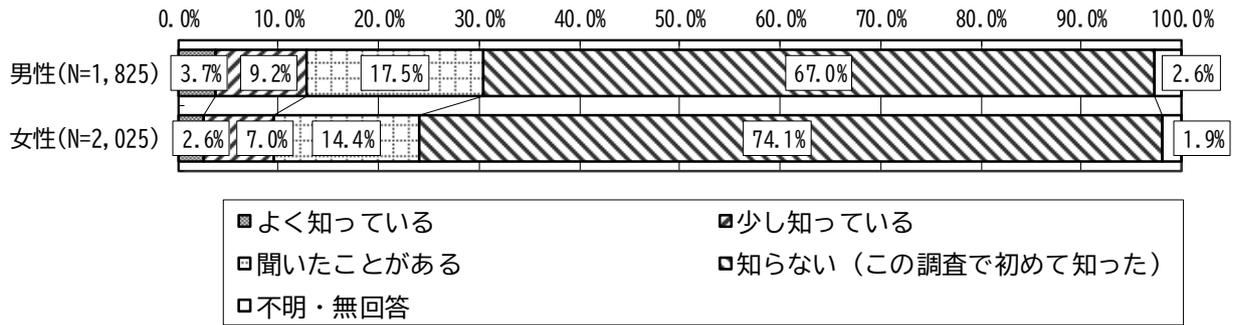
問12 琵琶湖を切り口とした2030年の持続可能社会への目標(ゴール)として、「琵琶湖版のSDGs」である「マザーレイクゴールズ(MLGs)」が、令和3年7月に策定されました。あなたは、「マザーレイクゴールズ(MLGs)」をご存じですか。(〇は1つだけ)



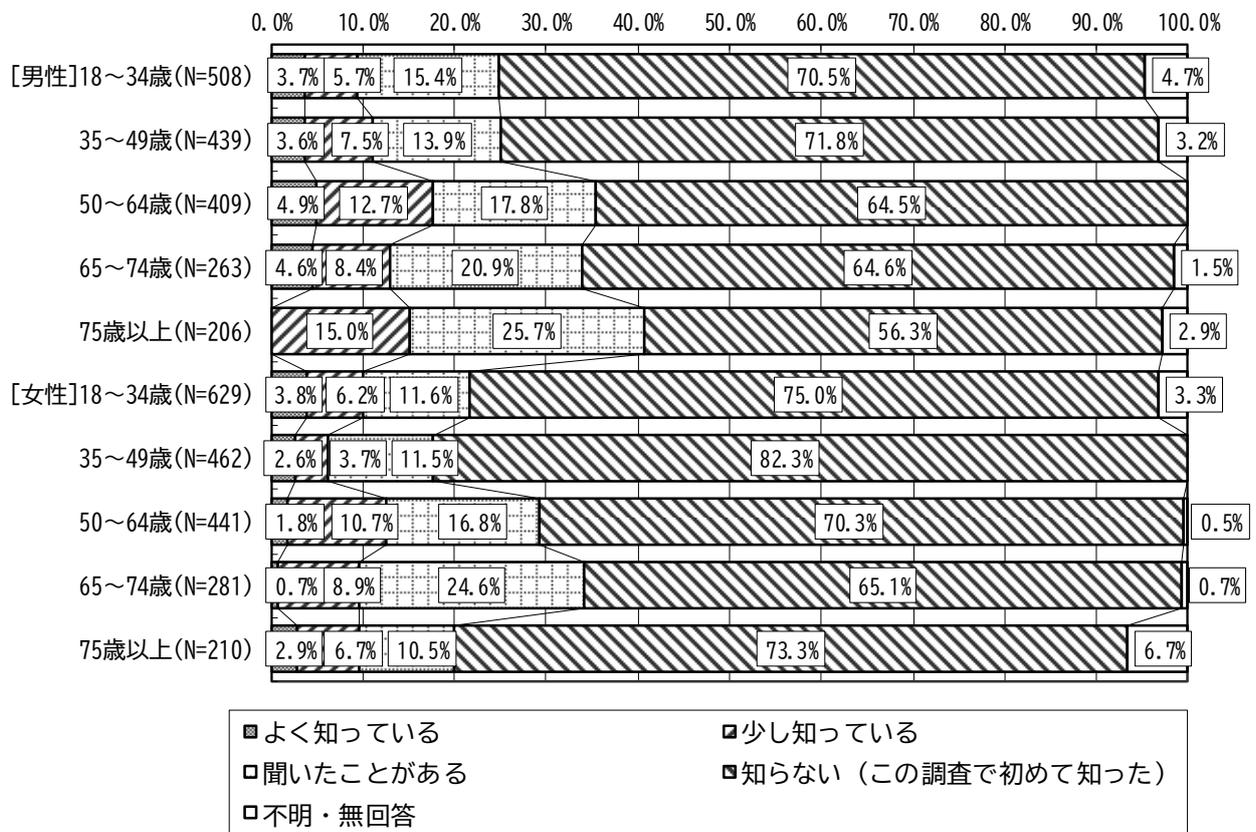
【地域別】



【性別】

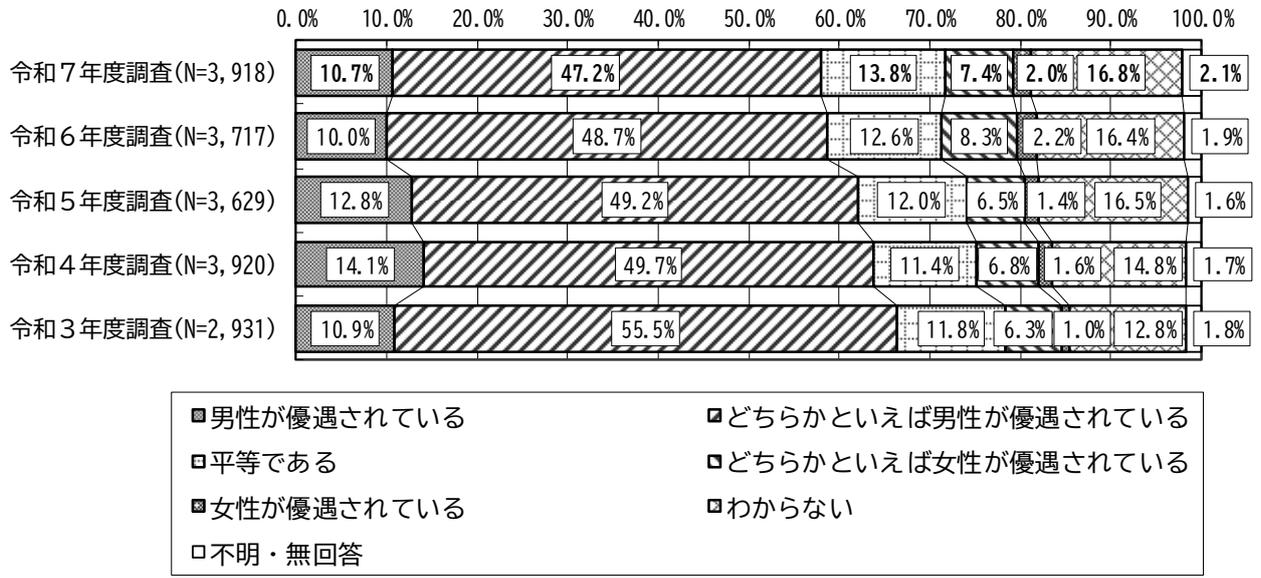


【性・年代別】

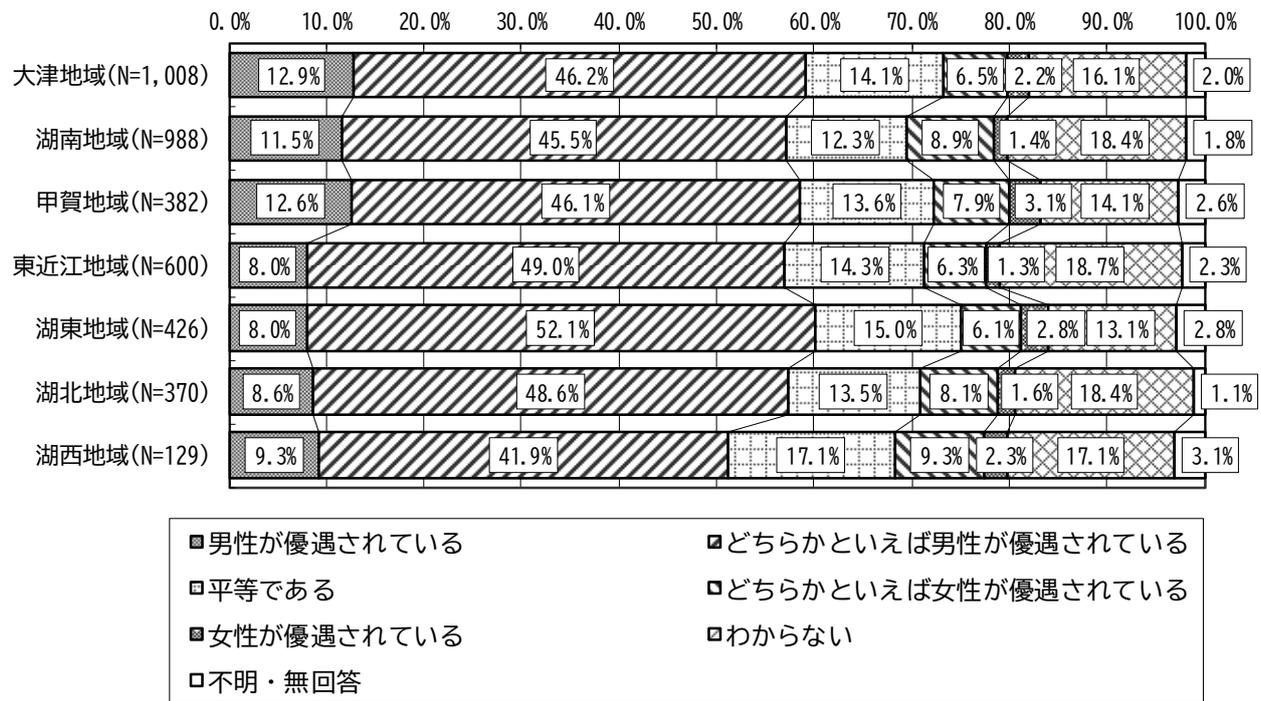


(8) 男女の平等

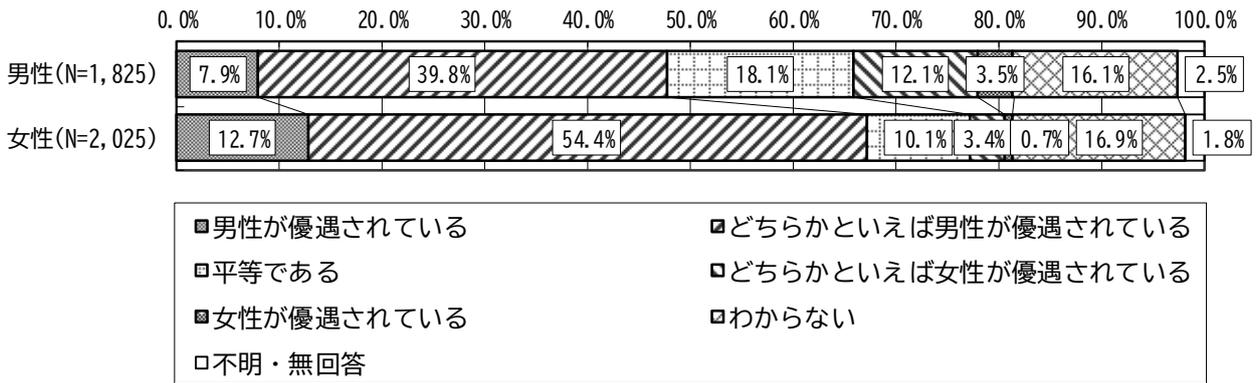
問13 社会全体でみて、男女の地位は平等になっていると思われますか。あなたの考え方に最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)



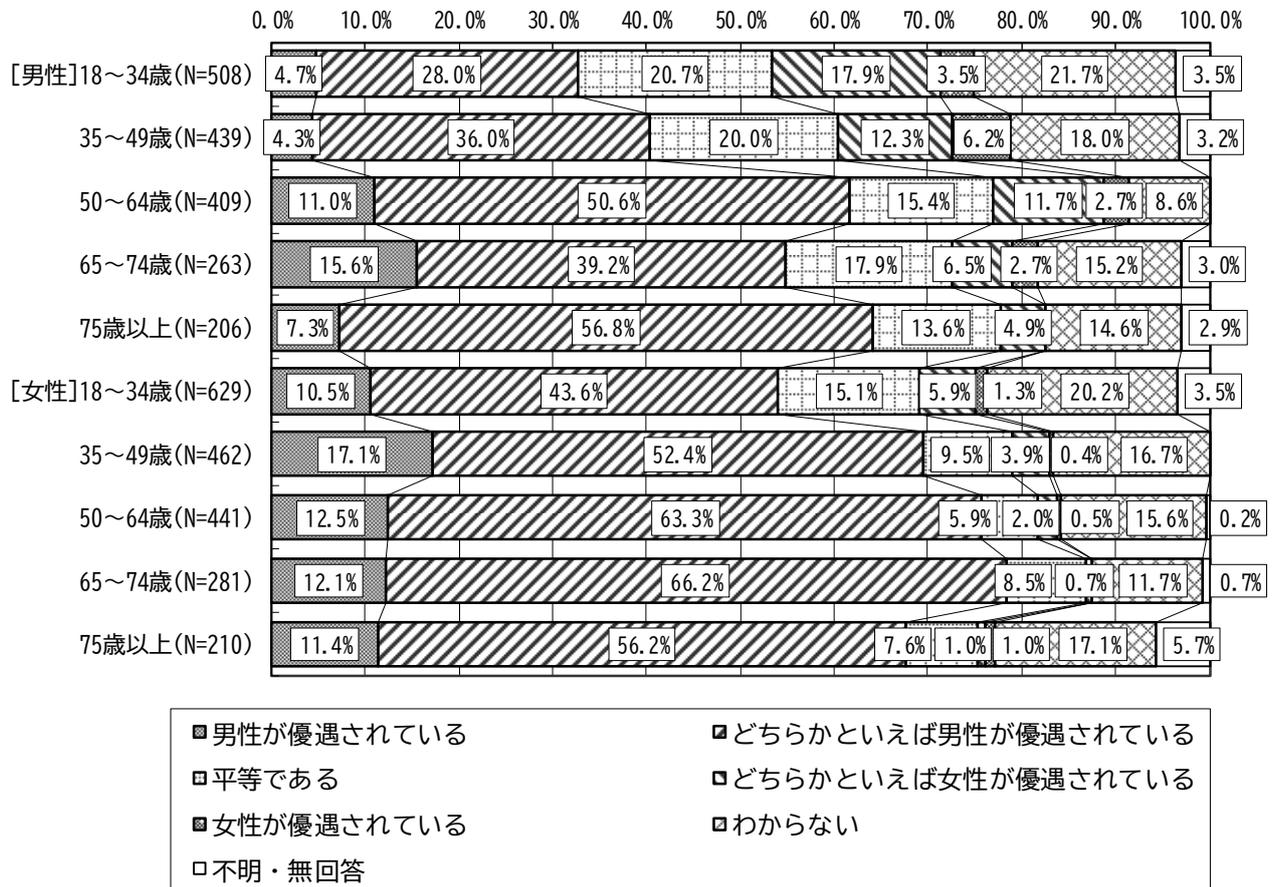
【地域別】



【性別】



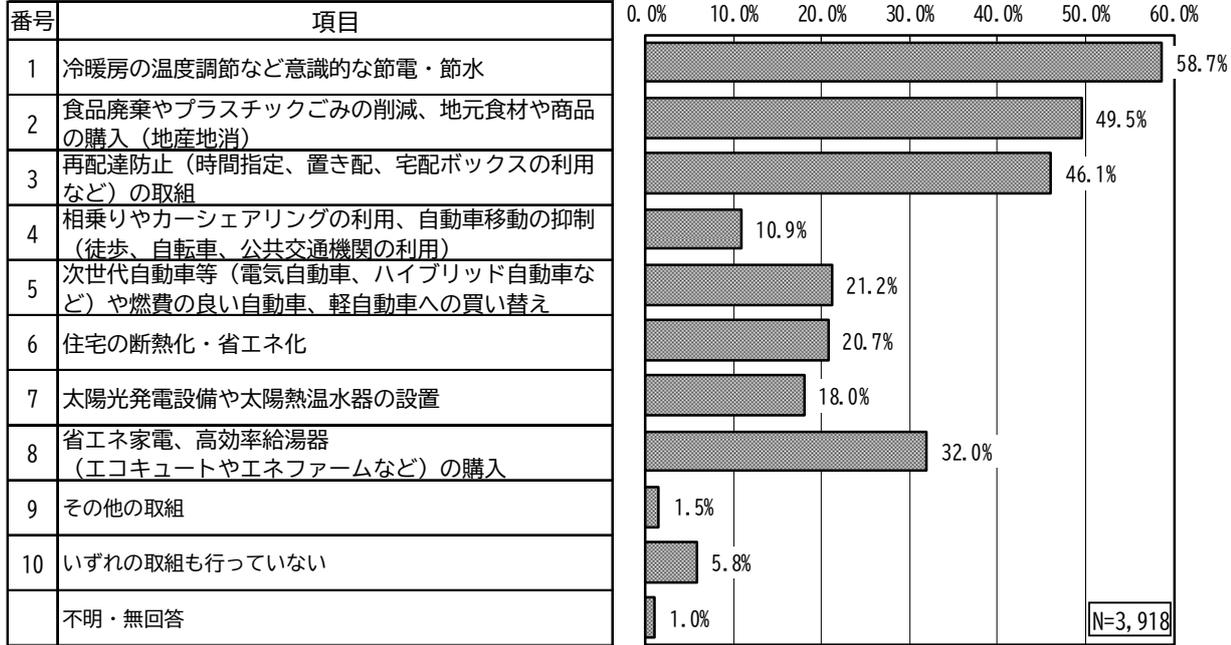
【性・年代別】



(9) CO₂ネットゼロにつながる取組

問14 既に取り組んでいるCO₂ネットゼロにつながる取組を選んでください。(○はいくつでも)
 自然災害や気温の上昇、生態系の変化など、本県においても温室効果ガスの増加による地球温暖化の影響は深刻なものとなっています。そういった影響を防ぐため、滋賀県はCO₂ネットゼロ(温室効果ガス排出量実質ゼロ)につながる取組を推進しています。

[複数回答]



【前回との比較】

CO ₂ ネットゼロにつながる取組 [複数回答]	今回調査 N=3,918		令和6年度調査 N=3,717		令和5年度調査 N=3,629		令和4年度調査 N=3,920	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
	1	58.7%	1	63.3%	1	64.8%	1	66.3%
2	49.5%	2	52.5%	2	56.1%	2	57.8%	2
3	46.1%	3	45.3%	3	39.8%	3	32.6%	4
4	10.9%	8	12.4%	8	11.1%	8	9.7%	8
5	21.2%	5	21.9%	5	22.1%	6	25.0%	5
6	20.7%	6	20.1%	6	22.5%	5	20.2%	6
7	18.0%	7	14.5%	7	18.8%	7	17.1%	7
8	32.0%	4	31.3%	4	31.7%	4	32.8%	3
9	1.5%	10	1.7%	10	2.1%	10	1.8%	10
10	5.8%	9	5.3%	9	5.3%	9	5.6%	9

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

CO ₂ ネットゼロにつながる取組 【複数回答】	今回調査	地域別															
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
		N=3,918	N=1,008	N=988	N=382	N=600	N=426	N=370	N=129								
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水	58.7%	1	61.5%	1	59.7%	1	46.6%	2	60.3%	1	61.5%	1	55.7%	1	57.4%	1	
2 食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入（地産地消）	49.5%	2	49.4%	2	51.8%	2	50.3%	1	49.0%	3	46.0%	2	47.6%	2	50.4%	2	
3 再配達防止（時間指定、置き配、宅配ボックスの利用など）の取組	46.1%	3	46.8%	3	51.6%	3	39.3%	3	49.7%	2	40.4%	3	42.7%	3	31.0%	3	
4 相乗りやカーシェアリングの利用、自動車移動の抑制（徒歩、自転車、公共交通機関の利用）	10.9%	8	13.1%	7	13.2%	8	8.9%	8	10.3%	8	6.6%	8	8.1%	8	6.2%	9	
5 次世代自動車等（電気自動車、ハイブリッド自動車など）や燃費の良い自動車、軽自動車への買い替え	21.2%	5	19.4%	6	20.0%	7	20.4%	6	22.3%	5	21.1%	6	27.6%	5	22.5%	5	
6 住宅の断熱化・省エネ化	20.7%	6	20.4%	5	21.5%	6	20.9%	5	20.3%	6	22.1%	5	19.5%	6	17.1%	6	
7 太陽光発電設備や太陽熱温水器の設置	18.0%	7	12.9%	8	22.5%	5	16.8%	7	20.0%	7	19.2%	7	18.9%	7	12.4%	7	
8 省エネ家電、高効率給湯機（エコキュートやエネファームなど）の購入	32.0%	4	27.4%	4	33.0%	4	30.9%	4	36.0%	4	35.7%	4	34.6%	4	24.8%	4	
9 その他の取組	1.5%	10	1.6%	10	1.4%	10	2.1%	10	1.0%	10	1.4%	10	2.2%	10	0.8%	10	
10 いずれの取組も行っていない	5.8%	9	6.2%	9	4.7%	9	7.3%	9	6.0%	9	3.3%	9	8.1%	8	7.0%	8	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

CO ₂ ネットゼロにつながる取組 【複数回答】	今回調査	性別						
		男性		女性				
		N=1,825	N=2,025	N=1,825	N=2,025	N=3,918	N=3,918	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水	58.7%	1	54.5%	1	62.5%	1	58.7%	1
2 食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入（地産地消）	49.5%	2	44.6%	2	54.3%	2	49.5%	2
3 再配達防止（時間指定、置き配、宅配ボックスの利用など）の取組	46.1%	3	41.0%	3	51.0%	3	46.1%	3
4 相乗りやカーシェアリングの利用、自動車移動の抑制（徒歩、自転車、公共交通機関の利用）	10.9%	8	11.6%	8	10.4%	8	10.9%	8
5 次世代自動車等（電気自動車、ハイブリッド自動車など）や燃費の良い自動車、軽自動車への買い替え	21.2%	5	24.8%	5	18.2%	6	21.2%	5
6 住宅の断熱化・省エネ化	20.7%	6	21.3%	6	20.3%	5	20.7%	6
7 太陽光発電設備や太陽熱温水器の設置	18.0%	7	19.3%	7	17.0%	7	18.0%	7
8 省エネ家電、高効率給湯機（エコキュートやエネファームなど）の購入	32.0%	4	31.1%	4	33.0%	4	32.0%	4
9 その他の取組	1.5%	10	2.0%	10	1.0%	10	1.5%	10
10 いずれの取組も行っていない	5.8%	9	7.3%	9	4.1%	9	5.8%	9

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

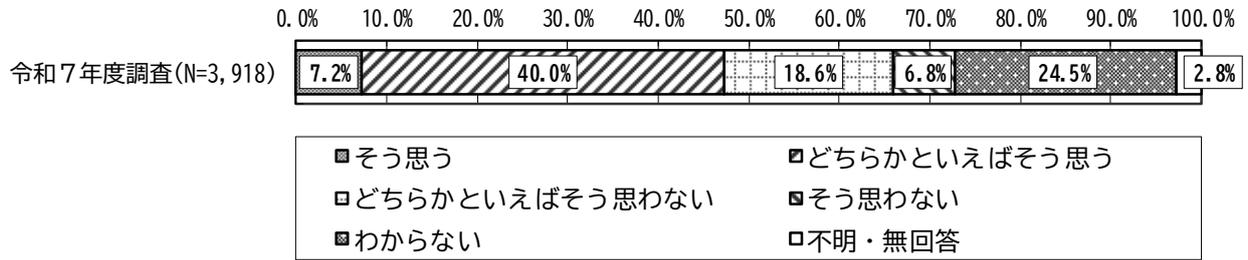
CO ₂ ネットゼロにつながる取組 【複数回答】		性・年代別-男性											
		今回調査		18歳以下		35歳以下		50歳以下		65歳以下		75歳以上	
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水	58.7%	1	46.1%	1	48.1%	1	54.8%	1	66.9%	1	72.3%	2
2	食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入（地産地消）	49.5%	2	31.1%	3	32.8%	3	48.2%	2	61.6%	2	74.3%	1
3	再配達防止（時間指定、置き配、宅配ボックスの利用など）の取組	46.1%	3	43.7%	2	40.1%	2	39.1%	3	36.1%	4	46.6%	3
4	相乗りやカーシェアリングの利用、自動車移動の抑制（徒歩、自転車、公共交通機関の利用）	10.9%	8	11.6%	8	9.3%	9	12.0%	8	9.1%	8	18.4%	7
5	次世代自動車等（電気自動車、ハイブリッド自動車など）や燃費の良い自動車、軽自動車への買い替え	21.2%	5	15.7%	6	22.3%	6	34.7%	4	27.4%	6	29.1%	5
6	住宅の断熱化・省エネ化	20.7%	6	13.8%	7	22.6%	5	20.0%	6	31.2%	5	27.2%	6
7	太陽光発電設備や太陽熱温水器の設置	18.0%	7	19.3%	5	21.2%	7	18.6%	7	22.4%	7	12.6%	8
8	省エネ家電、高効率給湯機（エコキュートやエネファームなど）の購入	32.0%	4	20.3%	4	32.1%	4	30.6%	5	46.8%	3	36.4%	4
9	その他の取組	1.5%	10	-	-	1.4%	10	3.9%	10	3.0%	9	2.9%	9
10	いずれの取組も行っていない	5.8%	9	8.5%	9	12.3%	8	7.3%	9	2.3%	10	-	-

CO ₂ ネットゼロにつながる取組 【複数回答】		性・年代別-女性											
		今回調査		18歳以下		35歳以下		50歳以下		65歳以下		75歳以上	
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水	58.7%	1	52.5%	1	58.9%	2	67.6%	1	72.6%	1	77.1%	1
2	食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入（地産地消）	49.5%	2	36.2%	3	48.5%	3	64.4%	2	71.9%	2	75.7%	2
3	再配達防止（時間指定、置き配、宅配ボックスの利用など）の取組	46.1%	3	44.8%	2	62.6%	1	56.2%	3	43.8%	4	43.3%	3
4	相乗りやカーシェアリングの利用、自動車移動の抑制（徒歩、自転車、公共交通機関の利用）	10.9%	8	11.3%	7	7.6%	8	10.9%	8	9.3%	8	14.8%	8
5	次世代自動車等（電気自動車、ハイブリッド自動車など）や燃費の良い自動車、軽自動車への買い替え	21.2%	5	8.7%	9	19.0%	7	23.4%	5	28.8%	5	20.0%	6
6	住宅の断熱化・省エネ化	20.7%	6	12.2%	5	24.0%	5	22.0%	6	23.5%	6	28.6%	5
7	太陽光発電設備や太陽熱温水器の設置	18.0%	7	11.9%	6	23.2%	6	14.5%	7	20.6%	7	19.0%	7
8	省エネ家電、高効率給湯機（エコキュートやエネファームなど）の購入	32.0%	4	18.9%	4	35.7%	4	39.7%	4	45.9%	3	38.6%	4
9	その他の取組	1.5%	10	1.3%	10	0.9%	10	0.9%	10	0.7%	10	1.4%	9
10	いずれの取組も行っていない	5.8%	9	8.9%	8	3.5%	9	1.1%	9	2.5%	9	-	-

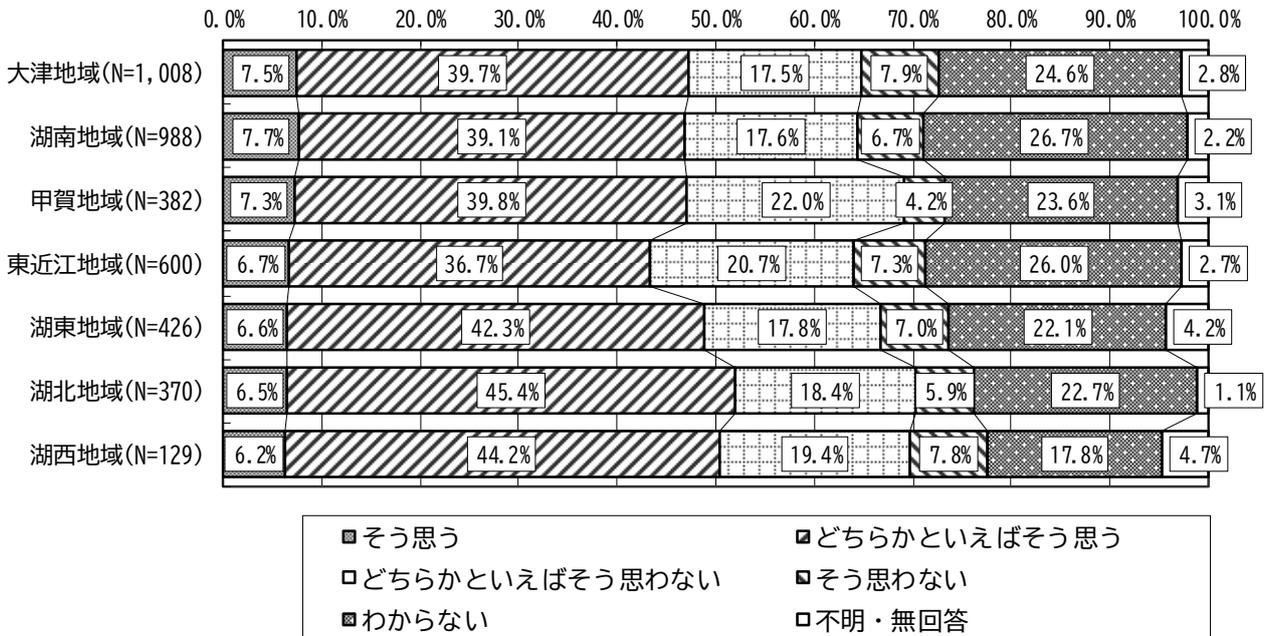
※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(10) 子どもの権利が守られる社会

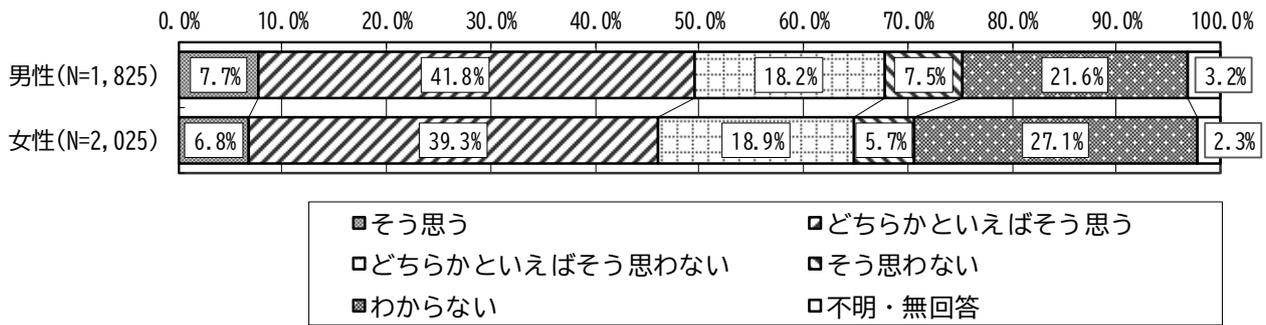
問15 県は、子どもが健やかに成長でき、自身の意見が尊重され、子どもにとって何が最も良いかを考えてもらえる等、子どもの権利が守られる社会を目指して取組を進めています。あなたは、子どもの権利が守られる社会になっていると思いますか。(○は1つだけ)



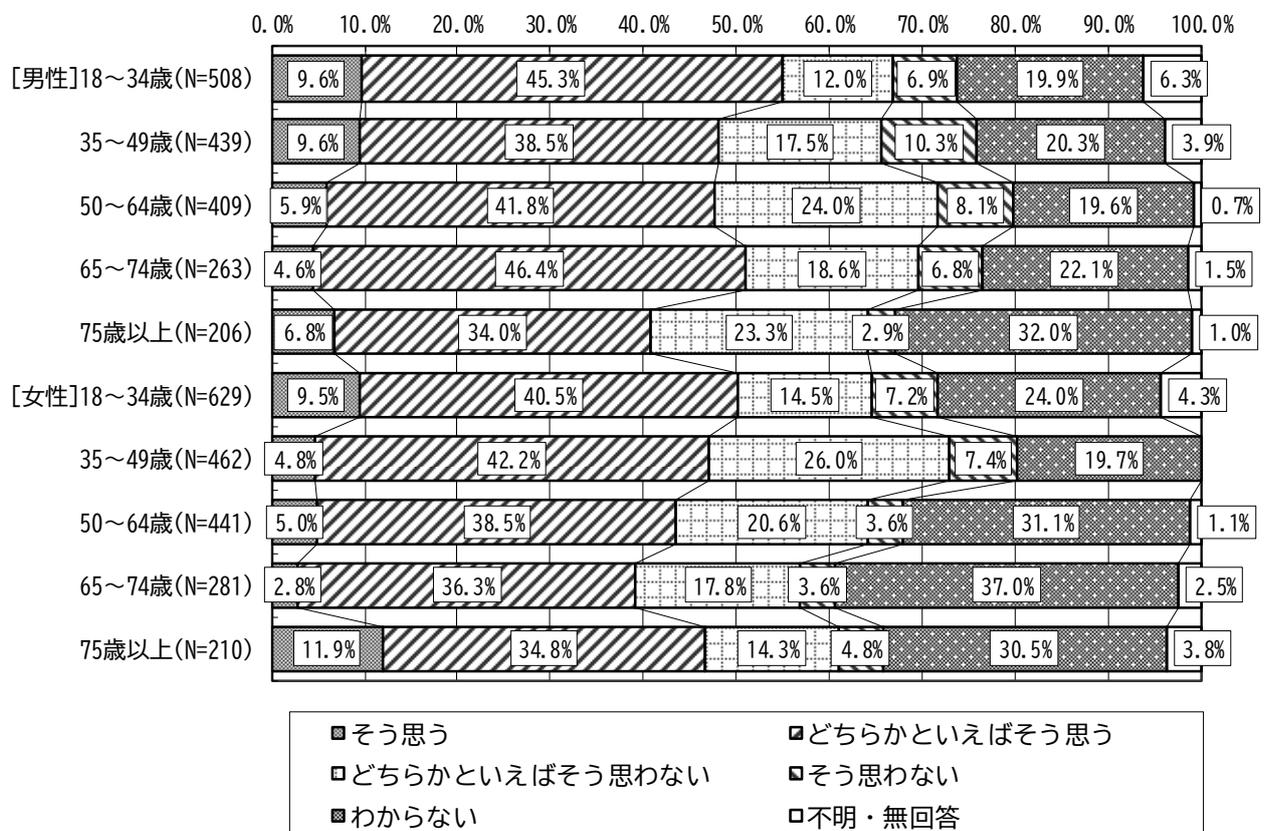
【地域別】



【性別】

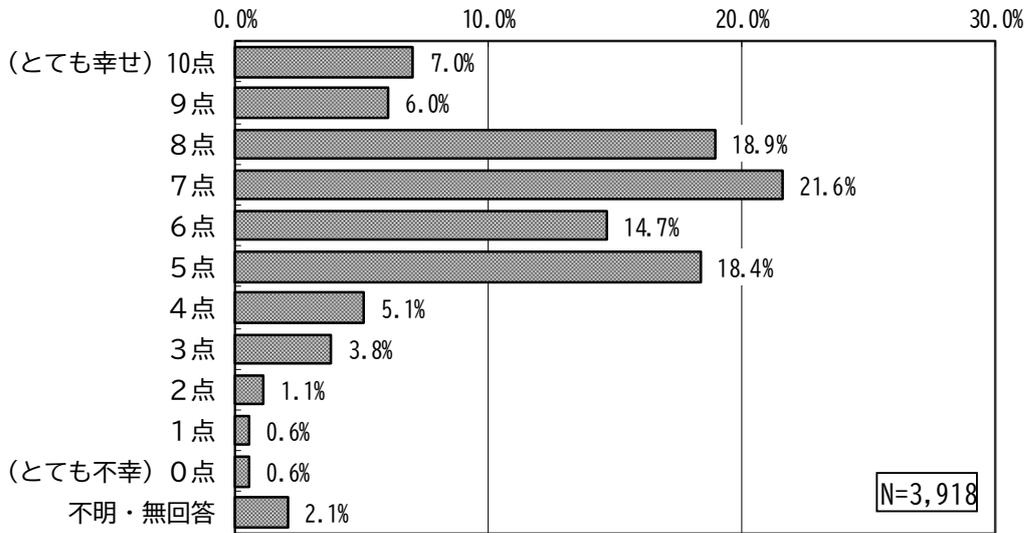


【性・年代別】



(11) 幸福度

問16 感じている幸せの度合いについて、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を○で囲んでください。(○は1つだけ)



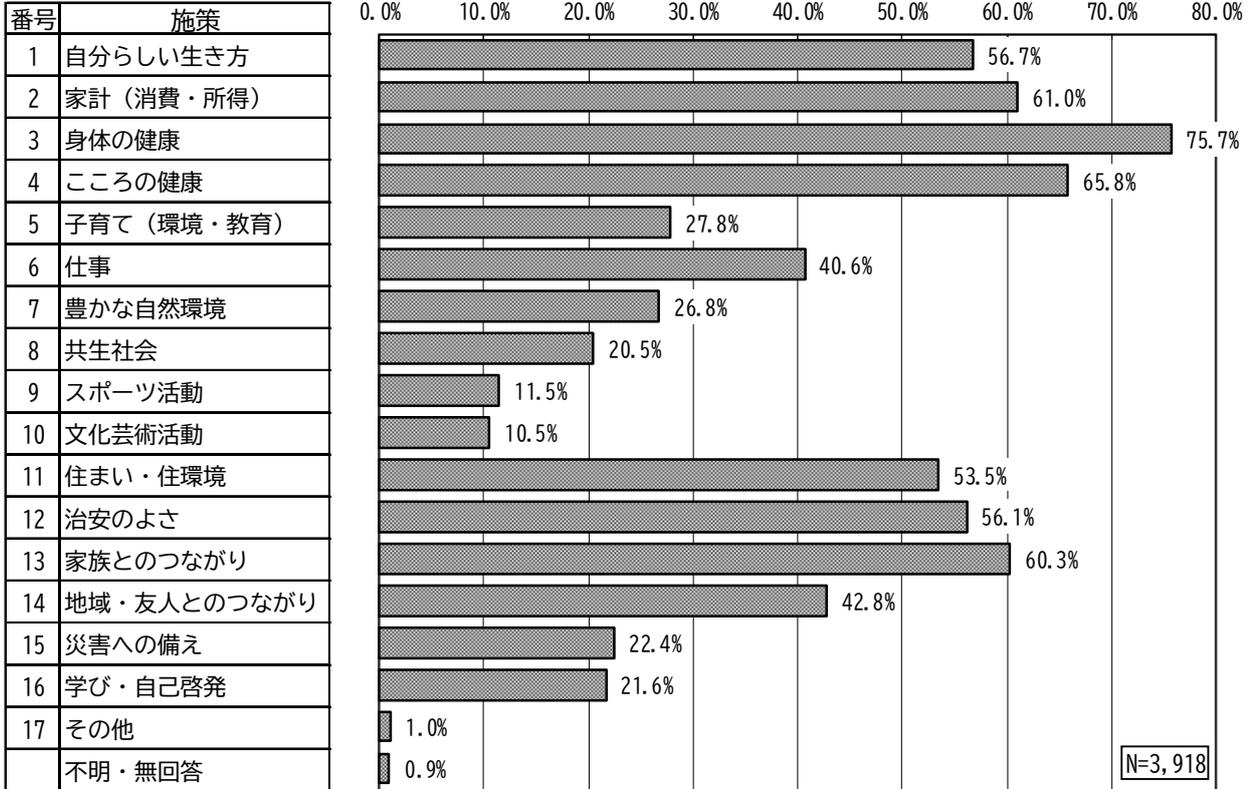
幸福度の平均値 (【地域別】【性別】【年代別】【性・年代別】)

		件数	平均値
全体		3,836	6.56
令和6年度		3,553	6.71
地域別	大津地域	988	6.59
	湖南地域	970	6.72
	甲賀地域	372	6.32
	東近江地域	582	6.59
	湖東地域	414	6.43
	湖北地域	370	6.45
	湖西地域	126	6.51
	不明・無回答	14	6.29
	性別	男性	1,777
女性		1,993	6.76
不明・無回答/答えたくない		66	5.73
年代別	18～34歳	1,110	6.53
	35～49歳	905	6.46
	50～64歳	855	6.59
	65～74歳	542	6.72
	75歳以上	408	6.60
	不明・無回答	16	6.13
性・年代別	男性・18～34歳	484	6.36
	男性・35～49歳	421	6.30
	男性・50～64歳	407	6.29
	男性・65～74歳	263	6.69
	男性・75歳以上	202	6.35
	男性・年齢不明	-	-
	女性・18～34歳	612	6.69
	女性・35～49歳	460	6.66
	女性・50～64歳	436	6.91
	女性・65～74歳	279	6.76
	女性・75歳以上	204	6.83
	女性・年齢不明	2	5.00
	不明・無回答	66	5.73

(12) 幸せを感じるうえで大切なこと

付問1 問16で回答いただいたような幸せを感じるにあたり、特に大切だと思う項目は何ですか。
次の1～17の中から選んでください。(〇はいくつでも)

[複数回答]



【前回との比較】

幸せを感じるうえで大切なこと [複数回答]	今回調査		令和6年度調査		令和5年度調査		令和4年度調査		令和3年度調査		令和2年度調査		
	N=3,918		N=3,717		N=3,629		N=3,920		N=2,931		N=3,246		
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1	自分らしい生き方	56.7%	5	60.1%	4	57.4%	4	58.1%	3	54.5%	5	54.6%	5
2	家計（消費・所得）	61.0%	3	57.1%	5	54.9%	5	56.2%	5	60.8%	3	59.1%	4
3	身体の健康	75.7%	1	76.2%	1	76.3%	1	75.8%	1	74.5%	1	76.5%	1
4	こころの健康	65.8%	2	63.8%	2	63.2%	2	63.9%	2	61.1%	2	60.4%	3
5	子育て（環境・教育）	27.8%	10	26.3%	11	25.7%	11	25.4%	11	28.0%	11	30.2%	11
6	仕事	40.6%	9	38.3%	9	39.9%	9	40.3%	9	39.9%	9	38.9%	9
7	豊かな自然環境	26.8%	11	27.7%	10	30.9%	10	29.4%	10	30.4%	10	34.8%	10
8	共生社会	20.5%	14	21.1%	12	18.5%	13	20.6%	12	18.7%	13	18.5%	13
9	スポーツ活動	11.5%	15	11.8%	15	9.0%	17	9.5%	17	9.6%	16	9.8%	17
10	文化芸術活動	10.5%	16	10.1%	16	10.4%	16	9.9%	16	9.4%	17	11.6%	15
11	住まい・住環境	53.5%	7	51.9%	6	50.7%	6	45.5%	7	46.1%	7	46.0%	7
12	治安のよさ	56.1%	6	49.2%	7	48.3%	7	48.4%	6	47.5%	6	48.3%	6
13	家族とのつながり	60.3%	4	61.5%	3	60.5%	3	56.8%	4	57.1%	4	60.5%	2
14	地域・友人とのつながり	42.8%	8	41.4%	8	40.5%	8	40.7%	8	40.6%	8	42.9%	8
15	災害への備え	22.4%	12	19.7%	14	18.2%	14	19.8%	13	23.1%	12	25.1%	12
16	学び・自己啓発	21.6%	13	20.0%	13	19.5%	12	17.1%	14	16.2%	14	17.2%	14
17	その他	1.0%	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

幸せを感じるうえで大切なこと [複数回答]	今回調査	地域別														
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域		
		N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 自分らしい生き方	56.7%	5	57.7%	8	58.1%	6	53.4%	6	56.0%	5	51.6%	6	58.9%	4	63.6%	2
2 家計（消費・所得）	61.0%	3	61.7%	3	61.1%	3	68.6%	2	59.0%	4	54.9%	4	64.3%	3	51.9%	4
3 身体の健康	75.7%	1	74.8%	1	77.7%	1	74.9%	1	74.3%	1	75.6%	1	77.8%	1	70.5%	1
4 こころの健康	65.8%	2	67.5%	2	66.6%	2	63.4%	4	64.7%	2	66.7%	2	66.5%	2	58.9%	3
5 子育て（環境・教育）	27.8%	10	28.8%	12	27.7%	10	27.2%	10	29.0%	10	22.5%	10	31.9%	10	24.8%	11
6 仕事	40.6%	9	44.6%	9	39.1%	9	38.2%	9	39.7%	9	38.0%	9	42.7%	9	34.9%	8
7 豊かな自然環境	26.8%	11	31.5%	11	26.1%	11	26.2%	11	24.0%	11	20.2%	13	26.5%	12	34.1%	9
8 共生社会	20.5%	14	22.6%	13	22.7%	13	17.3%	14	18.7%	13	14.6%	14	22.2%	14	20.9%	13
9 スポーツ活動	11.5%	15	12.9%	16	12.1%	15	15.2%	15	10.3%	15	7.5%	16	9.2%	16	14.7%	15
10 文化芸術活動	10.5%	16	58.1%	6	10.7%	16	7.9%	16	8.7%	16	8.9%	15	11.4%	15	10.9%	16
11 住まい・住環境	53.5%	7	58.1%	6	53.6%	7	55.0%	5	50.0%	7	51.2%	7	49.7%	7	48.8%	6
12 治安のよさ	56.1%	6	59.5%	5	58.7%	5	53.4%	6	55.7%	6	53.1%	5	52.4%	6	45.0%	7
13 家族とのつながり	60.3%	4	60.7%	4	60.7%	4	65.4%	3	60.0%	3	58.7%	3	58.9%	4	51.2%	5
14 地域・友人とのつながり	42.8%	8	40.1%	10	44.1%	8	48.2%	8	42.7%	8	43.2%	8	43.8%	8	33.3%	10
15 災害への備え	22.4%	12	22.4%	14	24.3%	12	19.9%	13	20.3%	12	22.1%	12	24.3%	13	21.7%	12
16 学び・自己啓発	21.6%	13	21.8%	15	21.3%	14	23.6%	12	17.7%	14	22.5%	10	27.0%	11	17.8%	14
17 その他	1.0%	17	1.4%	17	0.2%	17	2.1%	17	1.3%	17	0.9%	17	1.1%	17	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

幸せを感じるうえで大切なこと [複数回答]	今回調査		性別			
			男性		女性	
	N=3,918		N=1,825		N=2,025	
	%	順位	%	順位	%	順位
1 自分らしい生き方	56.7%	5	53.8%	5	59.3%	5
2 家計（消費・所得）	61.0%	3	59.8%	2	61.9%	4
3 身体の健康	75.7%	1	73.6%	1	77.7%	1
4 こころの健康	65.8%	2	58.4%	3	72.9%	2
5 子育て（環境・教育）	27.8%	10	26.6%	11	29.0%	10
6 仕事	40.6%	9	40.9%	8	40.3%	9
7 豊かな自然環境	26.8%	11	26.9%	10	26.7%	11
8 共生社会	20.5%	14	18.8%	14	21.9%	14
9 スポーツ活動	11.5%	15	15.1%	15	8.1%	16
10 文化芸術活動	10.5%	16	8.5%	16	12.1%	15
11 住まい・住環境	53.5%	7	52.7%	7	54.4%	7
12 治安のよさ	56.1%	6	53.8%	5	58.4%	6
13 家族とのつながり	60.3%	4	56.8%	4	64.1%	3
14 地域・友人とのつながり	42.8%	8	38.3%	9	47.1%	8
15 災害への備え	22.4%	12	22.6%	12	22.4%	13
16 学び・自己啓発	21.6%	13	19.9%	13	23.0%	12
17 その他	1.0%	17	1.3%	17	0.7%	17

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

幸せを感じるうえで大切なこと [複数回答]		性・年代別－男性											
		今回調査		1 8 ～ 3 4 歳		3 5 ～ 4 9 歳		5 0 ～ 6 4 歳		6 5 ～ 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	自分らしい生き方	56.7%	5	65.9%	1	55.8%	6	47.4%	8	46.0%	6	42.2%	7
2	家計（消費・所得）	61.0%	3	55.3%	4	67.0%	2	62.1%	2	60.5%	2	50.0%	5
3	身体の健康	75.7%	1	63.2%	2	70.2%	1	81.7%	1	84.0%	1	77.2%	1
4	こころの健康	65.8%	2	60.8%	3	65.6%	3	57.2%	4	55.9%	3	42.2%	7
5	子育て（環境・教育）	27.8%	10	24.4%	10	47.2%	9	20.5%	12	14.8%	13	15.5%	13
6	仕事	40.6%	9	41.5%	9	53.8%	8	50.4%	7	23.6%	11	15.5%	13
7	豊かな自然環境	26.8%	11	21.9%	12	24.4%	12	30.6%	10	31.2%	9	32.0%	9
8	共生社会	20.5%	14	17.9%	15	17.1%	15	18.1%	13	23.2%	12	20.4%	11
9	スポーツ活動	11.5%	15	18.1%	14	18.2%	14	12.2%	15	9.9%	15	13.1%	15
10	文化芸術活動	10.5%	16	7.9%	16	9.6%	16	8.6%	16	8.7%	16	7.8%	16
11	住まい・住環境	53.5%	7	54.9%	5	55.1%	7	51.8%	6	44.9%	7	53.9%	3
12	治安のよさ	56.1%	6	54.1%	6	56.5%	5	52.3%	5	53.2%	4	51.0%	4
13	家族とのつながり	60.3%	4	53.0%	7	60.6%	4	58.7%	3	52.9%	5	59.7%	2
14	地域・友人とのつながり	42.8%	8	44.3%	8	31.2%	10	36.7%	9	36.5%	8	44.2%	6
15	災害への備え	22.4%	12	18.7%	13	21.6%	13	23.0%	11	27.8%	10	26.7%	10
16	学び・自己啓発	21.6%	13	23.0%	11	24.8%	11	16.9%	14	13.3%	14	16.5%	12
17	その他	1.0%	17	2.8%	17	0.5%	17	1.5%	17	0.8%	17	-	-

幸せを感じるうえで大切なこと [複数回答]		性・年代別－女性											
		今回調査		1 8 ～ 3 4 歳		3 5 ～ 4 9 歳		5 0 ～ 6 4 歳		6 5 ～ 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	自分らしい生き方	56.7%	5	65.2%	3	57.8%	8	59.0%	6	52.0%	5	54.8%	4
2	家計（消費・所得）	61.0%	3	59.8%	5	73.6%	2	65.8%	3	52.0%	5	47.6%	7
3	身体の健康	75.7%	1	67.7%	2	77.9%	1	87.5%	1	80.4%	1	82.9%	1
4	こころの健康	65.8%	2	71.7%	1	72.5%	4	79.6%	2	66.9%	2	72.4%	2
5	子育て（環境・教育）	27.8%	10	26.7%	11	59.5%	7	19.3%	13	13.5%	14	10.5%	13
6	仕事	40.6%	9	41.2%	9	57.4%	9	45.4%	8	21.4%	11	15.2%	12
7	豊かな自然環境	26.8%	11	21.0%	13	27.3%	12	27.0%	10	32.0%	9	35.2%	9
8	共生社会	20.5%	14	21.9%	12	21.0%	14	25.2%	11	17.8%	12	22.9%	11
9	スポーツ活動	11.5%	15	9.9%	16	7.8%	16	8.4%	16	5.0%	16	7.1%	15
10	文化芸術活動	10.5%	16	17.2%	15	12.1%	15	9.8%	15	8.5%	15	7.1%	15
11	住まい・住環境	53.5%	7	56.3%	7	59.7%	6	54.2%	7	48.0%	7	46.2%	8
12	治安のよさ	56.1%	6	57.6%	6	60.6%	5	60.3%	4	56.6%	4	53.8%	5
13	家族とのつながり	60.3%	4	60.7%	4	73.4%	3	59.9%	5	62.3%	3	65.2%	3
14	地域・友人とのつながり	42.8%	8	49.0%	8	45.9%	10	45.4%	8	44.8%	8	51.4%	6
15	災害への備え	22.4%	12	18.1%	14	25.5%	13	24.3%	12	23.1%	10	23.8%	10
16	学び・自己啓発	21.6%	13	28.6%	10	29.9%	11	18.4%	14	15.7%	13	10.5%	13
17	その他	1.0%	17	0.6%	17	1.3%	17	0.5%	17	0.7%	17	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

2 県の広報・広聴活動について（問17～21、報告書p.56～100）

【結果概要】

①担当課

知事公室 広報課
議会事務局 政策調査課

②調査目的

県の広聴活動への要望、県が行う情報発信への期待および現在の広報活動の認知度等の調査を行うことにより、県民の意向や視聴動向等を把握し、今後の広報・広聴活動の工夫につなげる。

③調査結果の概要・分析

○県の広聴活動への要望（問17、p.56）では、「自由記述による意見の募集」が55.4%（令和6年度53.4%）で最も高く、次いで「各種テーマを定めたアンケート調査の実施」が42.7%（令和6年度45.5%）となった。年代別（p.58）で見ても、「自由記述による意見の募集」への要望が全世代で最も高い結果となっており、さらに年代が上がると「知事や県職員が直接現場を訪問してご意見を伺う機会の提供」、「県民相談の実施」への要望が比較的高い傾向にある。

○県が行う情報発信への期待（問18・19、p.59～63）については、「県が行う情報発信は、あなたの期待に応えられていますか」という問いに対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が40.6%だったのに対し、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合計は53.2%となった。また、県に求めている情報の分野では、「健康・医療・福祉」が61.7%で最も高く、次いで「防犯・安心な暮らし」が52.5%、「防災対策・災害情報」が51.5%となった。

○県政情報の入手方法（問20、p.64）では、「テレビ（びわ湖放送）」が43.2%で最も高く、次いで「市・町が発行する広報誌」が36.9%、「テレビ（NHK）」が33.0%となっており、「テレビ」や「自治体が発行する広報誌」が県政情報を入手するための主要な媒体となっている。

○県の広報の認知状況（問21、p.68）では、『認知率』においては「県公式ホームページ」が70.6%で最も高く、次いで「広報誌「滋賀プラスワン」」が67.8%、「県議会広報紙「滋賀県議会だより」」が56.8%となった。『閲読・視聴・聴取率』においては、「広報誌「滋賀プラスワン」」が30.8%と最も高く、次いで「県議会広報紙「滋賀県議会だより」」が18.6%となったことから、広報誌は他媒体よりも『閲読・視聴・聴取率』が比較的高いことが分かる。

④今後の施策への反映

県民の情報ニーズや県の情報発信の効果（成果）を丁寧に把握・分析し、発信内容やターゲットの設定、それに応じた発信方法の選択に活かしていくことにより、県民にとって満足度の高い情報発信となるよう努める。

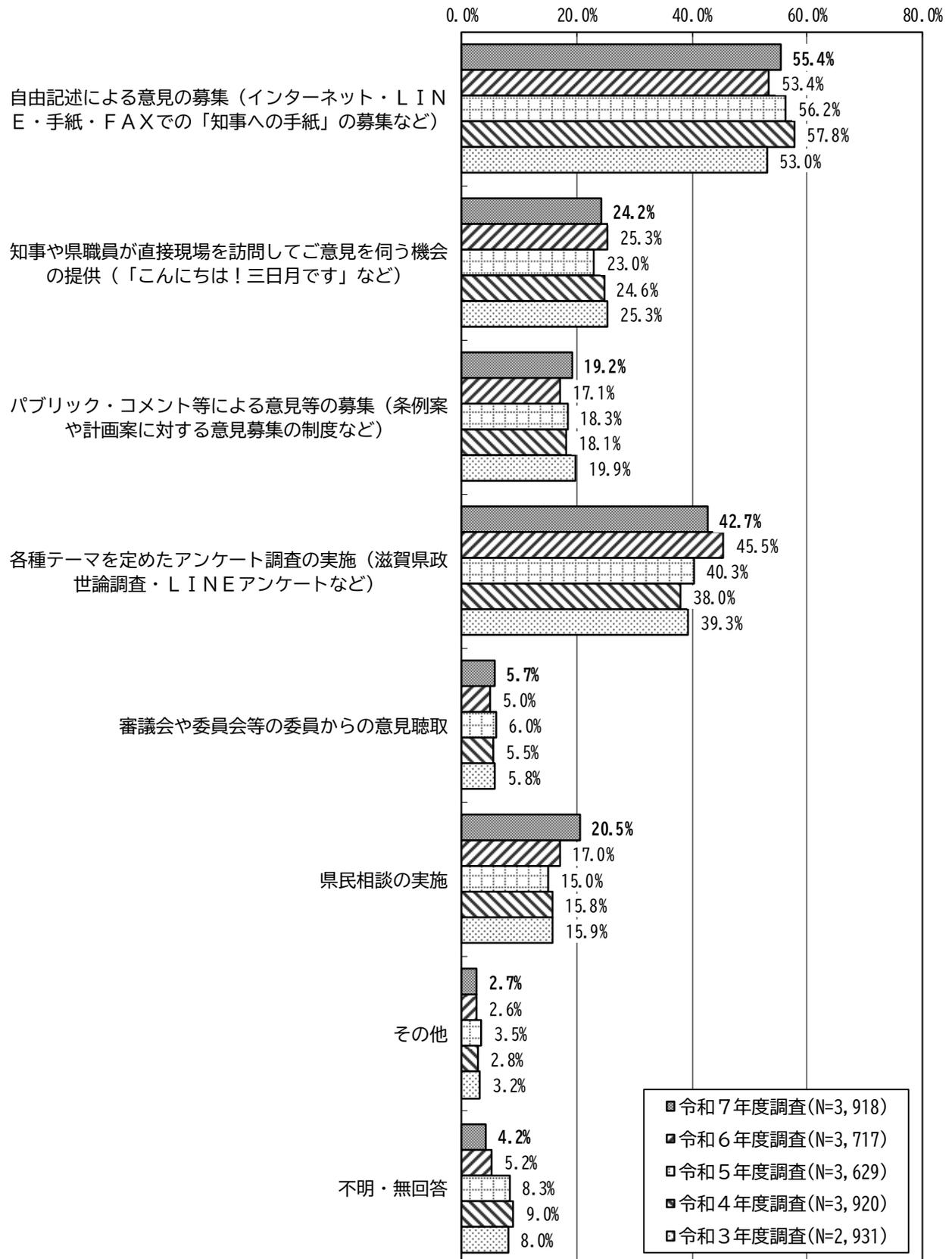
広聴については、多様なチャンネルで意見を収集することに努め、幅広い世代からの意見を聴取できるよう工夫して取り組むことで、県民の意見やニーズがよりの確に把握され、県政に反映されるように努める。

【結果表・グラフ】

(1) 県の広聴活動への要望

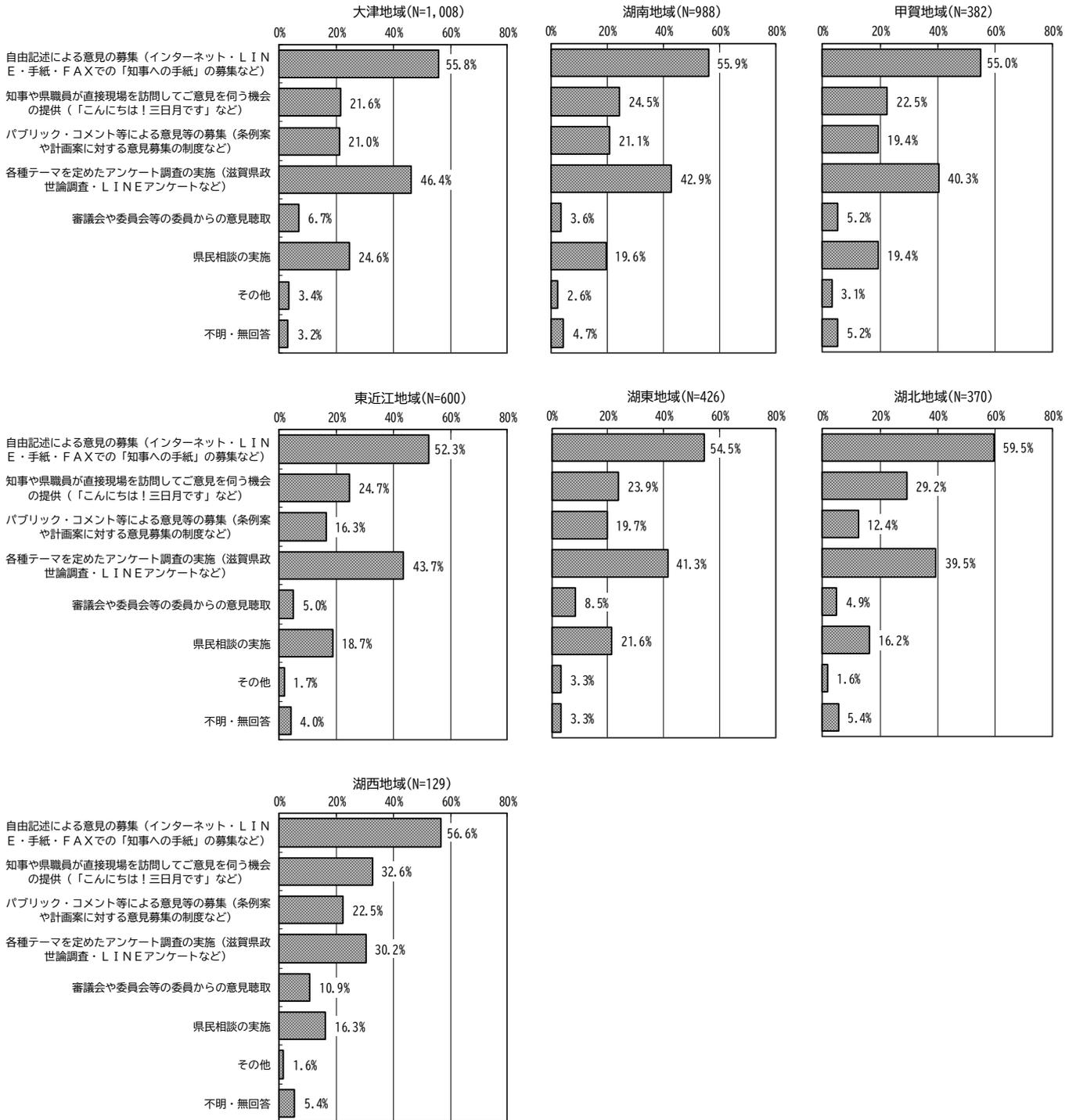
問17 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。さらにどのような場の提供や取組を進めるべきと思いますか。(○は3つまで)

[3つ以内で複数回答]



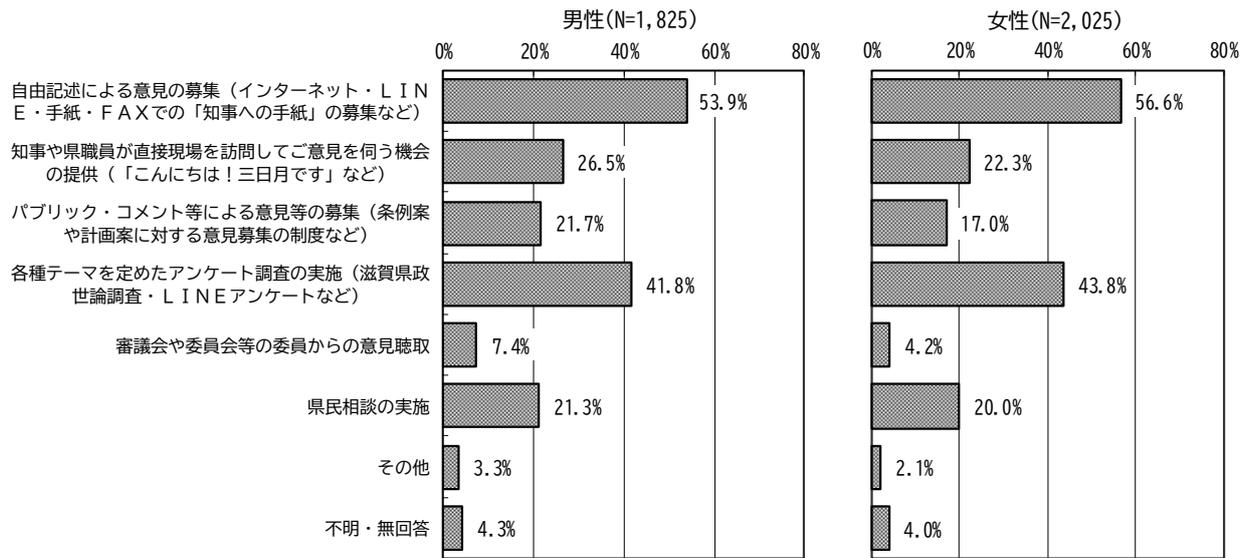
【地域別】

[3つ以内で複数回答]



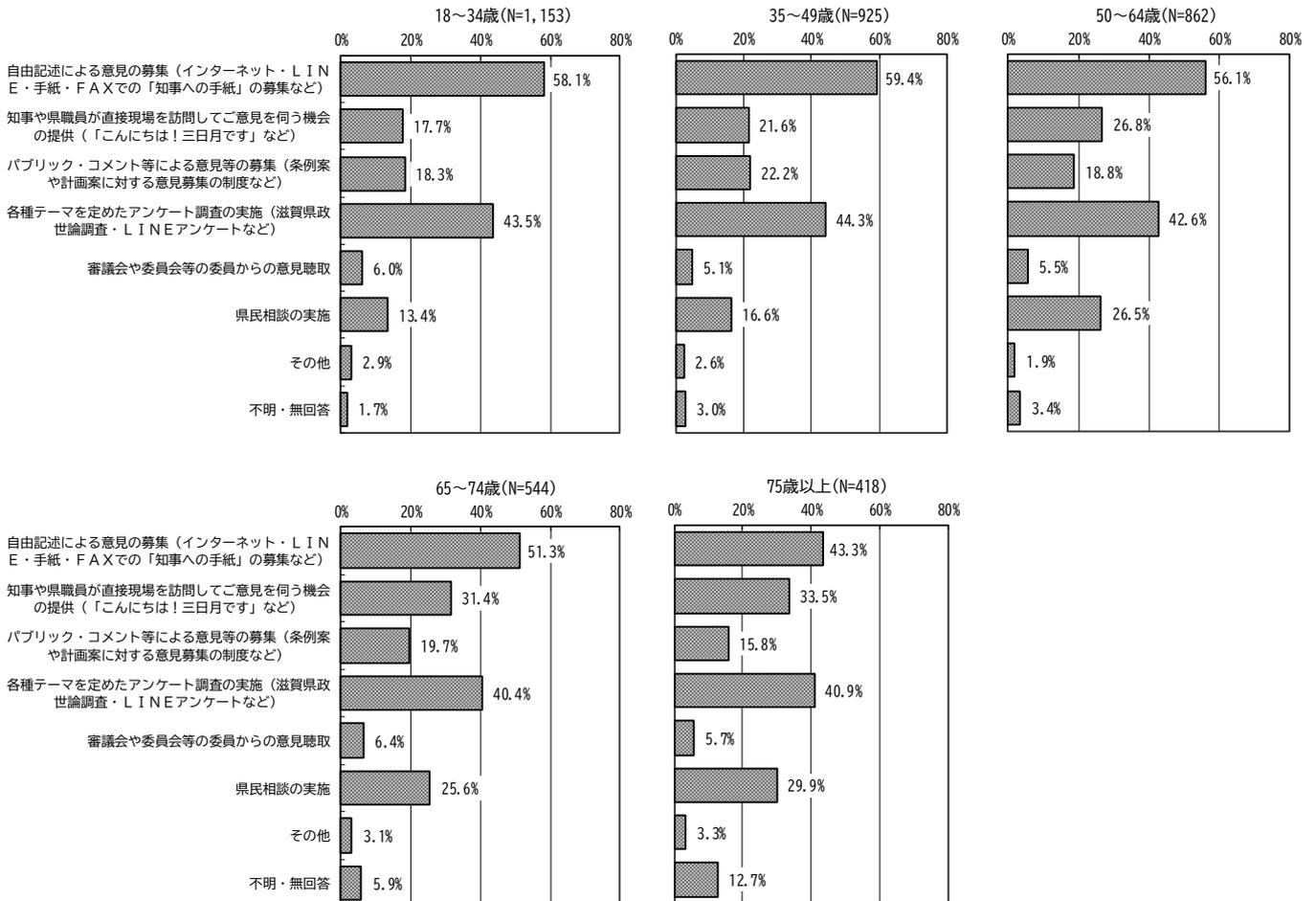
【性別】

[3つ以内で複数回答]



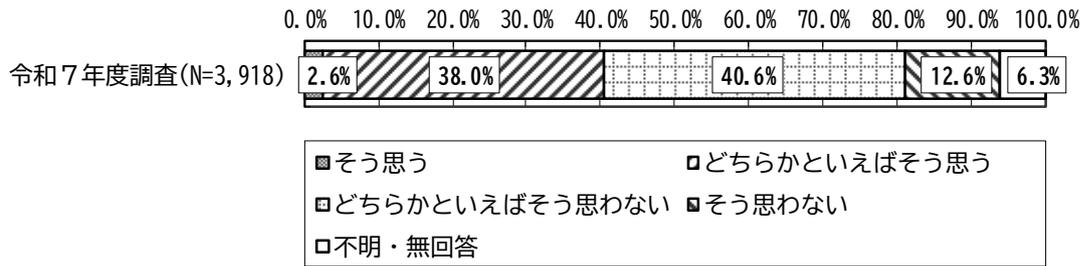
【年代別】

[3つ以内で複数回答]

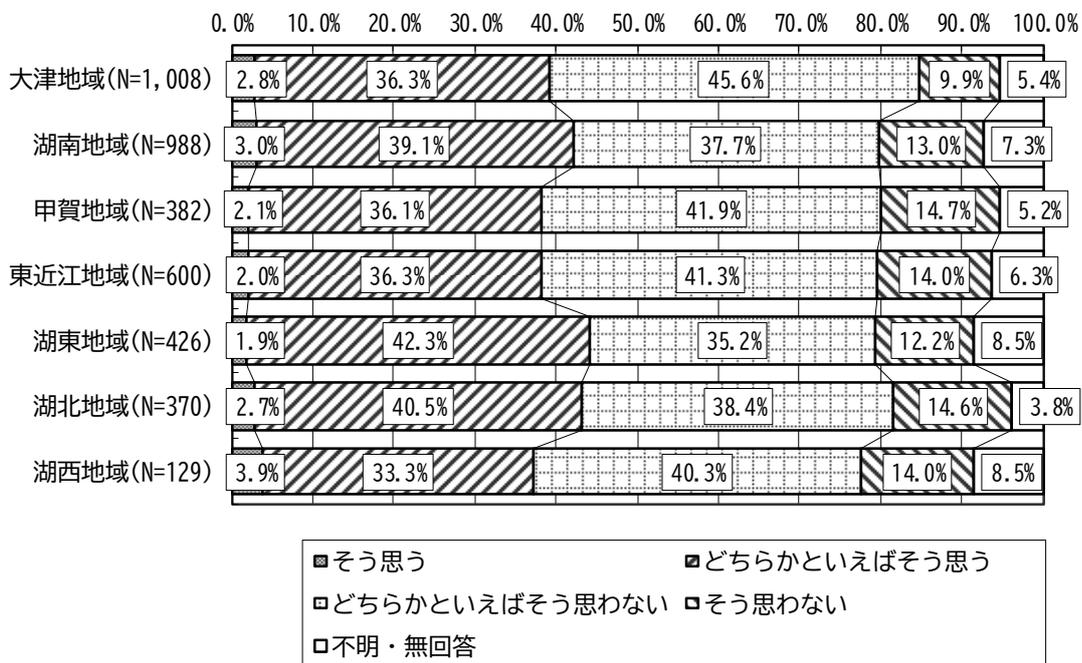


(2) 県が行う情報発信への満足度

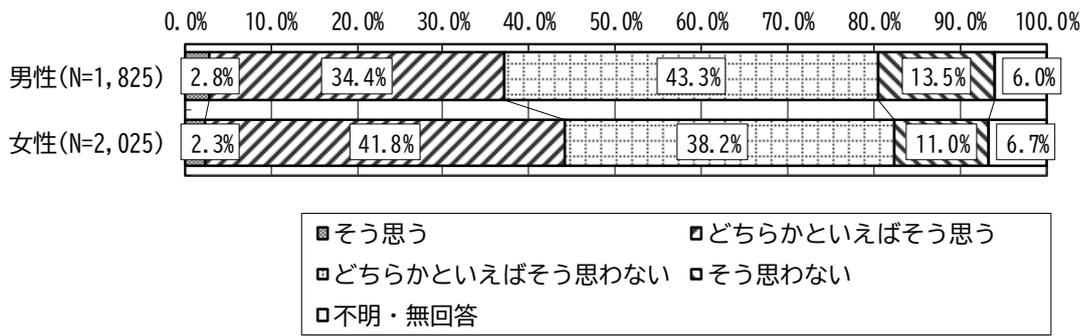
問18 県が行う情報発信は、あなたの期待に応えられていますか。(○は1つだけ)



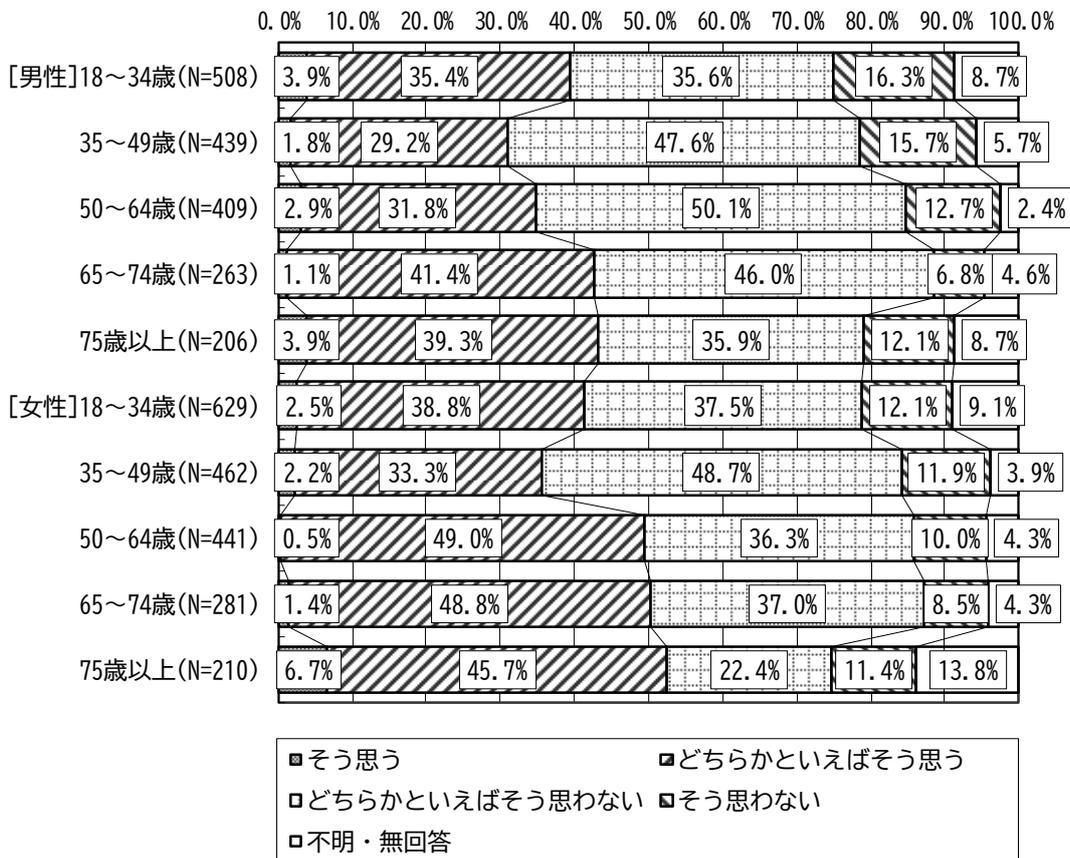
【地域別】



【性別】



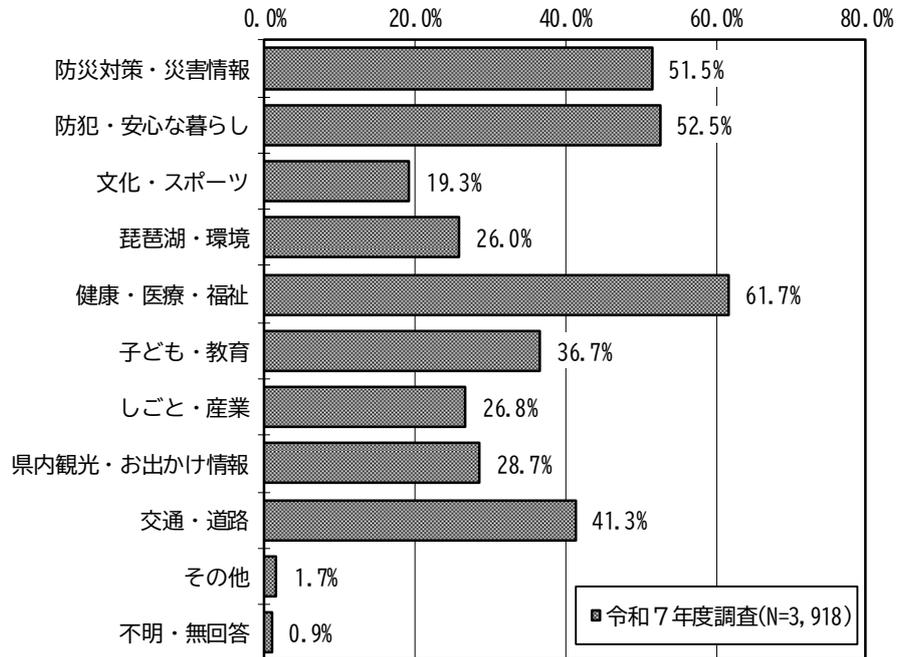
【性・年代別】



(3) 県に求めている情報の分野

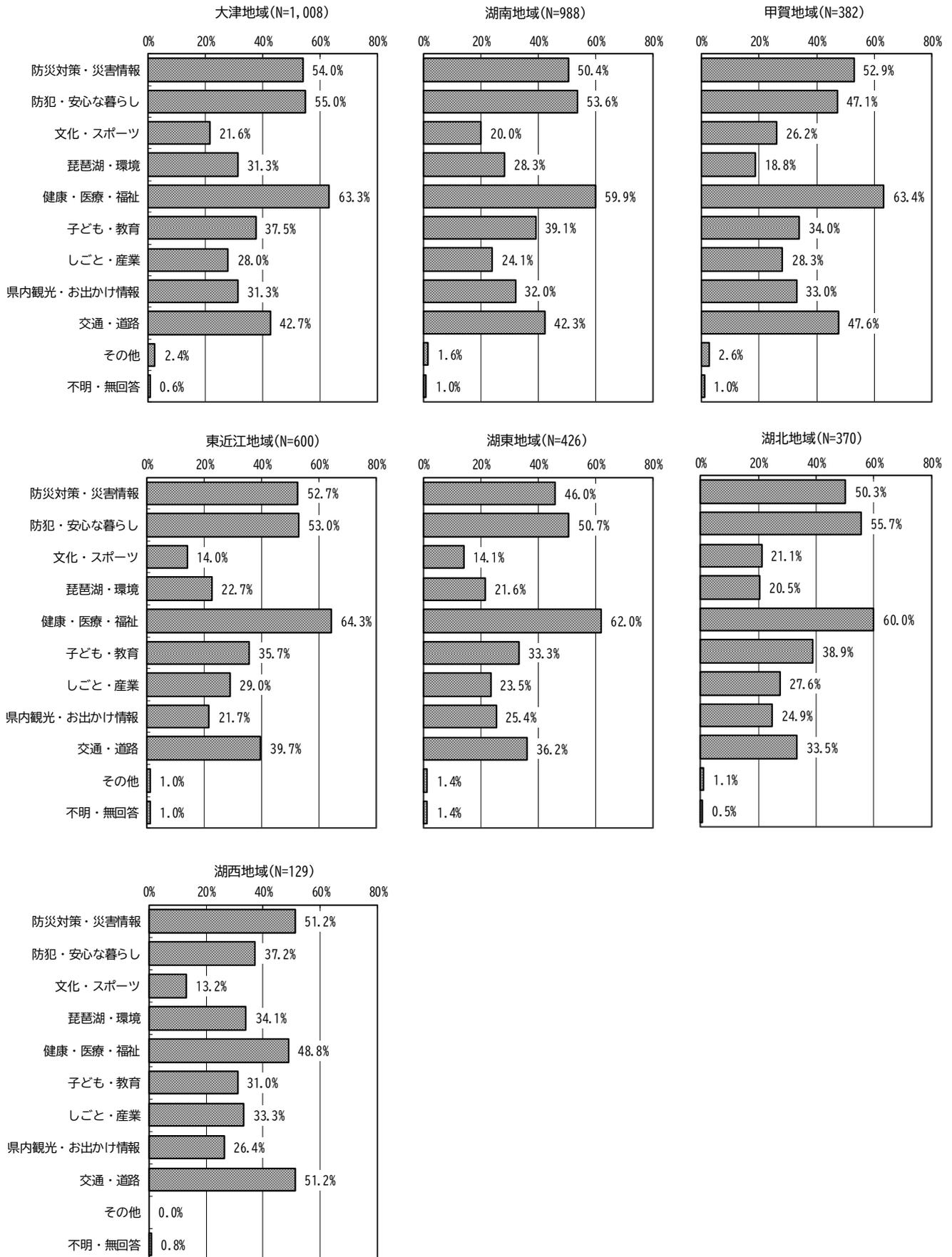
問19 あなたが県に求めている情報は、どのような分野ですか。(〇はいくつでも)

[複数回答]



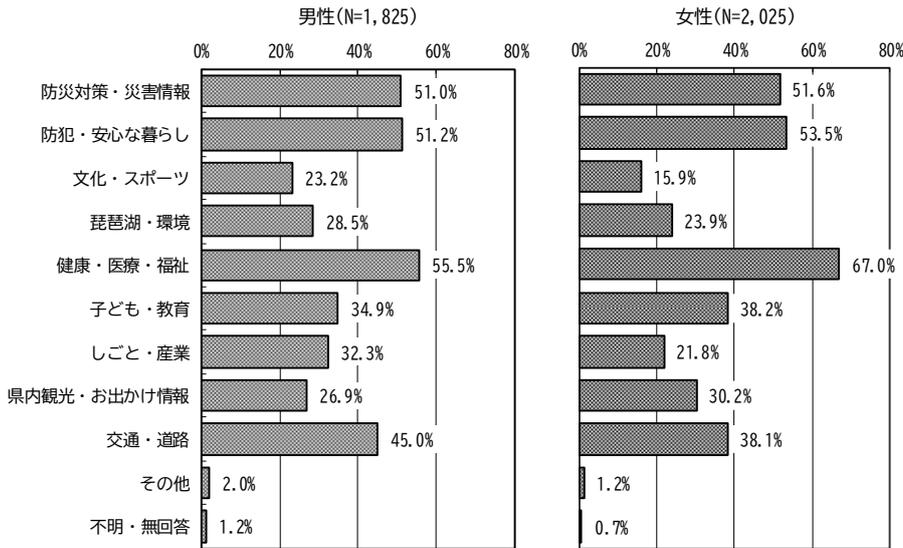
【地域別】

[複数回答]



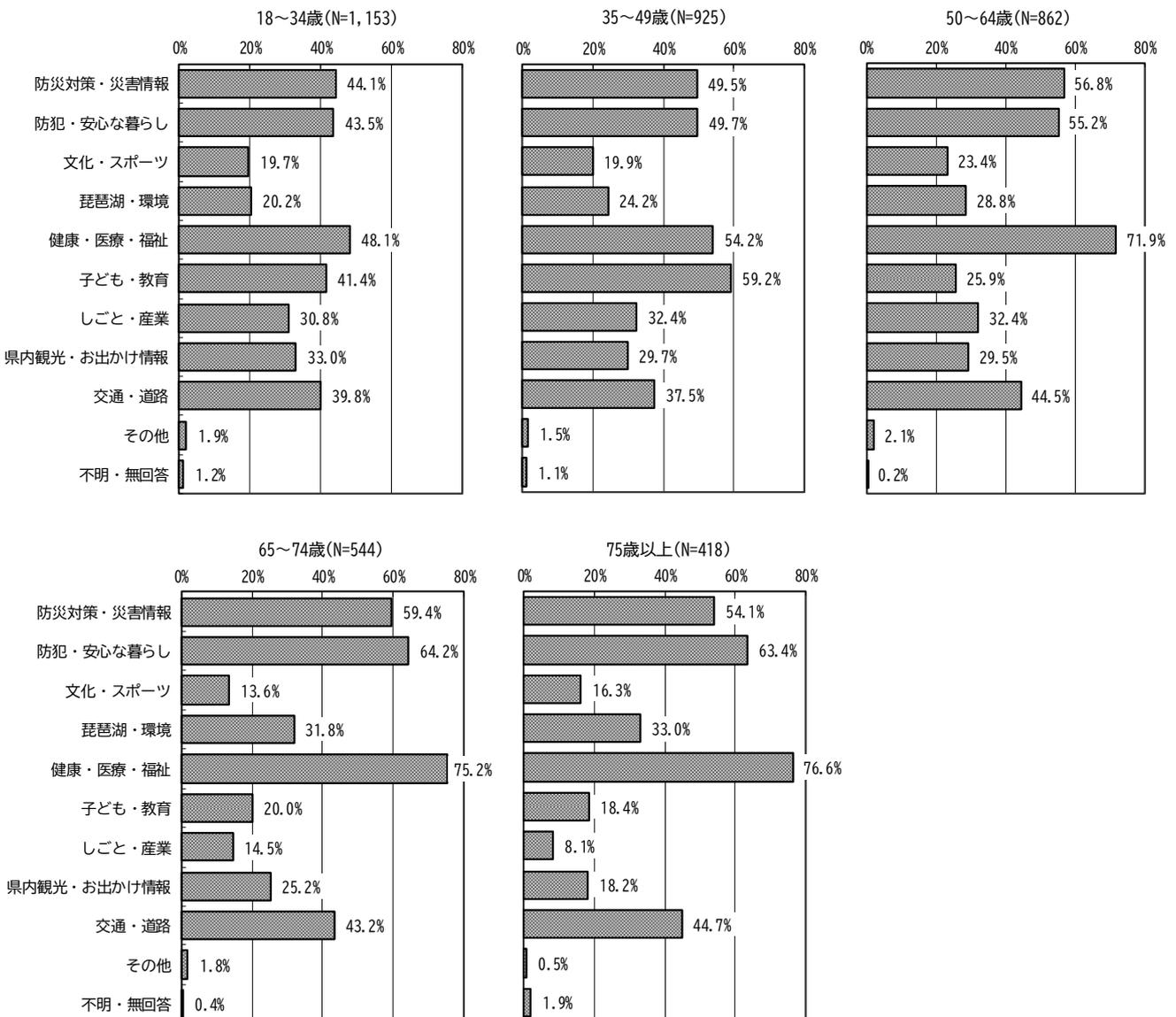
【性別】

[複数回答]



【年代別】

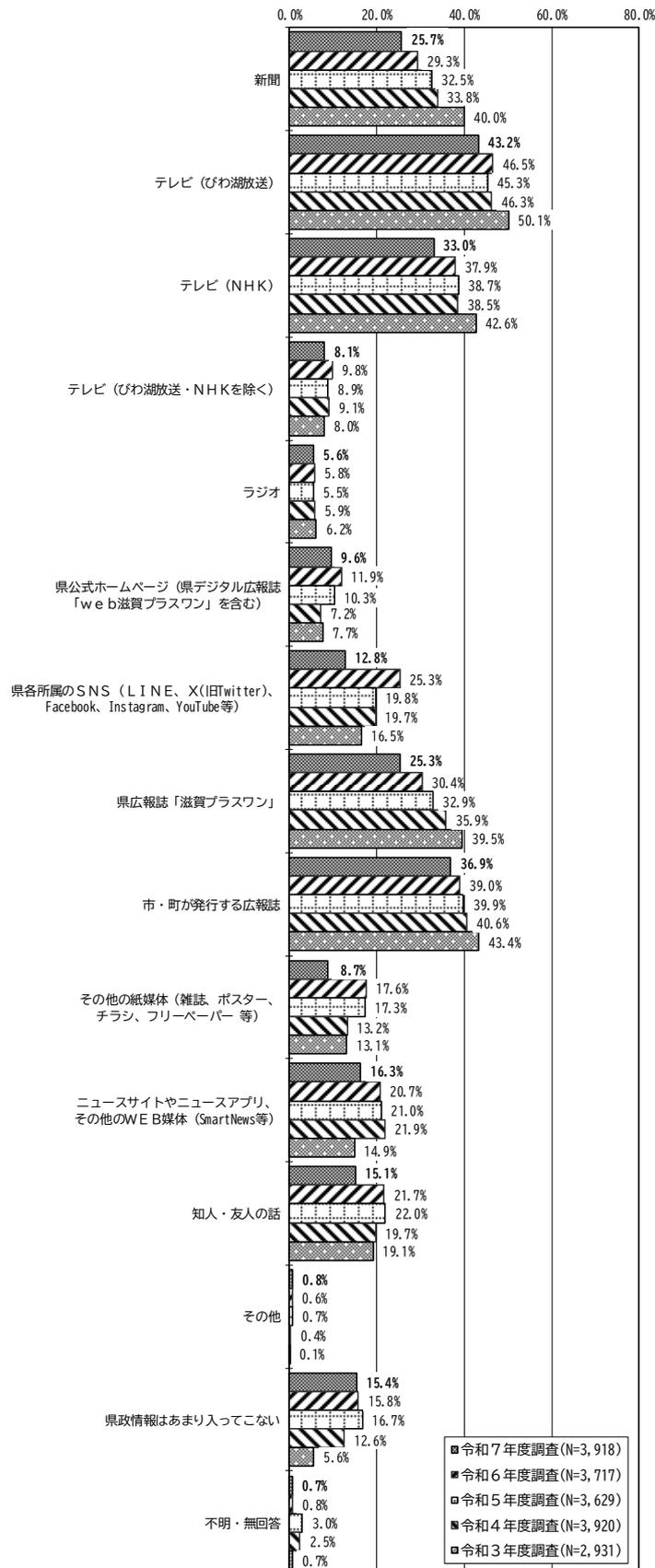
[複数回答]



(4) 県政情報の入手方法

問20 県政情報(県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなど)を何から得ることが多いですか。(〇はいくつでも)

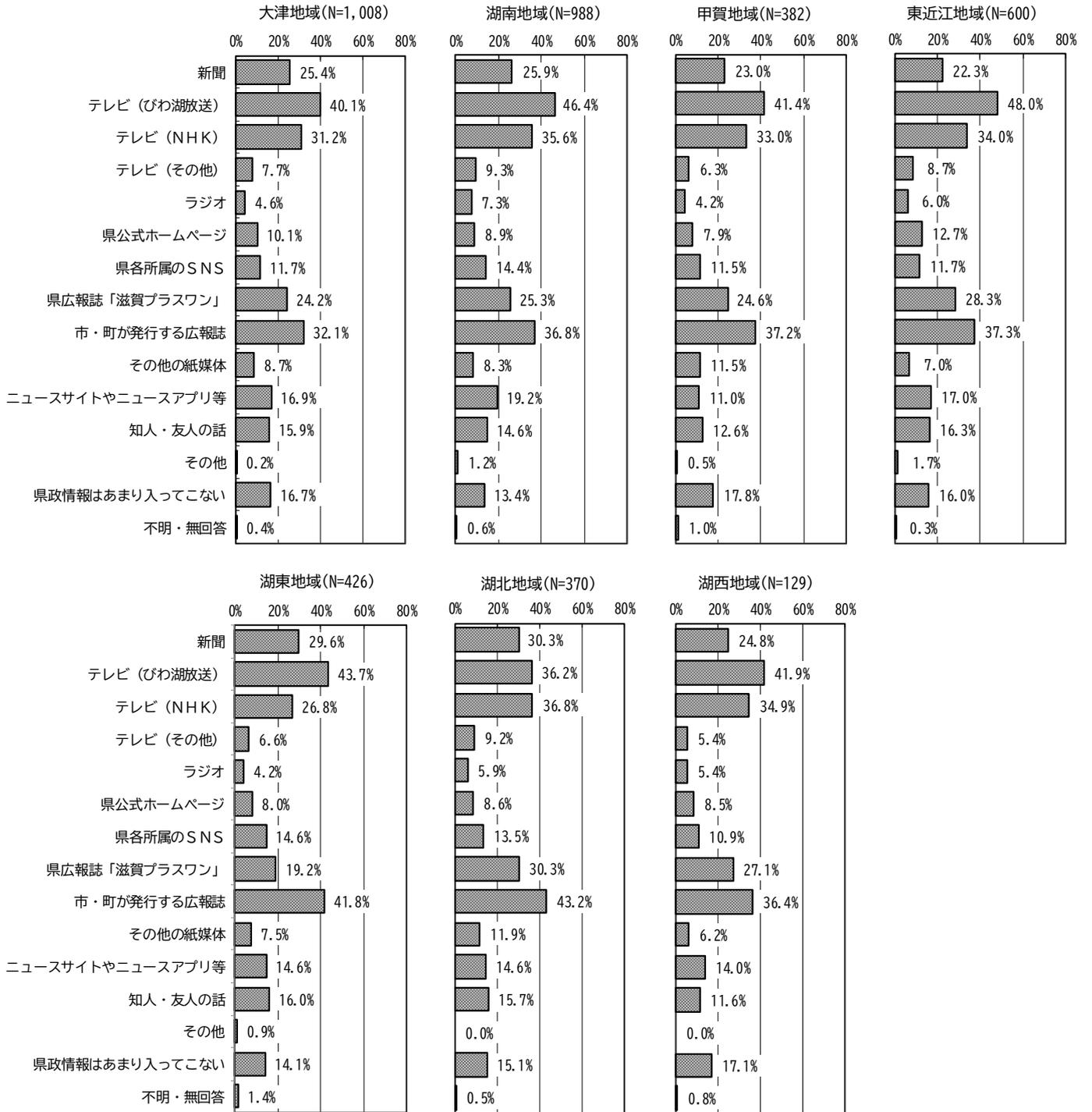
[複数回答]



※令和6年度以前の調査とは選択肢が一部異なる。

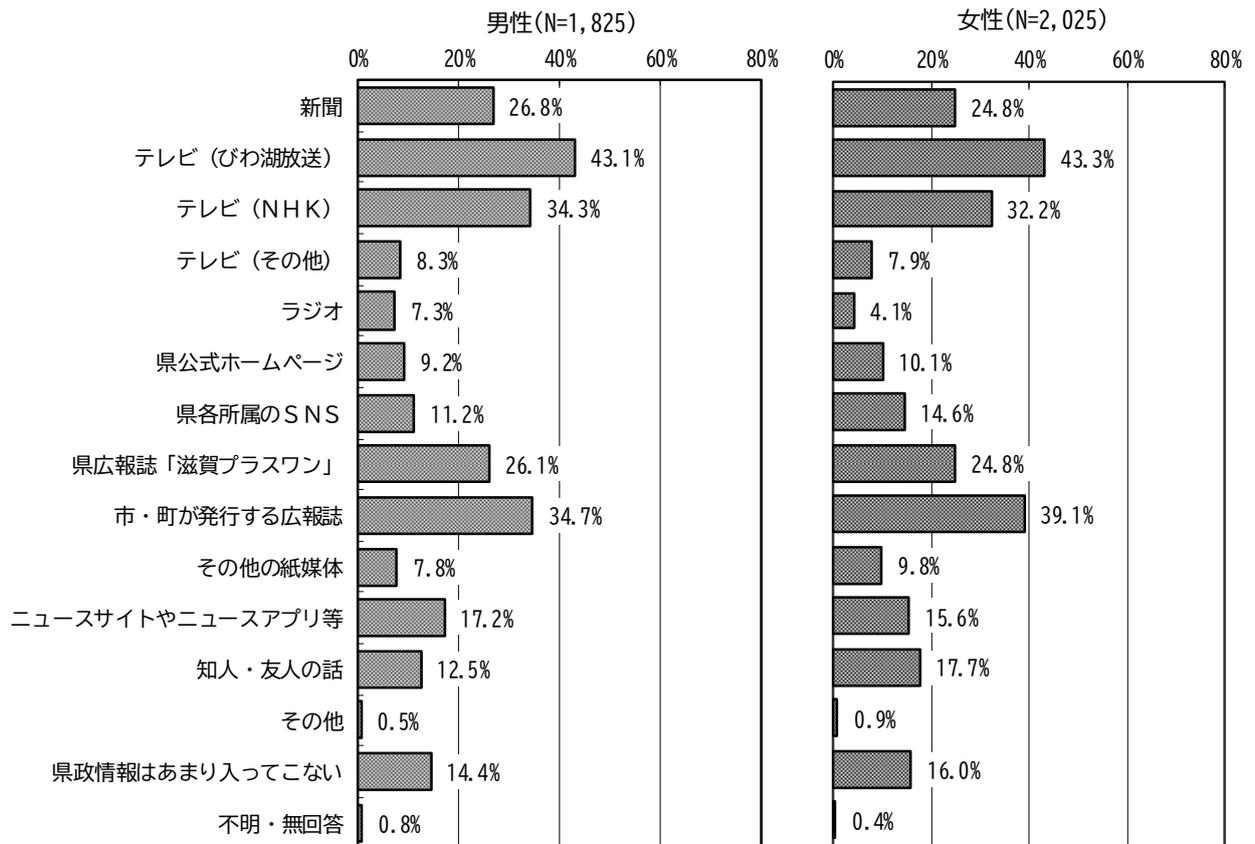
【地域別】

[複数回答]



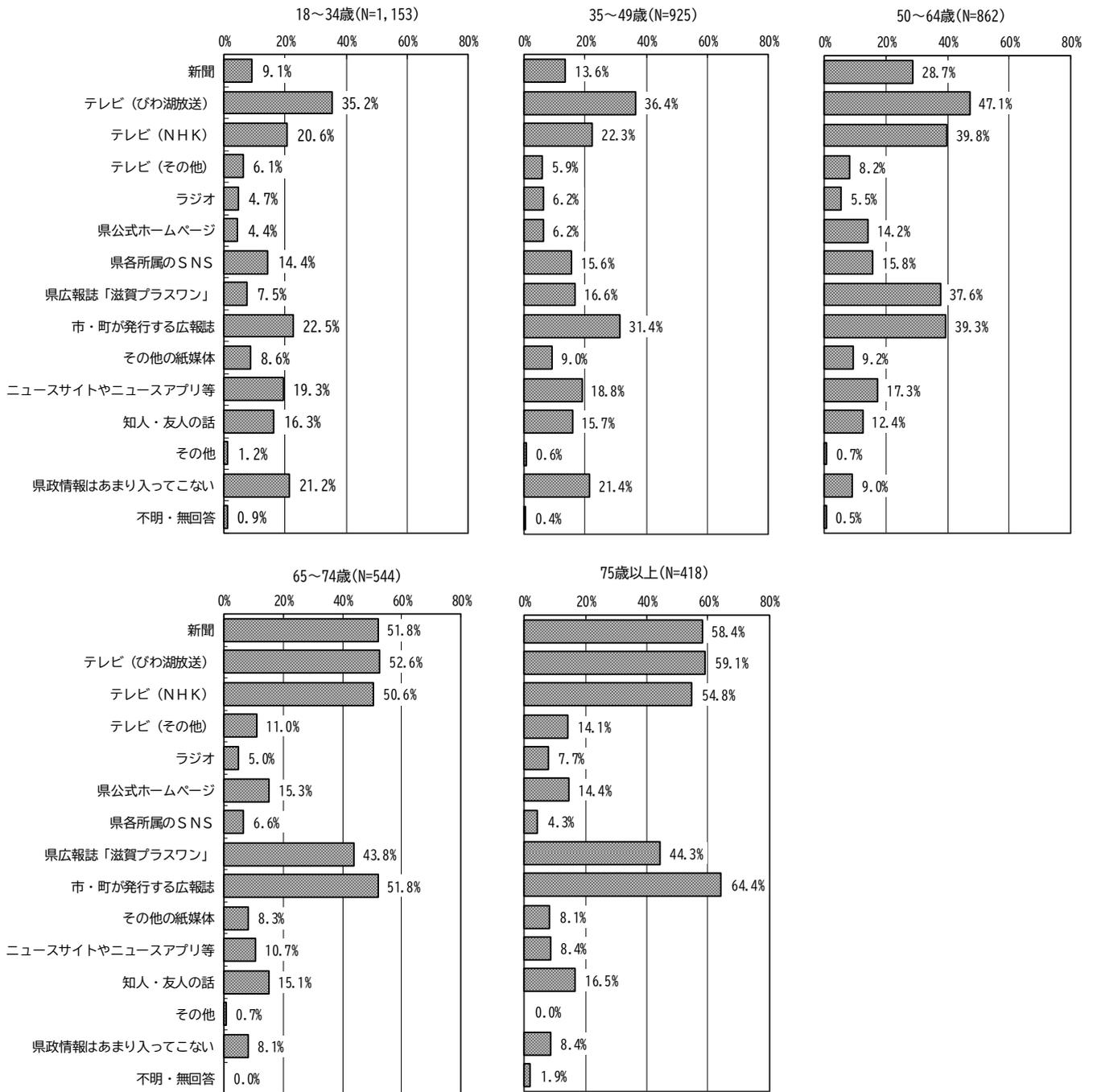
【性別】

[複数回答]



【年代別】

[複数回答]



(5) 県の広報の認知状況

問21 次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。ア～タのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つつ)

※『閲読・視聴・聴取率』：
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」と
「読んだり、見たり、聴いたりしている」の合計

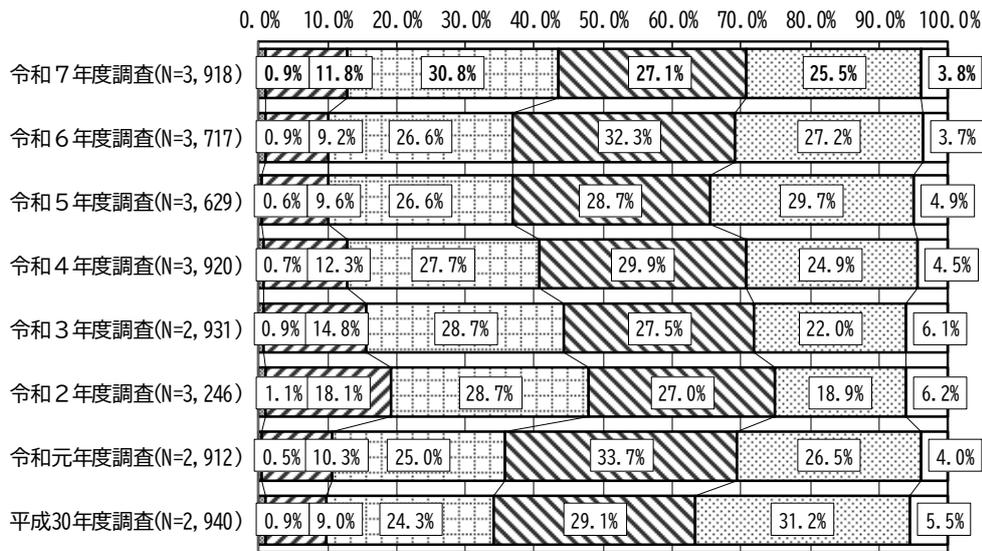
※『認知率』：
『閲読・視聴・聴取率』と
「あまり読んだり、見たり、聴いたりしない」と
「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」の合計

N=3,918



- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

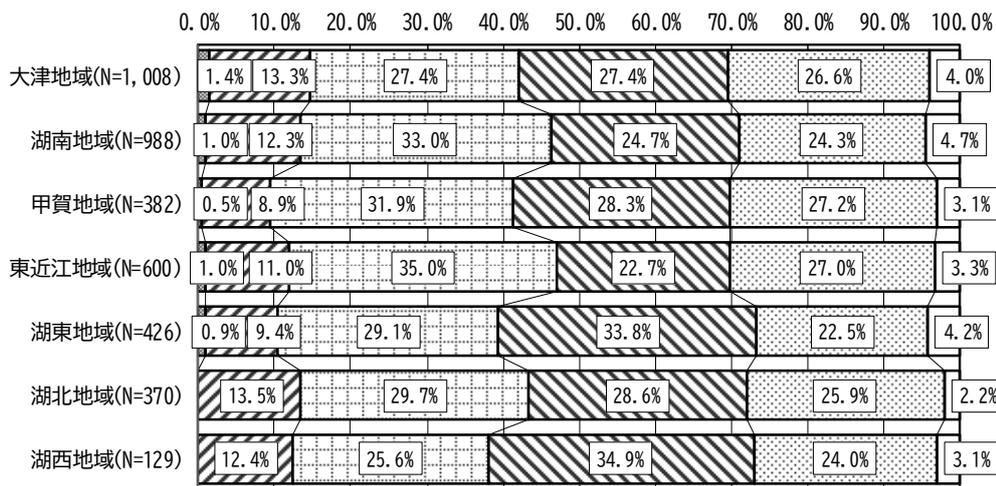
① 県公式ホームページ



読取率	認知率
12.8%	70.6%
10.1%	69.1%
10.1%	65.4%
13.0%	70.6%
15.7%	71.9%
19.2%	74.9%
10.8%	69.5%
9.9%	63.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

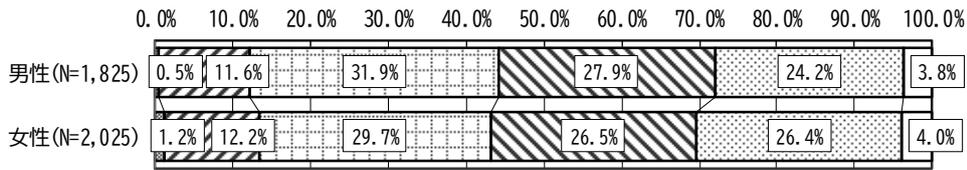
【地域別】



読取率	認知率
14.7%	69.4%
13.4%	71.1%
9.4%	69.6%
12.0%	69.7%
10.3%	73.2%
13.5%	71.9%
12.4%	72.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

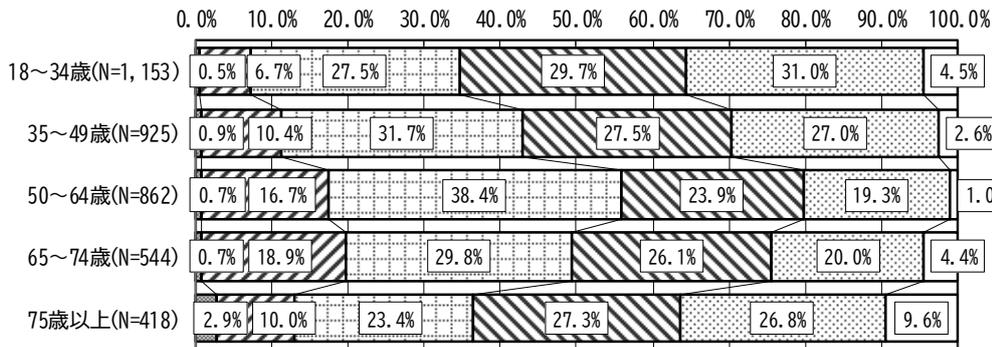
【性別】



読取率	認知率
12.2%	72.0%
13.4%	69.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- ▤ 知らない
- 不明・無回答

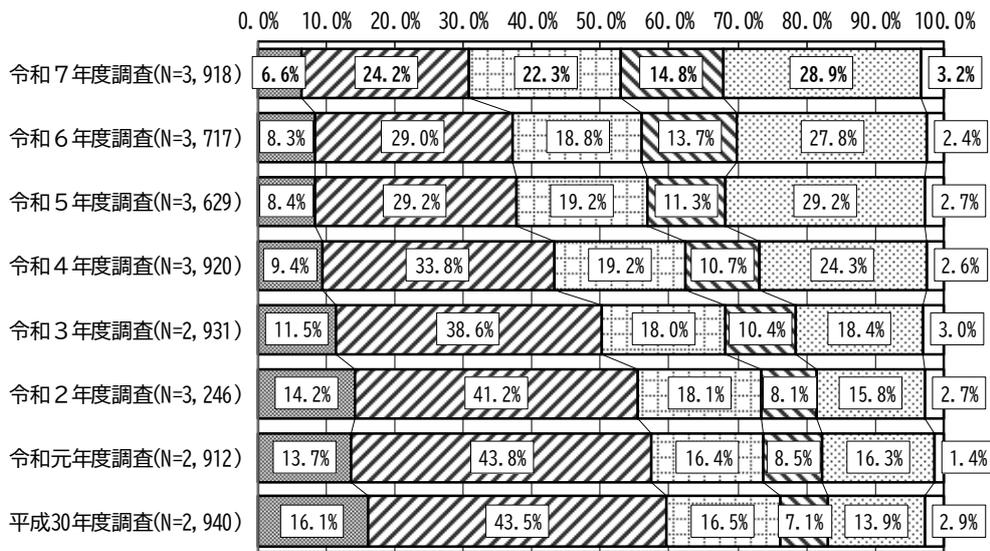
【年代別】



読取率	認知率
7.2%	64.4%
11.2%	70.4%
17.4%	79.7%
19.7%	75.6%
12.9%	63.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- ▤ 知らない
- 不明・無回答

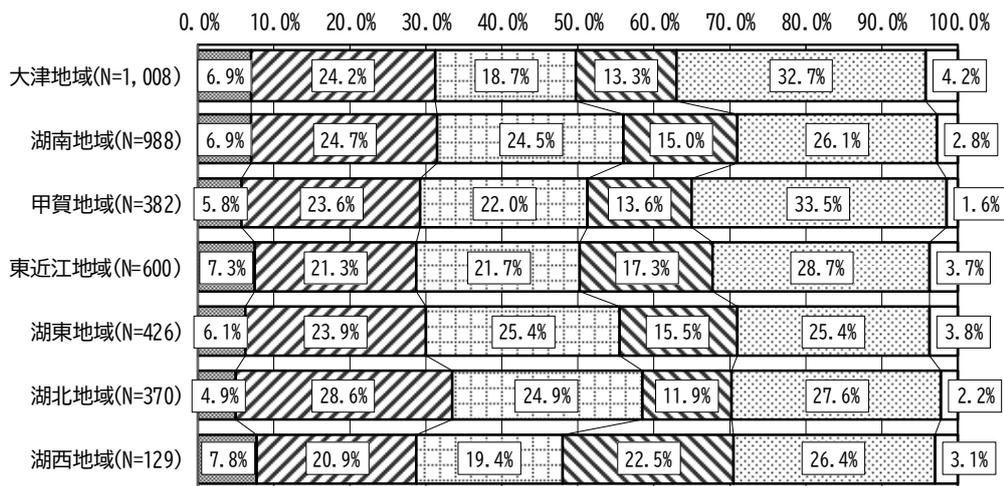
② 広報誌「滋賀プラスワン」



読取率	認知率
30.8%	67.8%
37.3%	69.8%
37.6%	68.1%
43.2%	73.1%
50.1%	78.5%
55.4%	81.5%
57.5%	82.3%
59.6%	83.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▤ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

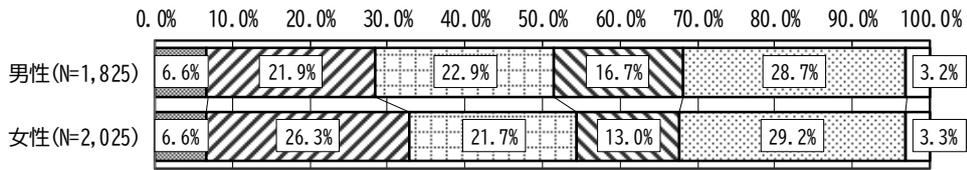
【地域別】



読取率	認知率
31.2%	63.1%
31.6%	71.1%
29.3%	64.9%
28.7%	67.7%
30.0%	70.9%
33.5%	70.3%
28.7%	70.5%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▤ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

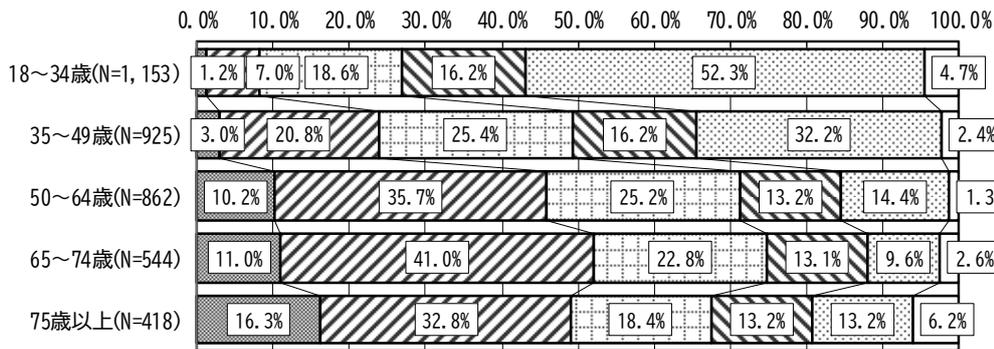
【性別】



読取率	認知率
28.5%	68.1%
32.8%	67.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

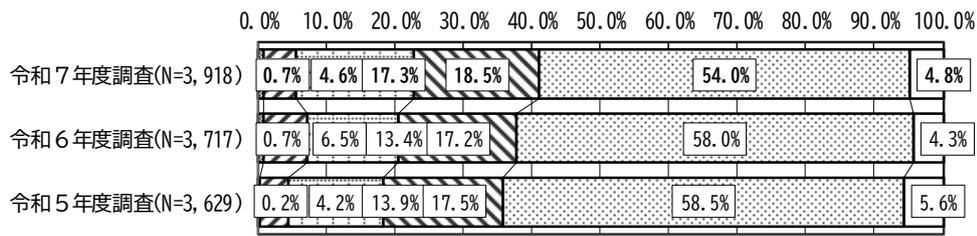
【年代別】



読取率	認知率
8.2%	43.0%
23.8%	65.4%
45.9%	84.3%
52.0%	87.9%
49.0%	80.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

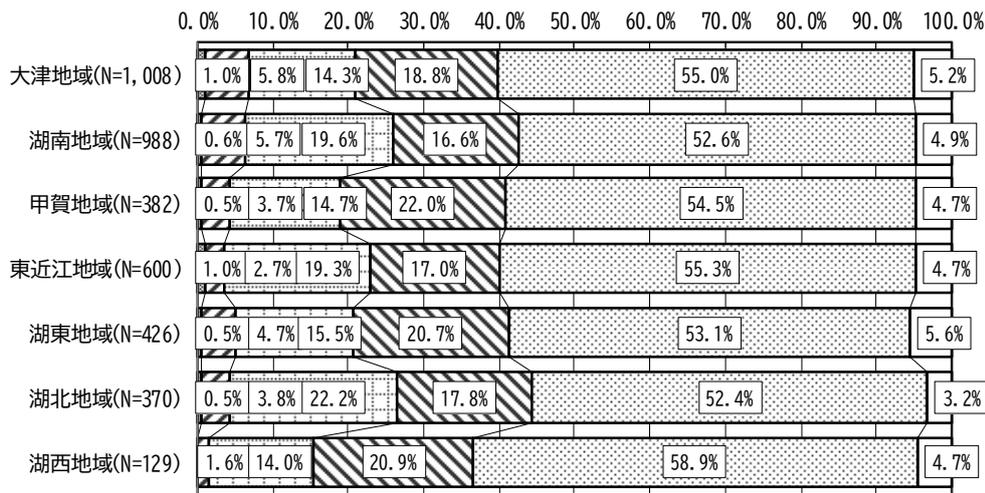
③ デジタル広報誌「web 滋賀プラスワン」



読取率	認知率
5.4%	41.1%
7.2%	37.7%
4.4%	35.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

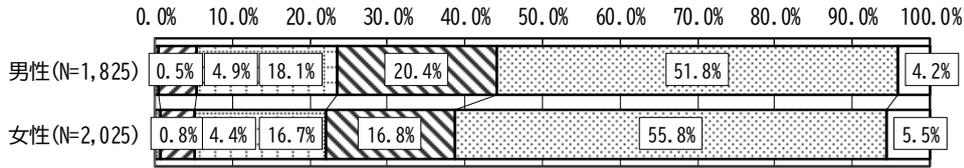
【地域別】



読取率	認知率
6.7%	39.9%
6.3%	42.5%
4.2%	40.8%
3.7%	40.0%
5.2%	41.3%
4.3%	44.3%
1.6%	36.4%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

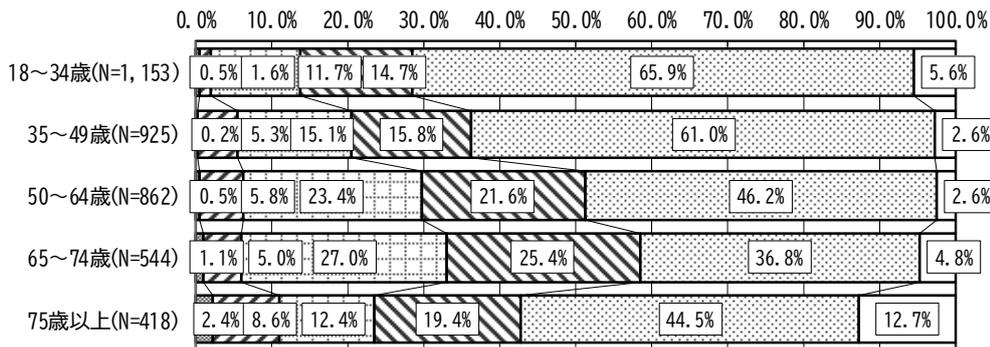
【性別】



- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▤ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

読取率	認知率
5.4%	44.0%
5.2%	38.7%

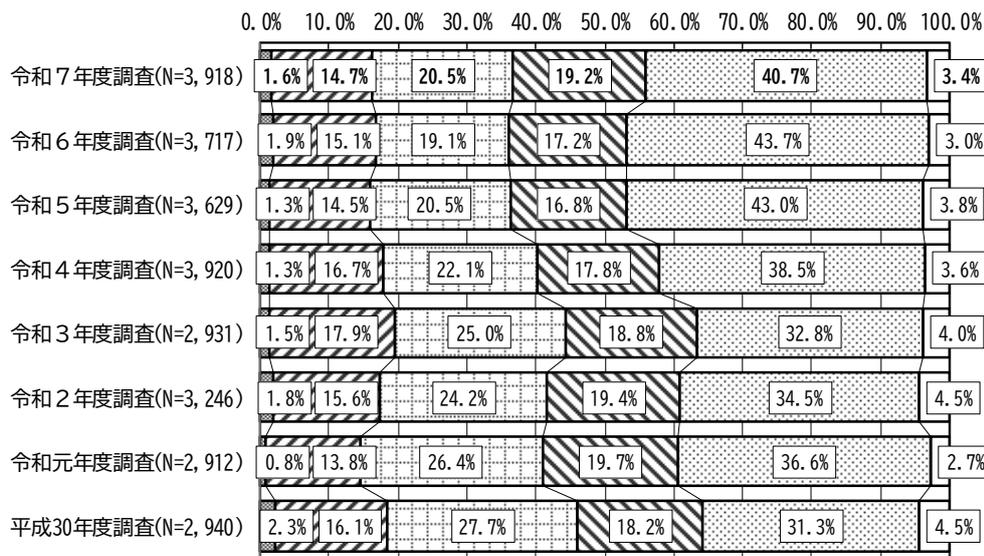
【年代別】



- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▤ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

読取率	認知率
2.1%	28.5%
5.5%	36.4%
6.3%	51.3%
6.1%	58.5%
11.0%	42.8%

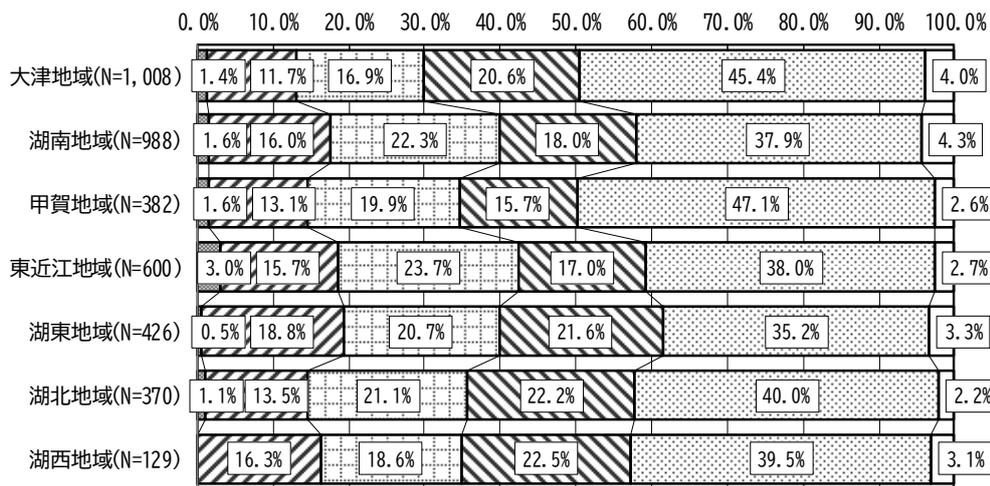
④ テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」（びわ湖放送「金曜オモロしが」内）



読取率	認知率
16.2%	55.9%
16.9%	53.3%
15.8%	53.2%
18.0%	57.9%
19.4%	63.3%
17.4%	61.0%
14.6%	60.7%
18.4%	64.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

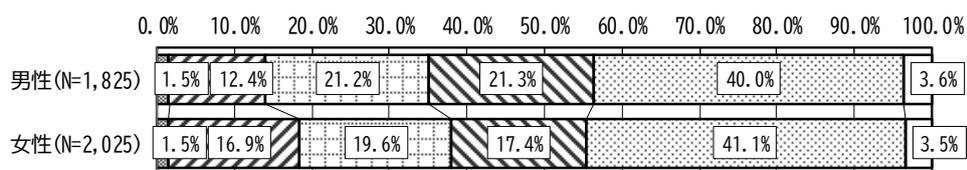
【地域別】



読取率	認知率
13.1%	50.6%
17.6%	57.9%
14.7%	50.3%
18.7%	59.3%
19.2%	61.5%
14.6%	57.8%
16.3%	57.4%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

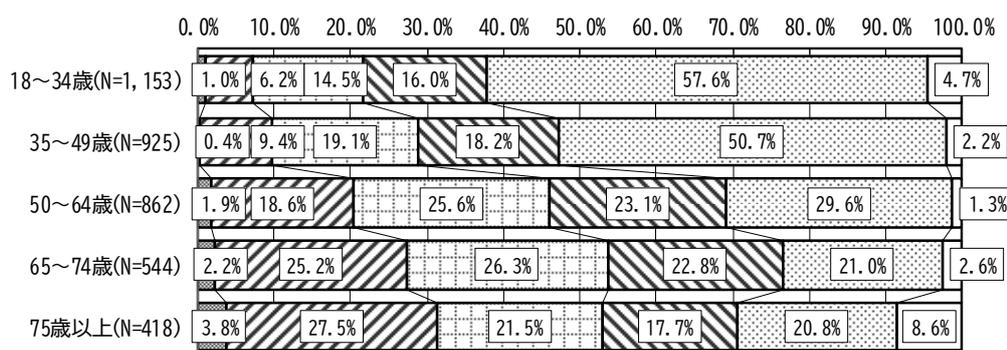
【性別】



読取率	認知率
13.9%	56.4%
18.4%	55.4%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

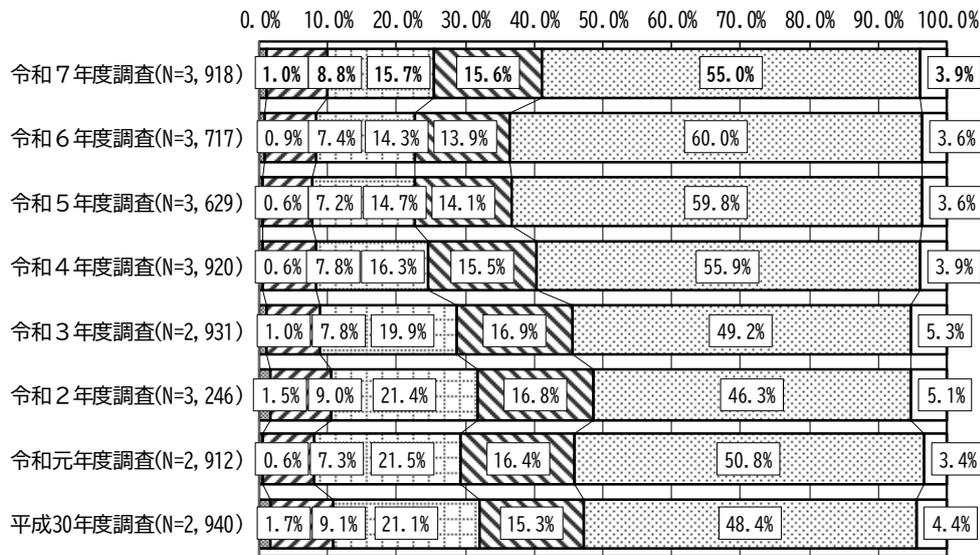
【年代別】



読取率	認知率
7.3%	37.7%
9.8%	47.1%
20.4%	69.1%
27.4%	76.5%
31.3%	70.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

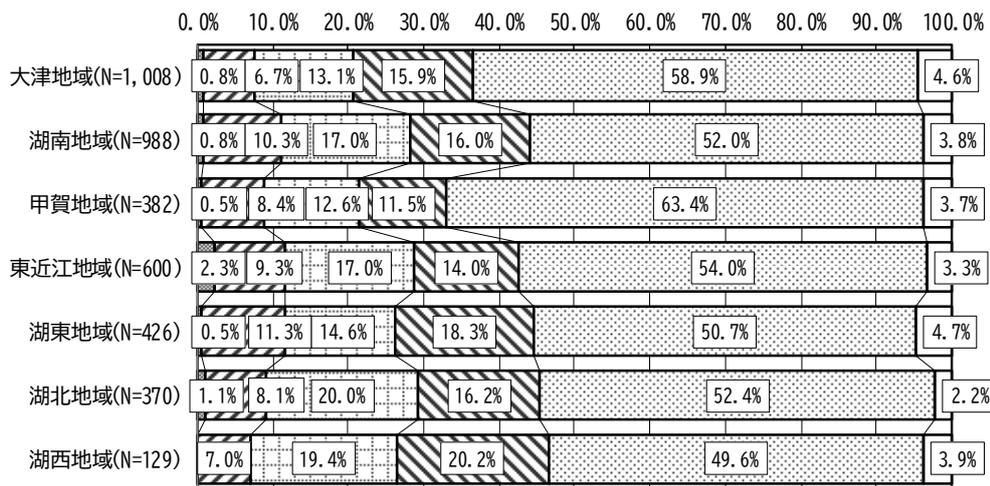
⑤ テレビ番組「しらがテレビ」（びわ湖放送 毎日 17：40～17：45）



読取率	認知率
9.8%	41.1%
8.2%	36.4%
7.8%	36.6%
8.4%	40.2%
8.8%	45.6%
10.5%	48.6%
7.9%	45.8%
10.8%	47.2%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

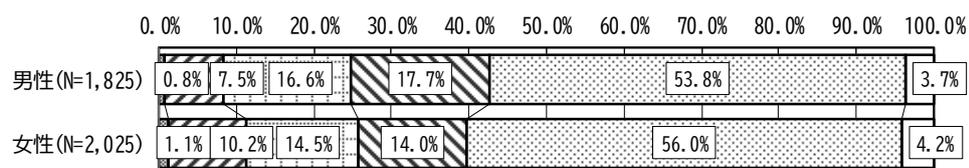
【地域別】



読取率	認知率
7.5%	36.5%
11.1%	44.1%
8.9%	33.0%
11.7%	42.7%
11.7%	44.6%
9.2%	45.4%
7.0%	46.5%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

【性別】



読取率	認知率
8.2%	42.5%
11.3%	39.8%

- etskもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

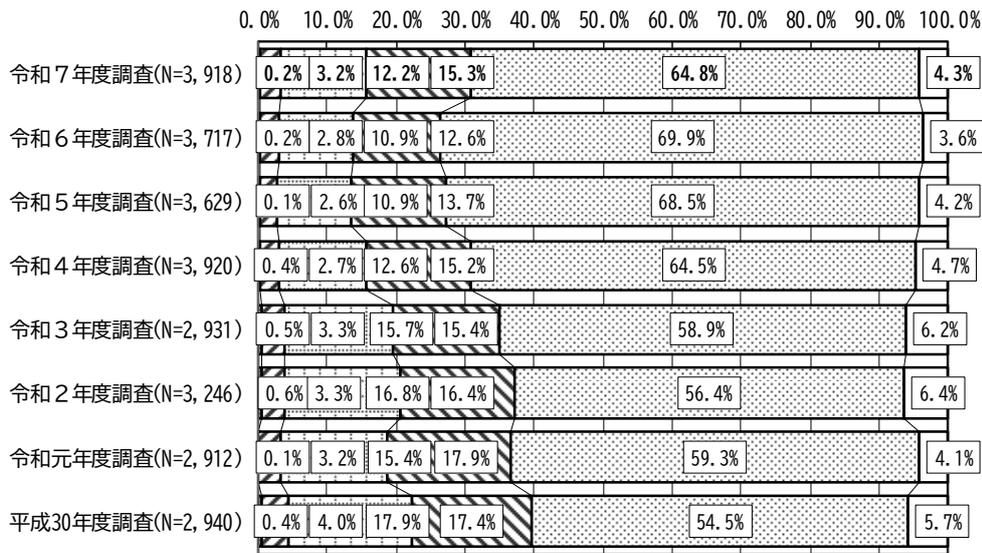
【年代別】



読取率	認知率
4.2%	26.5%
4.5%	33.0%
12.5%	50.3%
16.7%	58.1%
22.2%	58.4%

- etskもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

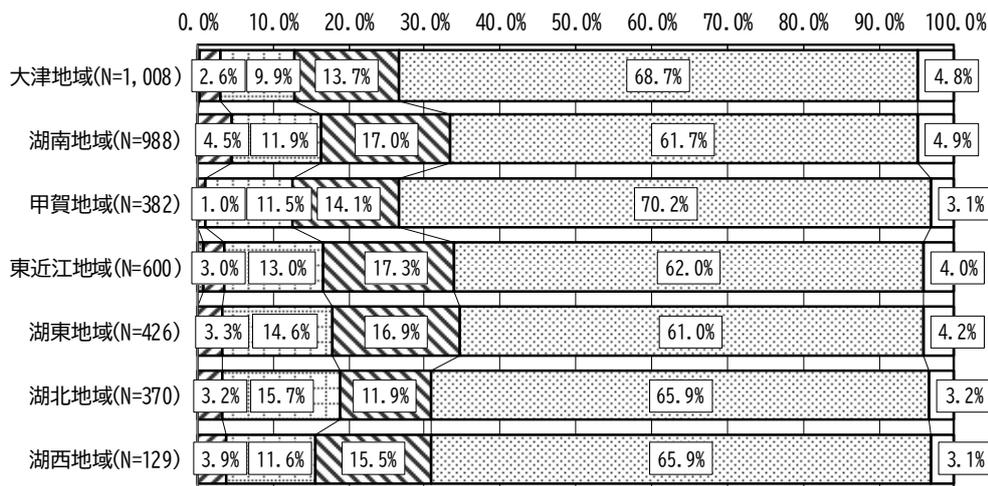
⑥ テレビ番組「手話タイム・プラスワン」（びわ湖放送 隔週 金曜日 18:00～18:10）



視聴率	認知率
3.4%	30.9%
3.0%	26.5%
2.7%	27.3%
3.1%	30.8%
3.8%	34.9%
3.9%	37.2%
3.3%	36.6%
4.4%	39.7%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

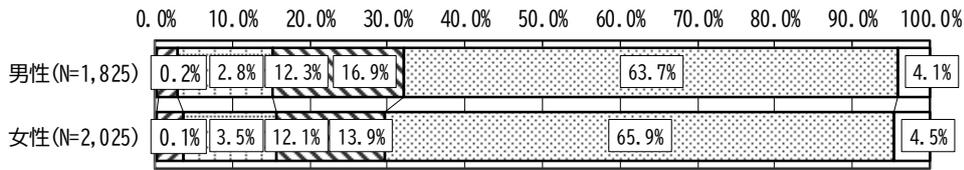
【地域別】



視聴率	認知率
3.0%	26.6%
4.5%	33.4%
1.0%	26.7%
3.7%	34.0%
3.3%	34.7%
3.2%	30.8%
3.9%	31.0%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

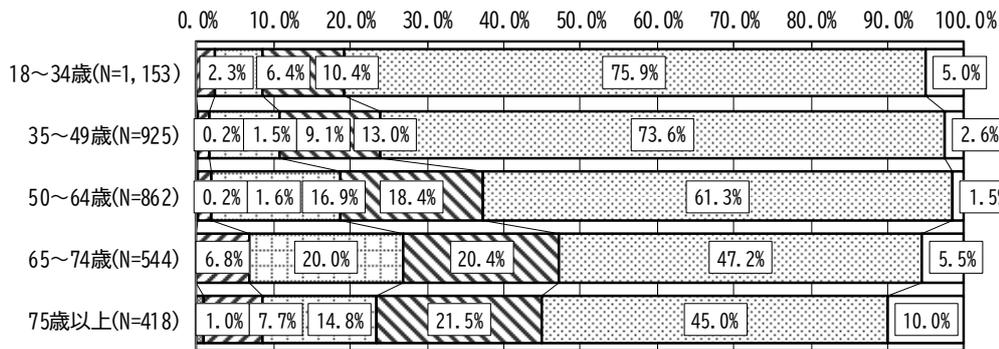
【性別】



読取率	認知率
3.0%	32.2%
3.6%	29.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

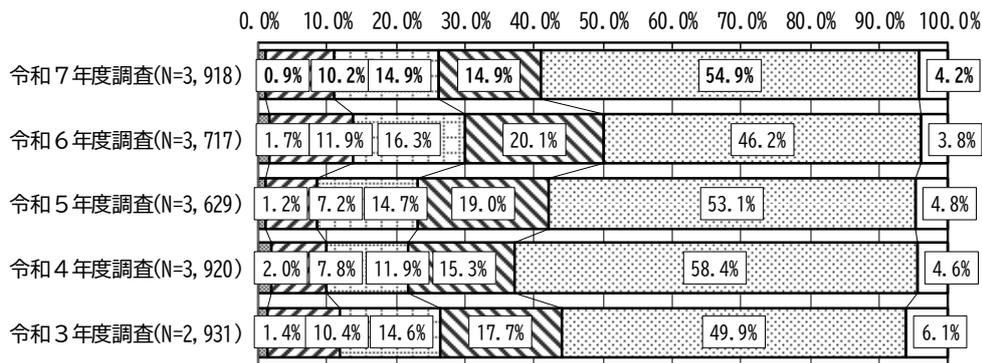
【年代別】



読取率	認知率
2.3%	19.1%
1.7%	23.8%
1.9%	37.2%
6.8%	47.2%
8.6%	45.0%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

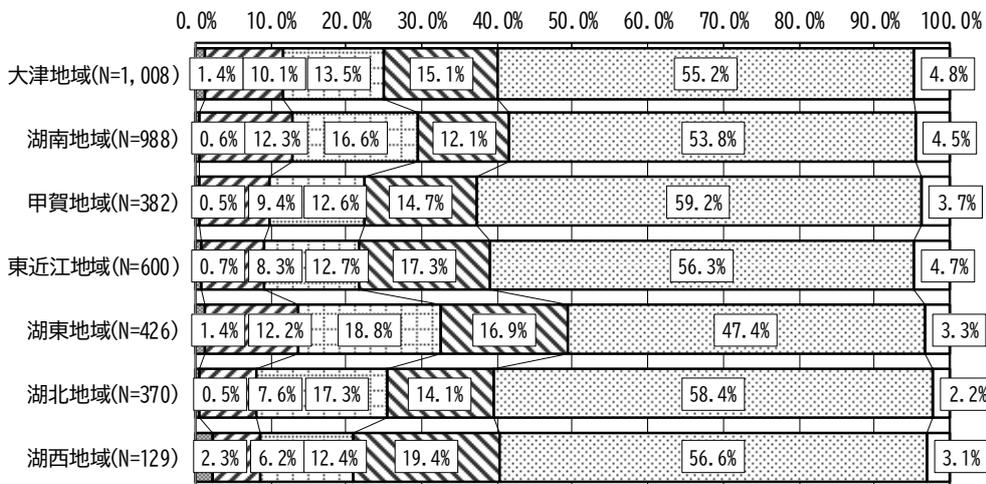
⑦ 県公式LINE「滋賀県」



読取率	認知率
11.1%	40.9%
13.6%	50.0%
8.4%	42.1%
9.8%	37.0%
11.7%	44.0%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

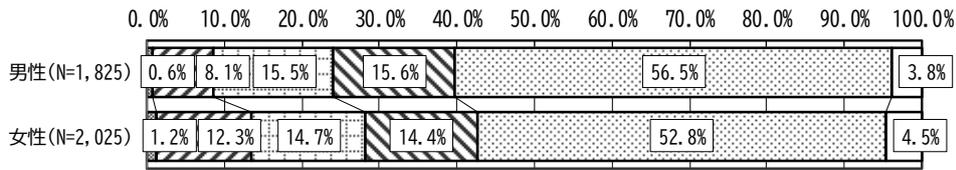
【地域別】



読取率	認知率
11.5%	40.1%
13.0%	41.7%
9.9%	37.2%
9.0%	39.0%
13.6%	49.3%
8.1%	39.5%
8.5%	40.3%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

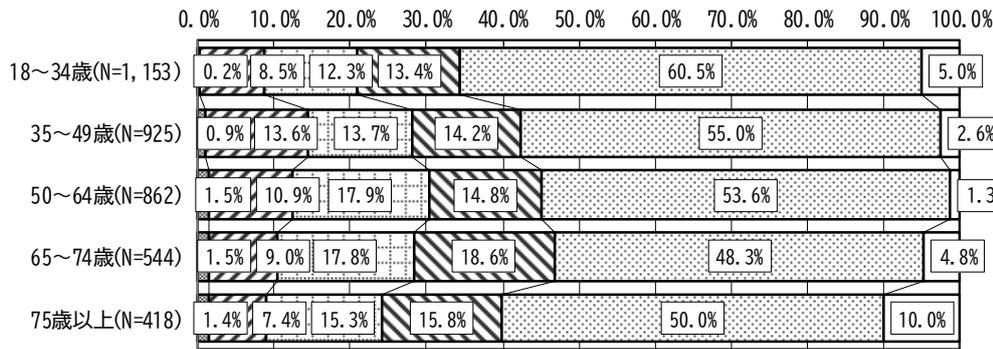
【性別】



読取率	認知率
8.7%	39.7%
13.5%	42.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

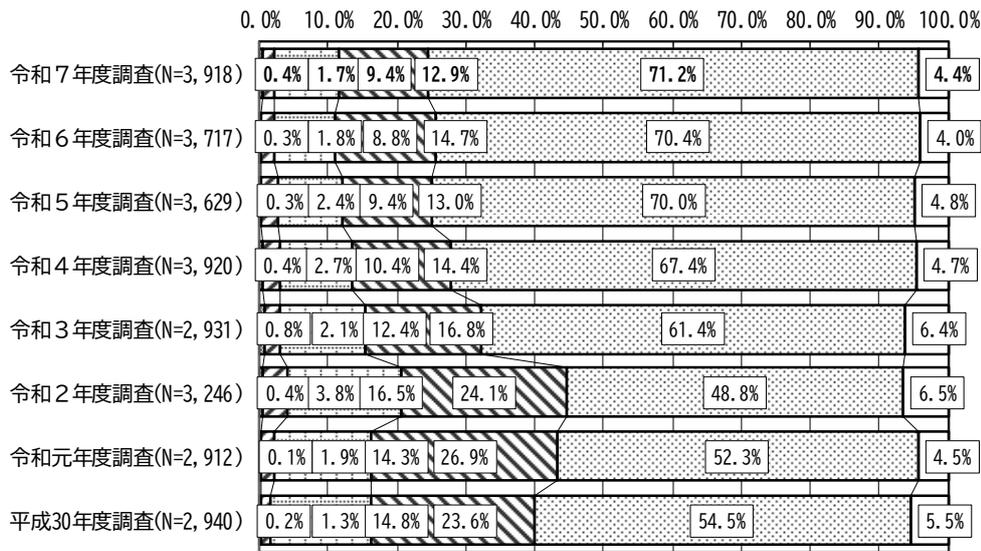
【年代別】



読取率	認知率
8.7%	34.4%
14.5%	42.4%
12.4%	45.1%
10.5%	46.9%
8.9%	40.0%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

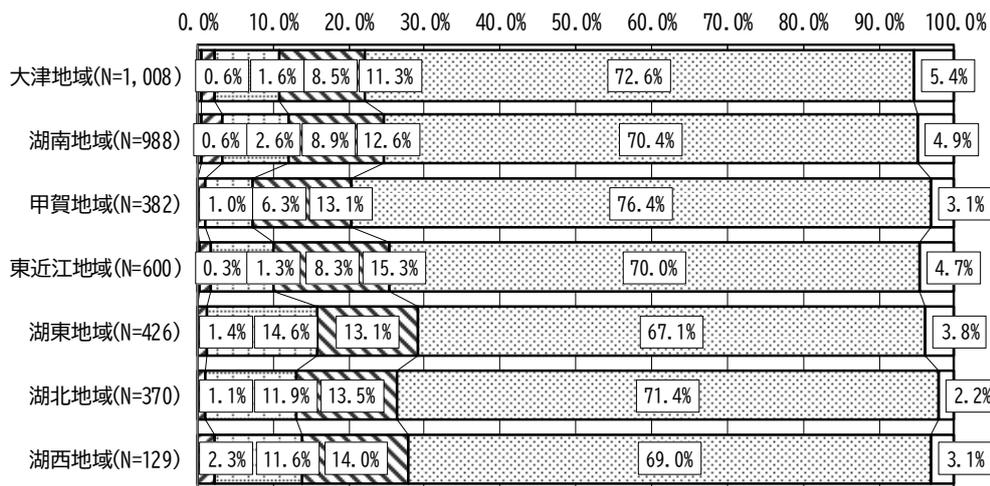
⑧ 県公式X（旧 Twitter）「うおーたん」



読取率	認知率
2.1%	24.5%
2.2%	25.6%
2.8%	25.2%
3.1%	27.9%
3.0%	32.2%
4.1%	44.7%
2.1%	43.3%
1.5%	39.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

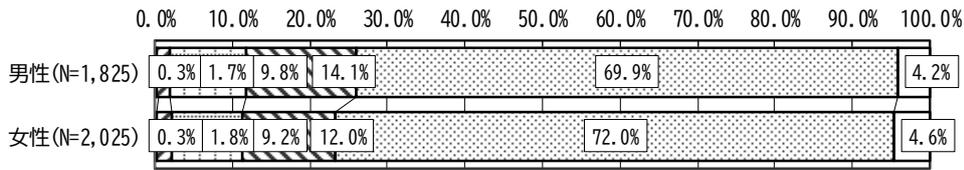
【地域別】



読取率	認知率
2.2%	22.0%
3.2%	24.7%
1.0%	20.4%
1.7%	25.3%
1.4%	29.1%
1.1%	26.5%
2.3%	27.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

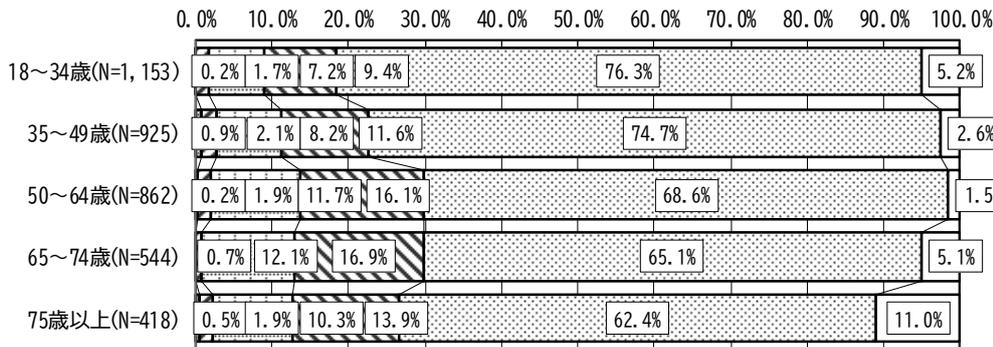
【性別】



読取率	認知率
2.0%	25.9%
2.1%	23.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

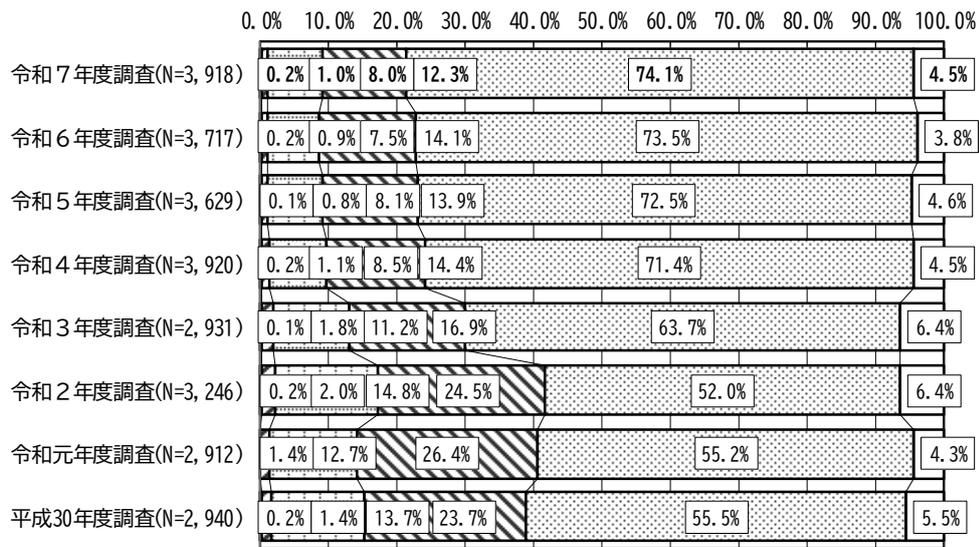
【年代別】



読取率	認知率
1.9%	18.5%
2.9%	22.7%
2.1%	29.9%
0.7%	29.8%
2.4%	26.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

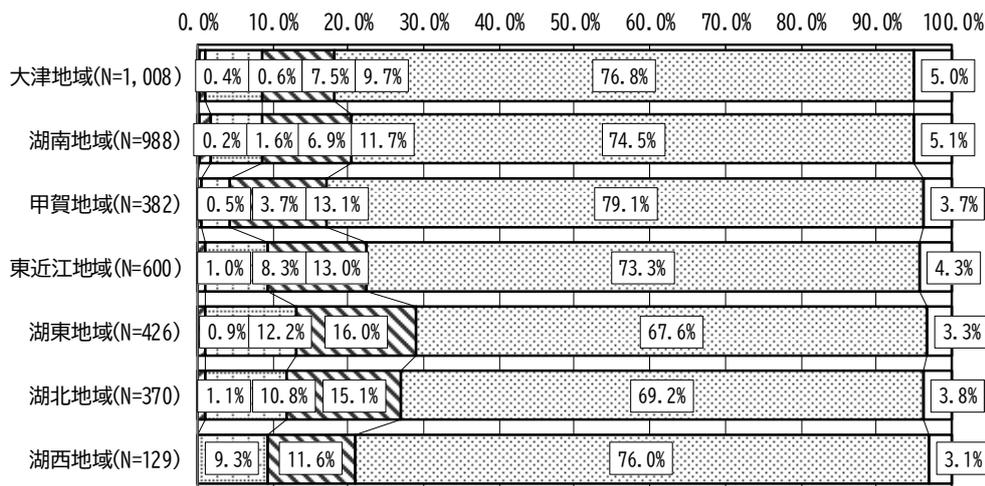
⑨ 県公式 Facebook



閲読・視聴・聴取率	認知率
1.1%	21.4%
1.1%	22.7%
0.9%	22.9%
1.2%	24.1%
1.9%	30.0%
2.3%	41.6%
1.4%	40.5%
1.6%	38.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

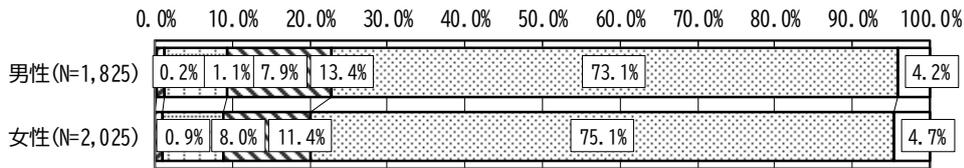
【地域別】



閲読・視聴・聴取率	認知率
1.0%	18.3%
1.8%	20.4%
0.5%	17.3%
1.0%	22.3%
0.9%	29.1%
1.1%	27.0%
0.0%	20.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

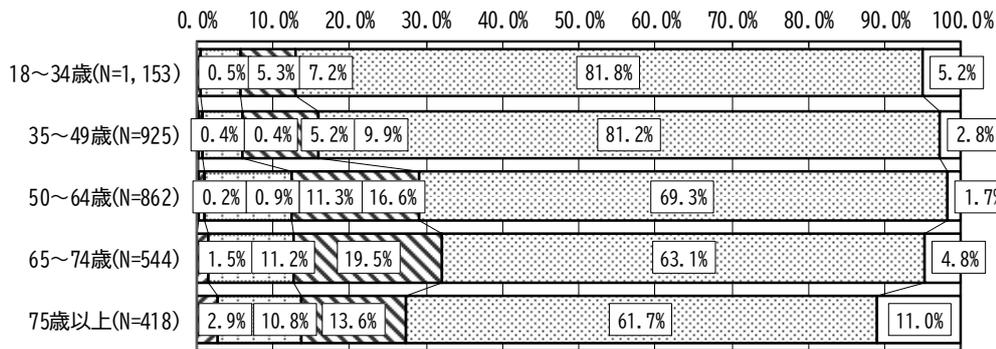
【性別】



読取率	認知率
1.3%	22.7%
0.9%	20.2%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

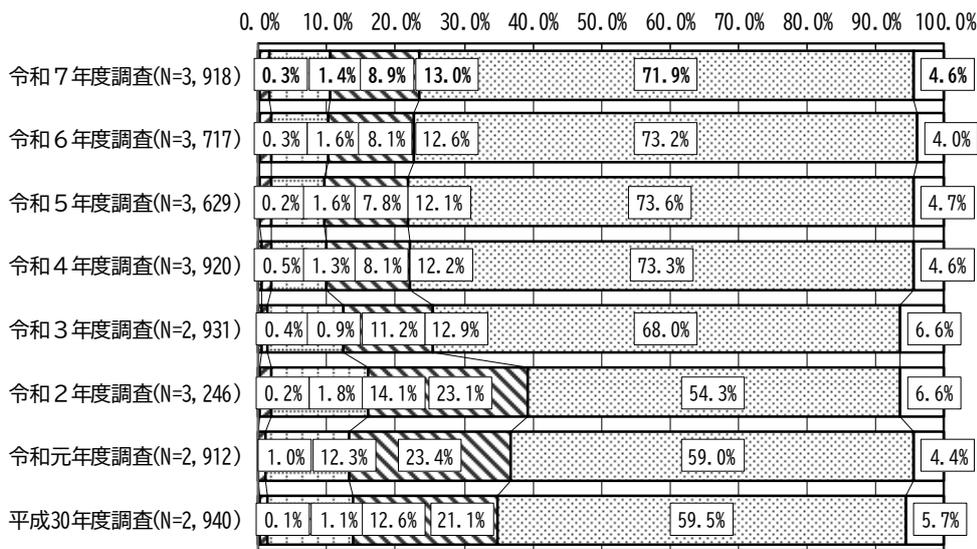
【年代別】



読取率	認知率
0.5%	13.0%
0.9%	16.0%
1.2%	29.0%
1.5%	32.2%
2.9%	27.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

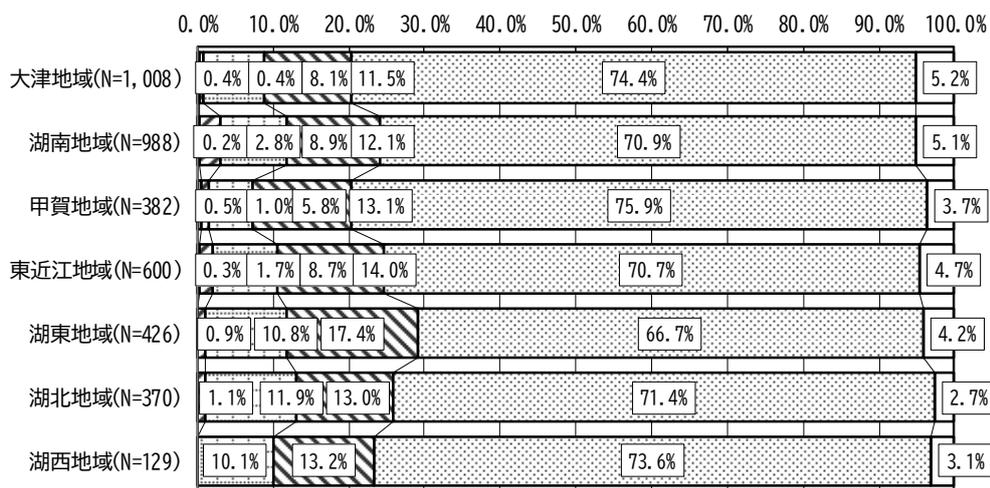
⑩ 県公式 Instagram



閲読・視聴・聴取率	認知率
1.6%	23.5%
2.0%	22.7%
1.8%	21.8%
1.8%	22.1%
1.3%	25.4%
1.9%	39.2%
1.0%	36.6%
1.2%	34.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

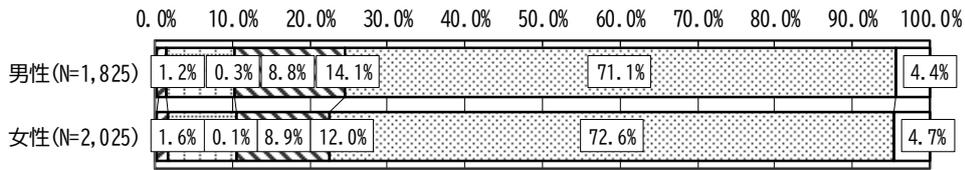
【地域別】



閲読・視聴・聴取率	認知率
0.8%	20.4%
3.0%	24.1%
1.6%	20.4%
2.0%	24.7%
0.9%	29.1%
1.1%	25.9%
0.0%	23.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

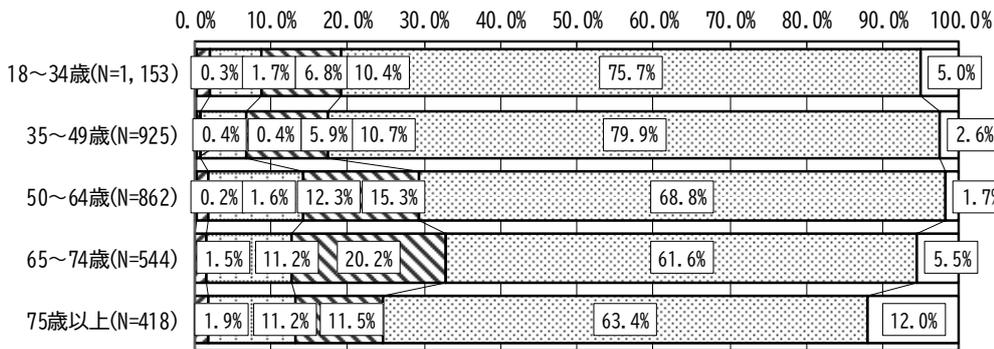
【性別】



読取率	認知率
1.5%	24.4%
1.7%	22.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

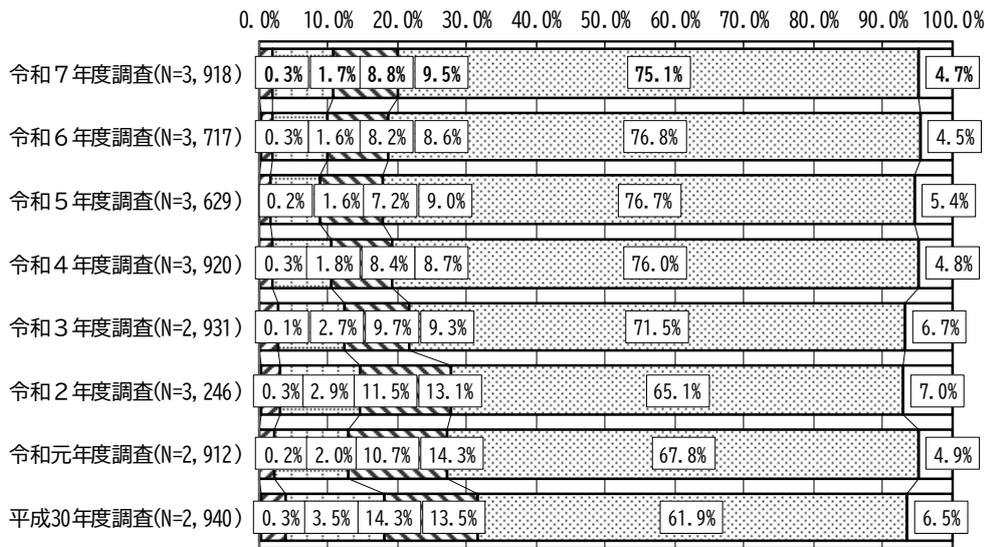
【年代別】



読取率	認知率
2.1%	19.3%
0.9%	17.5%
1.9%	29.5%
1.5%	32.9%
1.9%	24.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

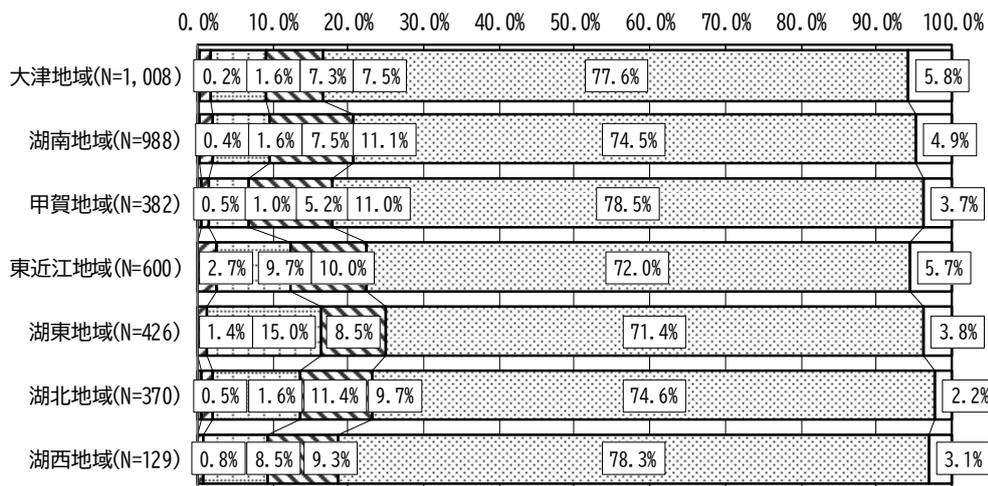
⑪ ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」(FM滋賀 第2・第4金曜日 17:20~17:25)



読取率	認知率
1.9%	20.2%
1.9%	18.7%
1.8%	17.9%
2.1%	19.2%
2.7%	21.8%
3.3%	27.8%
2.2%	27.3%
3.8%	31.6%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

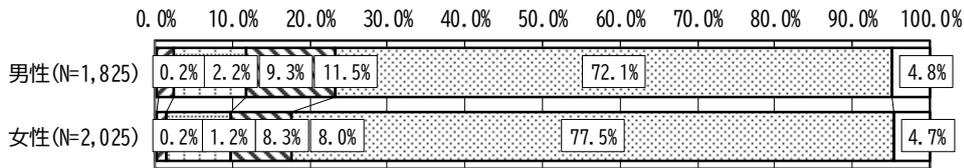
【地域別】



読取率	認知率
1.8%	16.7%
2.0%	20.6%
1.6%	17.8%
2.7%	22.3%
1.4%	24.9%
2.2%	23.2%
0.8%	18.6%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

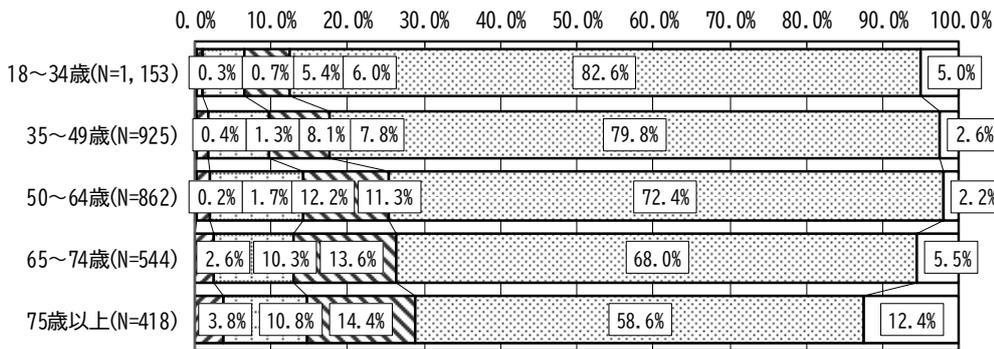
【性別】



閲読・視聴・聴取率	認知率
2.4%	23.2%
1.4%	17.7%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

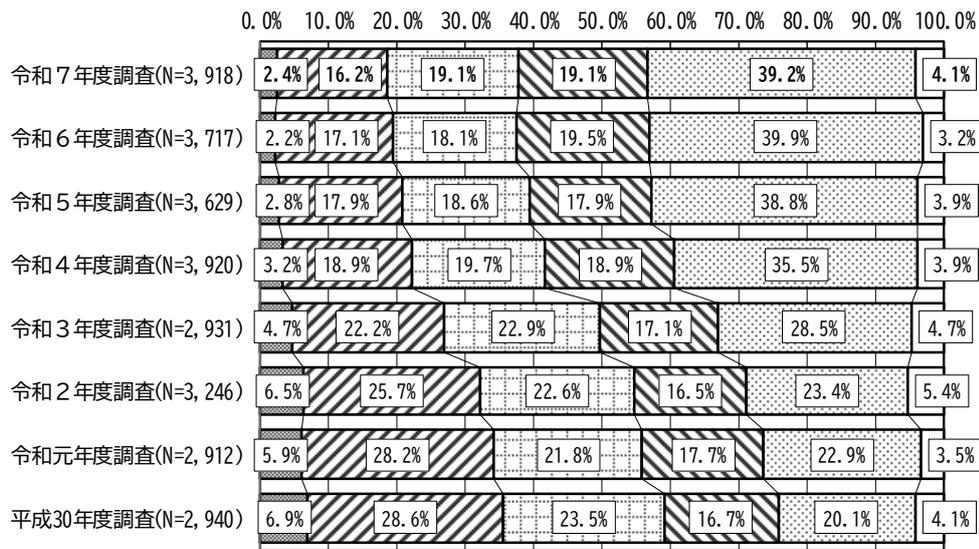
【年代別】



閲読・視聴・聴取率	認知率
1.0%	12.4%
1.7%	17.6%
2.0%	25.4%
2.6%	26.5%
3.8%	28.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

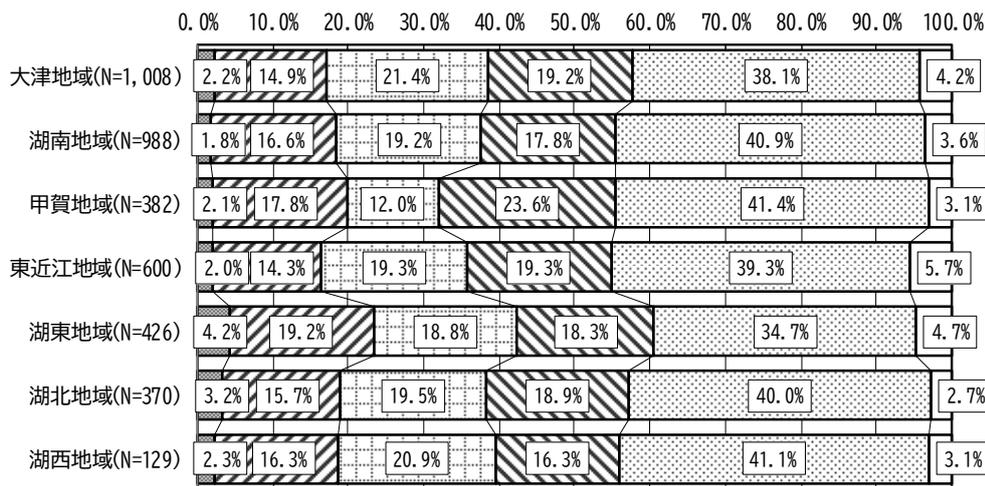
⑫ 県議会広報紙 「滋賀県議会だより」 (年5回発行・新聞折り込みで配布)



読取率	認知率
18.6%	56.8%
19.3%	56.9%
20.7%	57.3%
22.1%	60.6%
26.9%	66.8%
32.2%	71.2%
34.2%	73.6%
35.6%	75.8%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

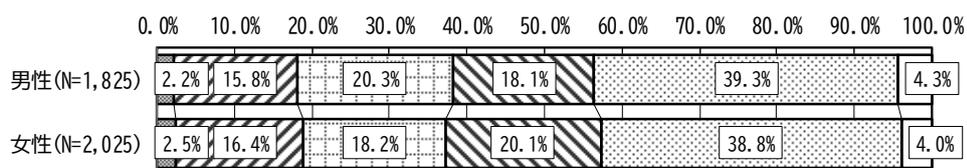
【地域別】



読取率	認知率
17.1%	57.7%
18.4%	55.5%
19.9%	55.5%
16.3%	55.0%
23.5%	60.6%
18.9%	57.3%
18.6%	55.8%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

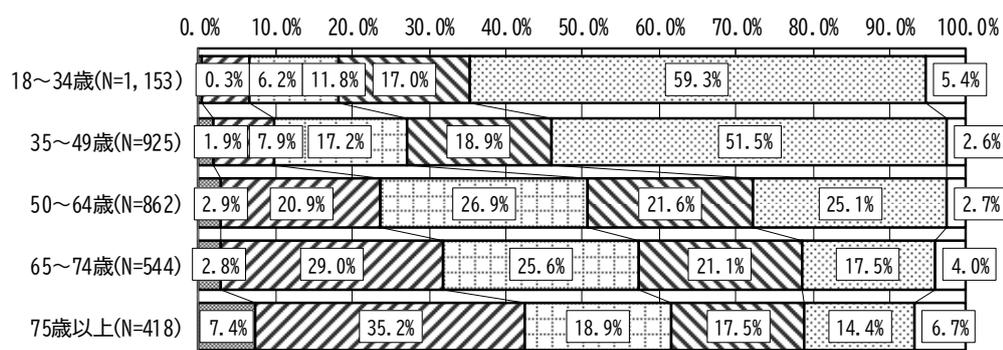
【性別】



読取率	認知率
18.0%	56.4%
18.9%	57.2%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

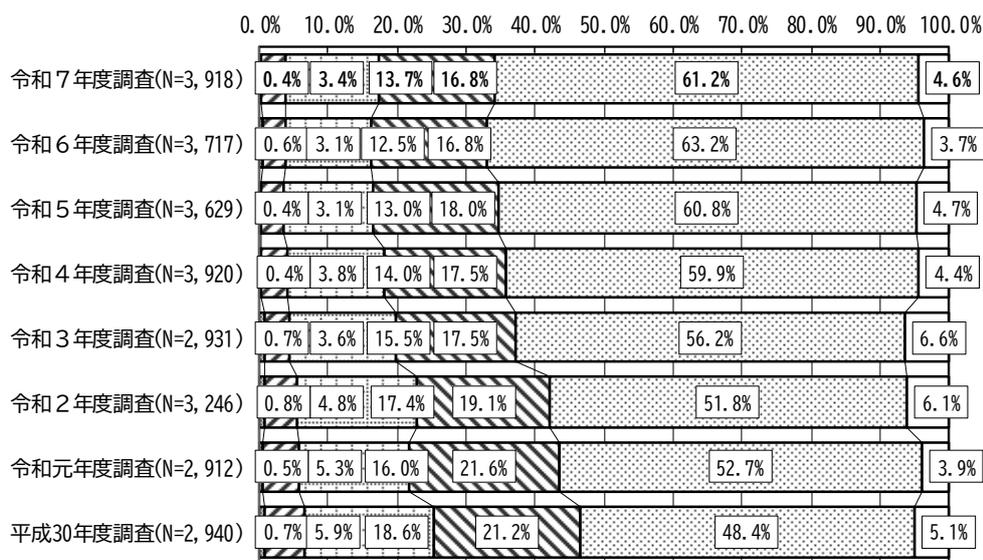
【年代別】



読取率	認知率
6.5%	35.3%
9.8%	45.9%
23.8%	72.3%
31.8%	78.5%
42.6%	78.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▩ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

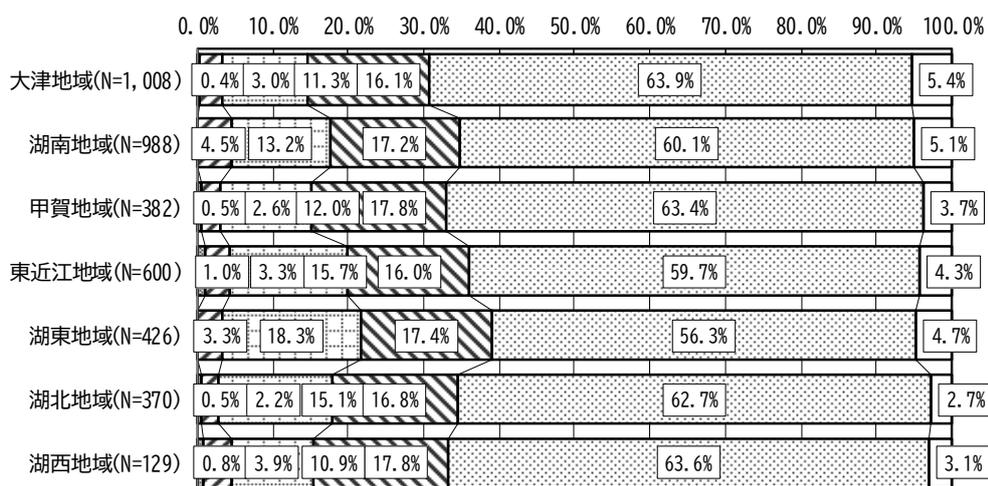
⑬ テレビ番組「県議会レポート」「委員会活動レポート」（びわ湖放送 年3回）



読取率	認知率
3.8%	34.2%
3.7%	33.1%
3.5%	34.6%
4.1%	35.7%
4.3%	37.3%
5.6%	42.0%
5.8%	43.4%
6.6%	46.5%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▤ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

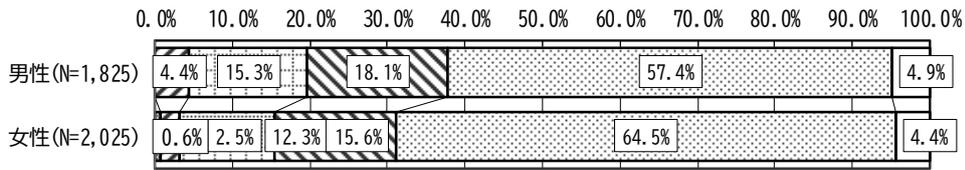
【地域別】



読取率	認知率
3.4%	30.8%
4.5%	34.8%
3.1%	33.0%
4.3%	36.0%
3.3%	39.0%
2.7%	34.6%
4.7%	33.3%

- いつもかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▤ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

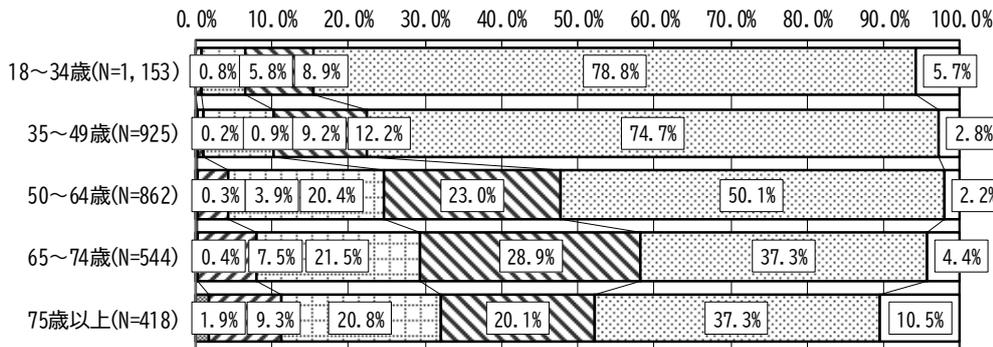
【性別】



読取率	認知率
4.4%	37.8%
3.2%	31.0%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

【年代別】

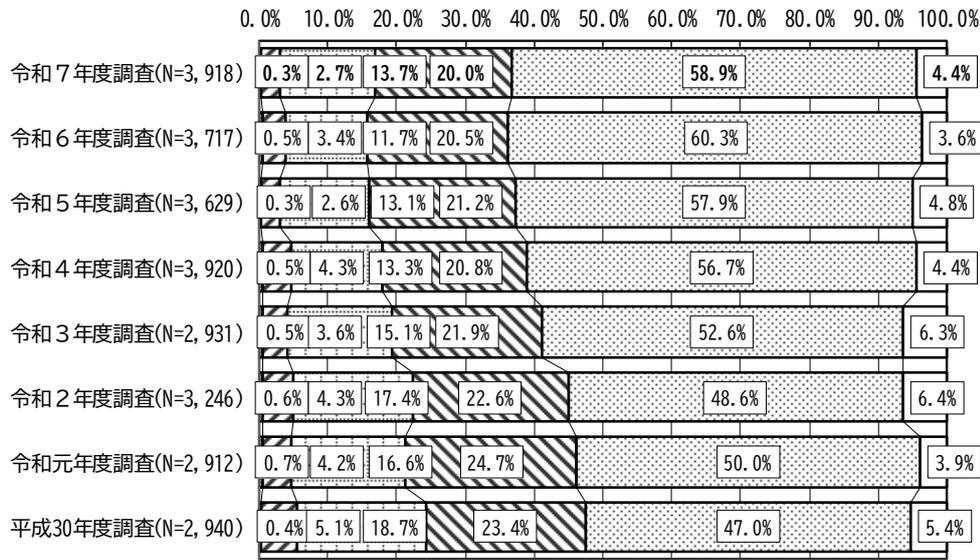


読取率	認知率
0.8%	15.5%
1.1%	22.5%
4.3%	47.7%
7.9%	58.3%
11.2%	52.2%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

⑭ テレビ番組 「県議会ダイジェスト」

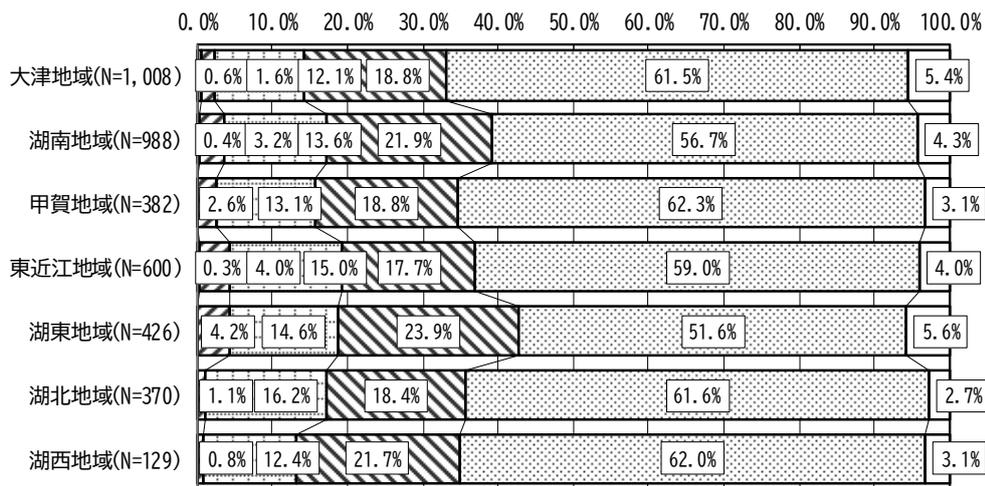
(びわ湖放送 県議会質問日 22:00~22:55 県議会最終日 22:00~22:30)



読取率	認知率
3.0%	36.8%
4.0%	36.2%
2.9%	37.3%
4.7%	38.9%
4.1%	41.1%
4.9%	44.9%
4.8%	46.1%
5.5%	47.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▨ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

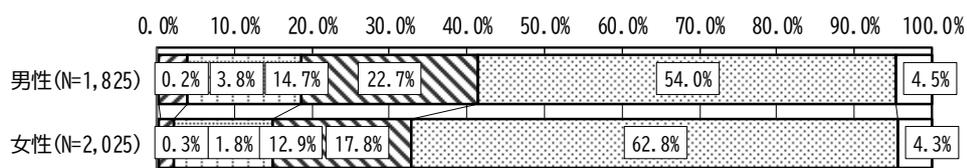
【地域別】



読取率	認知率
2.2%	33.1%
3.6%	39.1%
2.6%	34.6%
4.3%	37.0%
4.2%	42.7%
1.1%	35.7%
0.8%	34.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▨ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

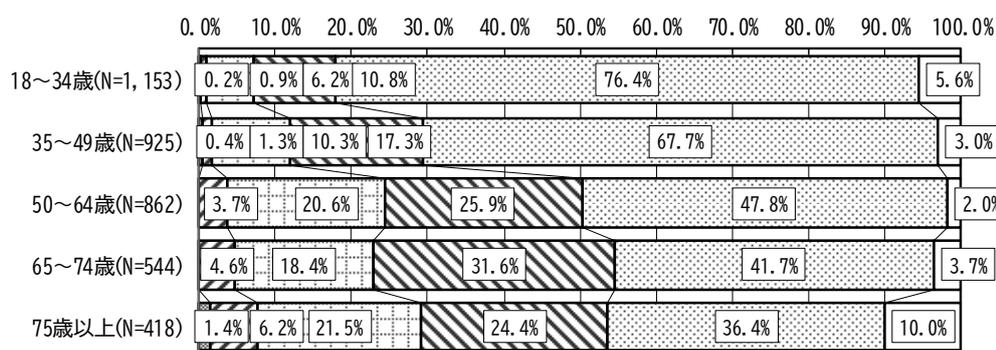
【性別】



読取率	認知率
4.0%	41.4%
2.1%	32.8%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

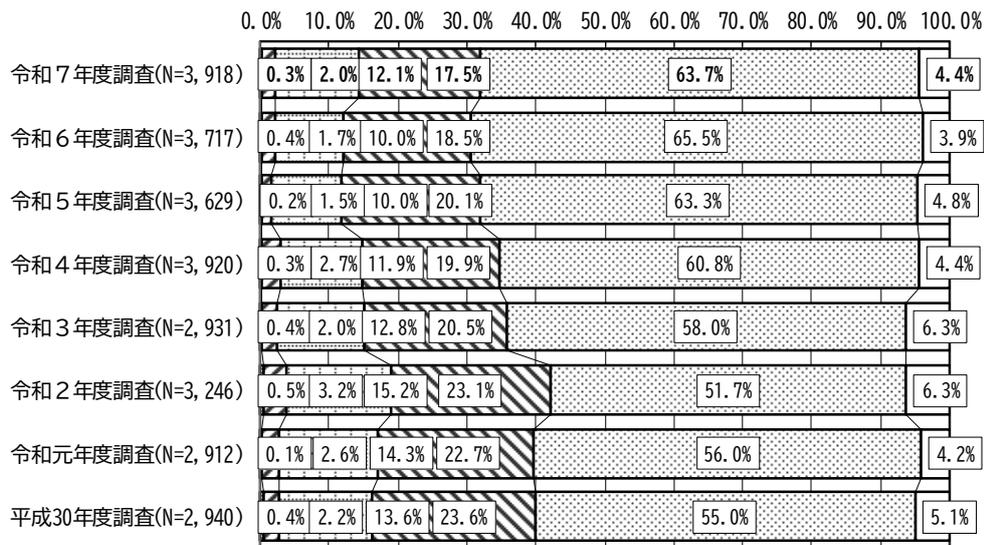
【年代別】



読取率	認知率
1.0%	18.0%
1.7%	29.3%
3.7%	50.2%
4.6%	54.6%
7.7%	53.6%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

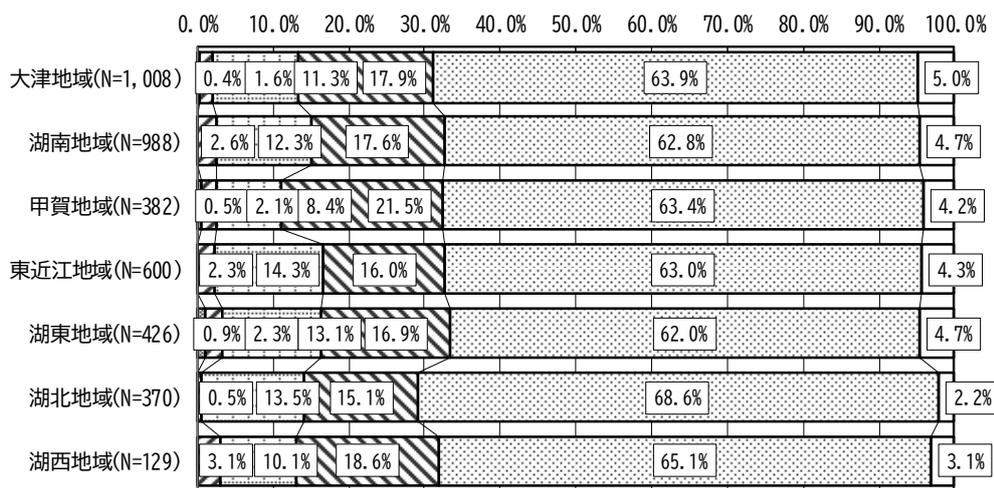
⑮ 県議会ホームページ



調査年度	読取り率	認知率
令和7年度調査(N=3,918)	2.3%	31.9%
令和6年度調査(N=3,717)	2.1%	30.6%
令和5年度調査(N=3,629)	1.8%	31.9%
令和4年度調査(N=3,920)	3.0%	34.8%
令和3年度調査(N=2,931)	2.4%	35.7%
令和2年度調査(N=3,246)	3.7%	42.1%
令和元年度調査(N=2,912)	2.7%	39.8%
平成30年度調査(N=2,940)	2.7%	39.9%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

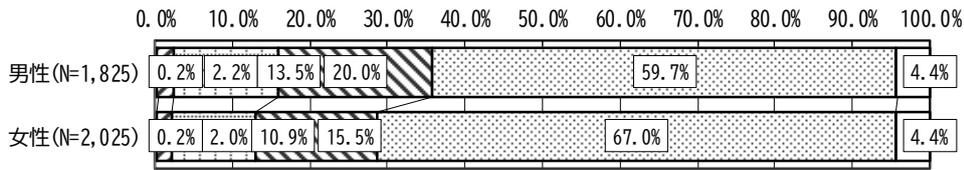
【地域別】



地域	読取り率	認知率
大津地域(N=1,008)	2.0%	31.2%
湖南地域(N=988)	2.6%	32.6%
甲賀地域(N=382)	2.6%	32.5%
東近江地域(N=600)	2.3%	32.7%
湖東地域(N=426)	3.3%	33.3%
湖北地域(N=370)	0.5%	29.2%
湖西地域(N=129)	3.1%	31.8%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▧あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▩知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

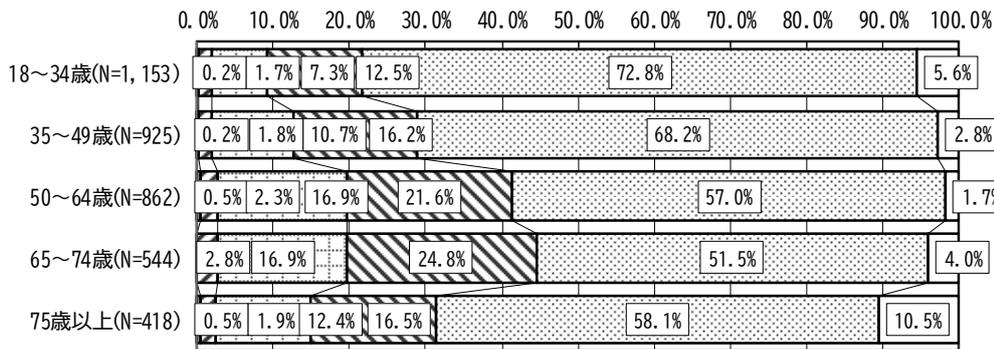
【性別】



読取率	認知率
2.4%	35.9%
2.2%	28.5%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

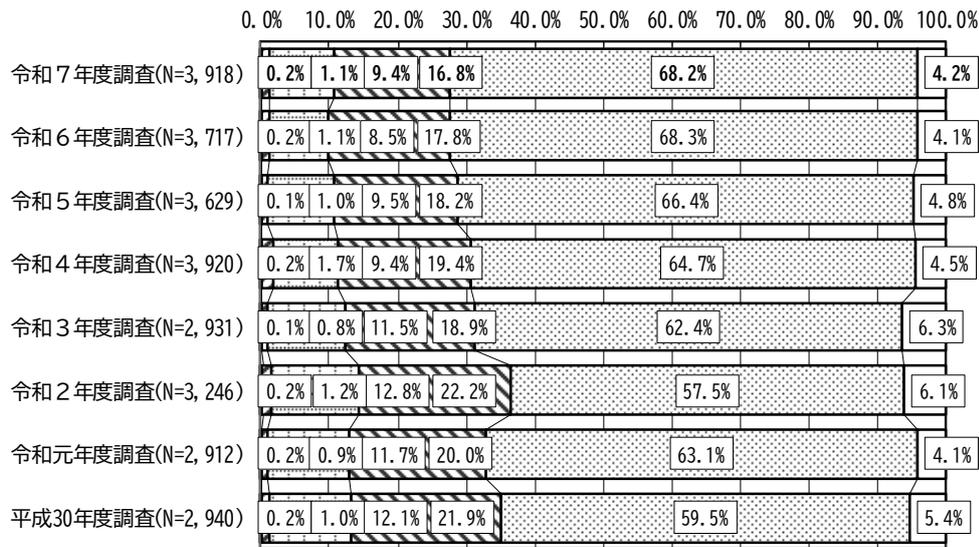
【年代別】



読取率	認知率
1.9%	21.7%
2.1%	29.0%
2.8%	41.3%
2.8%	44.5%
2.4%	31.3%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

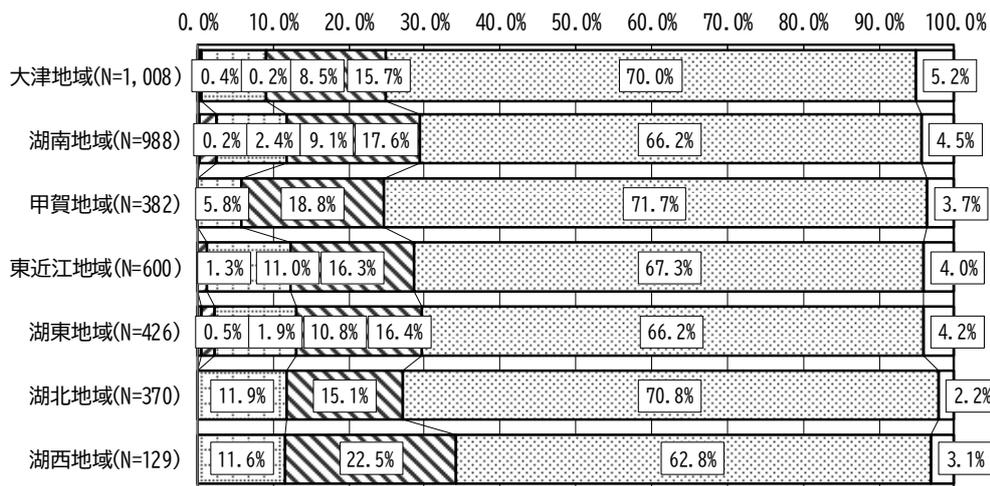
⑩ 県議会インターネット中継



閲読・視聴・聴取率	認知率
1.3%	27.6%
1.3%	27.5%
1.1%	28.9%
1.9%	30.7%
0.9%	31.3%
1.4%	36.4%
1.1%	32.8%
1.2%	35.1%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

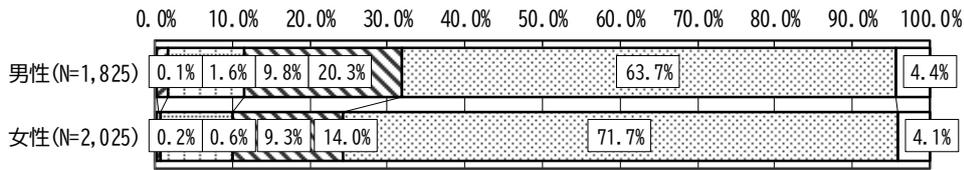
【地域別】



閲読・視聴・聴取率	認知率
0.6%	24.8%
2.6%	29.4%
0.0%	24.6%
1.3%	28.7%
2.3%	29.6%
0.0%	27.0%
0.0%	34.1%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▣ 読んだり、見たり、聴いたりしている
- ▨ あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- ▧ 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

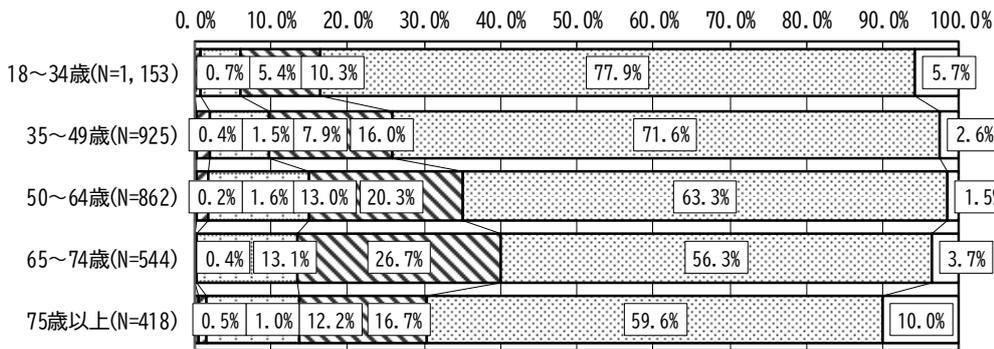
【性別】



読取率	認知率
1.8%	31.8%
0.8%	24.1%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

【年代別】



読取率	認知率
0.7%	16.4%
1.9%	25.8%
1.9%	35.2%
0.4%	40.1%
1.4%	30.4%

- いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている
- 読んだり、見たり、聴いたりしている
- あまり読んだり、見たり、聴いたりしない
- 知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない
- 知らない
- 不明・無回答

3 障害福祉と共生社会の実現について（問22～26、報告書p.102～130）

【結果概要】

①担当課

障害福祉課

②調査目的

全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現のため、障害福祉施策についての県民意識の調査を行い、今後の各種施策の検討に際しての基礎資料とするため。

③調査結果の概要・分析

- 「障害者差別解消法」「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」「滋賀県手話等による意思疎通等促進条例」「合理的配慮」「障害の社会モデル」「インクルーシブ教育」「個別避難計画」の認知度（問22、p.102）では、『内容も含めて知っている』人の割合は、8.7%、4.1%、2.0%、10.4%、3.7%、8.6%、5.6%にとどまり、今後、一層周知を行っていく必要がある。
- 障害のある方が地域で暮らすための課題（問23、p.117）について、「困ったときに相談できる機関」が41.0%で最も高く、次いで「地域住民の理解」が35.4%、「食事、お風呂、トイレなどの身体介護」が33.6%となった。特に「身体介護」に関しては、前回調査と比較して12.5ポイント増加しており、超高齢化や少子化が進む社会において重要な課題として注目されている。
- 障害のある方の権利擁護（問24、p.120）について、「障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援」が31.8%で最も高く、次いで、「障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実」が30.7%、「障害者虐待の早期発見と早期対応」が30.1%となった。
- 障害のある方の防災対策として必要なこと（問25、p.123）について、「障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援」が49.3%で最も高く、前回調査と比較して4.7ポイント増加している。次いで「地域内での災害時に支援を必要とする方の把握」が35.4%となっている。特に「障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援」に関しては、男女とも多くの世代でポイントが大きく上昇しており、全世代の女性で最も重視される項目となっている。近年、大規模災害が頻発する中、避難所のあり方についての関心が高まっていることがうかがえる。
- 共生社会の実現に向けた必要な取組（問26、p.126）について、「障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり」が27.1%で最も高く、次いで「障害のある方の働く場の拡充」が22.6%、「ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実」が20.9%となった。

④今後の施策への反映

今回の調査結果から、障害福祉施策についての県民の意識や課題について把握することができた。

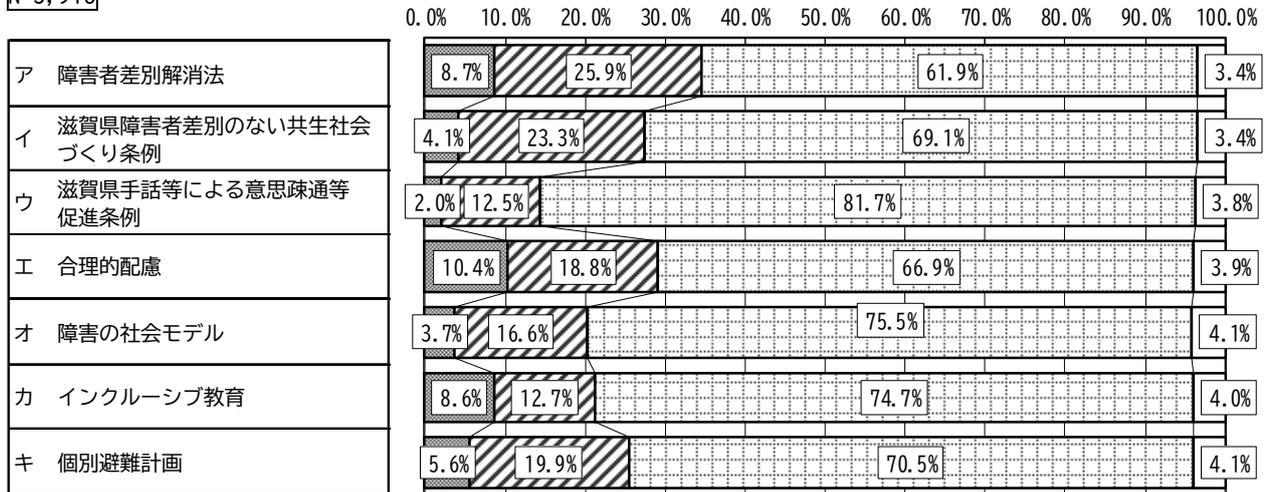
調査結果については、平成31年4月に施行した「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」に基づく取組や、「滋賀県障害者プラン」の見直しなど、今後の障害福祉施策を勧める上での基礎資料として活用していく。

【結果表・グラフ】

(1) 障害福祉と共生社会に関する用語の認知度

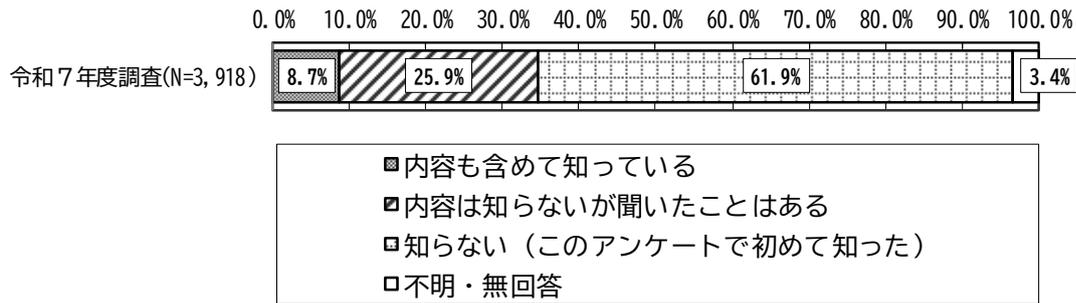
問22 あなたは、下にあげる用語について知っていますか。
 ア～キのそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中から当てはまるものを選んでください。
 (○はそれぞれ1つずつ)

N=3,918

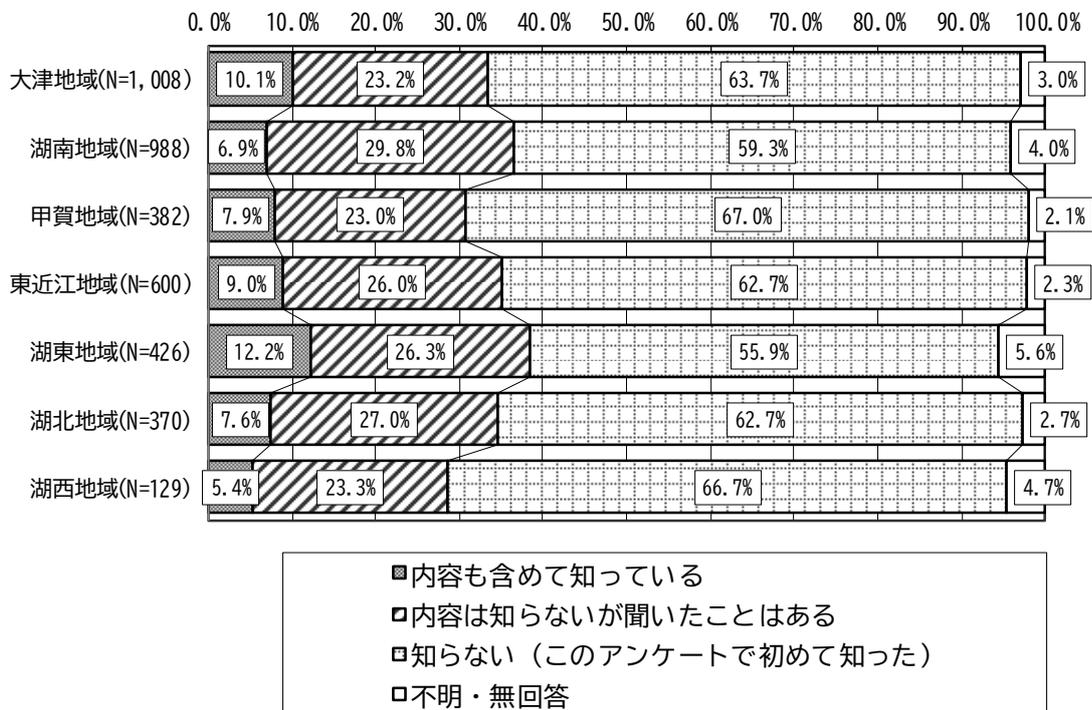


- 内容も含めて知っている
- 内容は知らないが聞いたことはある
- 知らない (このアンケートで初めて知った)
- 不明・無回答

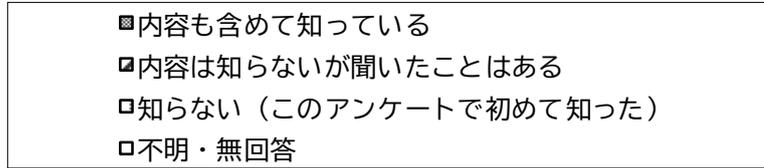
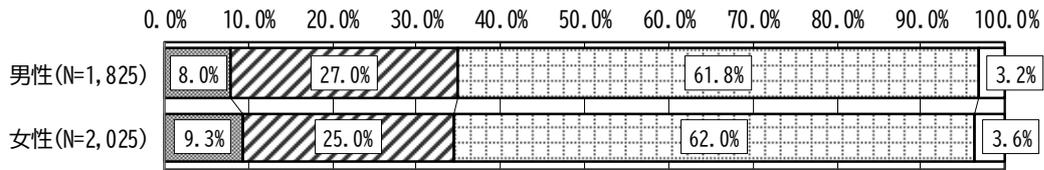
① 障害者差別解消法



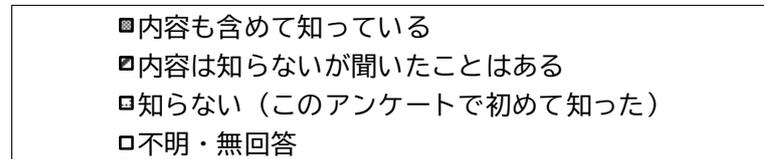
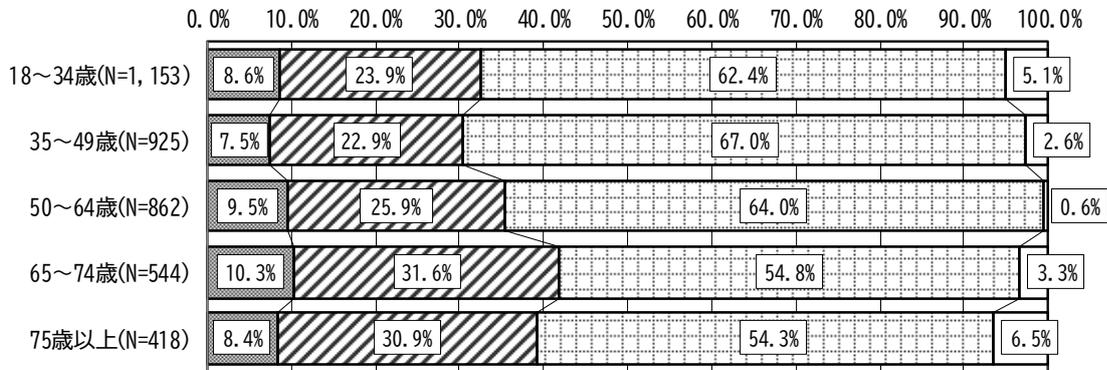
【地域別】



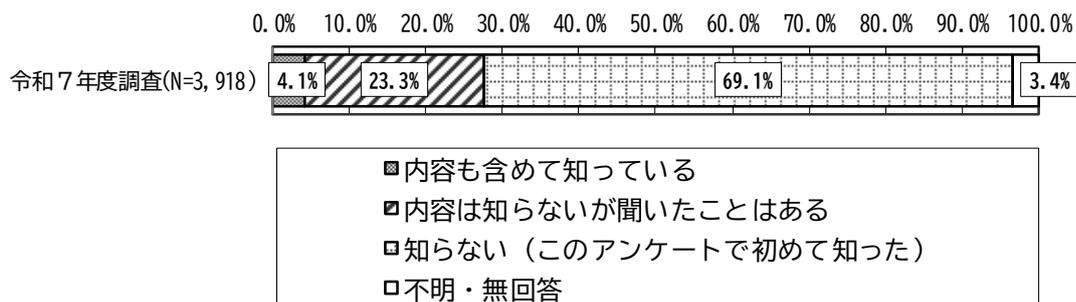
【性別】



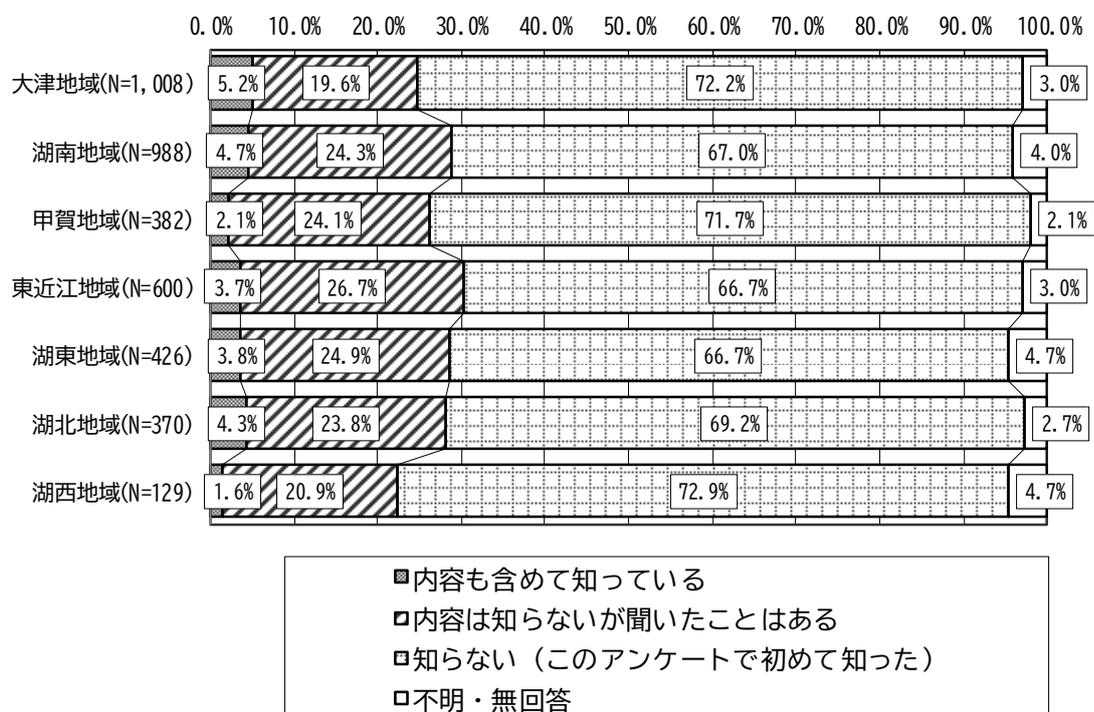
【年代別】



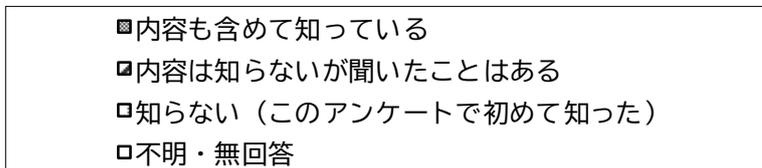
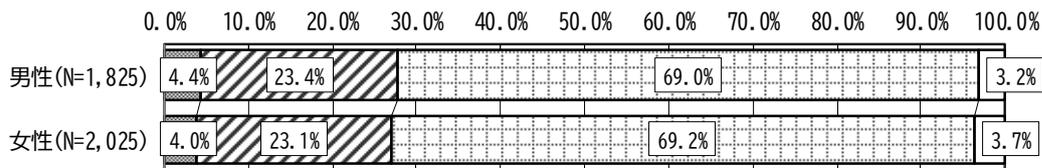
② 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例



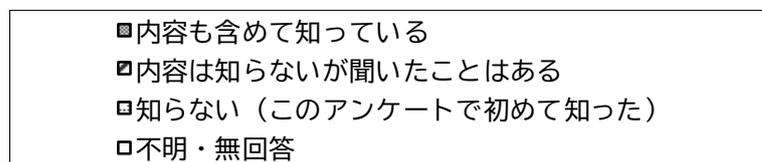
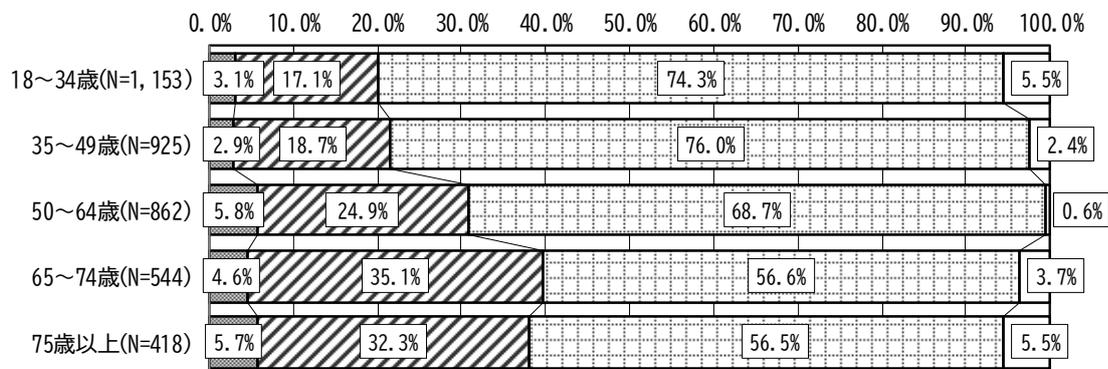
【地域別】



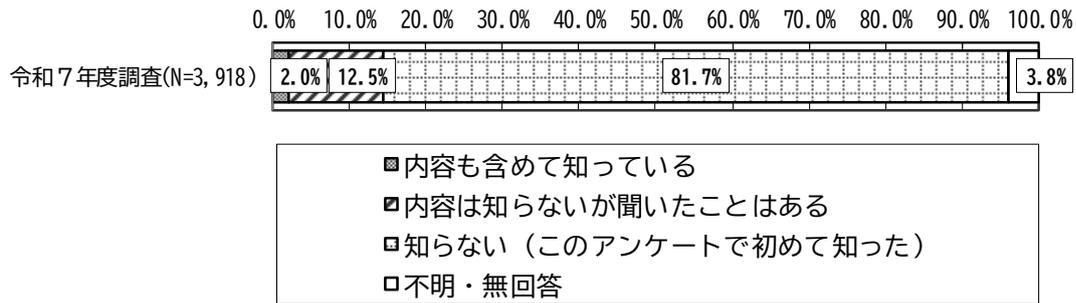
【性別】



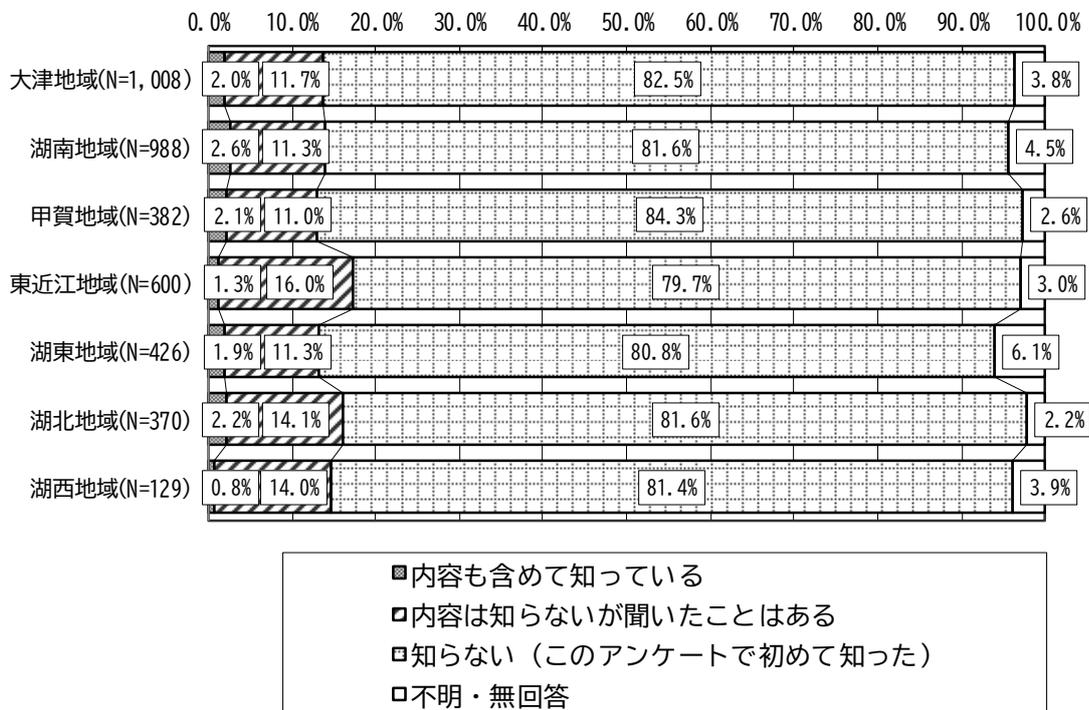
【年代別】



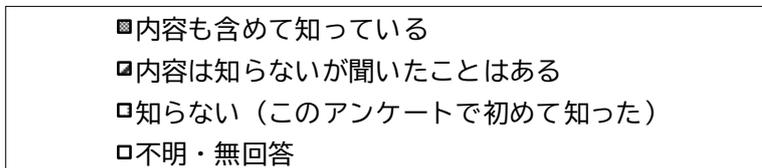
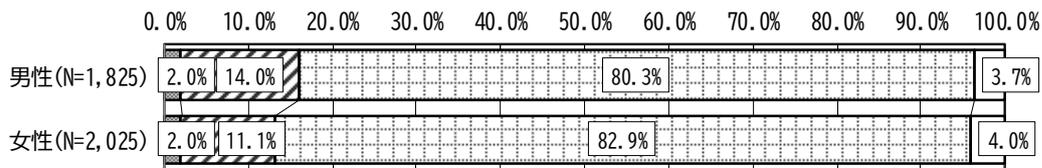
③ 滋賀県手話等による意思疎通等促進条例



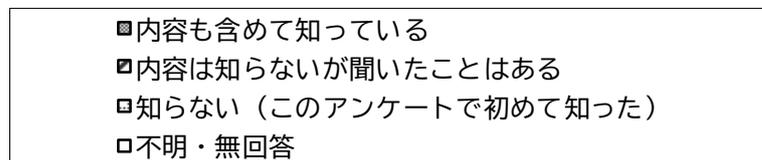
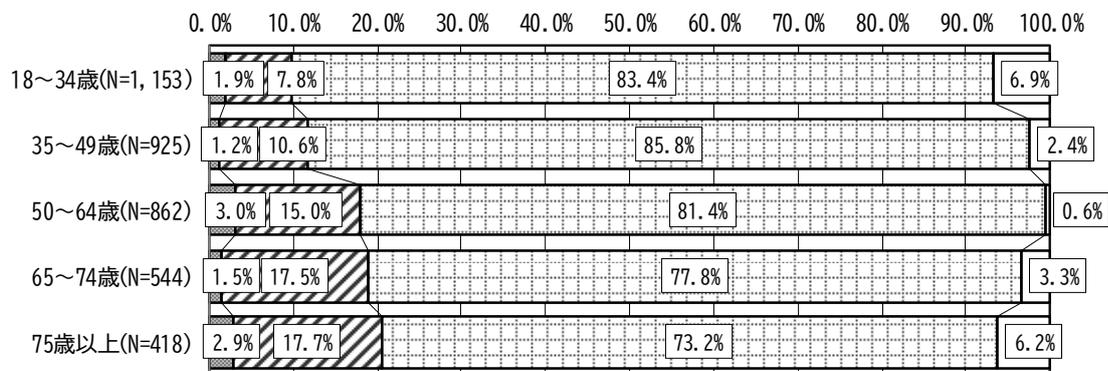
【地域別】



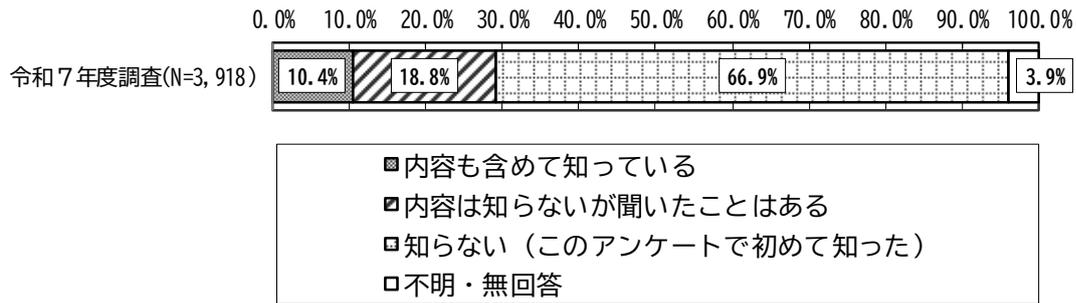
【性別】



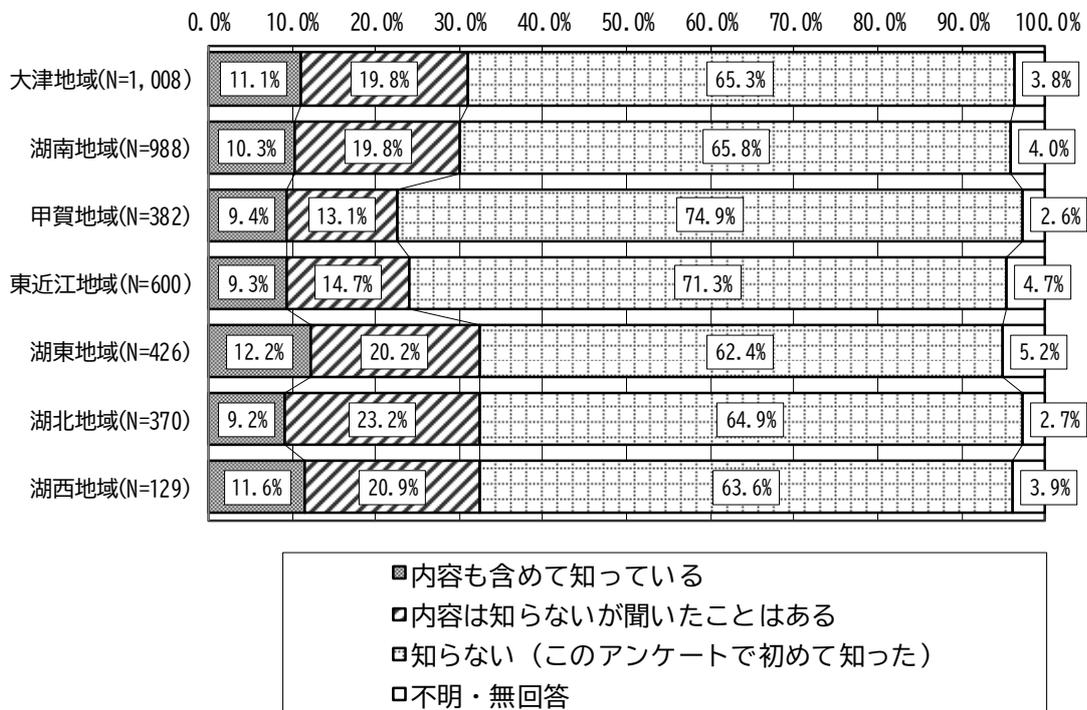
【年代別】



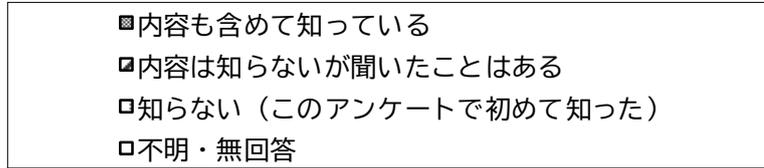
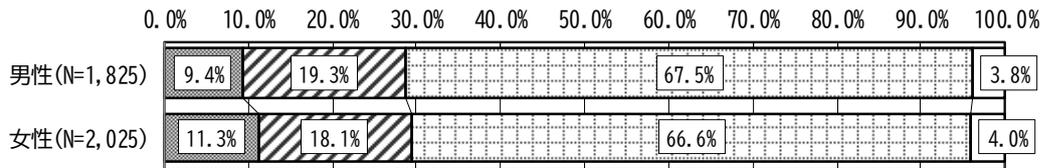
④ 合理的配慮



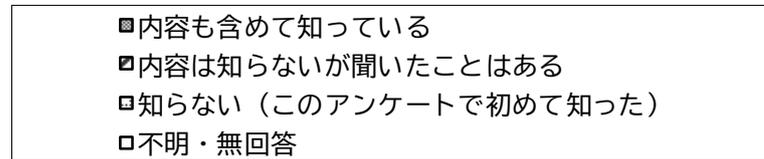
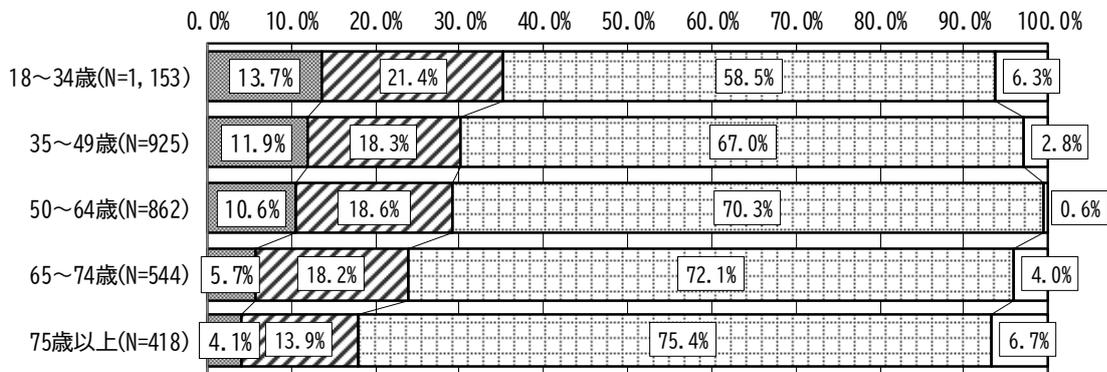
【地域別】



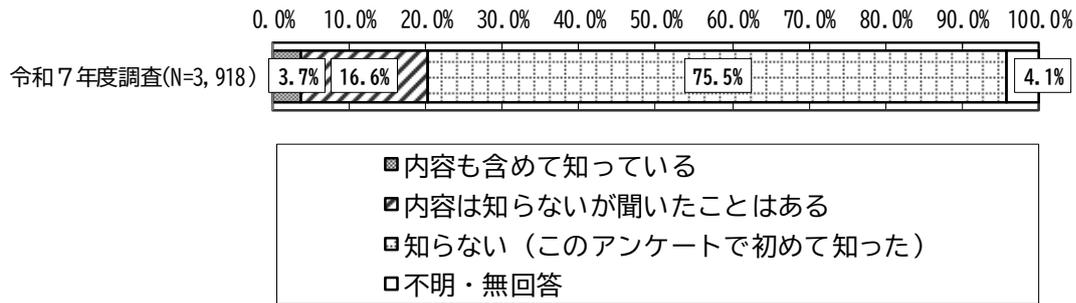
【性別】



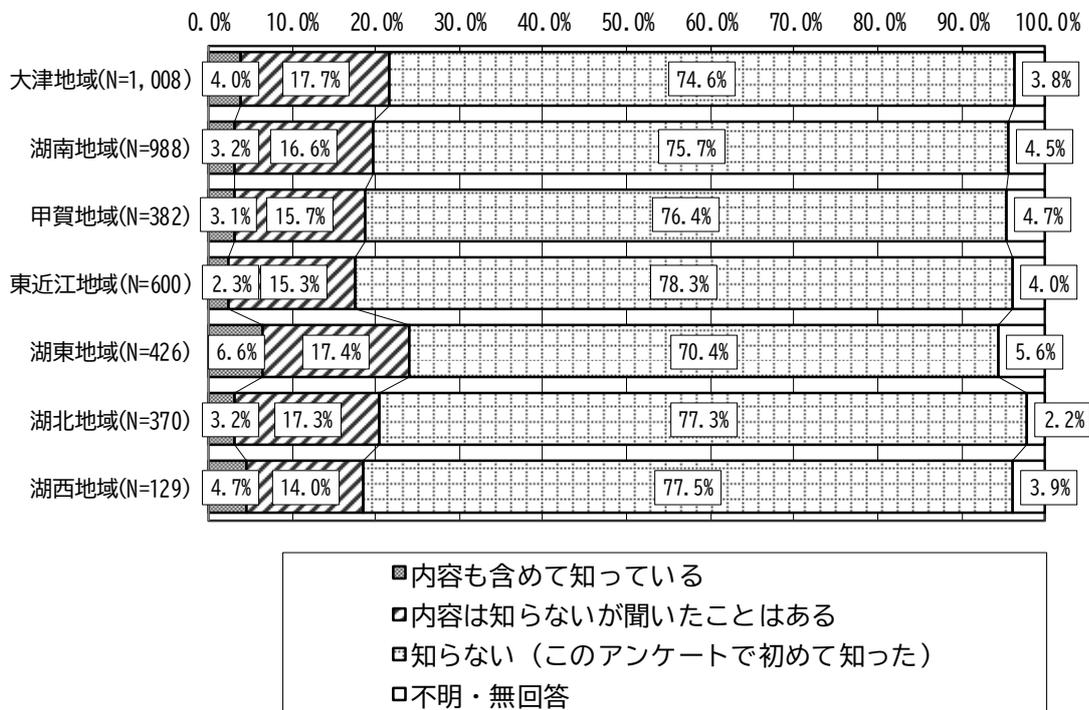
【年代別】



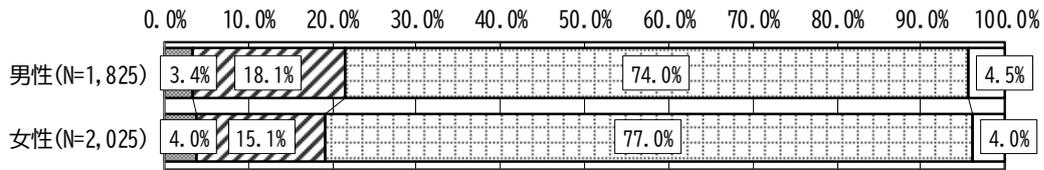
⑤ 障害の社会モデル



【地域別】

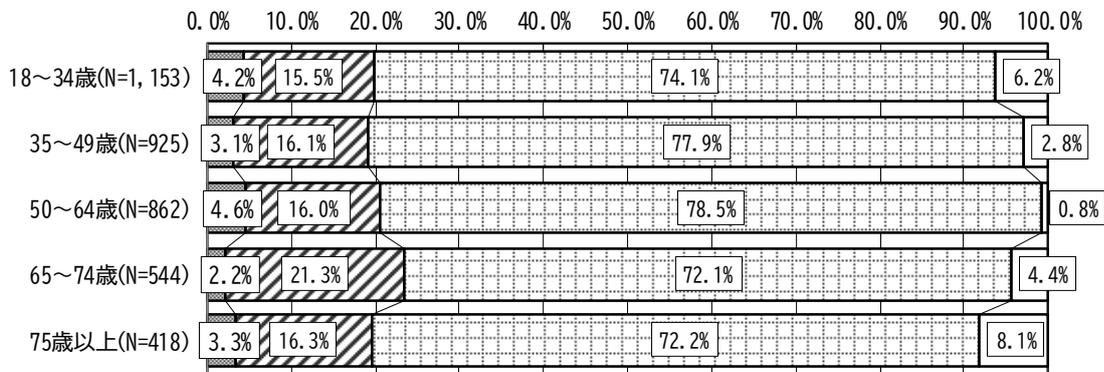


【性別】



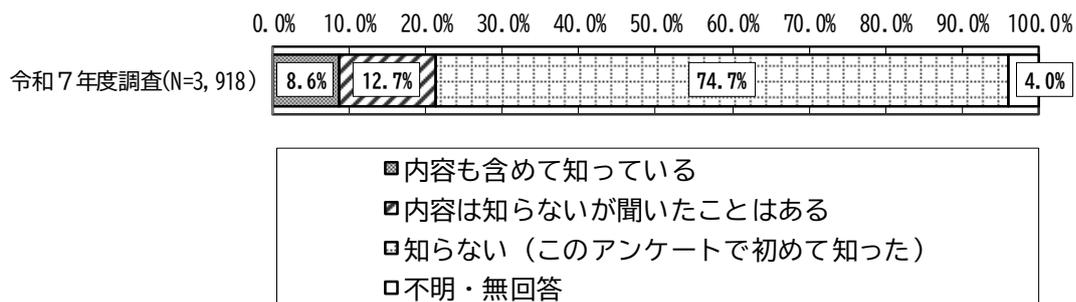
- 内容も含めて知っている
- ▨ 内容は知らないが聞いたことはある
- 知らない (このアンケートで初めて知った)
- ◻ 不明・無回答

【年代別】

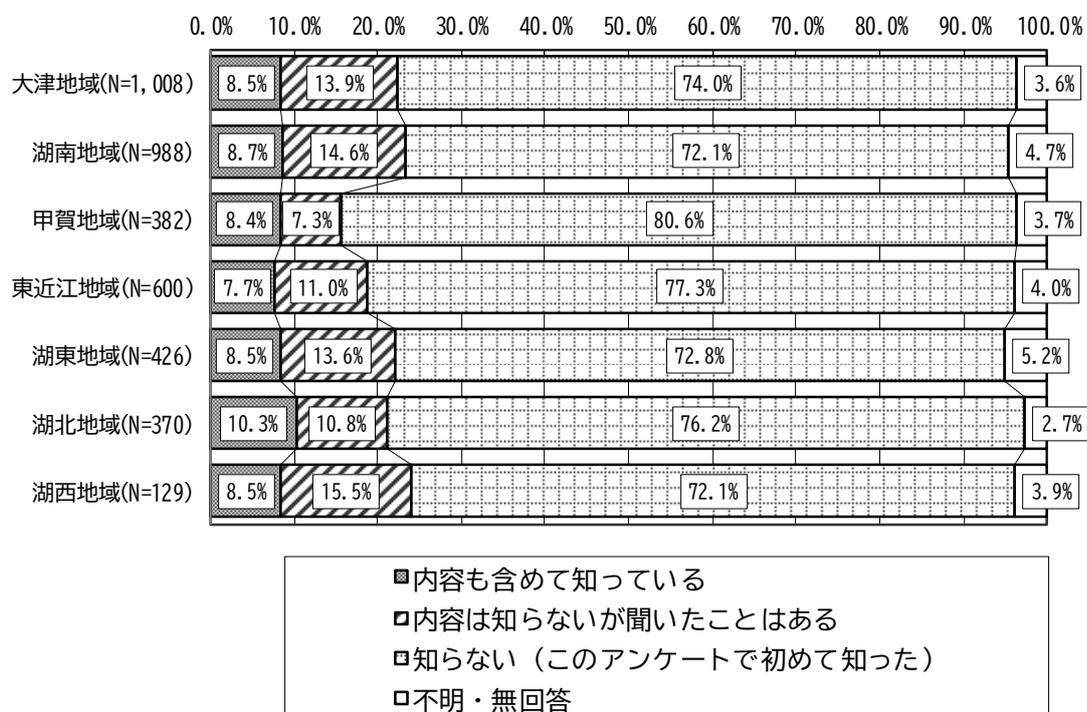


- 内容も含めて知っている
- ▨ 内容は知らないが聞いたことはある
- 知らない (このアンケートで初めて知った)
- ◻ 不明・無回答

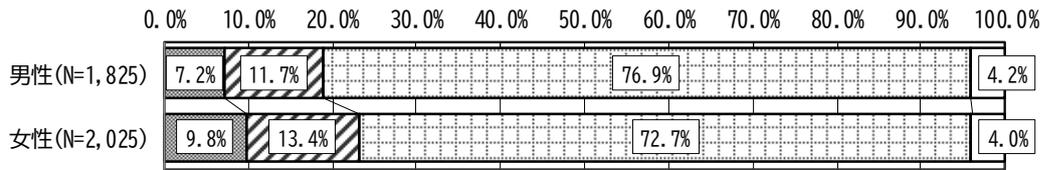
⑥ インクルーシブ教育



【地域別】

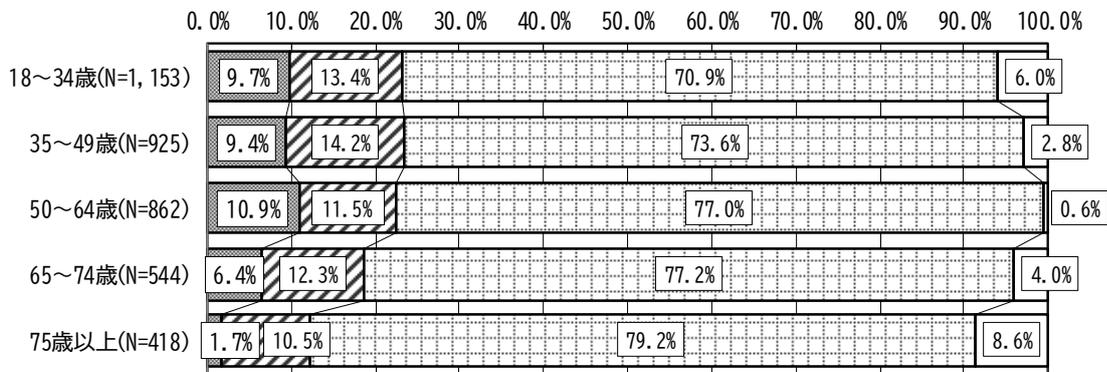


【性別】



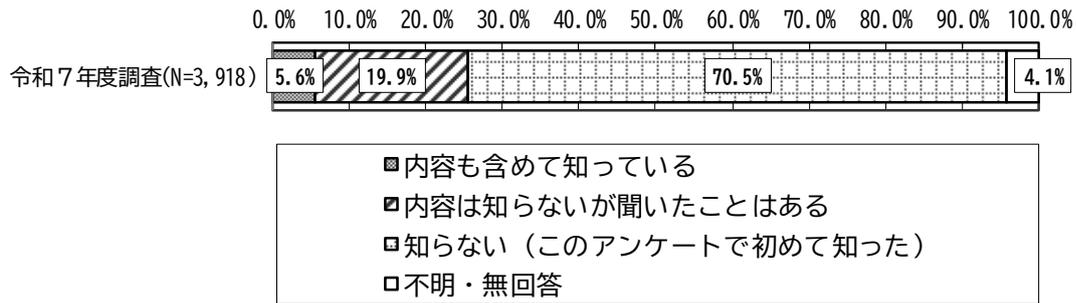
- 内容も含めて知っている
- ▨ 内容は知らないが聞いたことはある
- ▤ 知らない (このアンケートで初めて知った)
- 不明・無回答

【年代別】

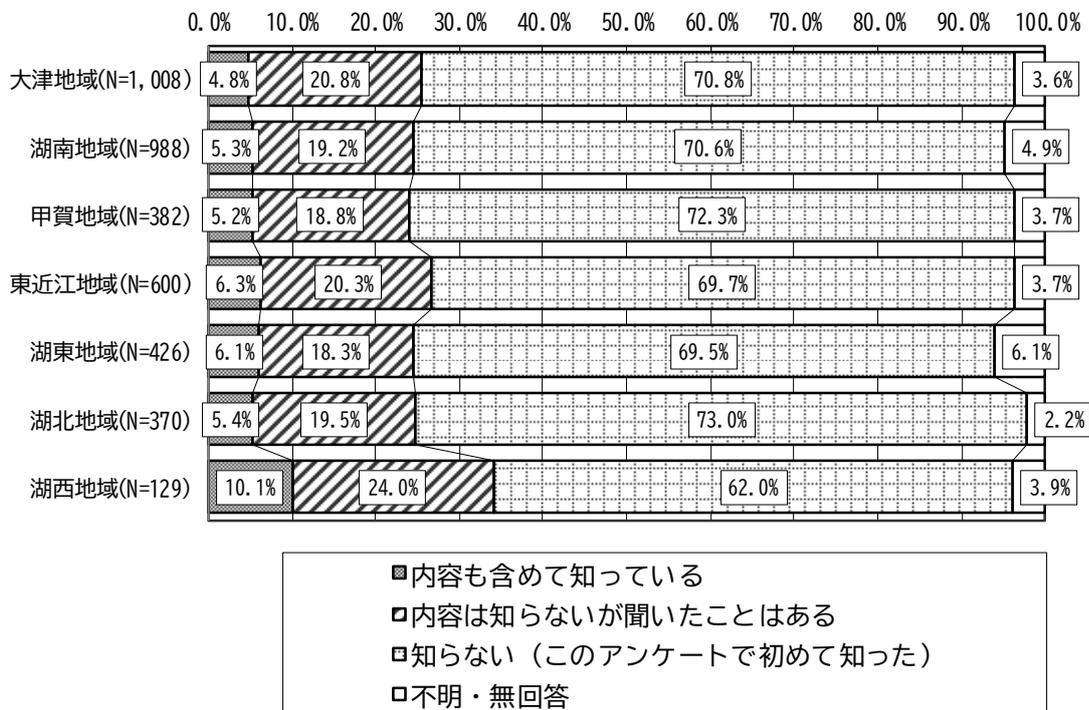


- 内容も含めて知っている
- ▨ 内容は知らないが聞いたことはある
- ▤ 知らない (このアンケートで初めて知った)
- 不明・無回答

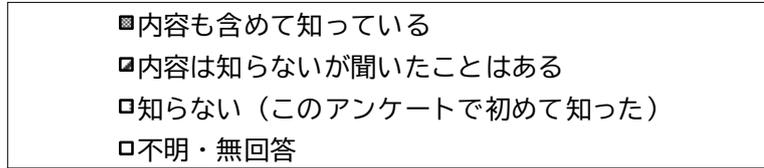
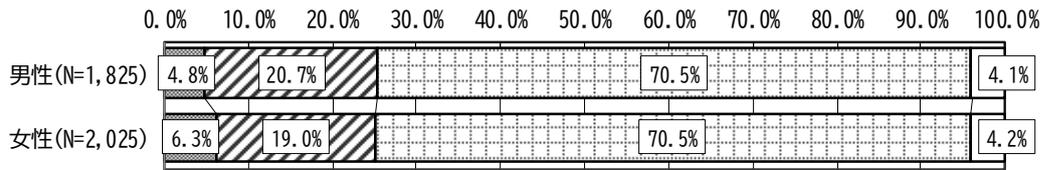
⑦ 個別避難計画



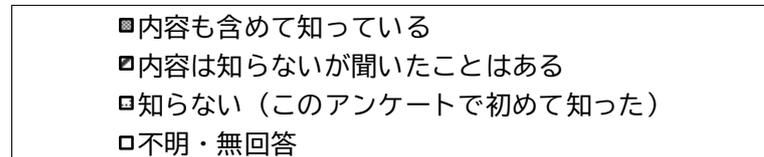
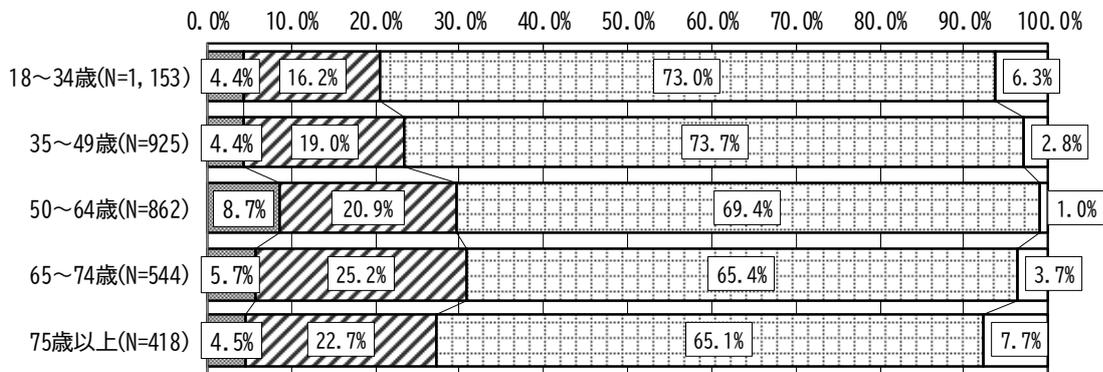
【地域別】



【性別】



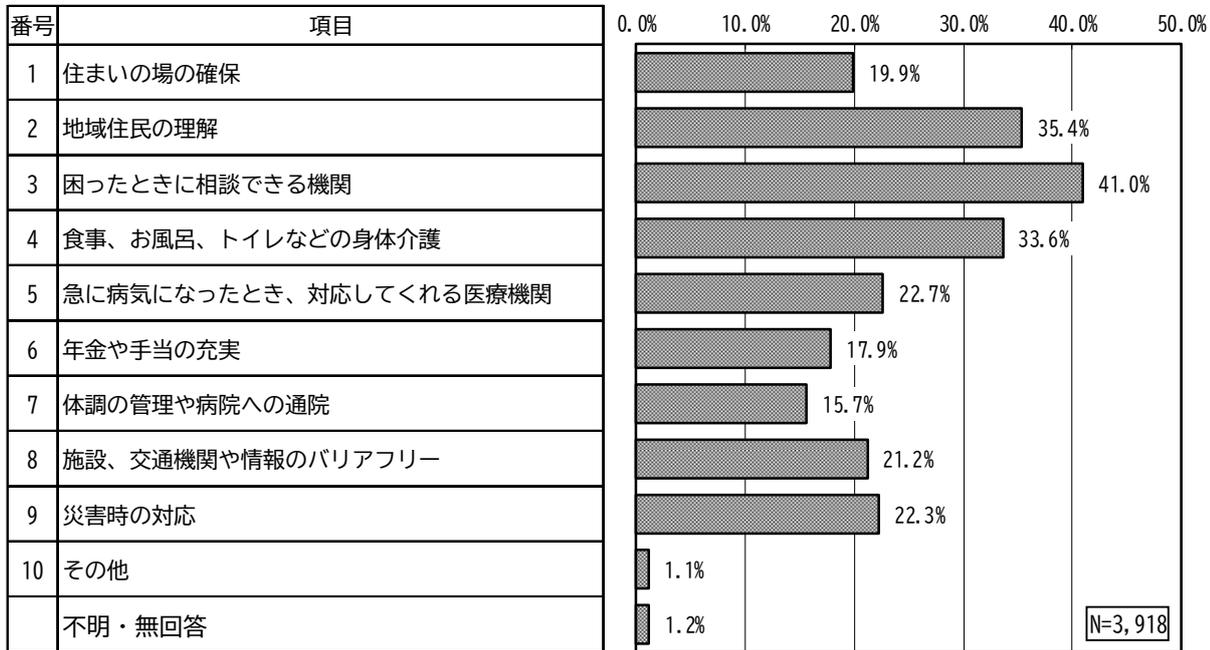
【年代別】



(2) 障害のある方が地域で暮らすことの課題

問23 障害のある方が地域で暮らすことについて、どのようなことが課題になると考えますか。
(○は2つまで)

[2つ以内で複数回答]



【地域別】

障害のある方が地域で暮らすことの課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査 N=3,918	地域別														
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域		
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 住まいの場の確保	19.9%	7	24.0%	4	19.8%	7	19.4%	5	18.7%	6	16.9%	8	17.3%	9	14.0%	8
2 地域住民の理解	35.4%	2	32.9%	3	35.8%	2	41.9%	2	35.7%	3	36.2%	2	35.7%	3	27.9%	3
3 困ったときに相談できる機関	41.0%	1	41.1%	1	40.3%	1	47.1%	1	40.0%	1	37.6%	1	42.7%	1	38.8%	1
4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護	33.6%	3	34.3%	2	30.6%	3	33.0%	3	37.7%	2	30.0%	3	38.4%	2	34.9%	2
5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	22.7%	4	23.8%	5	21.7%	6	22.5%	4	24.7%	4	18.3%	5	23.2%	5	26.4%	4
6 年金や手当の充実	17.9%	8	20.8%	8	15.6%	9	14.1%	8	17.7%	8	17.8%	6	17.8%	8	24.0%	5
7 体調の管理や病院への通院	15.7%	9	13.3%	9	19.8%	7	14.1%	8	14.3%	9	13.1%	9	18.4%	7	14.7%	7
8 施設、交通機関や情報のバリアフリー	21.2%	6	23.2%	6	24.9%	4	18.8%	6	18.3%	7	17.4%	7	20.5%	6	11.6%	9
9 災害時の対応	22.3%	5	22.2%	7	22.9%	5	18.8%	6	21.0%	5	24.4%	4	23.8%	4	21.7%	6
10 その他	1.1%	10	1.0%	10	0.8%	10	1.0%	10	1.3%	10	2.3%	10	0.5%	10	0.8%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています

【性別】

障害のある方が地域で暮らすこと の課題 [2つ以内で複数回答]		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	住まいの場の確保	19.9%	7	20.5%	7	19.2%	7
2	地域住民の理解	35.4%	2	38.1%	2	33.1%	2
3	困ったときに相談できる機関	41.0%	1	38.8%	1	43.1%	1
4	食事、お風呂、トイレなどの身体 介護	33.6%	3	35.2%	3	32.6%	3
5	急に病気になったとき、対応して くれる医療機関	22.7%	4	23.2%	4	22.1%	5
6	年金や手当の充実	17.9%	8	18.2%	8	17.2%	8
7	体調の管理や病院への通院	15.7%	9	16.8%	9	15.0%	9
8	施設、交通機関や情報のバリアフ リー	21.2%	6	21.9%	5	20.7%	6
9	災害時の対応	22.3%	5	20.8%	6	23.6%	4
10	その他	1.1%	10	1.4%	10	0.8%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

障害のある方が地域で暮らすこと の課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別-男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 住まいの場の確保	19.9%	7	25.4%	5	23.7%	7	21.5%	5	16.0%	8	5.8%	9	
2 地域住民の理解	35.4%	2	37.2%	2	43.3%	1	35.2%	3	35.4%	2	38.3%	2	
3 困ったときに相談できる機関	41.0%	1	37.6%	1	41.5%	2	36.2%	2	36.1%	1	45.1%	1	
4 食事、お風呂、トイレなどの身体 介護	33.6%	3	37.2%	2	37.4%	3	39.4%	1	32.7%	3	20.9%	3	
5 急に病気になったとき、対応して くれる医療機関	22.7%	4	24.8%	6	27.3%	4	24.2%	4	19.0%	4	14.1%	8	
6 年金や手当の充実	17.9%	8	19.1%	8	20.5%	8	17.6%	8	15.6%	9	15.5%	6	
7 体調の管理や病院への通院	15.7%	9	14.8%	9	19.4%	9	14.9%	9	18.6%	5	17.5%	5	
8 施設、交通機関や情報のバリアフ リー	21.2%	6	26.2%	4	26.0%	5	19.3%	7	16.3%	6	15.0%	7	
9 災害時の対応	22.3%	5	20.5%	7	24.6%	6	21.0%	6	16.3%	6	18.4%	4	
10 その他	1.1%	10	2.8%	10	0.9%	10	-	-	2.7%	10	-	-	

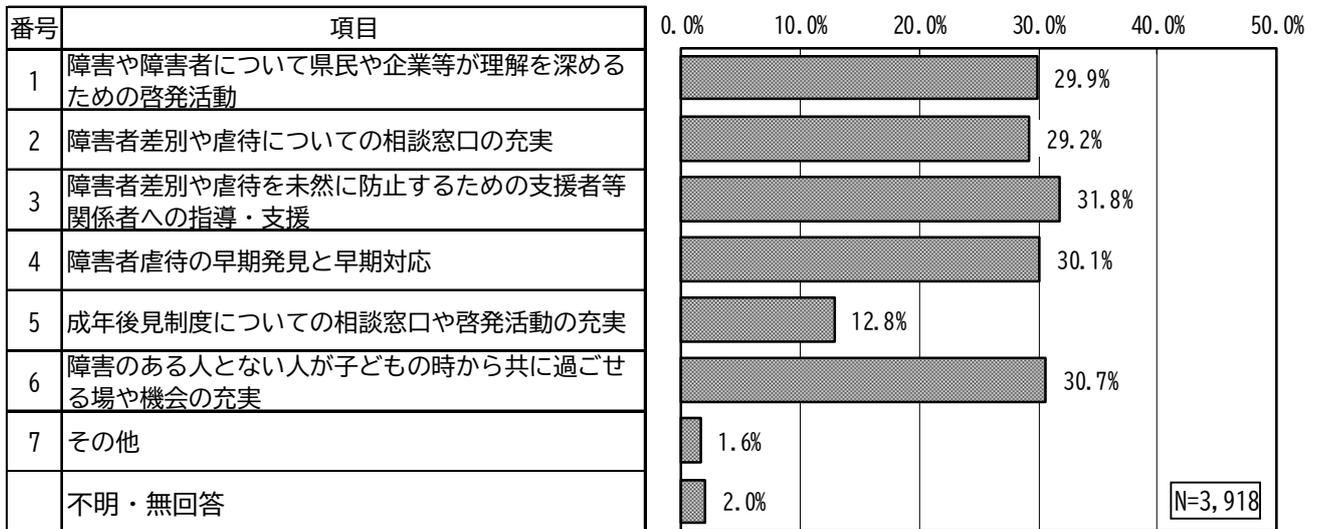
障害のある方が地域で暮らすこと の課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別-女性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 住まいの場の確保	19.9%	7	22.7%	7	17.7%	8	22.2%	4	9.6%	9	17.6%	6	
2 地域住民の理解	35.4%	2	32.1%	3	35.9%	3	29.3%	2	37.4%	2	31.9%	2	
3 困ったときに相談できる機関	41.0%	1	37.8%	1	48.5%	1	46.3%	1	42.3%	1	41.9%	1	
4 食事、お風呂、トイレなどの身体 介護	33.6%	3	36.7%	2	41.1%	2	28.6%	3	23.1%	3	22.9%	4	
5 急に病気になったとき、対応して くれる医療機関	22.7%	4	24.0%	6	22.9%	6	20.4%	6	18.1%	5	23.8%	3	
6 年金や手当の充実	17.9%	8	18.0%	9	16.9%	9	19.5%	7	16.7%	6	11.9%	7	
7 体調の管理や病院への通院	15.7%	9	18.3%	8	18.0%	7	12.5%	9	11.4%	8	8.6%	9	
8 施設、交通機関や情報のバリアフ リー	21.2%	6	25.8%	4	24.9%	5	17.7%	8	15.7%	7	9.5%	8	
9 災害時の対応	22.3%	5	24.6%	5	28.1%	4	21.5%	5	19.2%	4	20.5%	5	
10 その他	1.1%	10	1.6%	10	0.9%	10	0.5%	10	-	-	-	-	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(3) 障害のある方の権利擁護について、行政が特に力を入れるべき取組

問24 あなたは、障害のある方の権利擁護(差別や虐待の防止など)について、行政はどのようなことに特に力を入れるべきだと考えますか。(○は2つまで)

[2つ以内で複数回答]



【地域別】

障害のある方の権利擁護について、行政が特に力を入れるべき取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査		地域別													
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
	N=3,918	N=1,008	N=988	N=382	N=600	N=426	N=370	N=129								
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動	29.9%	4	29.2%	5	31.0%	2	27.7%	4	30.0%	3	28.2%	4	30.8%	2	37.2%	1
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	29.2%	5	30.2%	3	28.5%	4	26.7%	5	28.3%	5	32.4%	2	27.6%	5	33.3%	2
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援	31.8%	1	31.3%	1	32.0%	1	30.4%	3	32.3%	2	30.5%	3	36.8%	1	25.6%	5
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	30.1%	3	29.6%	4	28.5%	4	31.4%	2	29.3%	4	34.3%	1	30.3%	3	31.0%	3
5 成年後見制度についての相談窓口や啓発活動の充実	12.8%	6	14.1%	6	14.6%	6	9.9%	6	10.0%	6	14.6%	6	10.3%	6	12.4%	6
6 障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実	30.7%	2	31.3%	1	30.2%	3	34.6%	1	32.7%	1	26.8%	5	28.1%	4	29.5%	4
7 その他	1.6%	7	1.8%	7	2.0%	7	1.0%	7	1.0%	7	2.8%	7	0.5%	7	0.8%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害のある方の権利擁護について、 行政が特に力を入れるべき取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査		性別			
	N=3,918		男性 N=1,825		女性 N=2,025	
	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害や障害者について県民や企業等 が理解を深めるための啓発活動	29.9%	4	32.2%	2	27.9%	5
2 障害者差別や虐待についての相談窓 口の充実	29.2%	5	29.5%	4	29.0%	4
3 障害者差別や虐待を未然に防止する ための支援者等関係者への指導・支 援	31.8%	1	32.3%	1	31.6%	2
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	30.1%	3	29.8%	3	30.6%	3
5 成年後見制度についての相談窓口や 啓発活動の充実	12.8%	6	11.9%	6	13.7%	6
6 障害のある人とない人が子どもの時 から共に過ごせる場や機会の充実	30.7%	2	27.6%	5	33.7%	1
7 その他	1.6%	7	1.8%	7	1.1%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

障害のある方の権利擁護について、 行政が特に力を入れるべき取組 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査	性・年代別－男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動	29.9%	4	27.2%	4	36.4%	1	32.5%	3	34.2%	2	32.5%	4	
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	29.2%	5	27.4%	3	25.5%	5	34.0%	2	30.4%	4	33.0%	3	
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援	31.8%	1	33.3%	1	28.7%	2	34.5%	1	30.8%	3	35.4%	2	
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	30.1%	3	29.9%	2	28.7%	2	29.1%	4	34.6%	1	26.7%	5	
5 成年後見制度についての相談窓口や啓発活動の充実	12.8%	6	10.8%	6	11.2%	6	13.4%	6	11.4%	6	13.6%	6	
6 障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実	30.7%	2	24.2%	5	27.3%	4	28.9%	5	25.9%	5	36.4%	1	
7 その他	1.6%	7	2.8%	7	2.5%	7	1.5%	7	0.8%	7	-	-	

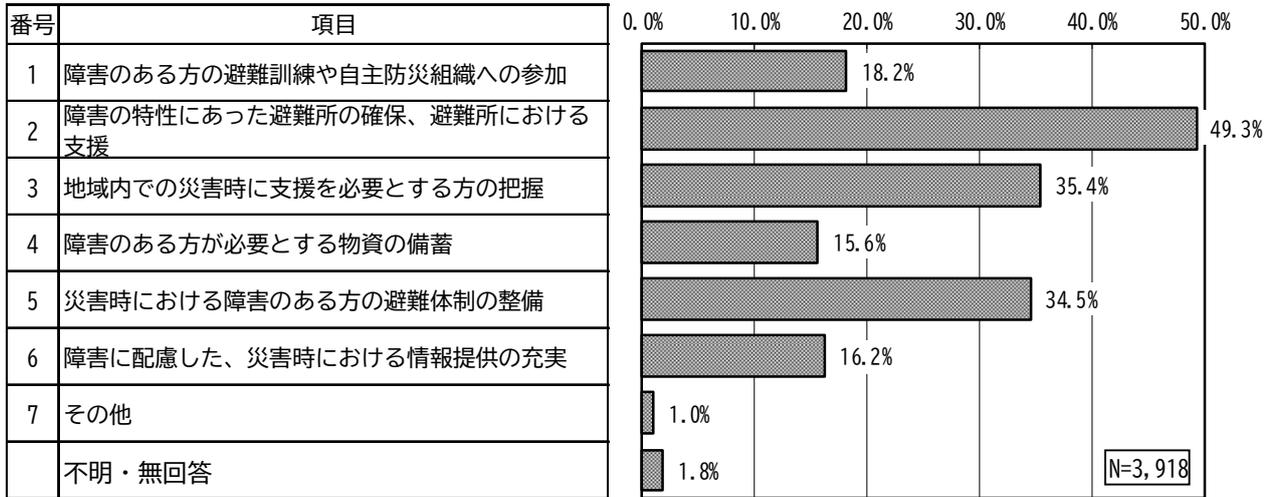
障害のある方の権利擁護について、 行政が特に力を入れるべき取組 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査	性・年代別－女性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動	29.9%	4	26.9%	4	27.1%	4	27.4%	5	29.2%	3	31.9%	3	
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	29.2%	5	26.9%	4	27.9%	3	31.1%	4	28.1%	4	34.8%	2	
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援	31.8%	1	29.3%	2	34.4%	1	32.0%	3	34.9%	2	27.1%	5	
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	30.1%	3	35.1%	1	25.8%	5	32.9%	2	26.0%	5	29.0%	4	
5 成年後見制度についての相談窓口や啓発活動の充実	12.8%	6	13.8%	6	13.2%	6	15.6%	6	12.8%	6	10.5%	6	
6 障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実	30.7%	2	28.1%	3	32.0%	2	34.7%	1	43.1%	1	39.5%	1	
7 その他	1.6%	7	1.3%	7	0.9%	7	0.9%	7	1.4%	7	1.0%	7	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(4) 障害のある方の防災対策

問25 東日本大震災や熊本地震、能登半島地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が必要だと考えますか。(〇は2つまで)

[2つ以内で複数回答]



【地域別】

障害のある方の防災対策 [2つ以内で複数回答]	今回調査		地域別																
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域				
	N=3,918	N=1,008	N=988	N=382	N=600	N=426	N=370	N=129	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%
1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	18.2%	4	17.1%	6	18.0%	4	16.8%	5	18.3%	4	17.8%	4	21.6%	4	23.3%	4			
2 障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	49.3%	1	48.8%	1	48.4%	1	49.2%	1	53.3%	1	41.8%	2	55.1%	1	49.6%	1			
3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	35.4%	2	34.9%	2	41.1%	2	28.8%	3	31.7%	3	34.7%	3	35.7%	2	36.4%	2			
4 障害のある方が必要とする物資の備蓄	15.6%	6	18.1%	5	14.6%	6	17.8%	4	15.7%	5	12.7%	6	12.4%	6	17.8%	5			
5 災害時における障害のある方の避難体制の整備	34.5%	3	33.5%	3	33.0%	3	37.2%	2	33.3%	2	42.3%	1	33.5%	3	27.1%	3			
6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	16.2%	5	18.3%	4	15.2%	5	16.8%	5	13.7%	6	15.5%	5	17.3%	5	15.5%	6			
7 その他	1.0%	7	1.2%	7	0.6%	7	1.0%	7	0.7%	7	2.3%	7	0.5%	7	-	-			

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害のある方の防災対策 [2つ以内で複数回答]		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	18.2%	4	18.5%	4	17.9%	5
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	49.3%	1	46.1%	1	52.2%	1
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	35.4%	2	37.1%	2	34.4%	2
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄	15.6%	6	15.7%	5	15.6%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備	34.5%	3	35.8%	3	33.2%	3
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	16.2%	5	13.5%	6	18.8%	4
7	その他	1.0%	7	1.3%	7	0.6%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

障害のある方の防災対策 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別－男性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	18.2%	4	24.6%	4	18.9%	4	15.9%	4	13.7%	4	13.6%	5	
2 障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	49.3%	1	39.8%	1	46.5%	1	55.3%	1	44.9%	2	44.7%	3	
3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	35.4%	2	25.8%	3	36.0%	2	34.7%	3	53.6%	1	51.0%	1	
4 障害のある方が必要とする物資の備蓄	15.6%	6	20.1%	5	16.9%	5	14.9%	6	13.3%	5	6.8%	6	
5 災害時における障害のある方の避難体制の整備	34.5%	3	27.8%	2	30.5%	3	40.6%	2	44.5%	3	46.1%	2	
6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	16.2%	5	15.0%	6	10.5%	6	15.4%	5	9.1%	6	18.0%	4	
7 その他	1.0%	7	1.6%	7	1.8%	7	1.0%	7	0.8%	7	1.0%	7	

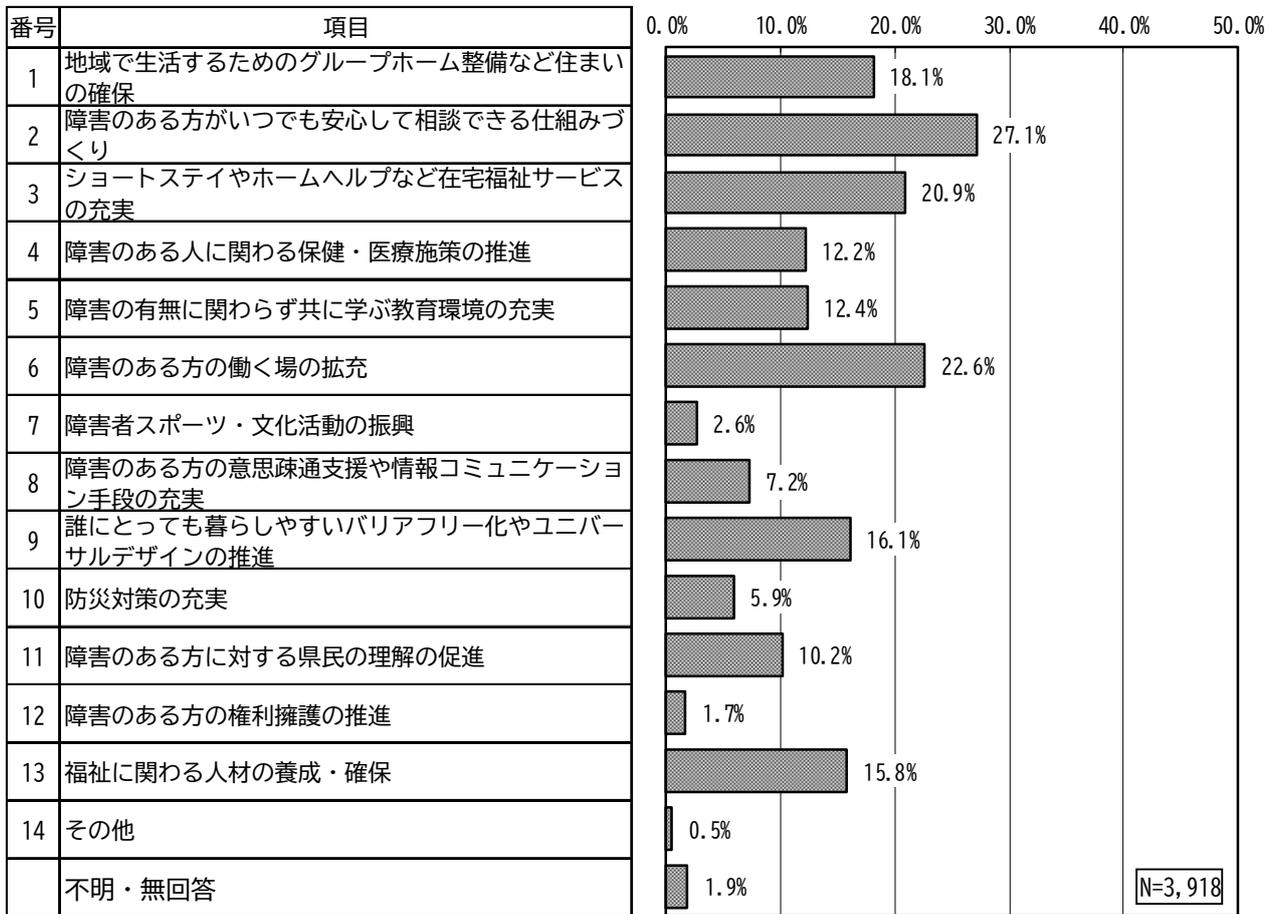
障害のある方の防災対策 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別－女性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	18.2%	4	19.9%	4	22.1%	4	15.0%	6	13.9%	5	14.8%	5	
2 障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	49.3%	1	44.2%	1	56.9%	1	56.2%	1	56.6%	1	51.4%	1	
3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	35.4%	2	31.3%	3	34.0%	2	37.9%	2	33.1%	3	39.0%	2	
4 障害のある方が必要とする物資の備蓄	15.6%	6	17.3%	5	16.7%	5	15.9%	5	12.1%	6	11.9%	6	
5 災害時における障害のある方の避難体制の整備	34.5%	3	31.5%	2	31.8%	3	32.7%	3	37.7%	2	36.7%	3	
6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	16.2%	5	17.0%	6	13.0%	6	23.4%	4	22.4%	4	22.4%	4	
7 その他	1.0%	7	0.3%	7	0.9%	7	0.9%	7	-	-	1.0%	7	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(5) 共生社会の実現に向けて必要な取組

問26 国スポ・障スポの開催を契機として、障害のある人もない人も、住み慣れた地域で誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。(〇は2つまで)

[2つ以内で複数回答]



【地域別】

共生社会の実現に向けて必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査		地域別													
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
	N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	18.1%	4	20.2%	4	16.4%	5	15.2%	5	18.0%	4	19.7%	3	16.8%	5	23.3%	2
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	27.1%	1	27.0%	1	26.3%	1	31.4%	1	25.7%	2	25.8%	1	29.7%	1	25.6%	1
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	20.9%	3	21.4%	3	19.8%	3	19.4%	3	19.7%	3	23.9%	2	21.6%	3	22.5%	3
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.2%	8	11.3%	8	11.9%	8	11.0%	8	14.0%	5	8.0%	10	17.3%	4	16.3%	5
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	12.4%	7	12.5%	7	12.6%	7	14.7%	6	12.3%	7	11.7%	7	11.4%	8	8.5%	9
6 障害のある方の働く場の拡充	22.6%	2	23.0%	2	22.5%	2	20.4%	2	26.7%	1	19.2%	4	23.8%	2	17.8%	4
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	2.6%	12	3.6%	12	3.0%	12	3.1%	12	1.0%	13	1.4%	13	2.2%	12	3.9%	12
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	7.2%	10	5.2%	11	7.5%	10	8.4%	10	7.3%	11	9.4%	8	7.6%	10	8.5%	9
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	16.1%	5	13.9%	6	19.8%	3	17.3%	4	13.3%	6	18.3%	6	13.5%	7	13.2%	6
10 防災対策の充実	5.9%	11	6.0%	10	4.9%	11	4.7%	11	8.0%	10	6.6%	11	5.4%	11	6.2%	11
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	10.2%	9	10.5%	9	10.3%	9	9.9%	9	11.0%	9	8.5%	9	8.6%	9	12.4%	8
12 障害のある方の権利擁護の推進	1.7%	13	1.8%	13	1.2%	13	1.6%	13	3.0%	12	1.9%	12	1.1%	13	0.8%	13
13 福祉に関わる人材の養成・確保	15.8%	6	18.3%	5	15.6%	6	14.7%	6	12.0%	8	19.2%	4	14.6%	6	13.2%	6
14 その他	0.5%	14	0.6%	14	0.6%	14	-	-	0.3%	14	1.4%	13	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

共生社会の実現に向けて必要な取組 [2つ以内で複数回答]		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	18.1%	4	16.7%	4	19.5%	4
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	27.1%	1	31.0%	1	23.6%	2
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	20.9%	3	16.7%	3	25.0%	1
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.2%	8	14.4%	5	10.3%	8
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	12.4%	7	13.9%	6	11.0%	7
6	障害のある方の働く場の拡充	22.6%	2	23.6%	2	22.1%	3
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	2.6%	12	3.9%	12	1.5%	13
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	7.2%	10	7.5%	10	6.9%	10
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	16.1%	5	13.3%	7	18.7%	5
10	防災対策の充実	5.9%	11	5.5%	11	6.3%	11
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	10.2%	9	11.5%	9	9.2%	9
12	障害のある方の権利擁護の推進	1.7%	13	1.4%	13	1.9%	12
13	福祉に関わる人材の養成・確保	15.8%	6	13.0%	8	18.4%	6
14	その他	0.5%	14	0.5%	14	0.4%	14

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】
(男性)

共生社会の実現に向けて必要な取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査		性・年代別-男性											
			1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
			N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	18.1%	4	16.5%	4	21.9%	3	19.1%	4	10.6%	9	8.7%	10		
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	27.1%	1	25.0%	1	29.8%	1	33.7%	1	31.6%	1	42.2%	1		
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	20.9%	3	15.7%	5	16.2%	4	20.5%	3	17.1%	4	12.1%	8		
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.2%	8	14.4%	6	10.9%	6	16.9%	5	14.4%	6	16.5%	5		
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	12.4%	7	13.8%	7	14.1%	5	11.0%	8	17.5%	3	14.6%	6		
6 障害のある方の働く場の拡充	22.6%	2	21.1%	2	24.4%	2	24.2%	2	27.4%	2	21.8%	2		
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	2.6%	12	5.3%	11	5.0%	12	1.5%	13	2.3%	12	4.9%	12		
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	7.2%	10	5.5%	10	5.9%	10	11.5%	7	4.9%	11	10.7%	9		
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	16.1%	5	17.5%	3	10.0%	8	10.8%	9	14.8%	5	13.1%	7		
10 防災対策の充実	5.9%	11	4.3%	12	5.5%	11	5.9%	11	6.8%	10	6.3%	11		
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	10.2%	9	10.6%	8	9.8%	9	10.8%	9	12.2%	8	18.0%	4		
12 障害のある方の権利擁護の推進	1.7%	13	0.4%	13	1.8%	13	2.4%	12	0.8%	14	1.9%	13		
13 福祉に関わる人材の養成・確保	15.8%	6	10.2%	9	10.9%	6	15.2%	6	14.4%	6	18.4%	3		
14 その他	0.5%	14	-	-	0.9%	14	0.5%	14	1.5%	13	-	-		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(女性)

共生社会の実現に向けて必要な取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査		性・年代別－女性											
			1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
			N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	18.1%	4	16.5%	4	19.9%	4	21.8%	4	18.5%	5	23.8%	2		
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	27.1%	1	15.6%	5	22.5%	3	27.9%	1	28.1%	1	34.8%	1		
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	20.9%	3	23.4%	2	29.2%	1	24.3%	2	25.6%	2	21.4%	4		
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.2%	8	10.8%	7	9.1%	8	12.7%	7	9.6%	9	7.6%	9		
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	12.4%	7	9.4%	8	16.5%	5	7.3%	10	10.0%	8	12.9%	7		
6 障害のある方の働く場の拡充	22.6%	2	21.1%	3	25.1%	2	20.6%	5	21.0%	4	21.9%	3		
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	2.6%	12	1.3%	13	0.9%	13	1.4%	13	2.1%	13	2.9%	12		
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	7.2%	10	5.9%	11	6.9%	10	8.6%	9	8.5%	10	3.8%	11		
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	16.1%	5	24.5%	1	16.2%	6	17.2%	6	14.9%	6	14.8%	6		
10 防災対策の充実	5.9%	11	8.6%	9	4.5%	11	5.7%	11	4.6%	11	6.7%	10		
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	10.2%	9	7.9%	10	8.7%	9	11.1%	8	10.3%	7	8.6%	8		
12 障害のある方の権利擁護の推進	1.7%	13	1.7%	12	0.4%	14	3.2%	12	2.8%	12	1.9%	13		
13 福祉に関わる人材の養成・確保	15.8%	6	13.8%	6	16.2%	6	22.7%	3	24.6%	3	19.0%	5		
14 その他	0.5%	14	-	-	1.3%	12	0.5%	14	-	-	-	-		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

4 循環型社会づくりについて（問27～30、報告書p.132～145）

【結果概要】

①担当課

循環社会推進課

②調査目的

令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第六次滋賀県廃棄物処理計画」の策定を行うにあたって、循環型社会づくりに対する県民の意識や実践行動の状況等を把握し、計画策定の基礎資料とするため。

③調査結果の概要・分析

- 「サーキュラーエコノミー」の認知度（問27、p.132）については、「言葉も意味もよく知っており、人に説明できる」が1.8%、「言葉を知っていて、意味もある程度知っている」が11.4%、「言葉は聞いたことはあるが、意味はよく知らない」が20.9%、「知らない」が62.4%であった。「サーキュラーエコノミー」の認知度は半数以下であり、県民に広く知られていない状況である。「サーキュラーエコノミー」は、令和6年8月に「第五次循環型社会形成推進計画」において国家戦略に位置付けられたところであり、「サーキュラーエコノミー」の認知度を高めていく必要がある。
- サーキュラーエコノミーを知るうえで接した媒体（問27（付問1）、p.134）については、「テレビ・ラジオなどの番組」が51.6%で最も多く、次いで「新聞・雑誌の記事」が40.3%、「企業による発信」が27.4%であった。18～34歳においては、「学校・大学の授業・講義等」が39.0%と他の年齢層よりも高い傾向であった。
- 循環型社会を進めていくこと（問28、p.136）については、「積極的に進めるべきである」、「多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい」、「多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない」が79.6%であり、平成27年度の94.1%を下回った。循環型社会を進めていくことについて肯定的な人の割合は男女ともに若年層よりも高齢層において高い傾向であった。また、若年層においては、「わからない」と回答した人の割合が他の年齢層よりも高かった。今後は、若年層に対して普及・啓発を強化していく必要がある。
- ごみを少なくするために最も大切だと思うこと（問29、p.138）については、「リサイクル」が28.4%で最も多く、次いで「リフューズ」が26.5%、「リデュース」が19.2%であった。平成27年度と比較すると、今回の調査結果は5Rの中で「リサイクル」より優先度の高い「リフューズ」、「リデュース」、「リユース」、「リペア」の割合が高くなっており、「リサイクル」以外の取組の重要性が周知されてきたと考えられる。
- ごみを少なくするために心がけていること（問30、p.140）については、「買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようしたりしている」が74.1%で最も多く、次いで「缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している」が63.8%、「詰め替え製品をよく使うようになっている」が58.7%であった。平成19年度、平成27年度と比較すると、「レンタル品をよく使うようになっている」、「生ごみを堆肥にしている」人の割合が低下傾向であった。

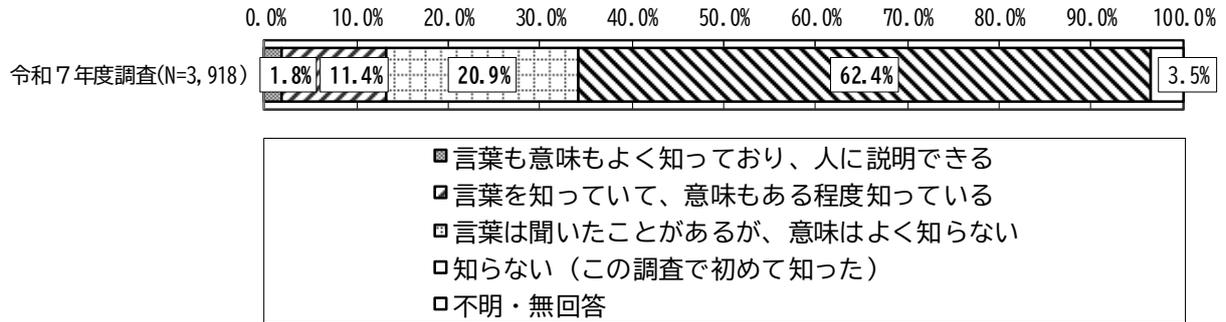
④今後の施策への反映

今回の調査結果から、循環型社会づくりに対する県民の意識や実践行動の状況等を把握することができた。調査結果については、滋賀県環境審議会で報告するとともに、第六次滋賀県廃棄物処理計画の策定や各種施策の検討に活用していく。

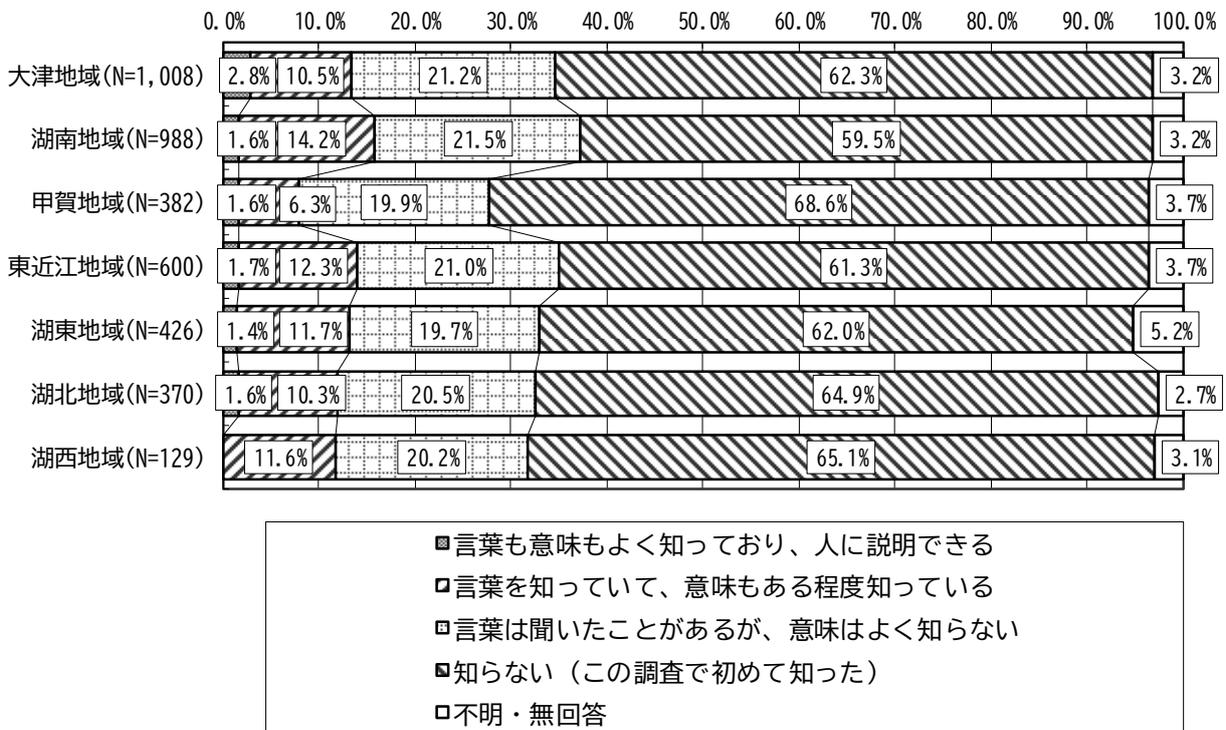
【結果表・グラフ】

(1) サーキュラーエコノミーの認知度

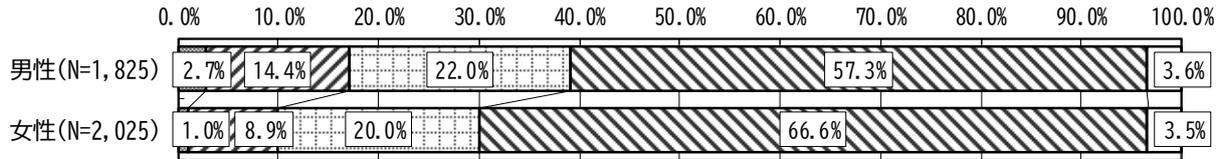
問27 あなたは「サーキュラーエコノミー」について知っていますか。



【地域別】

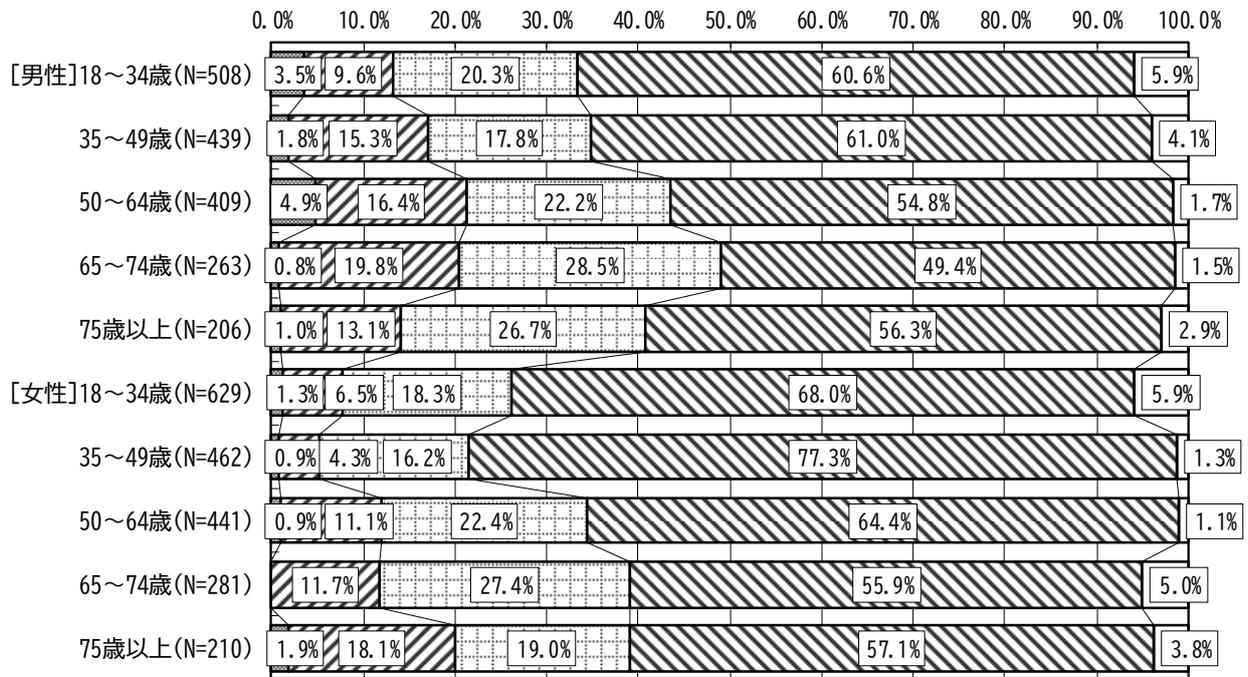


【性別】



- ▨ 言葉も意味もよく知っており、人に説明できる
- ▤ 言葉を知っていて、意味もある程度知っている
- ▧ 言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らない
- ▩ 知らない（この調査で初めて知った）
- 不明・無回答

【性・年代別】

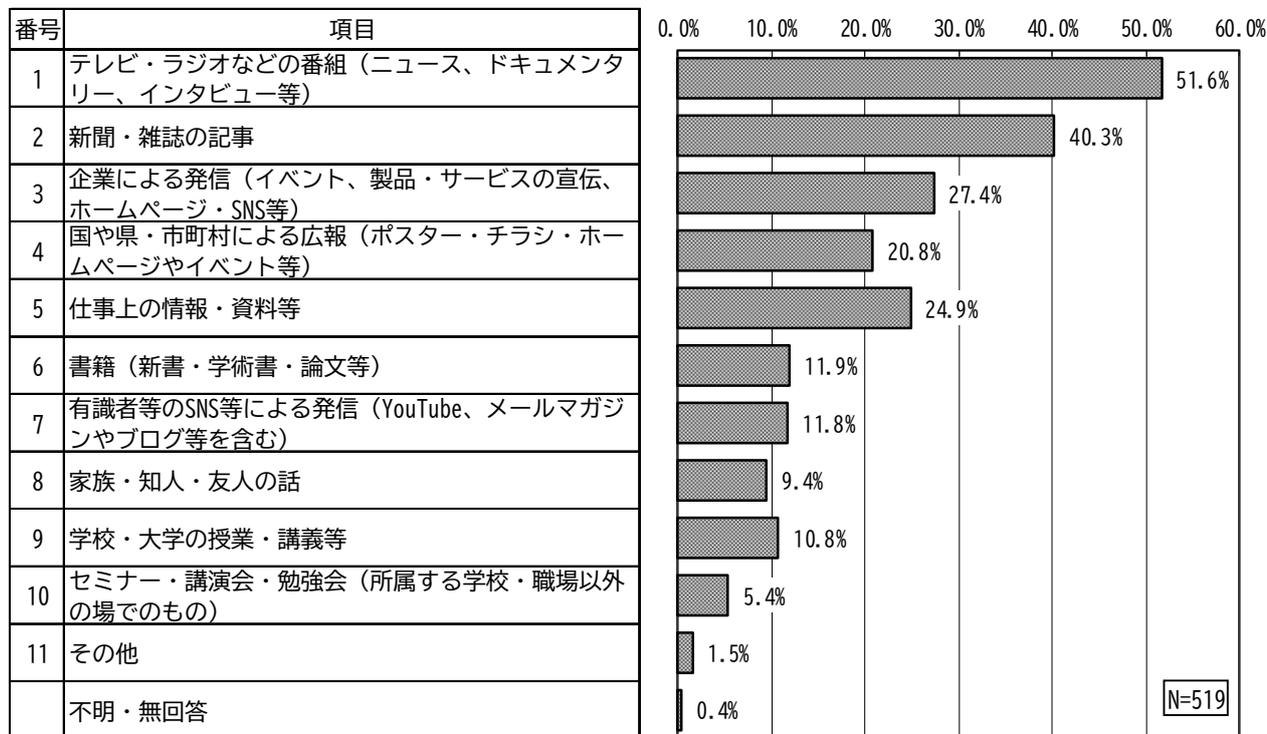


- ▨ 言葉も意味もよく知っており、人に説明できる
- ▤ 言葉を知っていて、意味もある程度知っている
- ▧ 言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らない
- ▩ 知らない（この調査で初めて知った）
- 不明・無回答

(付問1) 知るうえで接した媒体

付問1 問27で「1」または「2」と回答された方におたずねします。
 サークラーエコノミー(循環経済)を知るうえで接した媒体をすべて選んでください。
 (〇はいくつでも)

[複数回答]



【地域別】

知るうえで接した媒体 [複数回答]	今回調査 N=519	地域別														
		大津地域 N=134		湖南地域 N=156		甲賀地域 N=30		東近江地域 N=84		湖東地域 N=56		湖北地域 N=44		湖西地域 N=15		
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1	51.6%	1	50.7%	1	55.1%	1	53.3%	1	61.9%	1	35.7%	1	45.5%	1	40.0%	1
2	40.3%	2	40.3%	2	43.6%	2	33.3%	2	45.2%	2	32.1%	2	40.9%	2	20.0%	3
3	27.4%	3	26.9%	3	32.1%	3	33.3%	2	28.6%	3	17.9%	5	22.7%	5	13.3%	5
4	20.8%	5	10.4%	6	23.1%	5	33.3%	2	26.2%	4	10.7%	7	36.4%	3	26.7%	2
5	24.9%	4	23.9%	4	28.2%	4	6.7%	6	23.8%	5	28.6%	3	27.3%	4	20.0%	3
6	11.9%	6	19.4%	5	14.1%	7	20.0%	5	2.4%	10	7.1%	8	4.5%	9	-	-
7	11.8%	7	10.4%	6	15.4%	6	-	-	11.9%	7	7.1%	8	18.2%	6	6.7%	8
8	9.4%	9	9.0%	8	10.3%	8	-	-	9.5%	8	14.3%	6	9.1%	7	6.7%	8
9	10.8%	8	7.5%	9	10.3%	8	-	-	14.3%	6	21.4%	4	9.1%	7	13.3%	5
10	5.4%	10	-	-	3.8%	10	-	-	7.1%	9	3.6%	10	4.5%	9	13.3%	5
11	1.5%	11	-	-	3.8%	10	-	-	-	-	3.6%	10	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

知るうえで接した媒体 [複数回答]	今回調査		性別			
			男性		女性	
	N=519		N=312		N=201	
	%	順位	%	順位	%	順位
1 テレビ・ラジオなどの番組	51.6%	1	45.5%	1	59.7%	1
2 新聞・雑誌の記事	40.3%	2	37.5%	2	43.8%	2
3 企業による発信	27.4%	3	28.5%	4	26.4%	3
4 国や県・市町村による広報	20.8%	5	18.9%	5	24.4%	4
5 仕事上の情報・資料等	24.9%	4	29.2%	3	18.9%	5
6 書籍	11.9%	6	11.5%	8	12.9%	7
7 有識者等のSNS等による発信	11.8%	7	13.5%	6	8.5%	8
8 家族・知人・友人の話	9.4%	9	7.1%	9	13.4%	6
9 学校・大学の授業・講義等	10.8%	8	12.5%	7	8.5%	8
10 セミナー・講演会・勉強会	5.4%	10	4.2%	10	6.5%	10
11 その他	1.5%	11	1.3%	11	2.0%	11

【性・年代別】

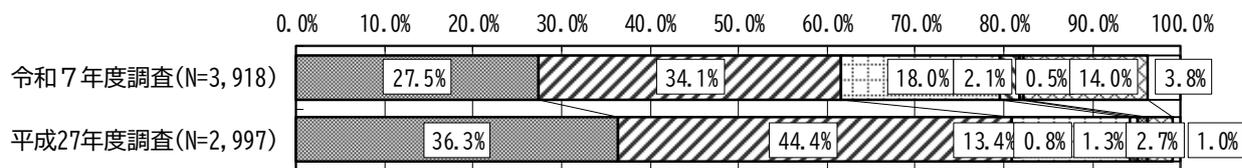
知るうえで接した媒体 [複数回答]	今回調査	性・年代別－男性										
		1		3		5		6		7		
		8		5		0		5		5		
		3		4		6		7		歳以上		
4		9		4		4		歳		歳		
4		歳		歳		歳		歳		歳		
N=519		N=67		N=75		N=87		N=54		N=29		
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 テレビ・ラジオなどの番組	51.6%	1	17.9%	5	29.3%	3	59.8%	1	63.0%	1	75.9%	2
2 新聞・雑誌の記事	40.3%	2	19.4%	3	18.7%	5	44.8%	2	48.1%	2	86.2%	1
3 企業による発信	27.4%	3	23.9%	2	32.0%	2	28.7%	4	25.9%	4	34.5%	4
4 国や県・市町村による広報	20.8%	5	16.4%	6	5.3%	7	20.7%	5	25.9%	4	41.4%	3
5 仕事上の情報・資料等	24.9%	4	19.4%	3	36.0%	1	37.9%	3	29.6%	3	6.9%	5
6 書籍	11.9%	6	11.9%	7	18.7%	5	6.9%	7	11.1%	7	6.9%	5
7 有識者等のSNS等による発信	11.8%	7	11.9%	7	21.3%	4	13.8%	6	11.1%	7	-	-
8 家族・知人・友人の話	9.4%	9	6.0%	9	5.3%	7	4.6%	9	14.8%	6	6.9%	5
9 学校・大学の授業・講義等	10.8%	8	49.3%	1	2.7%	10	2.3%	10	-	-	6.9%	5
10 セミナー・講演会・勉強会	5.4%	10	-	-	5.3%	7	5.7%	8	7.4%	9	-	-
11 その他	1.5%	11	3.0%	10	-	-	2.3%	10	-	-	-	-

知るうえで接した媒体 [複数回答]	今回調査	性・年代別－女性										
		1		3		5		6		7		
		8		5		0		5		5		
		3		4		6		7		歳以上		
4		9		4		4		歳		歳		
4		歳		歳		歳		歳		歳		
N=519		N=49		N=24		N=53		N=33		N=42		
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 テレビ・ラジオなどの番組	51.6%	1	38.8%	1	50.0%	1	47.2%	2	72.7%	1	95.2%	1
2 新聞・雑誌の記事	40.3%	2	16.3%	5	33.3%	3	52.8%	1	36.4%	3	76.2%	2
3 企業による発信	27.4%	3	16.3%	5	25.0%	4	34.0%	3	27.3%	4	28.6%	4
4 国や県・市町村による広報	20.8%	5	4.1%	11	8.3%	6	7.5%	6	45.5%	2	61.9%	3
5 仕事上の情報・資料等	24.9%	4	12.2%	7	41.7%	2	34.0%	3	12.1%	5	-	-
6 書籍	11.9%	6	20.4%	3	25.0%	4	7.5%	6	6.1%	7	9.5%	7
7 有識者等のSNS等による発信	11.8%	7	18.4%	4	8.3%	6	3.8%	8	6.1%	7	4.8%	8
8 家族・知人・友人の話	9.4%	9	8.2%	8	8.3%	6	11.3%	5	9.1%	6	28.6%	4
9 学校・大学の授業・講義等	10.8%	8	26.5%	2	8.3%	6	-	-	-	-	4.8%	8
10 セミナー・講演会・勉強会	5.4%	10	6.1%	10	-	-	3.8%	8	6.1%	7	14.3%	6
11 その他	1.5%	11	8.2%	8	-	-	-	-	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(2) 循環型社会の進め方

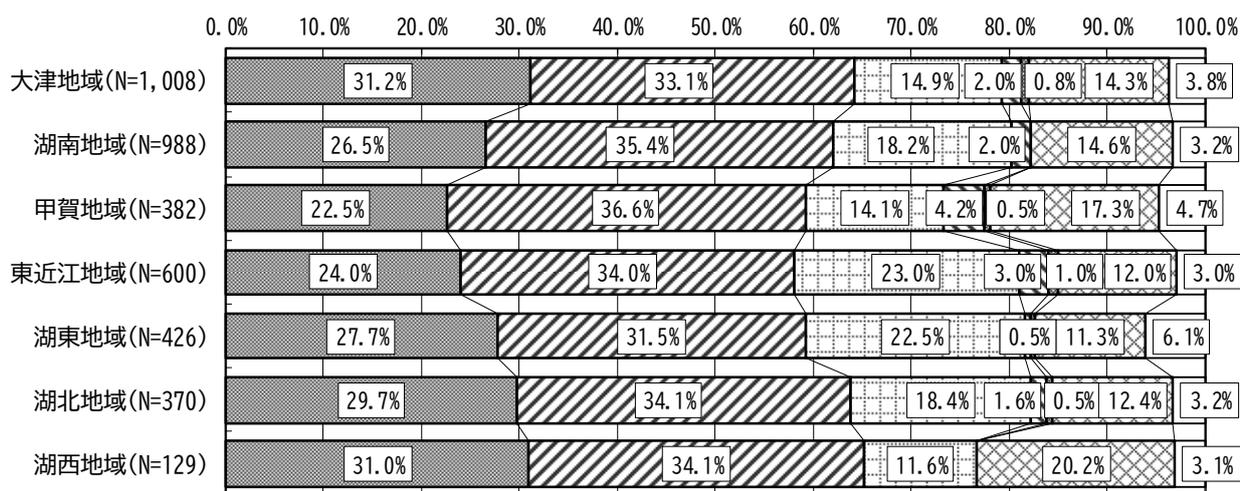
問28 循環型社会を進めていくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。
(○は1つだけ)



- 積極的に進めるべきである
- ▣ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ▤ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

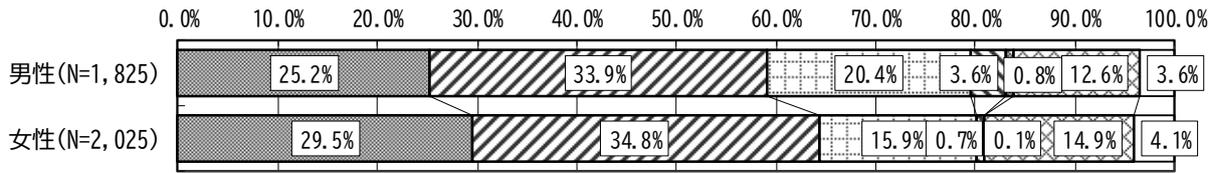
※平成27年度調査とは選択肢の文言が一部異なる。

【地域別】



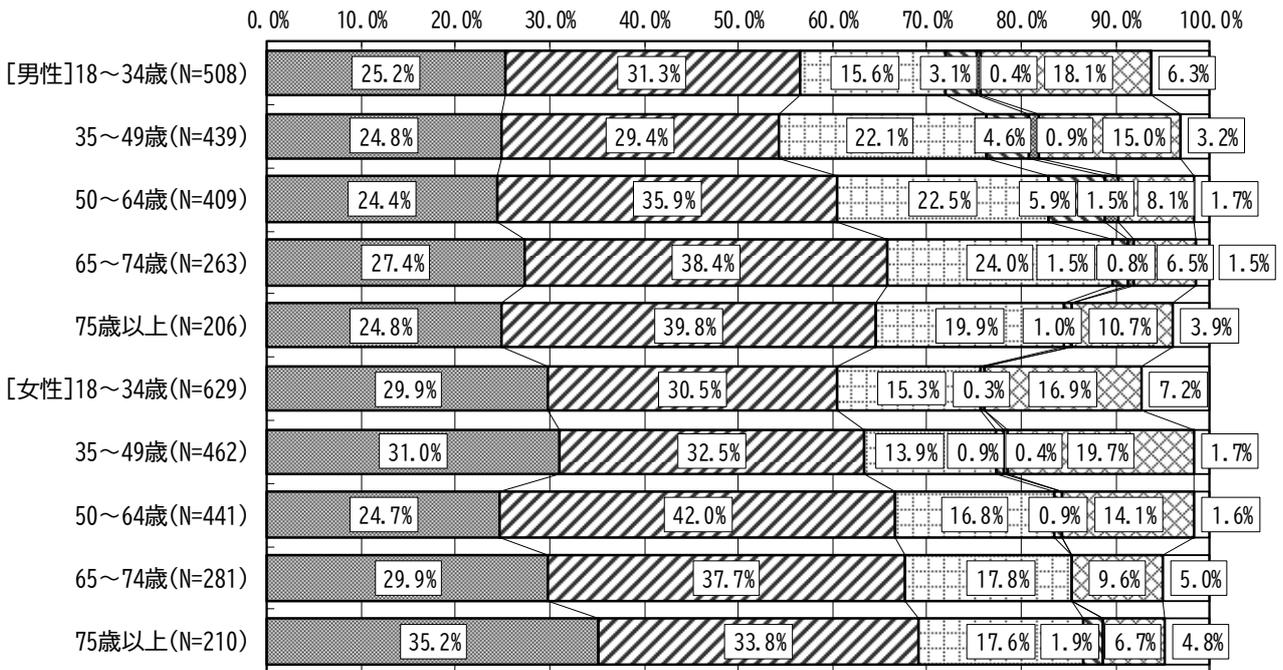
- 積極的に進めるべきである
- ▣ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ▤ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

【性別】



- 積極的に進めるべきである
- 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

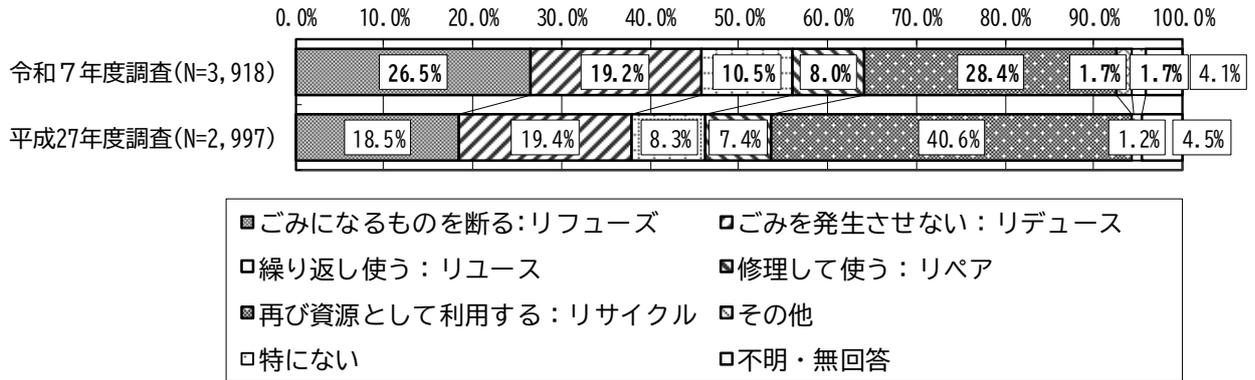
【性・年代別】



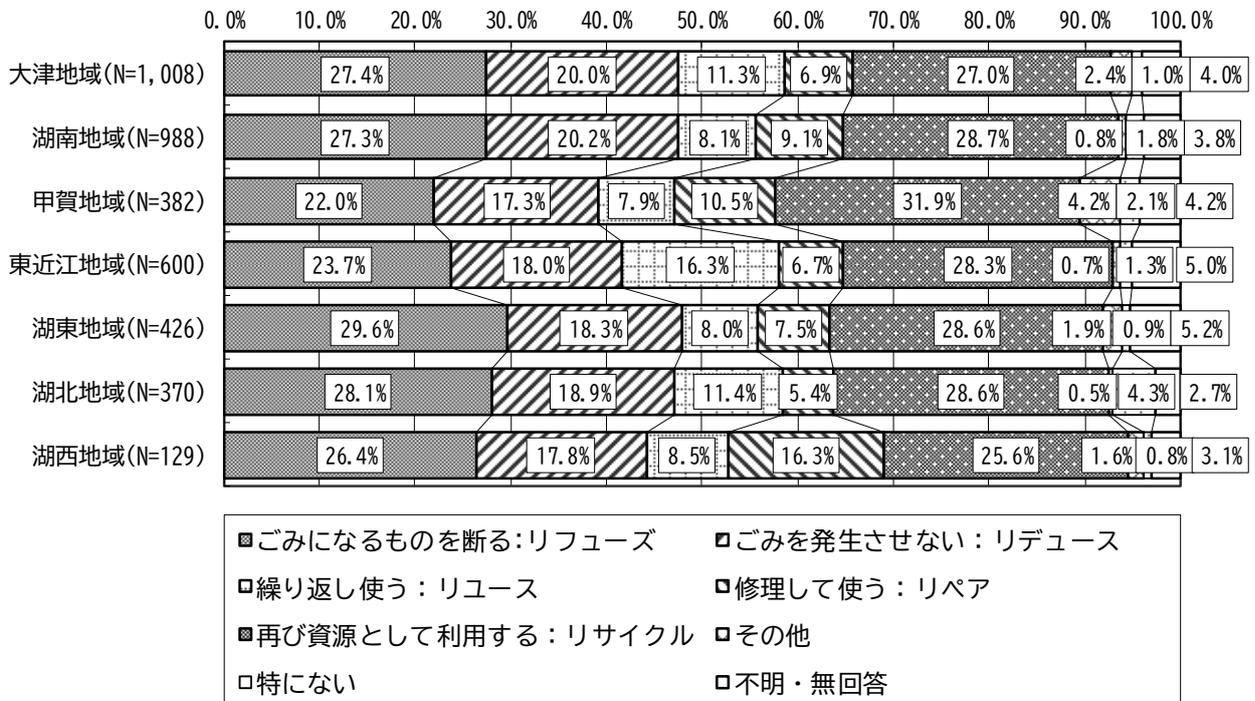
- 積極的に進めるべきである
- 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

(3) ごみを少なくするために最も大切だと思うこと

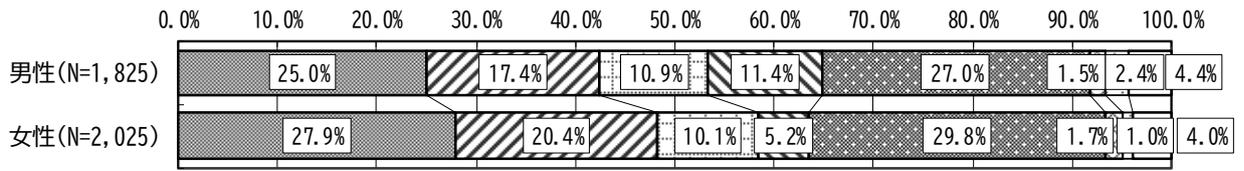
問29 あなたがごみを少なくするために最も大切だと思うことは何ですか。(○は1つだけ)



【地域別】

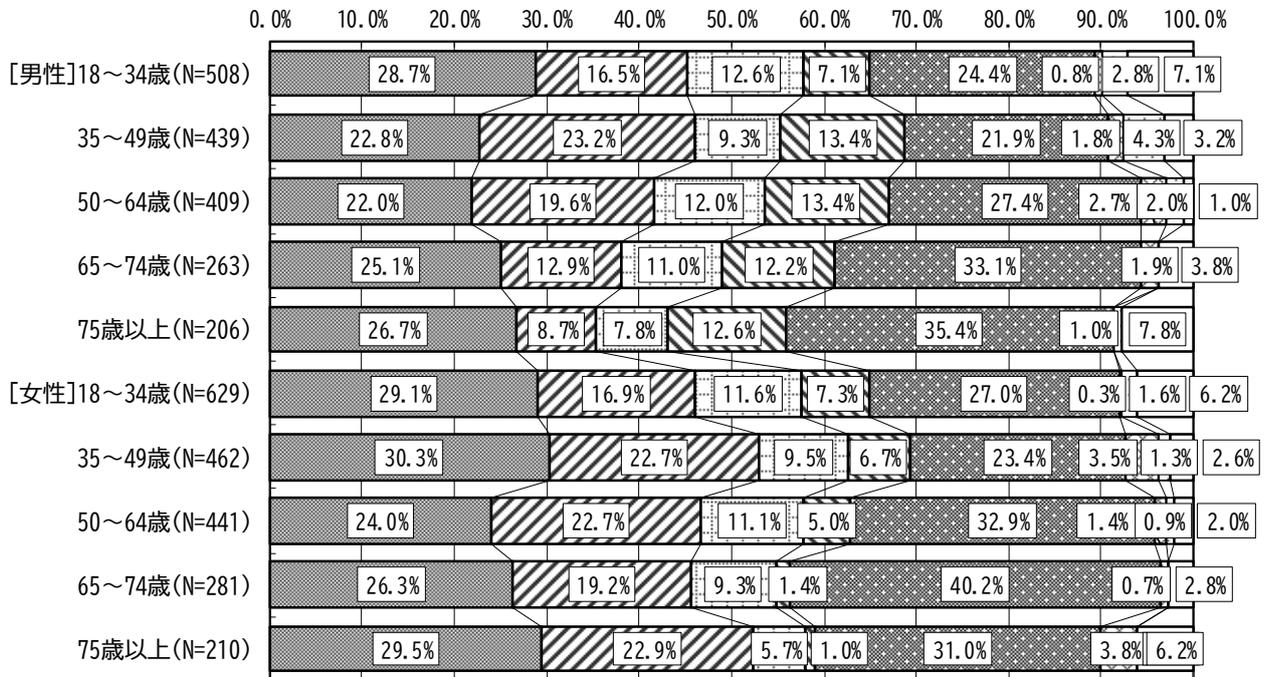


【性別】



- ごみになるものを断る：リフューズ
- ごみを発生させない：リデュース
- 繰り返し使う：リユース
- 修理して使う：リペア
- 再び資源として利用する：リサイクル
- その他
- 特になし
- 不明・無回答

【性・年代別】

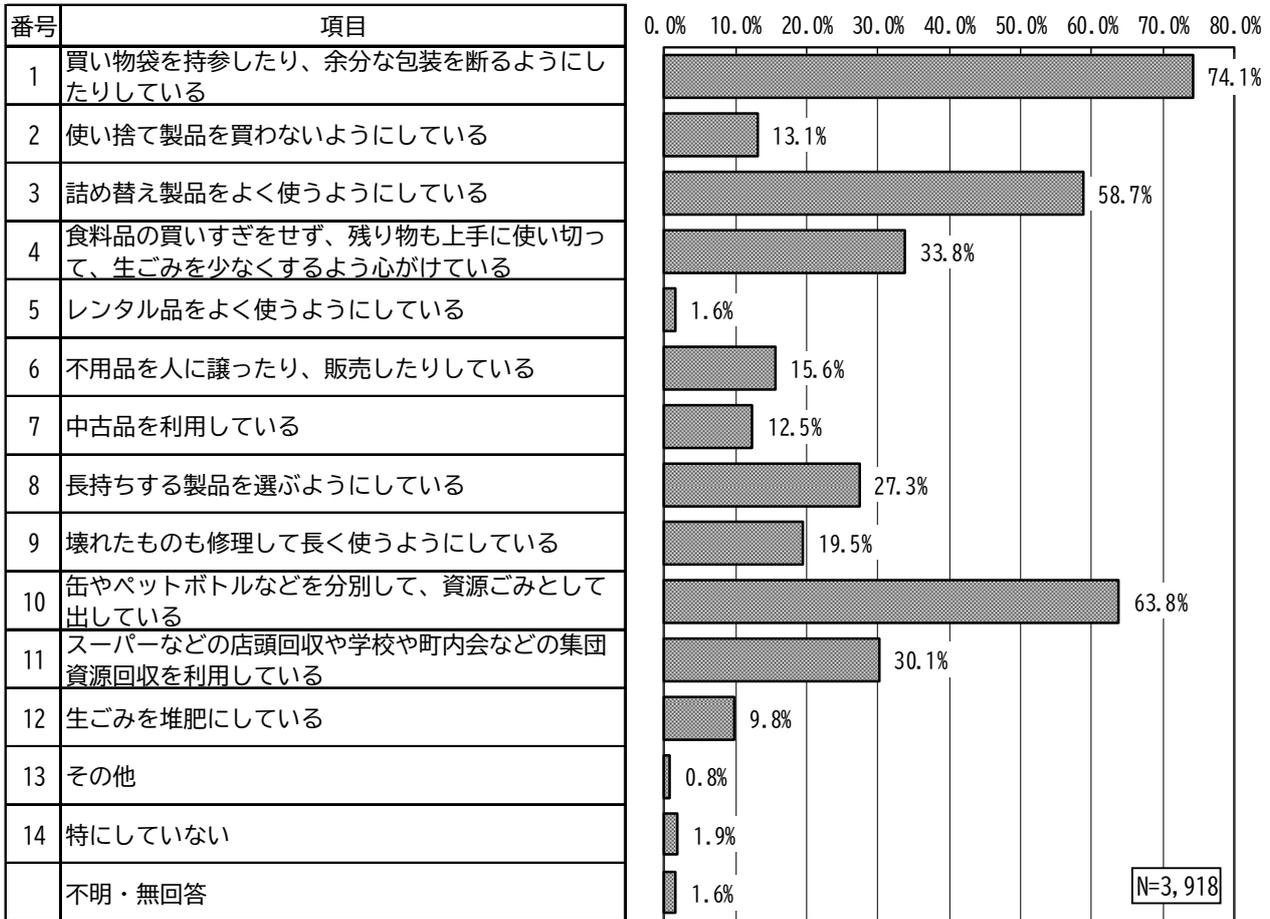


- ごみになるものを断る：リフューズ
- ごみを発生させない：リデュース
- 繰り返し使う：リユース
- 修理して使う：リペア
- 再び資源として利用する：リサイクル
- その他
- 特になし
- 不明・無回答

(4) 日頃ごみを少なくするために心がけていること

問30 あなたが日頃の暮らしの中で、ごみを少なくするために心がけていることは何ですか。
 あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

[複数回答]



日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]		今回調査		平成27年度調査		平成19年度調査	
		N=3,918		N=2,997		N=3,395	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようしたりしている	74.1%	1	84.9%	1	61.1%	2
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	12.2%	8	19.1%	7
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	68.3%	2	66.3%	1
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	31.1%	5	33.0%	3
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.7%	10	14.7%	8
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	7.9%	9	10.9%	9
7	中古品を利用している	12.5%	10	-	-	-	-
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.5%	6	28.4%	4
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	32.8%	4	27.7%	5
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	-	-	-	-
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	53.4%	3	-	-
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	16.4%	7	19.4%	6
13	その他	0.8%	14	1.3%	11	2.0%	10
14	特にしていない	1.9%	12	1.2%	12	1.9%	11

※平成27年度、平成19年度調査とは選択肢の文言が一部異なる。

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]	今回調査	地域別															
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
		N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	72.0%	1	78.5%	1	67.0%	1	75.0%	1	77.0%	1	69.7%	1	73.6%	1	
2 使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	13.5%	9	13.4%	10	10.5%	10	13.7%	10	11.3%	9	13.5%	10	17.8%	8	
3 詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	55.4%	3	59.1%	3	56.5%	3	62.7%	2	62.4%	3	56.8%	3	62.8%	2	
4 食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	34.3%	4	35.6%	4	33.5%	4	33.7%	4	31.0%	5	30.8%	5	35.7%	4	
5 レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.0%	12	1.2%	13	1.0%	14	1.3%	13	0.9%	13	3.2%	13	0.8%	12	
6 不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	17.1%	8	16.8%	8	15.2%	8	15.0%	8	15.5%	7	12.4%	11	10.9%	10	
7 中古品を利用している	12.5%	10	12.1%	10	14.2%	9	8.9%	11	12.7%	11	11.3%	9	15.1%	8	7.8%	11	
8 長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.8%	5	27.9%	6	30.4%	5	25.3%	6	25.8%	6	27.0%	6	26.4%	5	
9 壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	21.4%	7	21.1%	7	16.2%	7	18.3%	7	15.5%	7	20.5%	7	19.4%	7	
10 缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	60.1%	2	65.4%	2	66.5%	2	62.3%	3	65.7%	2	67.0%	2	60.5%	3	
11 スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	25.0%	6	31.4%	5	26.7%	6	31.3%	5	37.6%	4	35.7%	4	24.8%	6	
12 生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	6.7%	11	6.1%	11	13.6%	9	14.7%	9	9.9%	11	15.1%	8	11.6%	9	
13 その他	0.8%	14	0.6%	14	0.8%	14	2.1%	13	1.0%	14	0.5%	14	-	-	-	-	
14 特にしていない	1.9%	12	1.4%	13	1.4%	12	2.6%	12	2.7%	12	1.4%	12	3.8%	12	0.8%	12	

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]	今回調査		性別			
			男性		女性	
	N=3,918		N=1,825		N=2,025	
	%	順位	%	順位	%	順位
1 買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにはしたりしている	74.1%	1	64.7%	1	82.1%	1
2 使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	12.1%	10	13.9%	9
3 詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	49.4%	3	67.0%	3
4 食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	30.0%	4	37.5%	4
5 レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	1.9%	13	1.2%	12
6 不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	13.4%	8	17.7%	7
7 中古品を利用している	12.5%	10	12.9%	9	11.9%	10
8 長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	29.5%	5	24.8%	6
9 壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	21.9%	7	17.5%	8
10 缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	57.8%	2	69.5%	2
11 スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	24.0%	6	35.8%	5
12 生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	9.4%	11	10.1%	11
13 その他	0.8%	14	1.0%	14	0.6%	14
14 特にしていない	1.9%	12	2.7%	12	1.1%	13

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】
（男性）

日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]	性・年代別-男性											
	今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
	N=3,918		N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようしたりしている	74.1%	1	60.4%	1	60.8%	1	64.8%	2	68.1%	2	78.6%	2
2 使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	11.2%	10	11.6%	10	12.2%	8	13.3%	11	13.6%	9
3 詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	41.7%	2	49.2%	3	52.8%	3	57.0%	3	52.4%	3
4 食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	22.6%	5	24.4%	5	34.7%	4	35.0%	4	44.2%	4
5 レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.0%	13	2.5%	13	2.0%	13	1.5%	12	1.0%	12
6 不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	15.2%	6	17.3%	8	9.5%	9	15.6%	9	5.8%	11
7 中古品を利用している	12.5%	10	14.0%	7	16.2%	9	9.0%	10	15.6%	9	7.8%	10
8 長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.6%	4	35.5%	4	30.1%	5	28.5%	7	21.8%	7
9 壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	13.8%	8	18.9%	7	25.7%	6	32.3%	5	27.7%	6
10 缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	40.0%	3	49.4%	2	65.0%	1	74.9%	1	83.0%	1
11 スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	13.0%	9	22.8%	6	24.7%	7	31.2%	6	43.2%	5
12 生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	3.3%	12	3.9%	11	8.6%	11	22.1%	8	21.8%	7
13 その他	0.8%	14	0.4%	14	0.9%	14	1.5%	14	1.5%	12	1.0%	12
14 特にしていない	1.9%	12	3.5%	11	3.6%	12	3.9%	12	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(女性)

	今回調査	性・年代別－女性											
		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようしたりしている	74.1%	1	67.1%	1	86.4%	1	91.4%	1	90.4%	1	87.1%	1
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	6.5%	10	11.3%	10	19.5%	7	18.1%	7	24.8%	8
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	58.2%	2	69.5%	2	78.5%	3	70.1%	3	59.5%	3
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	20.8%	5	35.9%	4	44.7%	5	52.3%	5	56.2%	4
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	1.3%	13	1.3%	12	1.4%	12	-	-	1.9%	13
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	18.1%	6	26.8%	6	18.6%	8	7.5%	10	8.6%	10
7	中古品を利用している	12.5%	10	14.3%	8	13.4%	9	12.2%	10	7.1%	11	6.7%	11
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	26.2%	4	25.3%	7	23.4%	6	23.1%	6	25.2%	7
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	11.3%	9	19.0%	8	18.1%	9	18.1%	7	31.0%	6
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	48.0%	3	68.6%	3	82.5%	2	87.5%	2	84.3%	2
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	15.1%	7	35.3%	5	46.7%	4	56.2%	4	48.6%	5
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	5.7%	11	5.0%	11	11.8%	11	17.4%	9	21.4%	9
13	その他	0.8%	14	0.3%	14	-	-	0.9%	13	-	-	2.9%	12
14	特にしていない	1.9%	12	2.1%	12	1.3%	12	0.5%	14	-	-	1.0%	14

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

5 県政に関する意見（問31、報告書p.147～157）

【結果概要】

①担当課

知事公室 広報課

②調査目的

選択式質問においては、あらかじめ想定された選択肢に沿った回答が求められるため、県民意見の全体像を把握するのは困難である。このようなことから、広く県政に関する意見を聴取するために、自由記述による質問を実施し、テキストマイニング（自然言語処理）により、全体意見の要約と可視化、回答者属性による傾向の把握などを行う。

③調査結果の分析・考察

- 県政に関する意見として得られた自由記述回答は、テキストマイニングにより集計および可視化分析を行う。テキストマイニングは、文章をまずキーワードに分割し（形態素解析）、分割したキーワードの出現頻度およびキーワード間の関係性を集計し、各種統計手法により可視化、分析することを基本とする。本調査では、回答者全体の話題の要約および可視化のために共起ネットワークグラフを用い、性別や年代、居住地などの回答者属性別の傾向の分析に対応分析を用いる。
- 共起ネットワークグラフは、一つの文章内で同時に出現（共起）するキーワード間に何らかの関連性があると仮定して集計し、出現頻度が上位のキーワード（点）と関連性（線）から成るネットワークグラフとして可視化したものである。共起ネットワークグラフは、数理的な手法により内部の密接につながる密度の高いキーワード構造を特定することが可能であり、これら内部のサブ構造は特定の話題を要約したものに対応すると考えることができる。また、共起ネットワークグラフで特定可能な話題は、出現頻度が上位のキーワードから構成されている主要な話題が中心であり、比較的出現頻度が低いキーワードから構成されている話題は特定が困難な点については注意が必要である。
- 対応分析は、回答者属性別（性別、年代、職業など）に、出現キーワードの特徴を2次元空間に表示したものであり、属性とキーワードが近い位置にプロットされるものは、その属性に特徴的に出現するキーワードであると考えられる。また、対応分析では、基本的には横軸（第1軸）と縦軸（第2軸）の2次元空間上に関係性をプロットするが、全体の位置関係の特徴（慣性）がどの程度説明されているかは、成分（%）によって表されている。この成分（%）が低いと、得られた2次元空間上のグラフでは、特徴が説明しきれていない可能性が高く、表示されている位置関係が偶発的に生じている可能性が高い点については注意が必要である。
- 共起ネットワークグラフによる可視化の結果、主要な話題を5つ特定することができた。その中で特定された話題のサブ構造を構成するキーワード数やその出現頻度を表す円の大きさより、「自然環境の豊かさや住みやすさなどの生活に関する話題」および「琵琶湖の魅力発信による観光客へのアピールに関する話題」、「電車やバス交通の不便さや商業施設などへのアクセスに関する話題」、「公共交通機関や医療機関などの充実による高齢化社会対策に関する話題」、「道路渋滞や自転車道整備などの道路交通に関する話題」についてが、県民が比較的高い関心を持つ県政話題であると考えられる。また、サブ構造を構成しているキーワード間の関係構造より、最も大きな話題を構成していたのは「自然環境の豊かさや住みやすさなどの生活に関する話題であり、滋賀県の琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や住みやすい環境について大きな関心事であると考えられる。

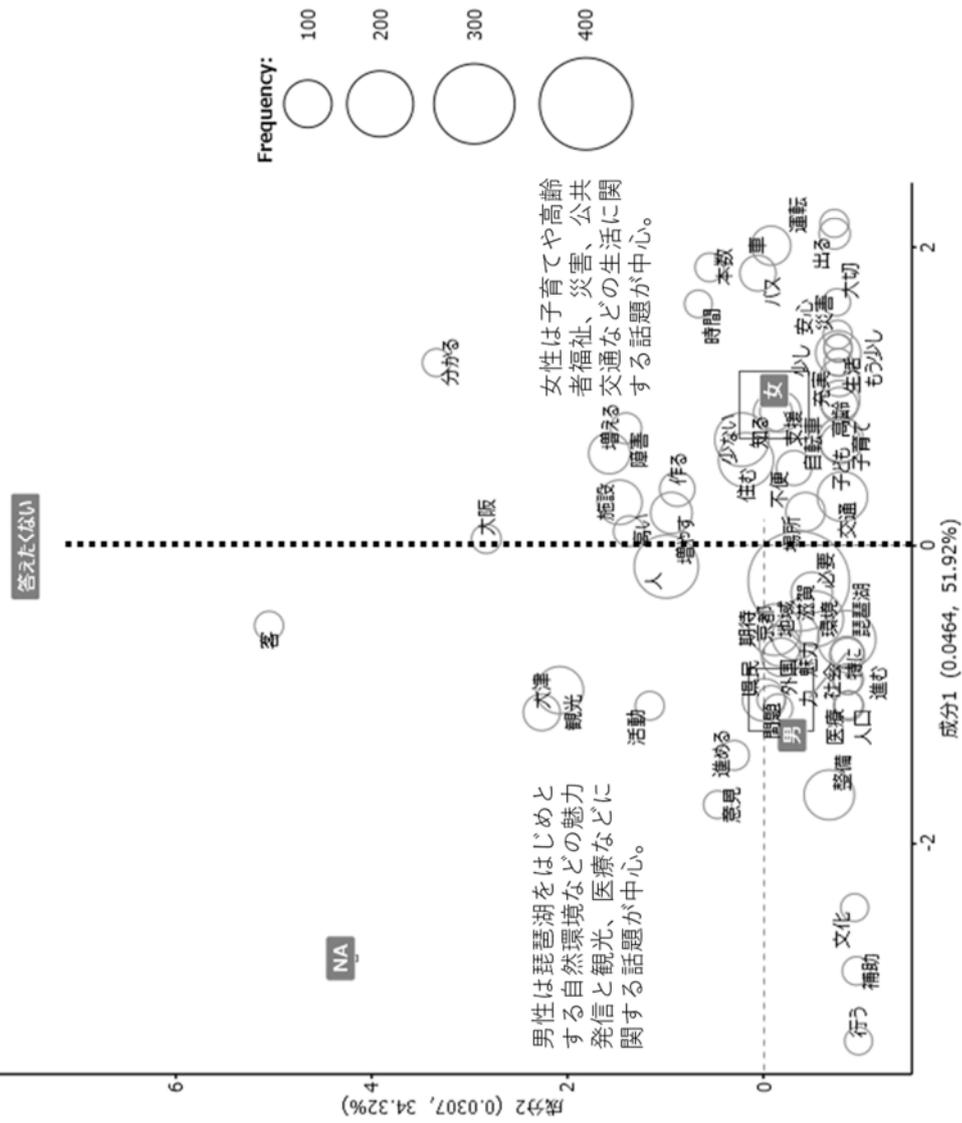
- 対応分析の結果、問1の性別では、「女性」は子育てや高齢者福祉、災害、公共交通などの生活に関する話題が特徴的で、「男性」は琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境などの魅力発信と観光対策、医療政策などに関する話題が特徴的であり、ジェンダーバランスの偏りが見られる。
- 問2の年代では、「18歳-19歳」のグループから「75歳以上」グループが年代順に隣接しており、ライフステージの違いによる問題関心の移行を表れていると考えられる。「18-19歳」グループは、電車の本数を中心とした公共交通機関についてや、県外との関係性に関する話題が特徴的であった。「20-34歳」グループは、大学などの学校生活や滋賀の仕事に関する話題などが特徴的であった。「35-49歳」グループは、子育て環境についてや子供たちの学校教育支援などに関する話題が特徴的であった。「50-64歳」グループは、県内の企業支援や高齢化社会への対応などに関する話題が特徴的であった。「65-74歳」、「75歳以上」グループは、琵琶湖の環境保全や人口減少対策、道路渋滞などへの対応としての道路整備などに関する話題が特徴的であった。
- 問3の地域別は、「大津地域」と「甲賀地域」、「湖南地域」、「東近江地域」、「湖東地域」のグループは、原点付近にまとまって分布し、第2軸上に「湖西地域」と「湖北地域」がそれぞれ両端に分布しており、地域の傾向を示していると考えられる。「大津地域」と「甲賀地域」、「湖南地域」、「東近江地域」、「湖東地域」のグループは、琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境保全や県外などへの魅力発信、公共交通機関の充実などに関する話題が特徴的であった。「湖西地域」は、道路交通の不便さに関する話題が特徴的で、湖北地域は、医療や生活支援、外国人感観光客などに関する話題が特徴的であった。
- 問4の職業別は、「常勤」と「自営業・自由業」、「その他」のグループは、関心が比較的共通しており、子育て環境や観光などに関する話題が特徴的であった。「学生」のグループは、通学などに関する電車の本数や、滋賀が持っている魅力についての情報発信に関する話題が特徴的であった。「パート等」のグループは、公共交通の中でも特にバス交通の不便さや子供たちの学校教育に関する話題が特徴的であった。「家事専業」のグループは、滋賀県の災害の少なさや自転車交通の整備やマナーに関する話題が特徴的であった。
- 問5の居住履歴では、各グループがそれぞれ独立して位置しており、居住歴の違いによる他地域との生活経験の比較により、関心となる話題が異なると考えられる。「生まれてからずっと滋賀県に住んでいる」グループは、観光や文化、外国人観光客対応に関する話題が特徴的であった。「滋賀県で生まれて県外に転出後、再び転入した」グループは、子育て環境の良さや学校教育の充実化への要望、自転車などの道路交通整備に関する話題が特徴的であった。「県外で生まれて滋賀県に転入した」グループは、琵琶湖をはじめとする自然環境の豊かさや災害の少なさに関する話題が特徴的であった。
- 問6の今後の滋賀への居住意向では、各グループが独立して位置しており、居住意向の違いで関心となる話題が異なると考えられる。「滋賀に住み続けたいと思う」グループは、琵琶湖を始めとする自然環境の豊かさや災害が少ないなど、住環境の良さに関するポジティブな話題が特徴的であった。「どちらとも言えない」グループは、電車など公共交通の充実化や道路渋滞対策、県政の不透明さなどに関する比較的ネガティブな話題が特徴的であった。「住み続けたいとは思わない」グループは、近隣の大阪など他府県との比較において、学校教育などの充実化や企業立地などに関する話題が特徴的であった。
- 問7の滋賀に誇りを持っているかでは、「持っている」のグループは、琵琶湖をはじめとする自然環境の豊かさに関する話題が特徴的であった。「どちらかというを持っている」と「あまり持っていない」のグループは関心が比較的共通しており、公共交通や教育施設の充実化に関する話題が特徴的であった。
- 問8の県政に関心をもっているかでは、「関心がある」グループは、教育および人口対策に

関する話題が特徴的であった。「まあまあ関心がある」グループは、琵琶湖や観光対策などに関する話題が特徴的であった。「あまり関心がない」グループは、電車の本数の少なさや若者対策や県内施設の充実化、仕事に関する話題が特徴的であった。

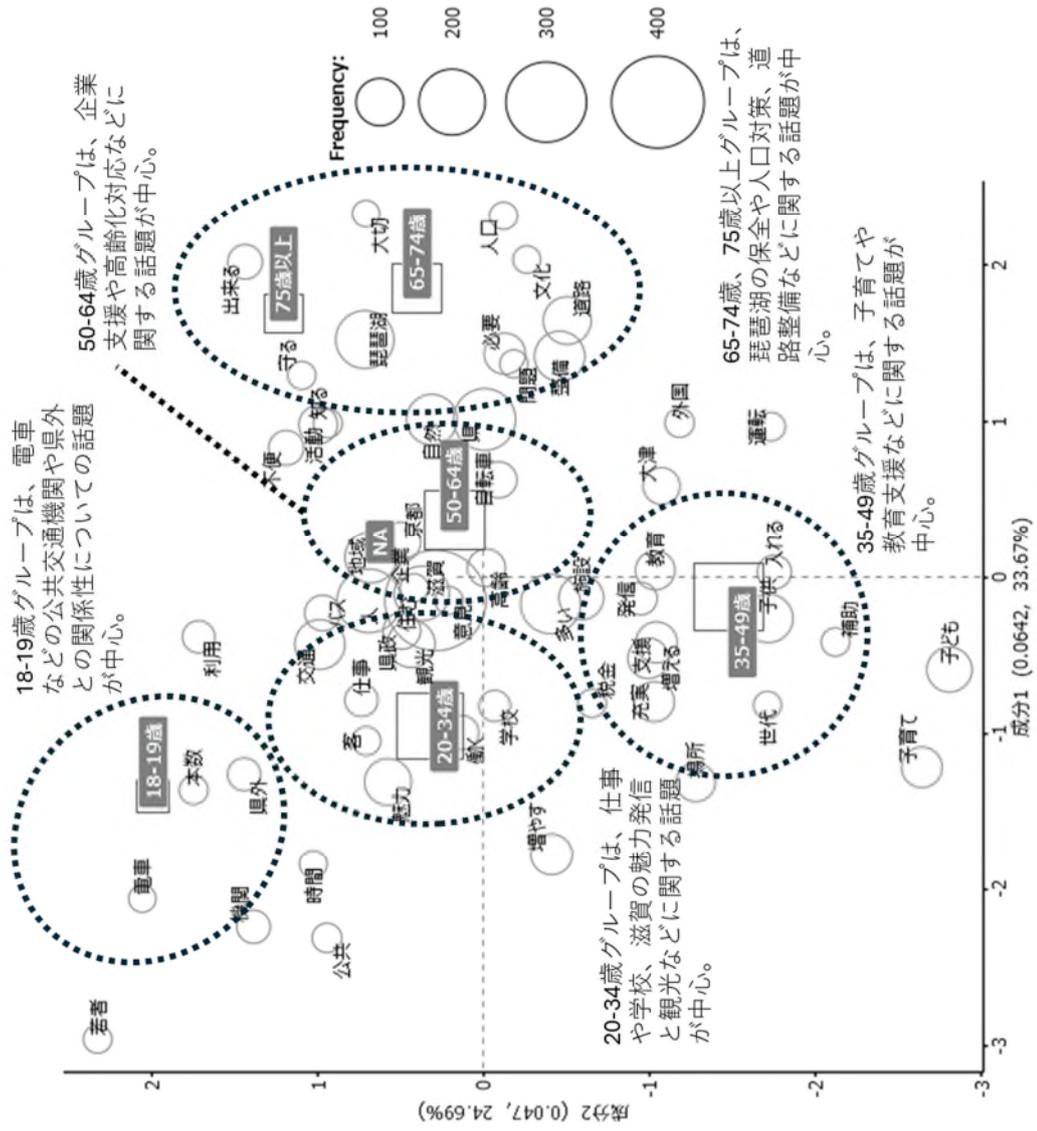
④今後の施策への反映

可視化分析の結果を関係所属と共有し、今後の政策形成に参照・活用する。

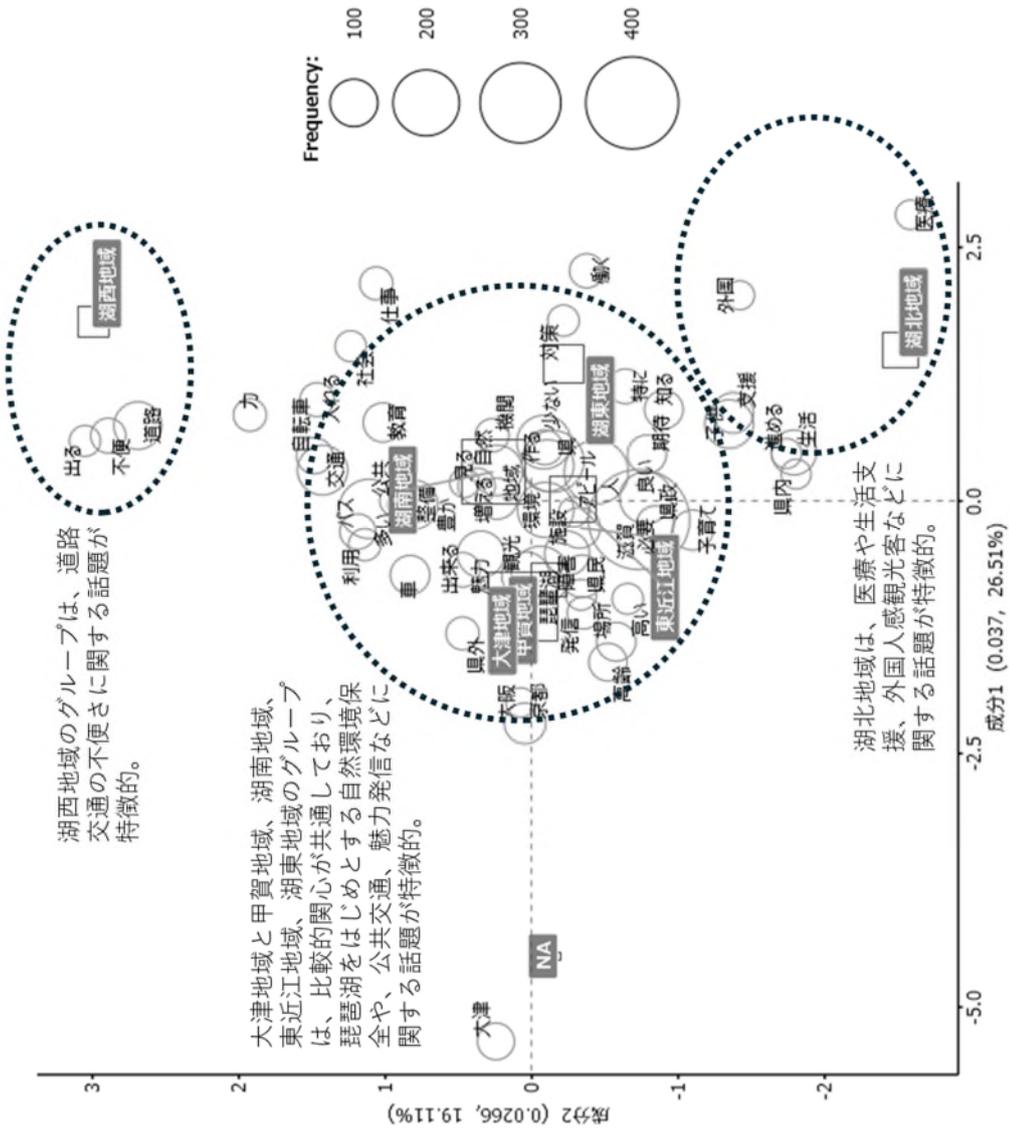
問1 「性別」と問31 「県政に関しての意見」対応分析による特徴の把握



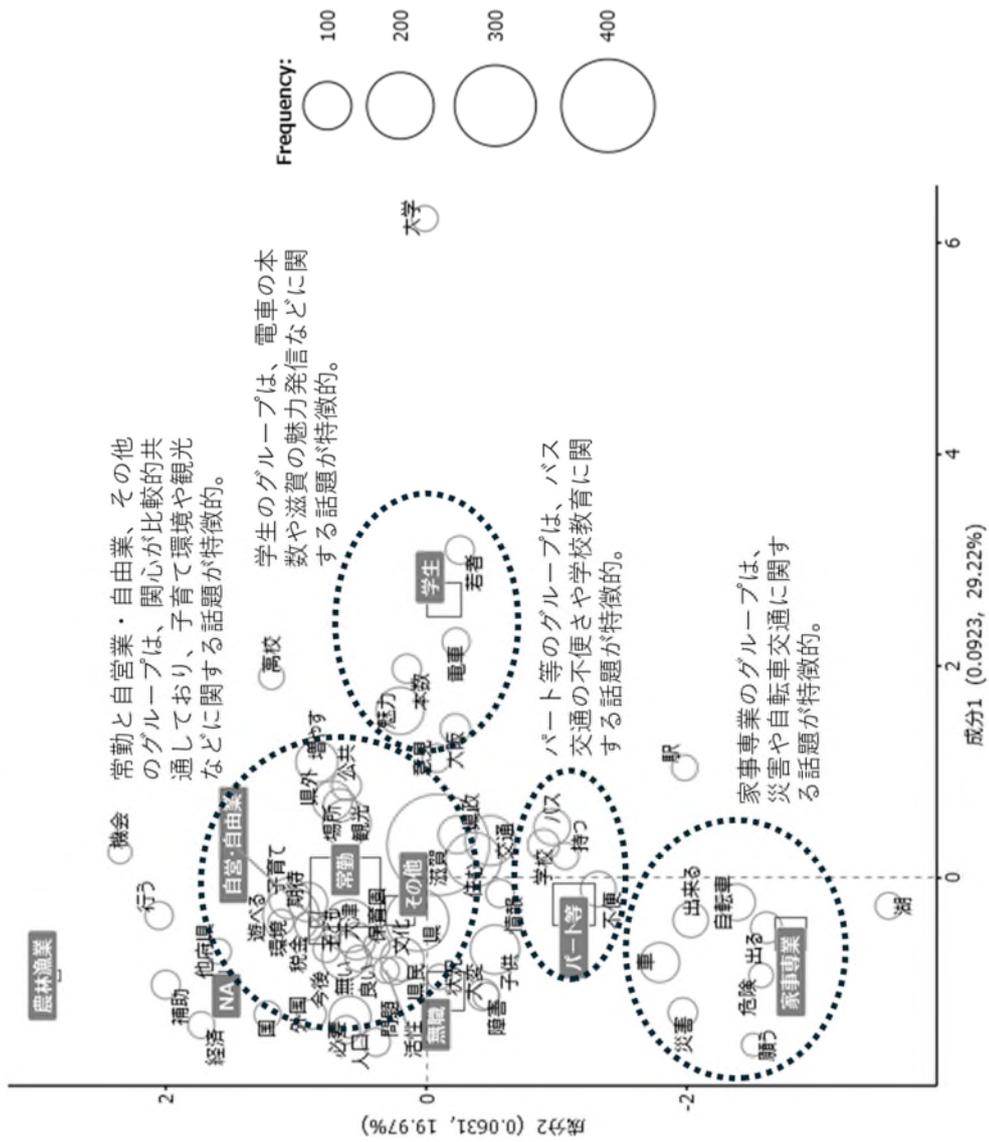
問2「年齢」と問31「県政に関しての意見」対応分析による特徴の把握



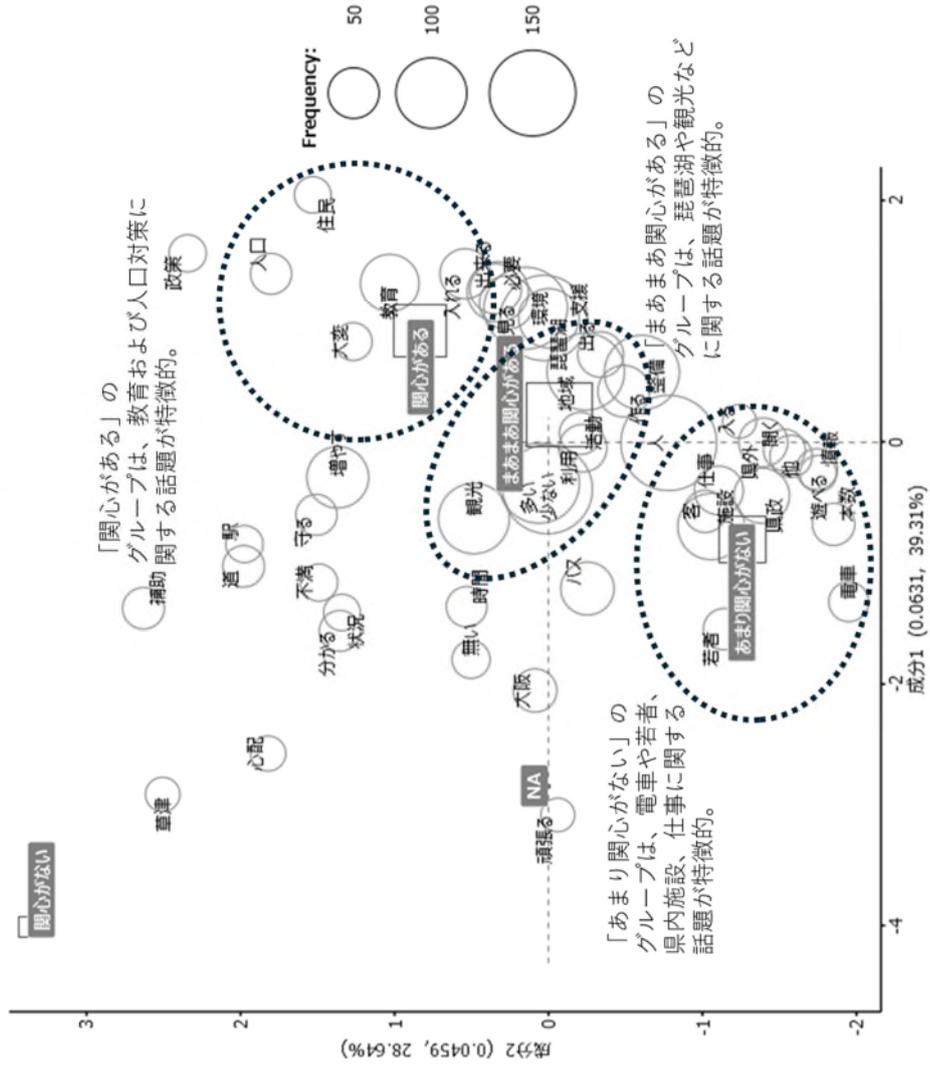
問3「居住地域」と問31「県政に関する意見」対応分析による特徴の把握



問4「職業」と問31「県政に関する意見」対応分析による特徴の把握



問8 「県政への関心」と問31 「県政に関しての意見」対応分析による特徴の把握



第3章 使用した調査票と単純集計結果



第 58 回滋賀県政世論調査

<ご回答にあたってのお願い>

- **令和7年7月1日(火)**までにご回答をお願いします。
- この調査は個人を対象にしていますので、お届けした方(封筒に書かれているあて名の方)のご意見をご回答ください。(ご本人によるご回答が困難な場合には、ご家族等の方がご本人から聞き取って代筆、もしくは入力をお願いします。)
- この調査は無記名でお願いしています。回答された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。安心してご回答ください。
- 一部の回答でも結構です。皆さまのご意見を少しでもお聴かせください。

どちらかを選び
ご回答ください。

インターネットでお答えいただく方

- ・同封の『操作案内』をお読みください。

調査票番号

インターネット回答「しがネット受付サービス」は
こちらからご利用ください。

URL

調査票の郵送によりお答えいただく方

次のページへお進みください。

- 回答は問1から順に、質問ごとに用意した答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへご投函ください。(郵送料は不要です。)

※お名前のご記入は不要です。

滋賀県政世論調査に関する問い合わせ先

滋賀県 知事公室 広報課 県民の声係

電話 077-528-3046 (直通) ファックス 077-528-4804



県政世論調査結果の活用事例について

過去に県民の皆様にご回答いただいた県政世論調査の結果は、様々な計画等の策定に活用されていますので、ご紹介します。(一部抜粋)

<第 56 回調査(令和 5 年度)>

子どもの豊かな心を育む取組(読書支援)について

テーマ「子どもの豊かな心を育む取組(読書支援)」について、滋賀県では、すべての子どもが身近な学校や家庭・地域の人々の関わりによって本に親しみ、より豊かな人生を送ることのできる滋賀を目指して取組を進めています。

世論調査の結果からは、楽しいと感じた読書体験の内容や、体験につなげるために取り組むべき事業、読書環境整備に関するニーズなどについて把握することができました。

これらを踏まえ、県では、令和 6 年 3 月に「第 5 次滋賀県子ども読書活動推進計画 ~滋賀まるごと『こども としょかん』を目指して~」を策定しました。令和 6 年度には県立図書館内に「こども としょかん」サポートセンターを開設し、学校図書館の充実や子どもの読書環境の整備に取り組んでいます。



- 「滋賀県子ども読書活動推進計画」の詳細については、滋賀県ホームページからご確認いただけます。『滋賀県子ども読書活動推進計画』で検索、もしくは二次元コードからご覧ください。

滋賀県子ども読書活動推進計画

検索



- 過去の滋賀県政世論調査の結果は滋賀県ホームページからご確認いただけます。『滋賀県世論調査』で検索、もしくは二次元コードからご覧ください。

滋賀県世論調査

検索



<調査票> ※次の問1から調査にご協力をお願いします。

■ おたずねした結果を統計的に分析するため、あなたご自身のことについて教えてください。

問1 性別を教えてください。(〇は1つだけ)

1 男 (46.6%)	2 女 (51.7%)	3 答えたくない (1.4%)
不明・無回答 (0.4%)		

問2 満年齢でいくつですか。(〇は1つだけ)

1 18～19歳 (7.8%)	2 20～34歳 (21.7%)	3 35～49歳 (23.6%)
4 50～64歳 (22.0%)	5 65～74歳 (13.9%)	6 75歳以上 (10.7%)
不明・無回答 (0.4%)		

問3 お住まいの地域はどちらですか。(〇は1つだけ)

1 大津地域 (大津市) (25.7%)	2 湖南地域 (草津市、守山市、栗東市、野洲市) (25.2%)
3 甲賀地域 (甲賀市、湖南市) (9.7%)	4 東近江地域 (近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町) (15.3%)
5 湖東地域 (彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町) (10.9%)	6 湖北地域 (長浜市、米原市) (9.4%)
7 湖西地域 (高島市) (3.3%)	
不明・無回答 (0.4%)	

問4 ご職業は何ですか。(〇は1つだけ)

1 農林漁業 (1.1%)	2 自営業・自由業 (7.8%)	3 常勤 (34.2%)
4 パート・アルバイト・派遣 (17.1%)	5 その他の職業 (6.7%)	6 学生 (10.6%)
7 家事専業 (7.2%)	8 無職 (13.9%)	
不明・無回答 (1.3%)		

付問1 問4で「1～6」のいずれかを回答された方におたずねします。
主な勤務地(通学地)はどちらですか。(〇は1つだけ)

1 自宅 (14.3%)	2 今住んでいる市町 (35.1%)
3 今住んでいる市町以外の県内の市町 (30.8%)	4 県外 (19.4%)
不明・無回答 (0.5%)	

問5 生まれてからずっと滋賀県にお住まいですか。(〇は1つだけ)

1 生まれてからずっと滋賀県に住んでいる (54.7%)
2 滋賀県で生まれて、県外に転出後、再び転入した (14.3%)
3 県外で生まれて滋賀県へ転入した (29.9%)
不明・無回答 (1.0%)

付問1 問5で「2」または「3」と回答された方におたずねします。
滋賀県に転入後、何年ぐらになりますか。(〇は1つだけ)

1 3年未満 (6.5%)	2 3年以上～10年未満 (15.6%)	3 10年以上 (77.5%)
不明・無回答 (0.5%)		

1 県政全体についておたずねします。

問6 これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 住みつづけたい (77.0%) | 2 住みつづけたいとは思わない (2.9%) |
| 3 どちらともいえない (19.4%) | |

不明・無回答 (0.6%)

問7 滋賀県に誇りを持っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 持っている (33.9%) | 2 どちらかというを持っている (44.5%) |
| 3 あまり持っていない (16.6%) | 4 持っていない (4.1%) |

不明・無回答 (0.9%)

問8 県政に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 関心がある (18.9%) | 2 まあまあ関心がある (43.7%) |
| 3 あまり関心がない (30.4%) | 4 関心がない (6.1%) |

不明・無回答 (1.0%)

付問1 問8で「1 関心がある」または「2 まあまあ関心がある」と回答された方におたずねします。その理由について、次の中から選択してください。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------------------|---------|
| 1 県政は、自分の生活に関わりがあると思うから | (75.2%) |
| 2 県の仕事に実際に接する機会があるから | (4.3%) |
| 3 県の取組や仕事について、日頃から注目するようにしているから | (7.2%) |
| 4 新聞やメディア等で県の取組について、よく見聞きするから | (9.6%) |
| 5 県が現在行っていることに不満があるから | (2.4%) |
| 6 その他(具体的に) | (1.1%) |

不明・無回答 (0.2%)

付問2 問8で「3 あまり関心がない」または「4 関心がない」と回答された方におたずねします。その理由について、次の中から選択してください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1 県政は、自分の生活にあまり関係がないと思うから | (10.3%) |
| 2 県の仕事に実際に接する機会がないから | (33.7%) |
| 3 県が実施していることについて知らない(わかりにくい)から | (46.0%) |
| 4 県の仕事を信頼しているから | (4.3%) |
| 5 その他(具体的に) | (5.1%) |

不明・無回答 (0.6%)

問9 滋賀県での暮らしについて、どの程度満足していますか。アからナのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中からあなたの満足度に最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		1 感じる	2 どちらかといえ ば感じる	3 どちらかといえ ば感じない	4 感じない	5 わから ない	
	<記入例> 滋賀県の〇〇が整っていると感じますか。	①	2	3	4	5	分野
ア	県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。	5.3%	31.0%	28.8%	11.8%	21.7%	経済
イ	滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。	7.1%	37.7%	32.0%	14.7%	7.5%	経済
ウ	農林水産業に魅力を感じますか。	9.8%	29.0%	26.1%	18.6%	15.2%	経済
エ	琵琶湖や山といった身近な自然や環境が 守られていると感じますか。	20.2%	48.1%	16.6%	8.0%	6.1%	環境
オ	地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。	5.7%	17.8%	35.6%	22.4%	17.5%	環境
カ	健康的な日常生活を送れていると感じますか。	24.4%	49.2%	14.7%	7.1%	3.6%	人
キ	必要な医療サービスを利用できる環境が 整っていると感じますか。	18.4%	46.8%	18.8%	9.0%	6.2%	人
ク	必要な福祉サービスを利用できる環境が 整っていると感じますか。	9.5%	35.6%	22.3%	9.9%	21.7%	人
ケ	文化芸術活動に取り組むことができる環境が 整っていると感じますか。	6.6%	31.3%	26.0%	11.3%	23.7%	人
コ	スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が 整っていると感じますか。	11.0%	38.7%	23.6%	10.9%	14.7%	人
サ	子どもを育てる環境が整っていると感じますか。	10.0%	39.5%	21.4%	10.7%	17.3%	人
シ	子どもの教育環境が整っていると感じますか。	7.6%	35.7%	25.0%	11.7%	18.7%	人
ス	出産、子育て、介護などとも両立した、 柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。	3.9%	24.3%	29.6%	18.7%	22.2%	人
セ	道路などの社会インフラが整っていると感じますか。	7.9%	38.6%	25.5%	19.0%	7.6%	社会
ソ	鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。	5.0%	22.0%	32.2%	35.5%	4.3%	社会
タ	地域とのつながりが維持されていると感じますか。	6.4%	37.5%	27.8%	13.2%	14.0%	社会
チ	災害に対する備えが進んでいると感じますか。	3.6%	25.7%	35.4%	16.7%	17.4%	社会
ツ	犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると 感じますか。	12.9%	48.4%	21.8%	9.7%	6.4%	社会
テ	農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると 感じますか。	10.7%	43.2%	22.2%	7.8%	15.1%	社会

		1 感じる	2 どちらかと いえば 感じる	3 どちらかと いえば 感じない	4 感じない	5 わから ない	
ト	年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。	5.0%	32.7%	26.4%	11.2%	23.2%	社会
ナ	デジタル化が進んで便利になったと感じますか。	10.3%	34.9%	26.5%	16.5%	9.9%	社会

問10 今、県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。

次の1～21の中から選んでください。(○は5つまで) (【】は分野名)

1	【経済】 中小企業の活性化	(24.2%)	2	【経済】 観光振興	(21.4%)
3	【経済】 農林水産業の振興	(12.7%)	4	【環境】 琵琶湖や山などの環境保全	(28.3%)
5	【環境】 地球規模の気候変動への対応	(9.4%)	6	【人】 健康づくり	(13.8%)
7	【人】 医療サービスの充実	(49.7%)	8	【人】 福祉サービスの充実	(35.2%)
9	【人】 文化芸術に親しむ環境の整備	(8.7%)	10	【人】 スポーツに親しむ環境の整備	(10.8%)
11	【人】 子育て環境の整備	(34.4%)	12	【人】 教育の推進	(19.6%)
13	【人】 柔軟な働き方の推進	(23.4%)	14	【社会】 社会インフラの整備	(24.4%)
15	【社会】 公共交通の活性化	(35.4%)	16	【社会】 地域コミュニティの維持	(8.2%)
17	【社会】 防災・減災対策	(20.7%)	18	【社会】 防犯・交通安全	(30.5%)
19	【社会】 農山漁村の多面的価値の維持	(6.8%)	20	【社会】 共生社会の実現	(5.1%)
21	【社会】 デジタル化の推進	(8.6%)			

不明・無回答 (0.7%)

問11 県は、SDGsの達成に向けて政策を推進しています。

あなたは、SDGsという言葉をご存じですか。(○は1つだけ)

※SDGs(持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



1	よく知っている	(28.4%)	2	少し知っている	(38.6%)
3	聞いたことがある	(21.3%)	4	知らない(この調査で初めて知った)	(9.5%)

不明・無回答 (2.1%)

付問1 問11で「1」または「2」と回答された方におたずねします。

SDGsを意識して、何らかの取組をされていますか。(○は1つだけ)

1	取り組んでいる	(30.8%)
2	取り組みたいことはあるが、できていない	(29.4%)
3	取り組みたいが、何に取り組めばよいかわからない	(33.9%)
4	取り組みたくない	(5.0%)

不明・無回答 (1.0%)

問12 琵琶湖を切り口とした2030年の持続可能社会への目標（ゴール）として、「琵琶湖版のSDGs」である「マザーレイクゴールズ（MLGs）」が、令和3年7月に策定されました。
あなたは、「マザーレイクゴールズ（MLGs）」をご存じですか。（○は1つだけ）



1 よく知っている	(3.1%)	2 少し知っている	(8.0%)
3 聞いたことがある	(15.9%)	4 知らない（この調査で初めて知った）	(70.8%)
不明・無回答 (2.2%)			

問13 社会全体でみて、男女の地位は平等になっていると思われませんか。
あなたの考え方に最も近いものを選んでください。（○は1つだけ）

1 男性が優遇されている	(10.7%)	2 どちらかといえば男性が優遇されている	(47.2%)
3 平等である	(13.8%)	4 どちらかといえば女性が優遇されている	(7.4%)
5 女性が優遇されている	(2.0%)	6 わからない	(16.8%)
不明・無回答 (2.1%)			

問14 既に取り組んでいるCO₂ネットゼロにつながる取組を選んでください。（○はいくつでも）

自然災害や気温の上昇、生態系の変化など、本県においても温室効果ガスの増加による地球温暖化の影響は深刻なものとなっています。そういった影響を防ぐため、滋賀県はCO₂ネットゼロ（温室効果ガス排出量実質ゼロ）につながる取組を推進しています。

1 冷暖房の温度調節など意識的な節電・節水	(58.7%)
2 食品廃棄やプラスチックごみの削減、地元食材や商品の購入（地産地消）	(49.5%)
3 再配達防止（時間指定、置き配、宅配ボックスの利用など）の取組	(46.1%)
4 相乗りやカーシェアリングの利用、自動車移動の抑制（徒歩、自転車、公共交通機関の利用）	(10.9%)
5 次世代自動車等（電気自動車、ハイブリッド自動車など）や燃費の良い自動車、軽自動車への買い替え	(21.2%)
6 住宅の断熱化・省エネ化	(20.7%)
7 太陽光発電設備や太陽熱温水器の設置	(18.0%)
8 省エネ家電、高効率給湯器（エコキュートやエネファームなど）の購入	(32.0%)
9 その他の取組（具体的に ）	(1.5%)
10 いずれの取組も行っていない	(5.8%)
不明・無回答 (1.0%)	

問15 県は、子どもが健やかに成長でき、自身の意見が尊重され、子どもにとって何が最も良いかを考えてもらえる等、子どもの権利が守られる社会を目指して取組を進めています。
あなたは、子どもの権利が守られる社会になっていると思いますか。（○は1つだけ）

1 そう思う	(7.2%)	2 どちらかといえばそう思う	(40.0%)
3 どちらかといえばそう思わない	(18.6%)	4 そう思わない	(6.8%)
5 わからない	(24.5%)		
不明・無回答 (2.8%)			

あなたが感じる「幸せ」についておたずねします。

問16 感じている幸せの度合いについて、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を○で囲んでください。(○は1つだけ)

とても不幸											とても幸せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	
(0.6%)	(0.6%)	(1.1%)	(3.8%)	(5.1%)	(18.4%)	(14.7%)	(21.6%)	(18.9%)	(6.0%)	(7.0%)	

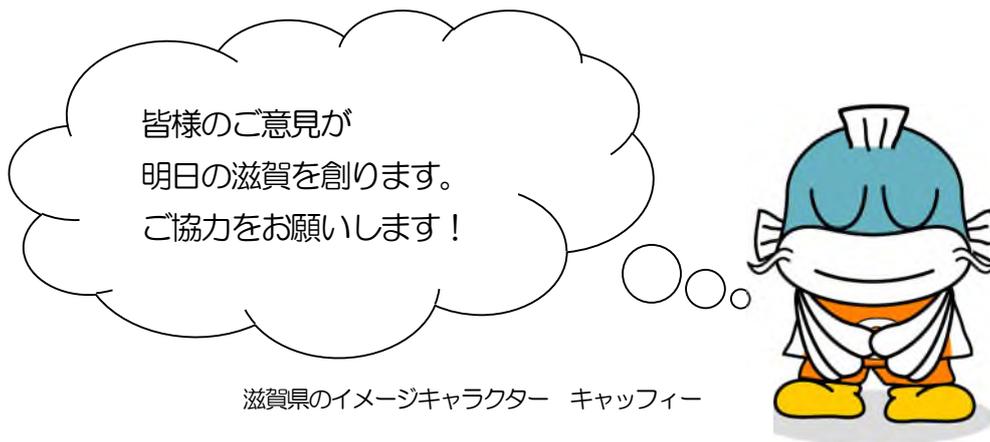
不明・無回答 (2.1%)

付問1 問16で回答いただいたような幸せを感じるにあたり、特に大切だと思う項目は何ですか。

次の1～17の中から選んでください。(○はいくつでも)

1 自分らしい生き方	(56.7%)	2 家計(消費・所得)	(61.0%)
3 身体の健康	(75.7%)	4 こころの健康	(65.8%)
5 子育て(環境・教育)	(27.8%)	6 仕事	(40.6%)
7 豊かな自然環境	(26.8%)		
8 共生社会(一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会)	(20.5%)		
9 スポーツ活動	(11.5%)	10 文化芸術活動	(10.5%)
11 住まい・住環境	(53.5%)	12 治安のよさ	(56.1%)
13 家族とのつながり	(60.3%)	14 地域・友人とのつながり	(42.8%)
15 災害への備え	(22.4%)	16 学び・自己啓発	(21.6%)
17 その他(具体的に)	(1.0%)		

不明・無回答 (0.9%)



2 県の広報・広聴活動についておたずねします。

問17 県では様々な機会を通じて、県民の皆さまのご意見等をお聴きしようと努めています。さらにとどのような場の提供や取組を進めるべきと思いますか。(〇は3つまで)

1 自由記述による意見の募集 (実施しているもの：インターネット・LINE・手紙・FAXでの「知事への手紙」の募集など)	(55.4%)
2 知事や県職員が直接現場を訪問してご意見を伺う機会の提供 (実施しているもの：「こんにちは！三日月です」など)	(24.2%)
3 パブリック・コメント等による意見等の募集 (実施しているもの：条例案や計画案に対する意見募集の制度など)	(19.2%)
4 各種テーマを定めたアンケート調査の実施 (実施しているもの：滋賀県政世論調査・LINEアンケートなど)	(42.7%)
5 審議会や委員会等の委員からの意見聴取	(5.7%)
6 県民相談の実施	(20.5%)
7 その他(具体的に)	(2.7%)

不明・無回答 (4.2%)

問18 県が行う情報発信は、あなたの期待に応えられていますか。(〇は1つだけ)

1 そう思う	(2.6%)	2 どちらかといえばそう思う	(38.0%)
3 どちらかといえばそう思わない	(40.6%)	4 そう思わない	(12.6%)

不明・無回答 (6.3%)

問19 あなたが県に求めている情報は、どのような分野ですか。(〇はいくつでも)

1 防災対策・災害情報	(51.5%)	2 防犯・安心な暮らし	(52.5%)	3 文化・スポーツ	(19.3%)
4 琵琶湖・環境	(26.0%)	5 健康・医療・福祉	(61.7%)	6 子ども・教育	(36.7%)
7 しごと・産業	(26.8%)	8 県内観光・お出かけ情報	(28.7%)	9 交通・道路	(41.3%)
10 その他(具体的に)					(1.7%)

不明・無回答 (0.9%)

問20 県政情報(県の動きや県が行っている施策、事業、お知らせなど)を何から得ることが多いですか。(〇はいくつでも)

1 新聞	(25.7%)	2 テレビ(びわ湖放送)	(43.2%)
3 テレビ(NHK)	(33.0%)		
4 テレビ(「2 びわ湖放送」「3 NHK」を除く)			(8.1%)
5 ラジオ	(5.6%)		
6 県公式ホームページ(県デジタル広報誌「web滋賀プラスワン」を含む)			(9.6%)
7 県各所属のSNS(LINE、X(旧Twitter)、Facebook、Instagram、YouTube等)			(12.8%)
8 県広報誌「滋賀プラスワン」	(25.3%)	9 市・町が発行する広報誌	(36.9%)
10 その他の紙媒体(雑誌、ポスター、チラシ、フリーペーパー等)			(8.7%)
11 ニュースサイトやニュースアプリ、その他のWEB媒体(SmartNews等)			(16.3%)
12 知人・友人の話	(15.1%)	13 その他(具体的に)	(0.8%)
14 県政情報はあまり入ってこない	(15.4%)		

不明・無回答 (0.7%)

問21 次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。ア～タのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

		1 いつも かかさず 読んだり、 見たり、 聴いたり している	2 読んだり、 見たり、 聴いたり している	3 あまり 読んだり、 見たり、 聴いたり しない	4 知って いるが、 読んだり、 見たり、 聴いたり したことが ない	5 知らない
ア	県公式ホームページ	0.9%	11.8%	30.8%	27.1%	25.5%
イ	広報誌「滋賀プラスワン」	6.6%	24.2%	22.3%	14.8%	28.9%
ウ	デジタル広報誌 「web 滋賀プラスワン」  (こちらから確認いただけます)	0.7%	4.6%	17.3%	18.5%	54.0%
エ	テレビ番組「テレビ滋賀プラスワン」 (びわ湖放送「金曜オモロしが」内)	1.6%	14.7%	20.5%	19.2%	40.7%
オ	テレビ番組「しらしがテレビ」 (びわ湖放送 毎日 17:40～17:45)	1.0%	8.8%	15.7%	15.6%	55.0%
カ	テレビ番組「手話タイム・プラスワン」 (びわ湖放送 隔週 金曜日 18:00～18:10)	0.2%	3.2%	12.2%	15.3%	64.8%
キ	県公式LINE「滋賀県」	0.9%	10.2%	14.9%	14.9%	54.9%
ク	県公式X(旧Twitter)「うおーたん」	0.4%	1.7%	9.4%	12.9%	71.2%
ケ	県公式Facebook	0.2%	1.0%	8.0%	12.3%	74.1%
コ	県公式Instagram	0.3%	1.4%	8.9%	13.0%	71.9%
サ	ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」 (FM 滋賀 第2・第4 金曜日 17:20～17:25)	0.3%	1.7%	8.8%	9.5%	75.1%
シ	県議会広報紙「滋賀県議会だより」 (年5回発行・新聞折り込みで配布)	2.4%	16.2%	19.1%	19.1%	39.2%
ス	テレビ番組「県議会レポート」「委員会活動レポート」 (びわ湖放送 年3回)	0.4%	3.4%	13.7%	16.8%	61.2%
セ	テレビ番組「県議会ダイジェスト」 (びわ湖放送 県議会質問日 22:00～22:55 県議会最終日 22:00～22:30)	0.3%	2.7%	13.7%	20.0%	58.9%
ソ	県議会ホームページ	0.3%	2.0%	12.1%	17.5%	63.7%
タ	県議会インターネット中継	0.2%	1.1%	9.4%	16.8%	68.2%

3 障害福祉と共生社会の実現についておたずねします。

問22 あなたは、下にあげる用語について知っていますか。
ア～キのそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中から当てはまるものを選んでください。
(○はそれぞれ1つずつ)

		1 内容も含めて知っている	2 内容は知らないが聞いたことはある	3 知らない(このアンケートで初めて知った)
ア	障害者差別解消法	8.7%	25.9%	61.9%
イ	滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例	4.1%	23.3%	69.1%
ウ	滋賀県手話等による意思疎通等促進条例	2.0%	12.5%	81.7%
エ	合理的配慮	10.4%	18.8%	66.9%
オ	障害の社会モデル	3.7%	16.6%	75.5%
カ	インクルーシブ教育	8.6%	12.7%	74.7%
キ	個別支援計画	5.6%	19.9%	70.5%

問23 障害のある方が地域で暮らすことについて、どのようなことが課題になると考えますか。(○は2つまで)

1 住まいの場の確保	(19.9%)	2 地域住民の理解	(35.4%)
3 困ったときに相談できる機関	(41.0%)	4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護	(33.6%)
5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	(22.7%)	6 年金や手当の充実	(17.9%)
7 体調の管理や病院への通院	(15.7%)	8 施設、交通機関や情報のバリアフリー	(21.2%)
9 災害時の対応	(22.3%)	10 その他(具体的に)	(1.1%)

不明・無回答 (1.2%)

問24 あなたは、障害のある方の権利擁護(差別や虐待の防止など)について、行政はどのようなことに特に力を入れるべきだと考えますか。(○は2つまで)

1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動	(29.9%)
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	(29.2%)
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援	(31.8%)
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	(30.1%)
5 成年後見制度(※)についての相談窓口や啓発活動の充実	(12.8%)
6 障害のある人となない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実	(30.7%)
7 その他(具体的に)	(1.6%)

※成年後見制度

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力に不安がある方に対して、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、法律的に支援する制度です。
家庭裁判所に選任された成年後見人・保佐人等が、本人に代わって財産管理などを行います。

不明・無回答 (2.0%)

問25 東日本大震災や熊本地震、能登半島地震のような災害に備えるため、
障害のある方の防災対策として何が必要だと考えますか。(〇は2つまで)

1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	(18.2%)
2	障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	(49.3%)
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	(35.4%)
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄	(15.6%)
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備	(34.5%)
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	(16.2%)
7	その他(具体的に)	(1.0%)

不明・無回答(1.8%)

問26 国スポ・障スポの開催を契機として、障害のある人もない人も、住み慣れた地域で誰もが暮らしやすい
共生社会の実現に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。(〇は2つまで)

1	地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	(18.1%)
2	障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	(27.1%)
3	ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	(20.9%)
4	障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	(12.2%)
5	障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	(12.4%)
6	障害のある方の働く場の拡充	(22.6%)
7	障害者スポーツ・文化活動の振興	(2.6%)
8	障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	(7.2%)
9	誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	(16.1%)
10	防災対策の充実	(5.9%)
11	障害のある方に対する県民の理解の促進	(10.2%)
12	障害のある方の権利擁護の推進	(1.7%)
13	福祉に関わる人材の養成・確保	(15.8%)
14	その他(具体的に)	(0.5%)

不明・無回答(1.9%)

質問はあと少しです。
引き続きご回答をよろしく
お願いします!



4 循環型社会づくり（※）についておたずねします。

※循環型社会とは、これまでの大量に生産し、消費、廃棄する社会を見直し、ごみの排出を抑え（リデュース）、再使用（リユース）や廃棄物をできるだけ資源として活用（リサイクル）し、最後にどうしても利用できないものは適正に処分する、資源循環の取組を進めることで環境への負荷を少なくしていく社会のことです。

問27 あなたは「サーキュラーエコノミー（※）」について知っていますか。

※サーキュラーエコノミー（循環経済）とは、生産から廃棄までのあらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図り、環境への取組を企業の収益につなげていく経済活動のことです。

1 言葉も意味もよく知っており、人に説明できる	(1.8%)
2 言葉を知っていて、意味もある程度知っている	(11.4%)
3 言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らない	(20.9%)
4 知らない（この調査で初めて知った）	(62.4%)

不明・無回答 (3.5%)

付問1 問27で「1」または「2」と回答された方におたずねします。サーキュラーエコノミー（循環経済）を知るうえで接した媒体をすべて選んでください。（○はいくつでも）

1 テレビ・ラジオなどの番組（ニュース、ドキュメンタリー、インタビュー等）	(51.6%)
2 新聞・雑誌の記事	(40.3%)
3 企業による発信（イベント、製品・サービスの宣伝、ホームページ・SNS等）	(27.4%)
4 国や県・市町村による広報（ポスター・チラシ・ホームページやイベント等）	(20.8%)
5 仕事上の情報・資料等	(24.9%)
6 書籍（新書・学術書・論文等）	(11.9%)
7 有識者等のSNS等による発信（YouTube、メールマガジンやブログ等を含む）	(11.8%)
8 家族・知人・友人の話	(9.4%)
9 学校・大学の授業・講義等	(10.8%)
10 セミナー・講演会・勉強会（所属する学校・職場以外の場でのもの）	(5.4%)
11 その他（具体的に ）	(1.5%)

不明・無回答 (0.4%)

問28 循環型社会を進めていくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（○は1つだけ）

1 積極的に進めるべきである	(27.5%)
2 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい	(34.1%)
3 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない	(18.0%)
4 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない	(2.1%)
5 その他（具体的に ）	(0.5%)
6 わからない	(14.0%)

不明・無回答 (3.8%)

問29 あなたがごみを少なくするために最も大切だと思うことは何ですか。(○は1つだけ)

1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようになる(ごみになるものを断る:リフューズ)	(26.5%)
2	使い捨て製品を使わなかったり、食料品を買いすぎない(ごみを発生させない:リデュース)	(19.2%)
3	繰り返し使える容器を使ったり、ものを人に譲ったり譲られたりして使う(繰り返し使う:リユース)	(10.5%)
4	壊れたものでも修理して長く使う(修理して使う:リペア)	(8.0%)
5	缶やペットボトルなどを分別して資源ごみとして出す(再び資源として利用する:リサイクル)	(28.4%)
6	その他(具体的に)	(1.7%)
7	特になし	(1.7%)

不明・無回答(4.1%)

問30 あなたが日頃の暮らしの中で、ごみを少なくするために心がけていることは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	(74.1%)
2	使い捨て製品を買わないようにしている	(13.1%)
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	(58.7%)
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	(33.8%)
5	レンタル品をよく使うようにしている	(1.6%)
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	(15.6%)
7	中古品を利用している	(12.5%)
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	(27.3%)
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	(19.5%)
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	(63.8%)
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	(30.1%)
12	生ごみを堆肥にしている	(9.8%)
13	その他(具体的に)	(0.8%)
14	特にしていない	(1.9%)

不明・無回答(1.6%)

→この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

→この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

→この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

→この線で三つ折りして
返信用封筒に入れてください

ご協力ありがとうございました。
三つ折りにして、同封の返信用封筒に
入れて、7月1日（火）まで
にご返送ください。



滋賀県の
イメージキャラクター
うおーたん

第58回 滋賀県政世論調査

令和7年（2025年）9月

【発行】滋賀県知事公室広報課

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

電話：077-528-3046

FAX：077-528-4804
